おたっくす

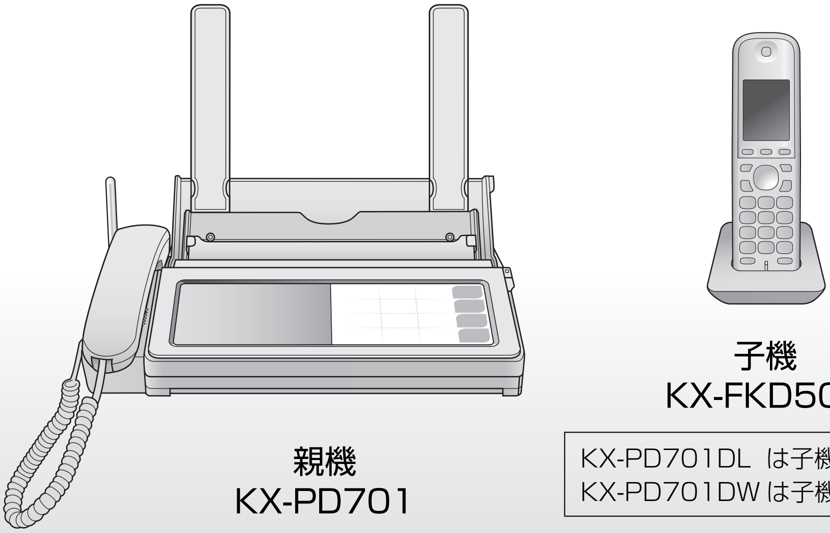
Panasonic

取扱説明書

パーソナルファクス

品番 KX-PD701DL（ケイエックス ピーディー ディーエル）

KX-PD701DW（ケイエックス ピーディー ディーダブリュー）



KX-PD701DL は子機 1 台付き
KX-PD701DW は子機 2 台付き

Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

PC http://club.panasonic.jp/
携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスはWEB 限定のサービスです。

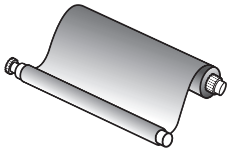
保証書別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（8 ～ 11 ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

確認
準備
電話
電話帳／文字入力
ファクス
コピー
留守番電話
SD メモリーカード
電話サービス
お好み設定
必要なとき
困ったとき

お問い合わせの多い機能を探しやすくしました。

175 ページ **増設子機やインクフィルムなどの別売品は？**



インクフィルム
KX-FAN190/190W
KX-FAN191/191W

52・58 **電話帳**の登録のしかたは？（親機・子機別々に 150 件ずつまで）

★電話帳をパソコンで編集できます！（☞123 ページ）

128 ナンバー・ディスプレイ **着信履歴**を見たい！

46 通話録音 **通話をそのまま録音！**

101 SD メモリーカード **用件やファクスをたくさん保存したい！**

ファクスの受けかた

75 自動受信 **自動でファクスを受けたい！**

76 無鳴動受信 **呼出音を鳴らさずに**自動で受けたい！

77 見てから印刷 **ファクスをディスプレイで見たり、プリントするには？**

迷惑電話には…

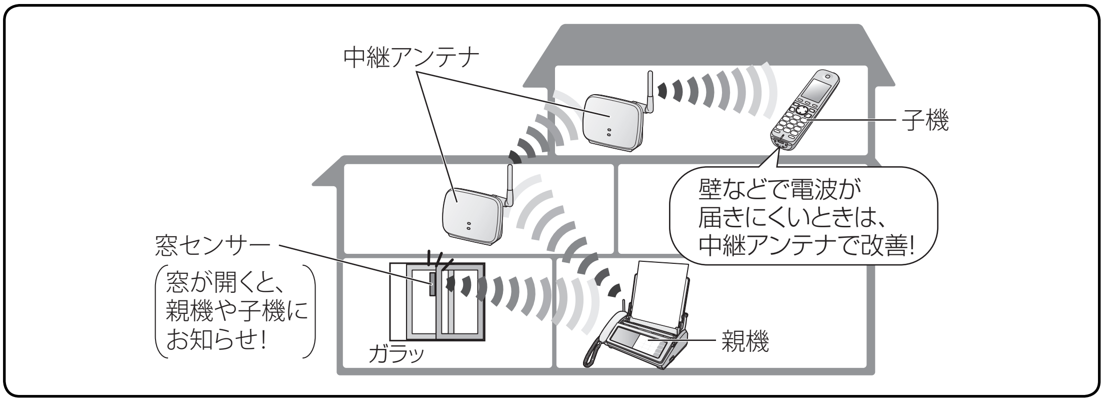
130 着信拒否 **非通知**の電話に出たくない！

132 着信拒否 **特定の相手**からの電話に出たくない！

48 通話拒否 着信中や通話中でも**お断りのメッセージを流して拒否したい！**

50 あんしん応答 **相手の声を確認してから**電話に出たい！

■ 窓センサー・中継アンテナでシステムアップ（☞160・166 ページ）



■ エコナビ

親機が自動的に周囲の電波環境を検知し、待機時および子機通話時に親機の消費電力を低減します。（設定は不要です）

・エコナビが働くと、待機時に最大約 9 %、子機通話時に約 7 %の消費電力を削減できます。



（エコナビが働くと表示）

（もくじは次ページ）

音声でお知らせ！（操作案内／読み上げ）

操作案内や親機でダイヤルした番号、電話帳に登録した名前を音声でお知らせします。

操作案内

電話をかける／ファクスを表示・プリントする

再ダイヤル、着信履歴、電話帳、短縮ダイヤルでかけるときや、電話帳、短縮ダイヤルに登録するとき、ファクスを表示するときやプリントするときに操作を案内します。

音声が流れないようにするには（親機で操作します）

機能 → # 1 6 7 → なし → ストップ

ファクスを送る／コピーする

原稿をセットすると、操作を案内します。

操作案内が始まらないようにするには（親機で操作します）

機能 → # 0 2 1 → なし → ストップ

・設定すると、ディスプレイの操作案内も表示されません。

インクフィルムを交換する

バックカバーを開けると、操作を案内します。
インクフィルム交換の操作案内を始まらないようにすることはできません。

読み上げ

読み上げダイヤル

親機でダイヤルした番号や、入力した文字（ひらがな・半角カタカナ）を読み上げます。

読み上げダイヤルをやめるには（親機で操作します）

機能 → # 1 3 0 → なし → ストップ

電話帳読み上げ※ （☞62 ページ）

親機で電話帳、短縮ダイヤル、再ダイヤル、着信履歴を検索時に、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。

電話帳読み上げをやめるには（親機で操作します）

機能 → # 1 3 2 → なし → ストップ

着信読み上げ※ （☞134 ページ）

着信した相手を音声でお知らせします。

- グループ名の読み上げもできます。（☞135 ページ）
- ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。

着信読み上げをやめるには（親機で操作します）

機能 → # 1 8 2 → なし → ストップ

※フリガナの読み上げには、株式会社 アクエストの音声合成ライブラリ「AquesTalk」を使用しています。
「AquesTalk」は、株式会社 アクエストの日本国での登録商標です。

■ 操作案内／読み上げの音量を変えるには

スピーカー音量の設定で変更します。ただし、着信読み上げの音量は呼出音量の設定で変更します。（☞145 ページ）

（「操作案内」で音声が流れているとき、機能によっては 大 小 で音量を変えることもできます）

■ 読み上げダイヤルについて

- ＊ は「スター」、# は「シャープ」、留守 （ポーズ）は「ポーズ」と読み上げます。
- 読み上げ中に次の番号・文字をタッチすると、前の番号の読み上げは中断されます。

確認
準備
電話
電話帳／文字入力
ファクス
コピー
留守番電話
SDメモリーカード
電話サービス
お好み設定
必要なとき
困ったとき

もくじ

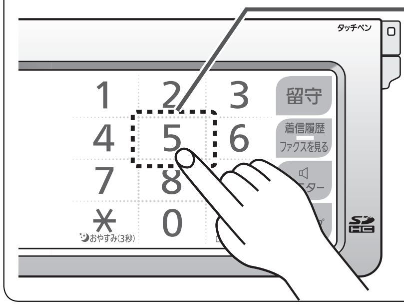
もくじ（続き）

タッチパネルの使いかた／本書の読みかた

親機の操作パネルは、指で直接タッチして操作ができるタッチパネルになっています。
本書では、タッチパネルの操作のしかたを以下のように説明しています。

■ タッチパネルを使う

例：ダイヤルする

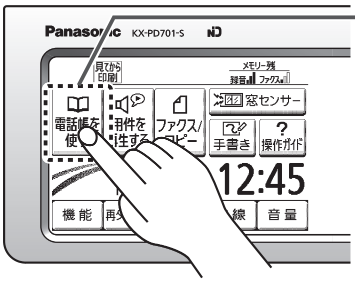


[5] にタッチする
（軽く押して離す）

本書の書きかた

[5]

例：電話帳を使うときの操作

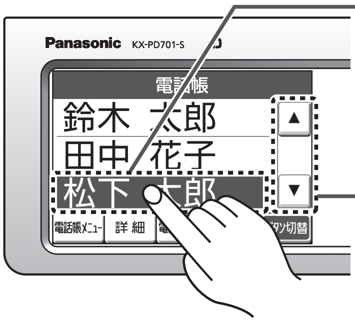


[電話帳を使う] にタッチする
（軽く押して離す）

本書の書きかた

[電話帳を使う]

例：電話帳から相手を選ぶときの操作



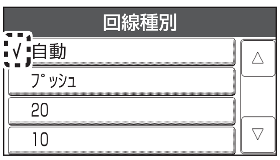
タッチして電話帳から相手を選ぶ
（選んだ相手が
反転表示されます）

● [▼]（[▲]）にタッチすると、続きを表示できます。
[▽]（[△]）のときは続きがありません。

本書の書きかた

相手を選ぶ

● 現在の設定値を「√」で表示している画面があります。
例：回線種別の設定



お願い

● 「使用上のお願い」をお読みください。（☞14ページ「タッチパネル／液晶ディスプレイについて」）

お知らせ

● 液晶ディスプレイが消えているときは、[ストップ] または液晶ディスプレイにタッチすると表示されます。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**
（次は図記号の例です）

🚫	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■ **分解・改造しない**

分解禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **指定の電池パック以外は使用しない**

禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **付属の電池パックを、この機器以外に使用しない**

禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **専用の充電台を使用して指定の電池パックを充電する**

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **火の中に捨てたり加熱しない**

禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **⊕⊖端子を金属などに接触させない**

禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■ **液もれしたとき、“液”に触れたり、目に入れない**

禁止　目に入ると、失明の原因になります。

● 目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

■ **ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない**

禁止　液もれ・発熱・破裂の原因になります。

（続く）

⚠ 警告

■ **分解・修理・改造しない**

分解禁止

火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

■ **煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐに電源プラグを抜く**

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ **電源プラグは根元まで確実に差し込む**

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ **電源プラグのほこりなどは定期的にとる**

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ **電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

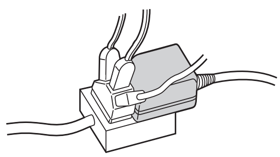
禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 修理は販売店にご相談ください。

■ **コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない**

禁止



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■ **ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない**

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■ **雷が鳴ったら、親機や充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない**

接触禁止

感電の原因になります。

⚠警告

■ **機器内部に金属物を入れない**

禁止 火災・感電の原因になります。

● 金属物が入った場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない**

水ぬれ禁止 火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない**

禁止 火災の原因になります。

● ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。

■ **電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない**

水ぬれ禁止 火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ **医療機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU* などには持ち込まない）**

禁止 本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ **自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない**

禁止 本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

■ **心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す**

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

■ **当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない**

禁止 発熱・発煙の原因になります。

■ **電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**

禁止 発熱・発煙・火災・破裂の原因になります。

■ **SD メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない**

禁止 誤って、飲み込むおそれがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止 火災・感電の原因になることがあります。

■充電台に磁気に弱い物（キャッシュカード、通帳など）を近づけない

禁止 充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止 落下により破損・けがの原因になることがあります。

■充電台にコインや指輪などの金属物をのせない

禁止 金属物が熱くなり、やけどの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

禁止 親機の落下により、けがの原因になることがあります。

■タッチペンを小さいお子様の手の届くところに、置いたままにしない

禁止 誤って口に入れたり、目にあてると、けがの原因になることがあります。

使用上のお願い

重要なものはプリントして保管

- メモリー受信したファクス
（☞78 ページ）
- 登録した電話帳（☞52・59 ページ）
- 短縮ダイヤル（☞66 ページ）

お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。
（発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります）

こんなところには設置しない

- 記録紙トレー・記録紙スタンドが壁にあたる。
（紙詰まりの原因）
- ピアノなどの上。
（キズや、熱によるひびわれ、変色の原因）
- じゅうたんなどの上。
（通風孔をふさぎ、発熱などでじゅうたん変色の原因）
- 火気・熱器具の近く。
（変形や故障の原因）
- テレビ・ラジオ・パソコンなどの OA 機器の近く。
（ノイズ発生の原因）
- 夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。
（温度 35 ℃以上、5 ℃以下、
湿度 85 %以上、45 %以下は
誤動作・変形・故障の原因）
- 原稿排出口に光が直接あたるところ。
（コピーや送信ファクスの画質劣化の原因）
- 温度変化が激しいところ。
（結露による誤動作の原因）

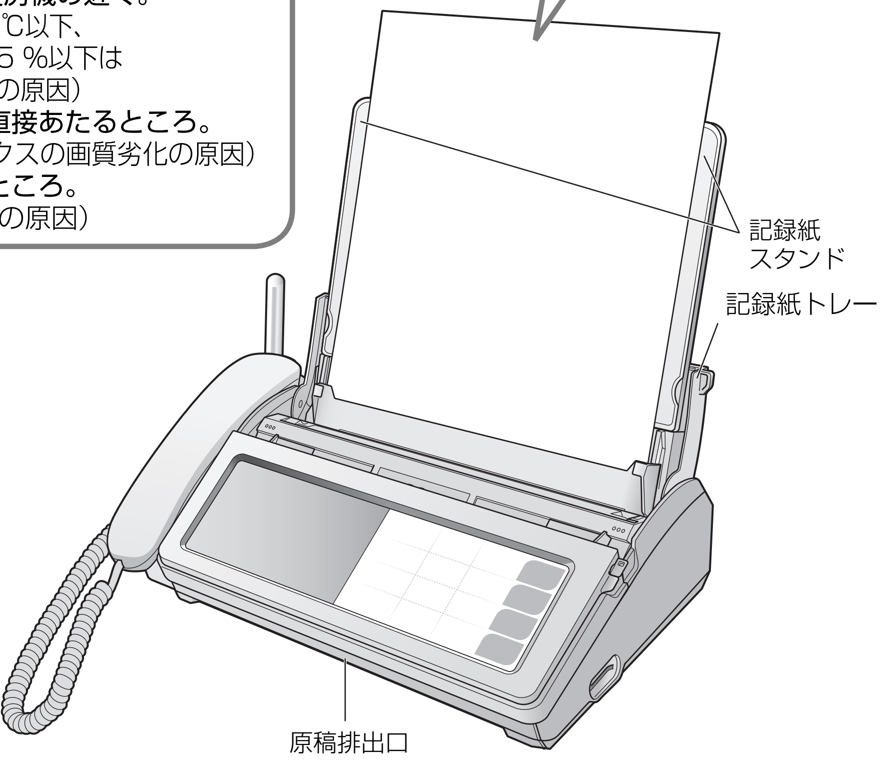
ファクス・コピーの記録紙は…

コピー用紙
- A4 サイズ
- 64～75 g/m²
- 別売品
（☞175 ページ）

- セットするとき
  - プリント中に追加しないでください。
  - 厚さの異なる紙を入れないでください。

- 次のような記録紙は使わないでください
（紙詰まりの原因）
  - 破れている
  - 折り目、しわがある
  - 広告などの裏面
  - 丸く反っている
  - 本機ですでに片面をプリントした紙
  - 湿気の多い場所に置いていた紙

- プリント済みの記録紙は…
  - 印刷面を下にして文字を書かないでください。
（インクがテーブルや紙に写る原因）
  - 他のコピー機やプリンターの用紙として使わないでください。
（他機の故障や紙詰まりの原因）



（続く）

電源プラグは、本機の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。

子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物などがあると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
  - 金属製のドアや雨戸。
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁。
  - コンクリートやトタン製の壁。
  - 親機と別の階や家屋で使うとき。
  - 壁を何枚もへだてたところ。
- 上記のような場合は、中継アンテナ（別売品）をおすすめします。（☞166 ページ）
  中継アンテナは連結でも使用できます。



中継アンテナ

重要な通話は親機で！

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

100 m以内
（間に障害物がない場合）



充電台の置き場所は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。
  （AM ラジオで雑音が聞こえる原因になります）
- 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。
  （充電できないことがあります）

補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入る場合があります。
- 親機をお使いください。

使用上のお願い（続き）

電波について

● 本機は、1,895.616 ～ 1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です。
本機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人　電波産業会　標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9ーD

● 本機は、Digital Enhanced Cordless Telecommunications に準拠した日本国内向けの通信方式です。

Digital Enhanced Cordless Telecommunications
次世代デジタルコードレス通信方式

● 本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、ファクス・電話機ご相談窓口（☞200 ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機ご相談窓口（☞200 ページ）へお問い合わせください。

タッチパネル／液晶ディスプレイについて

● 市販の液晶保護フィルムは使用しないでください。（タッチパネルが正常に動作しない場合があります）
● タッチパネルは傷つきやすいので、必ず指または付属のタッチペンで触れて操作してください。
● ボールペンなど先端の硬いものや鋭利なもの、また爪先で操作しないでください。
● タッチパネルを強く押さえないでください。
● タッチパネルを強い力でこするなど、乱暴に使わないでください。
● 冷暖房を入れた直後など急激な温度変化のために、液晶ディスプレイの内側がくもったり露（水滴）が生じて、正しく動作しないことがあります。無理にご使用にならず本機を 1 ～ 2 時間放置してからご使用ください。

タッチペンについて

● 付属のタッチペン以外は使わないでください。
● タッチペンは手書き用です。タッチパネルの操作以外には使わないでください。
● タッチペンを折り曲げるなど、乱暴に使わないでください。
● 傷ついたり、変形したタッチペンは使わないでください。
● タッチペン挿入口以外には挿入しないでください。（故障の原因になることがあります）

その他

● 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
● 停電すると、親機・子機とも使えません。
● NTT のレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの 116 番（通話料金無料）へご連絡ください。

● この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

- 親機の内蔵メモリーや SD メモリーカード
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
  - ファクスや電話によって記録された履歴などのデータ
    （送受信履歴、メモリー受信されたファクスデータ、発着信履歴、録音された用件など）
- 子機（付属品／別売品）の内蔵メモリー
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- 使用済みのインクフィルム
  - インクフィルムのプリント跡

免責事項

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

＜本機の修理を依頼するとき＞

- 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモやプリントあるいは SD メモリーカードにコピーしてください。また、SD メモリーカードは親機から取り出して保管ください。
- データの保管後、「■初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
  - 初期化していなくても、修理の際、内蔵メモリーが消去され、お買い上げの状態に戻る場合があります。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。
- インクフィルムは親機から取り出してください。

＜本機を廃棄・譲渡・返却するとき＞

- ご使用の SD メモリーカードは、親機から取り出してください。
- 「■初期化するとき」（☞ 下記）で内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去してください。
- インクフィルムは親機から取り出してください。
  使用済みのインクフィルムにはプリント跡が残っています。
  173 ページの「■使用済みのインクフィルム（芯を含む）を捨てるとき」に従って処分してください。

■ 初期化するとき

親機や子機でそれぞれ、内蔵メモリー（記憶情報や設定内容）を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

- SD メモリーカード内のデータは消去されません。
- 操作中は、親機から電話機コードを外してください。電話機コードを接続したまま親機の初期化を行うと、続いて「回線種別」が自動設定され、お買い上げ時の設定「自動」に戻らないことがあります。（☞146 ページ「回線種別」）

〈親機〉　151 ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う
〈子機〉　153 ページの「出荷時へ戻す」の操作を行う

お知らせ

- 別売品の増設子機に記憶した情報の消去のしかたは、それぞれの増設子機の取扱説明書をお読みください。

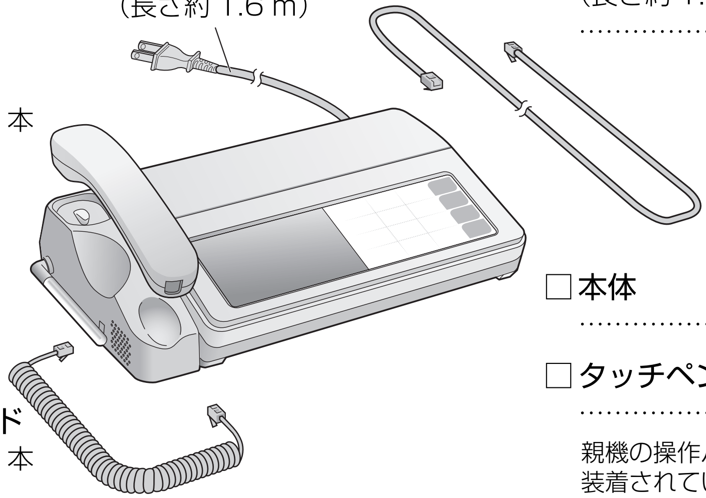
SD メモリーカードを廃棄・譲渡するとき

SD メモリーカード内のデータはお客様の責任において管理してください。
本機やパソコンの機能による「フォーマット」や「消去・削除」では、多くの場合、SD メモリーカード内のデータは完全には消去されません。
譲渡の際は、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD メモリーカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
また廃棄の際は、SD メモリーカードを物理的に破壊するか、SD メモリーカード内のデータを完全に消去して、それぞれの地域ルールに従って、分別廃棄をお願いします。

本体と付属品／添付品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体と付属品



電源コード
（長さ約 1.6 m）

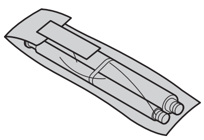
□ 電話機コード
（長さ約 1.8 m）
……………1 本

□ 受話器
……………1 本

□ 本体
……………1 台

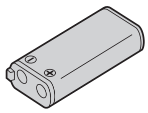
□ タッチペン
……………1 本
親機の操作パネルに装着されています。
（☞19 ページ）

□ 受話器コード
……………1 本



● SD メモリーカードは付属されていません。
（SD メモリーカードをお使いになるときは
☞101 ページ「SD メモリーカードについて」）

□ お試し用インクフィルム
（約 10 m）
……………1 式



□ 子機用電池パック
………1 個（※ 2 個）

お買い上げ時は、電池カバーが取り付けられています。



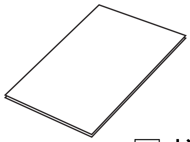
□ コードレス子機
……1 台（※ 2 台）

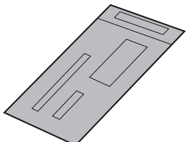
電源コード
（長さ約 1.6 m）

□ 子機用充電台
…1 台（※ 2 台）

※ KX-PD701DW の場合の個数

添付品



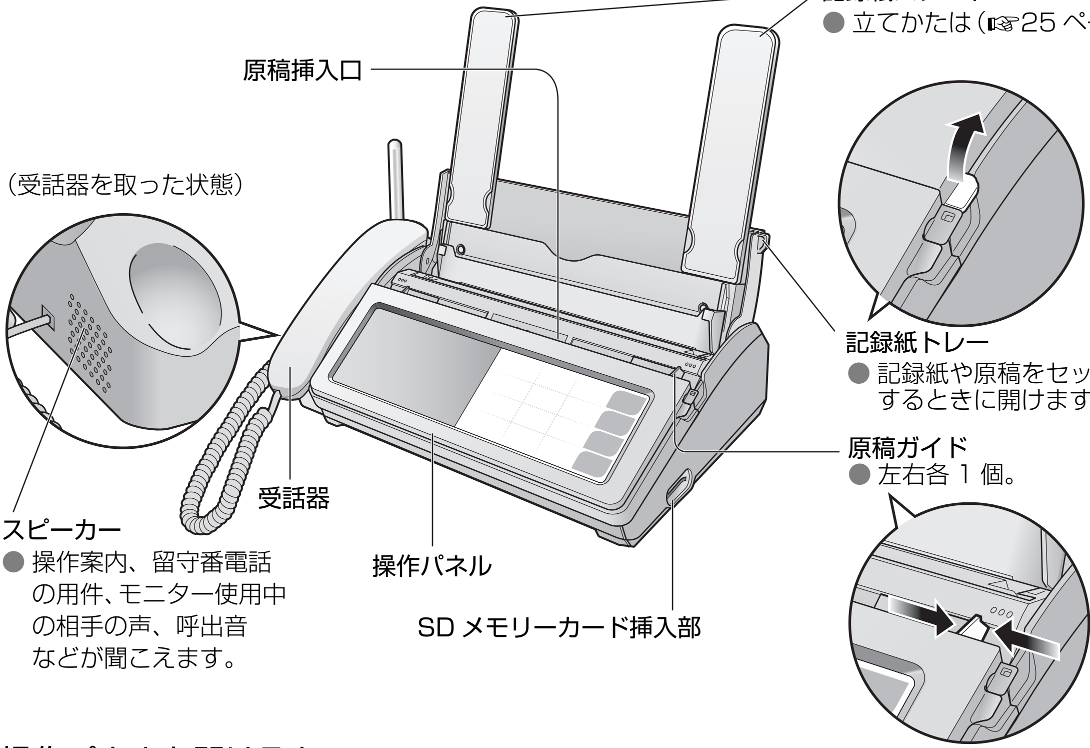


☑ 取扱説明書（本書）
…………………1 冊

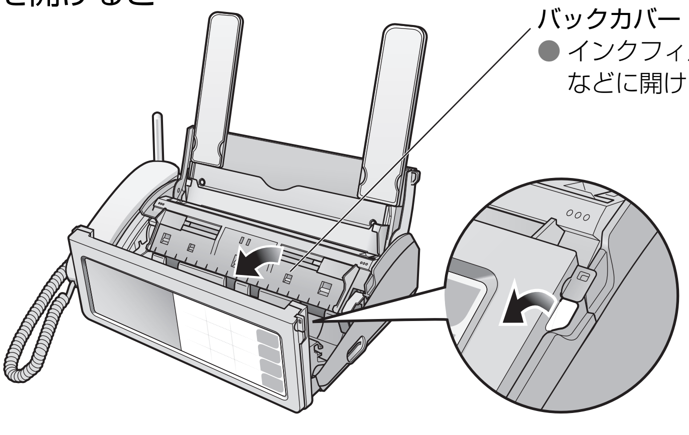
□ お試し用記録紙
………………1 式

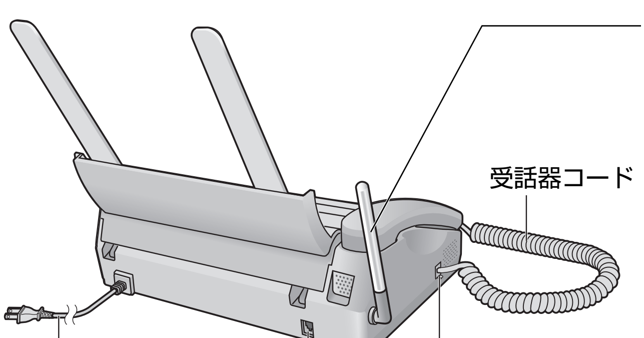
□ 保証書
……1 式

各部のなまえとはたらき 親機 （続く）



操作パネルを開けると…





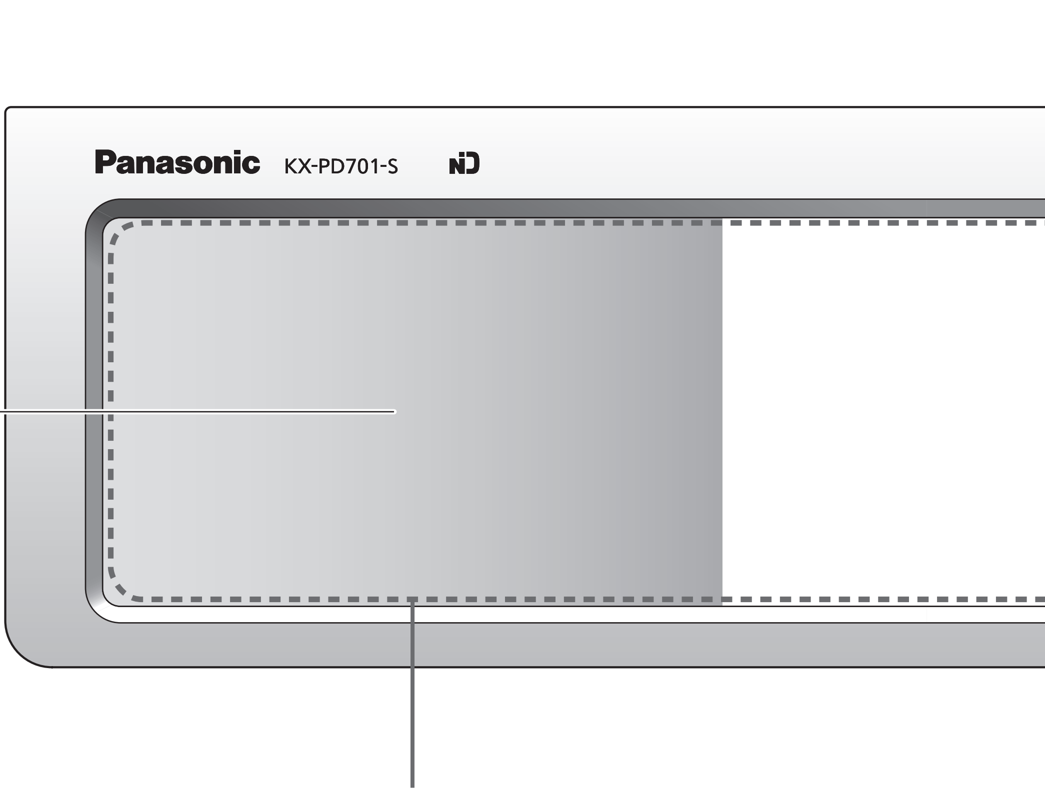
光る LED アンテナ

点灯	● 親機の通話中 （ダイヤル中や内線呼び出し中も点灯）
点滅	● 親機の着信中、窓センサーの報知中 ● 以下の場合は、点滅しません。 ・子機で外線通話中のドアホンからの着信 ・子機とドアホンで通話中の外線からの着信 ・キャッチホンの着信

● 点灯・点滅しないように設定することもできます。（☞151 ページ「アンテナ点灯」）

各部のなまえとはたらき 親機 （続き）

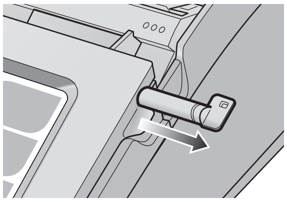
タッチパネル／液晶ディスプレイ（☞22 ページ）
● タッチパネルの使いかたは（☞7 ページ）
● タッチパネル／液晶ディスプレイについて（☞14 ページ「使用上のお願い」）
● コントラストの調整は（☞150 ページ「LCD コントラスト」）



タッチパネル（全面）

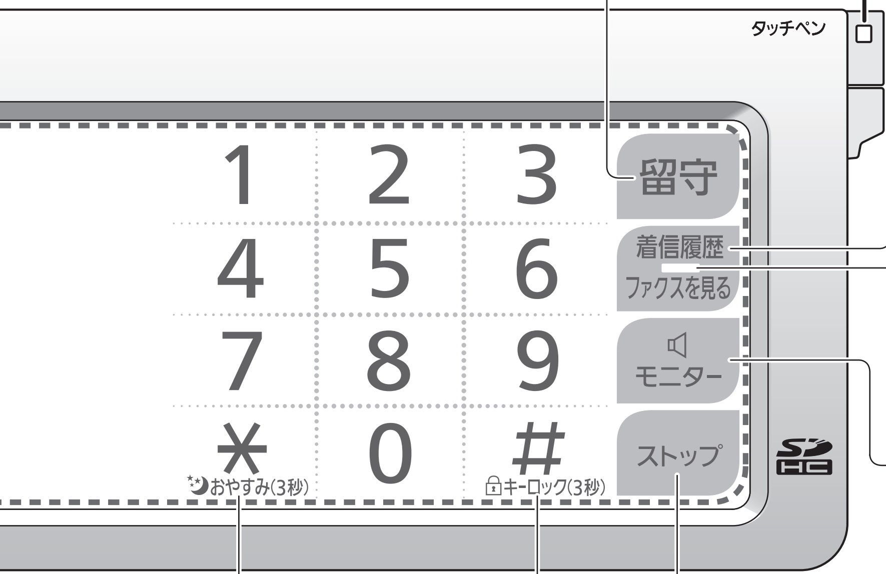
■ ダイヤルキーのバックライトについて
ダイヤル中に点灯、着信中などに点滅します。
（点灯・点滅しないようにするには ☞151 ページ「ダイヤルキー点灯」）

■ タッチペンについて



手書き機能をお使いになるときは、タッチペンをお使いください。

- 通話中に手書きメモする（☞40 ページ）
- 手書きで文字を入力する（☞54 ページ）
- メモを手書きしてファクスで送る（☞72 ページ）
- メモリー受信したファクスに手書きメモを追加する（☞82 ページ）
- パソコンで保存した画像に手書きメモを追加する（☞120 ページ）



● 留守セットする。（☞90 ページ）
● 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。

● メモリー受信したファクスを表示する。（☞78 ページ）
● 着信履歴を見る。（☞128 ページ）

● ファクスをメモリー受信したとき、ナンバー・ディスプレイサービス利用時に電話に出なかったときなどに点灯する。（☞77・126 ページ）

● 受話器を取らずにダイヤルする。（☞35 ページ）

● 操作を途中でやめる。
● 登録を終わる。
● 液晶ディスプレイが消えているときに表示させる。

＃（シャープ）
● 機能登録などに使う。
● キーロックを使う。（☞140 ページ）

＊（スター）
● ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーン）（☞34 ページ）
● おやすみモードを使う。（☞141 ページ）

各部のなまえとはたらき　子 機

F1
- 機能を登録する・使う。
- 構内交換機に接続しているときなどに、ポーズ（ダイヤルの待ち時間）を入れる。
- 文字の種類を変える。（☞60 ページ）

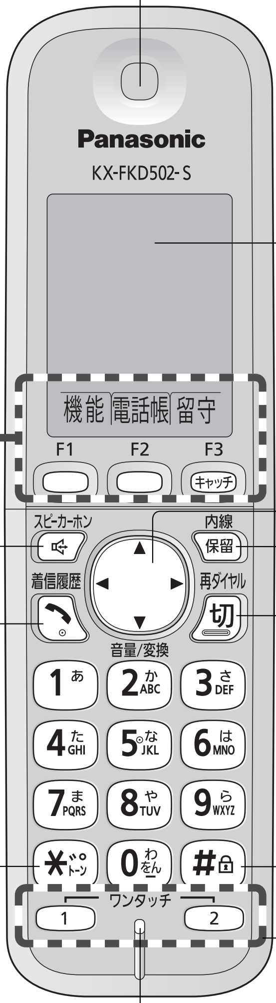
F2
- 電話帳を使う。（☞37 ページ）
- 電話帳に登録する・修正する。（☞58・59 ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞50 ページ）

F3 キャッチ
- キャッチホンを受ける。（☞38 ページ）
- 留守セットする。（☞90 ページ）
- 登録している内容を消去する。
- 間違えた文字・数字を消す。（☞60 ページ）
- 相手の声を確認して電話に出る。（☞50 ページ）

お知らせ

- 「機能」「電話帳」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。

受話口



液晶ディスプレイ（☞23 ページ）

- マルチファンクションキー（☞ 右ページ）

- 通話中に待ってもらう。（☞38 ページ）
- 親機・別の子機・ドアホンを呼び出す。（☞42・43・44・158 ページ）

- 通話を終了する。
- 操作を途中でやめる。
- 登録を終わる。

#（シャープ）ボタン
- 機能登録などに使う。
- キーロックを使う。（☞140 ページ）

ワンタッチダイヤル（☞37・68 ページ）

- 子機を置いたまま通話する。（☞37 ページ）

- 電話をかける・受ける。（☞36 ページ）

✳（スター）ボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う。（トーンボタン）（☞36 ページ）

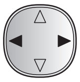
送話口
- 話すとき、手でふさがない。

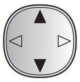
■ ダイヤルキーのバックライトについて

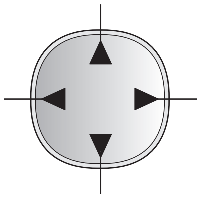
ダイヤル中・機能登録中などに点灯、着信中などに点滅します。

マルチファンクションキー

● 本書では、キーの押しかたを下記のように表しています。


左または右を押す


上または下を押す

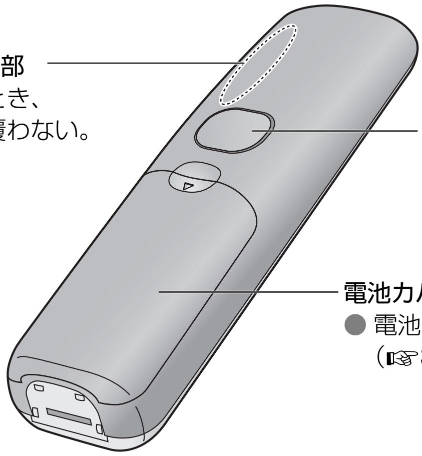


● 音量を大きくする。(☞145 ページ)
● 漢字に変換する。(☞61 ページ)

● ナンバー・ディスプレイサービス利用時、着信した相手を見る。(☞128 ページ)
● 前の用件を聞く。(☞94 ページ)

● 再ダイヤルする。(☞37 ページ)
● 次の用件を聞く。(☞94 ページ)

● 音量を小さくする。(☞145 ページ)
● 漢字に変換する。(☞61 ページ)

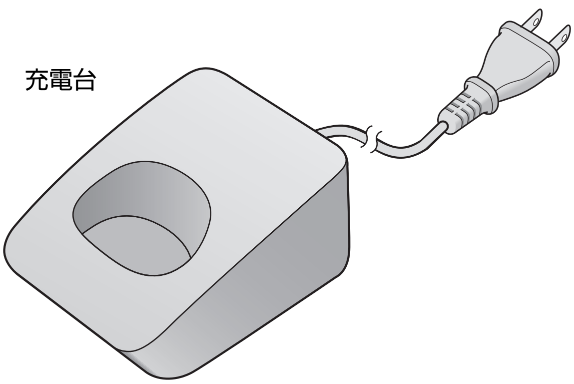


アンテナ部
● 話すとき、手で覆わない。

スピーカー
● スピーカーホン使用中の相手の声、呼出音などが聞こえます。

電池カバー
● 電池を入れたり、交換するときに開けます。(☞32・174 ページ)

充電台



親　機



SD メモリーカードに録音やファクス受信が可能なときは「SD」に変わります。(☞103 ページ)

指でタッチして操作します。(☞7 ページ)

ECO NAVI	エコナビが働いているとき(☞2 ページ)
見てから印刷	ファクスをメモリー受信する設定のとき(☞77 ページ)
自動受信	ファクスの自動受信を設定しているとき(☞75 ページ)
無鳴動	呼出音を鳴らさずにファクスを受ける設定をしているとき(☞76 ページ)
	●「選んでケータイ」を設定しているとき点灯(☞27･30 ページ) ●「選んでケータイ」を使って電話をかけるときに、固定電話会社の事業者識別番号が自動付加されると約 5 秒間点滅(☞30 ページ)
	おやすみモードを設定しているとき(☞141 ページ)
	モニターを使用しているとき(☞35 ページ)
呼出音切	呼出音を鳴らさない設定(呼出音量「切」)をしているとき(☞145 ページ)
SD	● SD メモリーカードが入っているとき点灯(☞107 ページ) ● データの読み出し中や書き込み中は「SD」と交互に点滅
録音	録音残量(時間)のめやす(☞ 下記)
ファクス	ファクスメモリー残量のめやす(☞ 下記)

■ナンバー・ディスプレイサービス利用時の表示

iD	ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき(☞126 ページ)
着信拒否	非通知の電話やファクスなど、着信拒否を設定しているとき(☞49･130･131･133 ページ)

■「メモリー残」表示のめやす

残量表示		(0)	(1)	(2)	(3)
録音※	留守番電話に録音できる時間	0	4 分以下	4～8分	8～12分
ファクス	ファクスを受信できる枚数	0	16 枚以下	32 枚以下	50 枚以下

※ 録音件数が 50 件になると、録音残量はなくなります。(☞176 ページ「■本体メモリー容量のめやす」)

■ 液晶ディスプレイの表示について

- 本機を操作しないと、節電のため、約2分後に表示が消えます。(常時表示させることはできません)
- 本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。
- 本体のファクスメモリーがいっぱいになったときなど、お知らせがあるときには表示は消えません。親機を操作すると、操作を終了して約 2 分後に消えます。

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります)

子　機

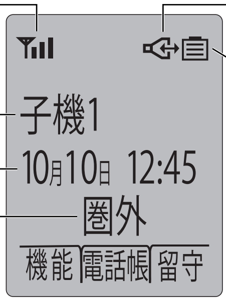
アンテナレベル（☞下記）

子機の内線番号や、登録した名前（☞32ページ）

親機で設定した日付・時刻を表示（☞27・172ページ）（「圏外」のときは表示できません）

親機からの電波が届かず、呼出音が鳴らない、通話ができないとき

子機を置いたまま通話しているとき（☞37ページ）



電池残量



充電完了したあとの使用時間のめやす
（使用環境温度が20 ℃のとき）

■ 連続通話時間：約5時間
- スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪い所で使う場合、連続通話時間は短くなります。

■ 待受時間：約150時間
- 充電台に置かずに一度も通話しないとき。
- 「圏外」表示中は短くなります。

待受時	通話中
（点滅）	（点滅）
「10時間充電してください」と表示	4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る

すぐに充電が必要です。

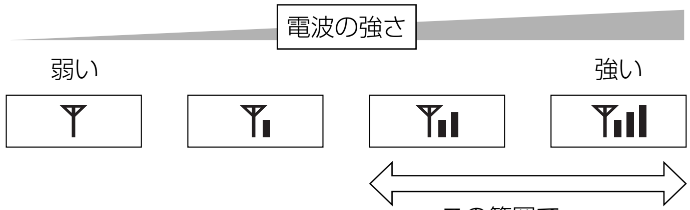
■ アンテナレベル

子機が受けている電波の強さのめやすを表示します。

圏外のとき

圏外

- 親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。



■ 液晶ディスプレイのバックライトについて

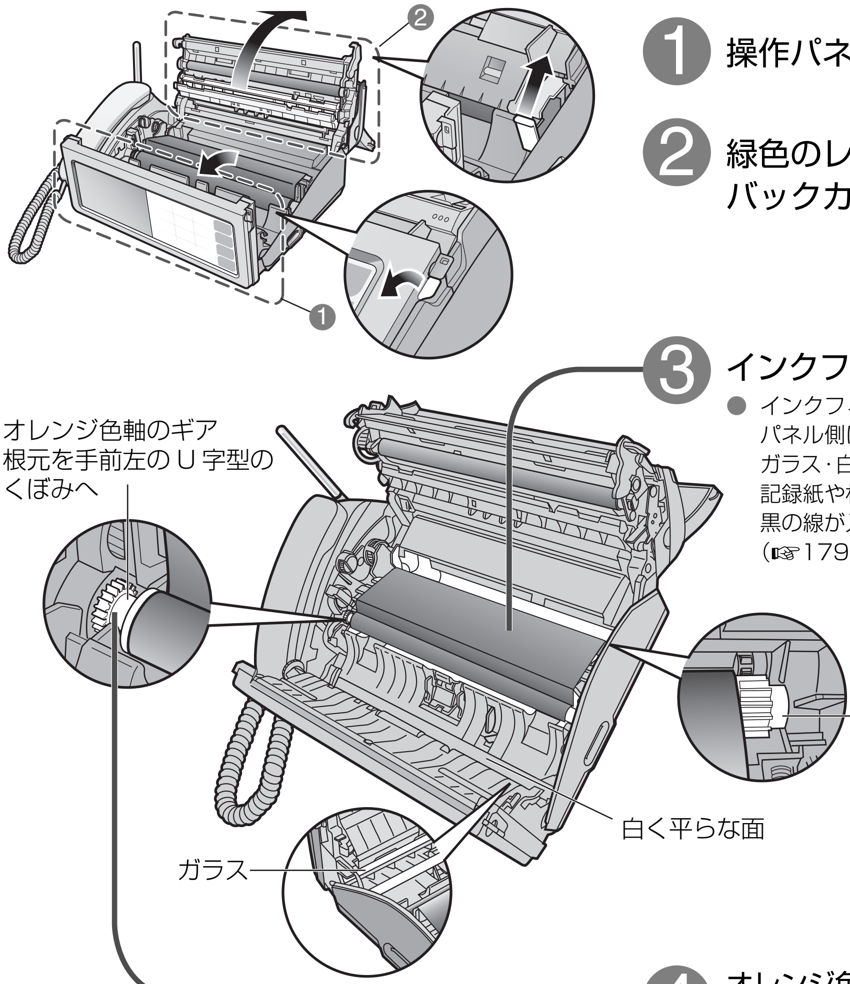
外からの電話の呼出中や、操作したときなどに点灯します。（応答後や操作終了後、自動的に消灯します）

お知らせ

- 親機と子機の間に障害物などがあると、近くても電波が弱くなります。（☞13ページ）

液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。（実際の表示とは異なります）

インクフィルムを取り付ける

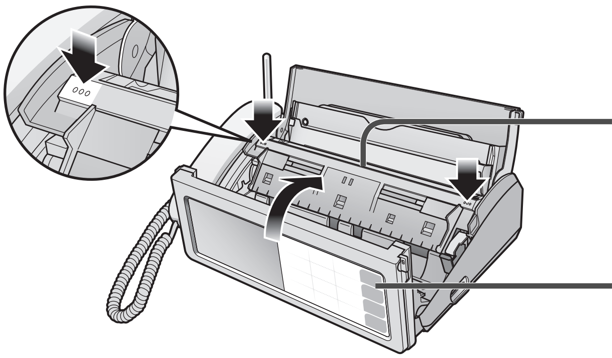


1 操作パネルを開ける

2 緑色のレバーを上げ、
バックカバーを開ける

3 インクフィルムを入れる
- インクフィルムを手前の操作パネル側に置かないでください。ガラス･白く平らな面が汚れると、記録紙や相手の受信用紙に白や黒の線が入る原因になります。
（☞179 ページ）

4 オレンジ色のギアを
奥にまわして
インクフィルムの
たるみを取る



5 「カチッ」と音がするまで
両端の「◦◦◦」の部分を押して
バックカバーを閉める

6 操作パネルを閉める

■ インクフィルムを交換するとき（☞173 ページ）

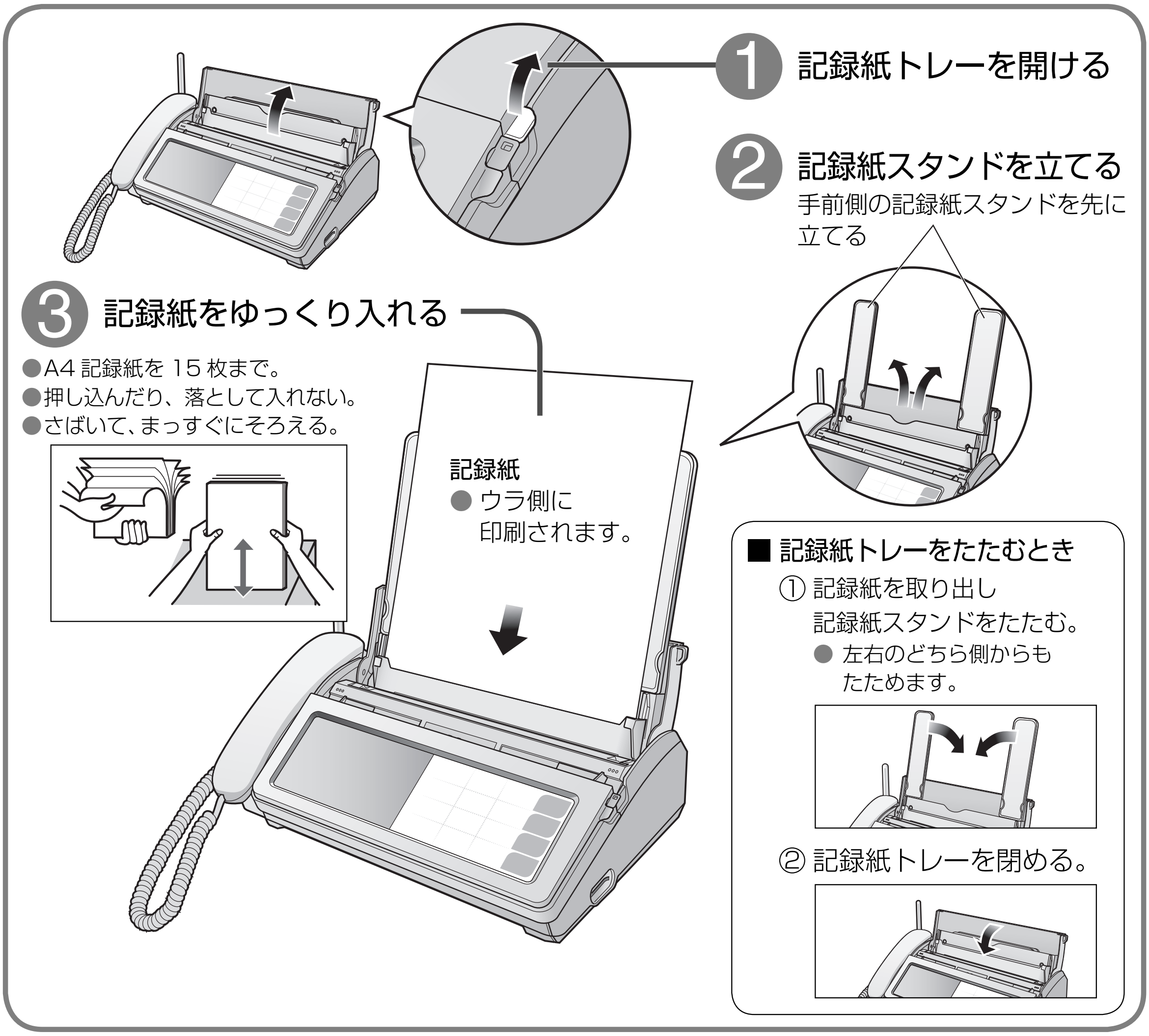
お知らせ

- 付属品のインクフィルムは、お試し用で長さ約 10 m です。（A4 サイズで約 30 枚分）
- インクフィルムは、数行のプリントでも、記録紙 1 枚につき約 32 cm 使用されます。

記録紙をセットする

受信したファクスのプリントやコピーをするときに、下記の手順で記録紙をセットしてください。

● **ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。**
（開けたままにしていると、ほこりが中に入り、**記録紙詰まりの原因になります**）
受信したファクスはメモリーに記憶され、「着信履歴・ファクスを見る」ランプが点灯します。
（☞77 ページ「見てから印刷」）



お知らせ

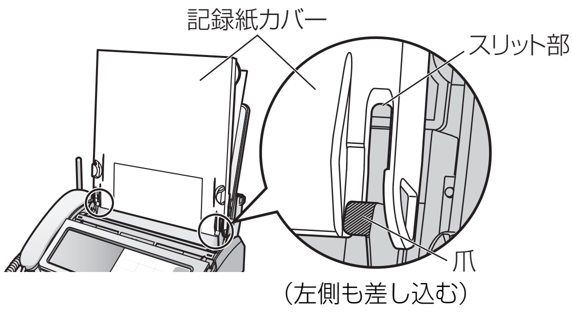
● 記録紙を常にセットしておきたいときは、別売品の記録紙カバー（☞175 ページ）をご使用ください。

お願い

● 本機は、なるべく風のあたらない場所に設置してください。
（風があたって記録紙が手前に倒れたりすることがあります）
● 記録紙を追加するときは、残っている記録紙を一度取り出してから、一緒に入れ直してください。
（残っている記録紙にそのまま追加すると、紙が詰まったり、重なってプリントされたりします）

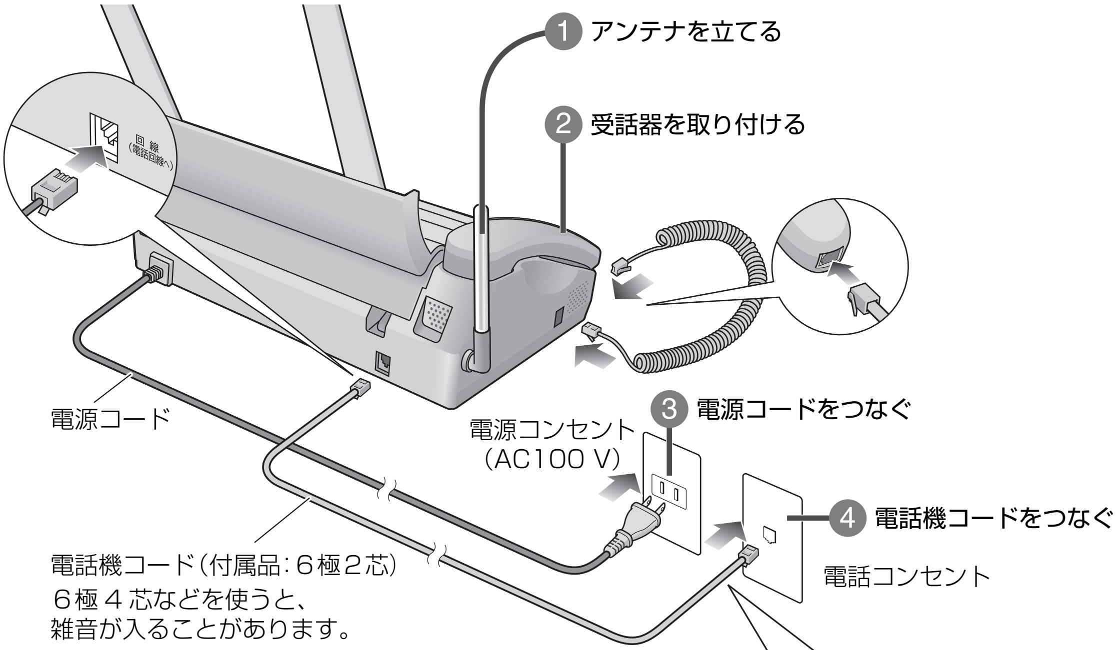
■ 記録紙カバー（別売品）の取り付けかた

記録紙カバーのスリット部に本体の爪が入るように差し込む（両側とも）

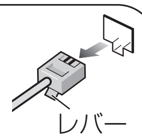


はじめて使う前に、親機の接続・設定！

1 親機を接続する



■ 光回線（ひかり電話）、ADSL、ISDN、ホームテレホン、1 回線に複数台接続するときなどは
（☞169・170 ページ）



■ 電話機コードをつながずに放置すると

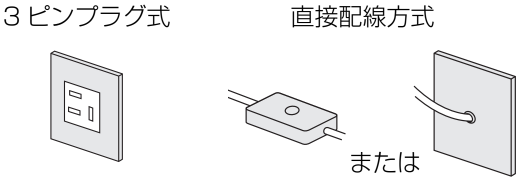
約 20 分後に次々と画面が替わります。または操作案内が流れ始めます。（デモモード）

● 電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し直し、電話機コードをつないでください。

電話コンセントについて

■ 3 ピンプラグ式、直接配線方式のとき

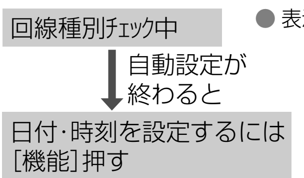
ご契約の電話会社へご相談ください。



親機を接続すると・・・

回線種別の自動設定のあと、使う前の設定が始まります。

2 電話の回線種別の自動設定



● 表示中はタッチパネルの操作をしないでください。

3 日付・時刻の設定

1 日付･時刻を設定するには［機能］押す の画面で

［機 能］タッチする

2 ［1］［2］［3］［4］［5］［6］［7］［8］［9］［0］で 年･月･日･時刻を入力する → ［決 定］タッチする

（例）

日付時刻					
◀	2011年10月10日15:45				▶
1	2	3	4	5	
6	7	8	9	0	

- 時刻は 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）
- 間違えたときは

［◀］［▶］カーソルを合わせる → 入力し直す

- あとから、日付･時刻を設定し直したいときは（☞172 ページ）

4 「選んでケータイ」の設定

待機画面表示のあと（約 1 秒後）、下記メッセージが表示されます。

- 「選んでケータイ」の設定画面で約 2 分間操作しないと、設定が終わります。

1 「選んでケータイ」を使うには、

携帯電話にかけるとき電話会社の通話料金割引ｻｰﾋﾞｽを利用しますか? で ［は い］ タッチする

- 「選んでケータイ」を使わないときは、［いいえ］をタッチし、手順 6 に進みます。（☞29 ページ）

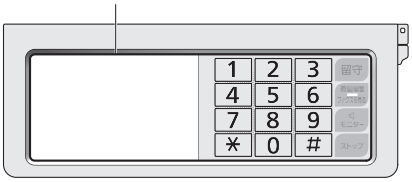
2 ひかり電話、光回線を利用していないときは

ひかり電話､光回線を利用していますか? で ［いいえ］ タッチする

- ひかり電話、光回線を利用しているときは、「選んでケータイ」は使用できません。［は い］をタッチし、手順 6 に進みます。（☞29 ページ）

（次ページへ続く）

操作はタッチパネルにタッチしてください



「選んでケータイ」とは…

自宅などの固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、固定電話会社の通話料金割引サービスを利用することができます。
サービスを利用するには、携帯電話番号の前に事業者識別番号「00XX」をダイヤルします。
「選んでケータイ」は、携帯電話番号の前に「00XX」を自動的に付ける機能です。

- **通話料金**は、利用した固定電話会社からの請求となります。
- **事業者識別番号･通話料金･サービス内容**は、固定電話会社へお問い合わせください。
- 「選んでケータイ」の説明は、2011 年 5 月現在の固定電話会社のサービス内容で記載しています。

「選んでケータイ」を利用できる電話回線かどうか、下記で確認してください。

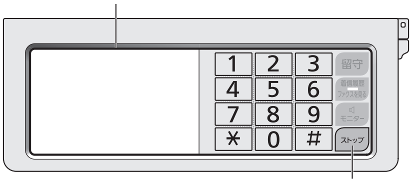
NTT 東日本･NTT 西日本から毎月の**電話料金**のご請求がありますか？

- はい → NTT 東日本･NTT 西日本のひかり電話の回線ですか？
  - いいえ → **利用できます。**
  - はい → **「選んでケータイ」は利用できません。**
- いいえ → **「選んでケータイ」は利用できません。**

■回線の契約がわからないとき
あとで設定してください

→ 4「選んでケータイ」の設定の手順❶で［いいえ］をタッチし、手順 6 に進みます。

操作はタッチパネルにタッチしてください



ストップ

■「選んでケータイ」をあとで設定するときや、設定を途中でやめるとき

ストップ タッチする

（「選んでケータイ」は「なし」に設定され、手順 6 に進みます）

あとで設定するときは（☞30 ページ）

固定電話会社の会社番号（事業者識別番号）について

固定電話会社を特定するときに、各固定電話会社に割り当てられている事業者識別番号を使います。

本機には、NTT コミュニケーションズの事業者識別番号「0033」を選択できるように、あらかじめ登録されています。

※ お申し込みは不要で、お申し込み費用や定額料、工事費は一切かかりません。通話料金のみかかります。
（2011 年 5 月現在）

■事業者識別番号がわからないとき

利用する固定電話会社へお問い合わせください。

IP 電話と IP 電話解除番号について

ADSL の事業者の電話サービスを使うときは、IP 電話での利用となります。（050 から始まる電話番号が付与されます）

● IP 電話解除番号は、一時的に IP 電話回線（050 番号）を使わないで電話をかけるための番号です。

■携帯電話にかけられないとき

IP 電話解除番号を変更してください。
（☞31 ページ）
IP 電話解除番号がわからないときは、IP 電話の各事業者へお問い合わせください。

5 「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ

❶ 固定電話会社を選ぶ

電話会社を
NTTｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｽﾞ（0033）に
設定します

↓

他の会社を利用するときは
[変更]を押してください

● NTT コミュニケーションズを選ぶときは、そのまま画面にタッチしないでください。メッセージが 2 回表示されたあと、❷に進みます。

● その他の会社を選ぶときは、変 更 タッチする。



会社番号（事業者識別番号）を入力し、

決 定 タッチする。

● NTT 西日本のサービス提供エリアで NTT 東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

❷ IP 電話の利用状況を選ぶ

IP電話を
利用していますか?
（050から始まる電話番号を
お持ちですか?）

■ IP 電話を利用していないとき

いいえ タッチする

選んでｹｰﾀｲは
設定されました

↓

携帯電話にかけられない
ときは[機能]→♯198で
選んでｹｰﾀｲ「なし」を
選択してください

■ IP 電話を利用しているとき

は い タッチする

選んでｹｰﾀｲは
設定されました

↓

携帯電話にかけられない
ときは[機能]→♯199で
IP電話解除番号「0000」を
変更してください

③ [次へ] タッチする

● 「選んでケータイ」が設定されると、「■」が表示されます。

6 「見てから印刷」の設定／解除

受信したファクスをディスプレイで見るか記録紙に印刷するか選択します。(☞77 ページ)

(☞77 ページ)

● 「見てから印刷」の設定画面で約 2 分間操作しないと、設定が終わります。

ﾌｧｸｽを印刷せずに
画面で確認しますか?
[はい]　=画面で確認する
[いいえ]=紙に印刷する

● [はい]：メモリーに受信してディスプレイで見るとき（見てから印刷）
[いいえ]：記録紙に直接プリントして見るとき

● 「見てから印刷」が設定されると、「見てから印刷」が表示されます。

■ 途中でやめるとき
[ストップ] タッチする
（「見てから印刷」に設定されます）

7 天気予報「177」にかかることを確認する

受話器を取り、天気予報「177」にダイヤルする
（確認が終わったら、受話器を戻す）

● 通話料金がかかります。
● 光回線（ひかり電話）や ADSL などに接続すると、モデムによっては正しい回線種別の設定ができず、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合があります。

■ 「回線種別が設定できませんでした」が表示されているとき
■ 天気予報「177」にかからないとき

➔ 回線種別を手動で設定してください。
（設定のしかたは ☞ 右記）

電話の回線種別を手動で設定するとき

電話の回線種別の自動設定ができなかったときや、天気予報「177」にかからないときに設定してください。

① [機能] ➔ [#] [0] [7] [9]

② 回線種別を選ぶ（タッチする）

回線種別
√ 自動
ﾌﾟｯｼｭ
20
10

● 自動：自動設定（お買い上げ時の設定）
ﾌﾟｯｼｭ：プッシュ回線
20：ダイヤル回線（速度 20 PPS）
10：ダイヤル回線（速度 10 PPS）

③ 「ﾌﾟｯｼｭ」「20」「10」のいずれかを選んだときは

[ストップ] タッチする

■ かからないときは
「ﾌﾟｯｼｭ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
（どの設定でもかからないときは、NTT 窓口「116」へ）

「選んでケータイ」の設定

携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの固定電話会社の事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2011 年 5 月現在)

「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。

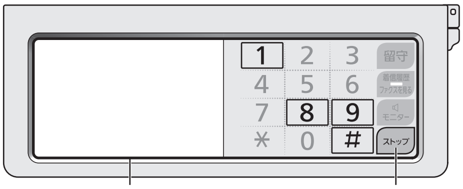
「5「選んでケータイ」の固定電話会社を選ぶ」(☞28 ページ)の設定を変更する場合は、親機のタッチパネルをタッチして下記の操作を行ってください。

■ ひかり電話をご利用の場合は、「選んでケータイ」を設定しないでください。

NTT 東日本・NTT 西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。その他の事業者の光電話やケーブル TV の回線を使った IP 電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

- 事業者識別番号・通話料金・サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
- NTT 西日本のサービス提供エリアで NTT 東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

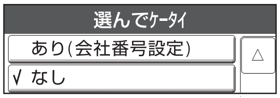
事業者識別番号の設定



タッチパネル
(タッチして操作する)

ストップ

1 機能 → # 1 9 8



2 あり(会社番号設定) を選ぶ

- 解除するときは「なし」を選ぶ。

3 事業者識別番号を入力する → 決定 → ストップ

(「00XX」など 10ケタまで)



- 「0033」が表示されます。
  (「0033」:NTT コミュニケーションズ)
- 変更するときは 消去 で、入力し直す。
- 「選んでケータイ」が設定されると、「▣」が表示されます。

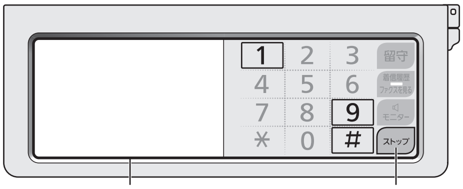
お知らせ

- 携帯電話にかけるときに「選んでケータイ」の機能が働くと、「▣」が約5秒間点滅します。
- 「090」「080」から始まる携帯電話番号のみに働きます。「070」などには働きません。
- 一時的に事業者識別番号を付けずにかけるときは、携帯電話番号の前に「1111」をダイヤルしてください。
- 通話料金は、利用した事業者から請求されます。

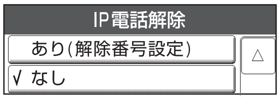
IP 電話を利用時は、IP 電話解除番号を設定し直す

「はじめて使う前に、親機の接続・設定！」の「IP 電話の利用状況を選ぶ」（☞28 ページ）で「はい」を選択したときは、解除番号「0000」が登録されています。下記の手順で、正しい IP 電話解除番号を設定し直してください。

- IP 電話の利用状況を「いいえ」と選択されたときも同じ手順で、登録が可能です。
- IP 電話解除番号は、IP 電話の各事業者へお問い合わせください。

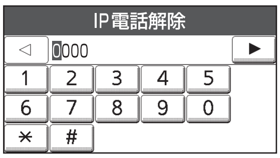


1. 機 能 → ＃ 1 9 9



2. あり(解除番号設定) を選ぶ
   - 解除するときは「なし」を選ぶ。

3. IP 電話解除番号を入力する（8 ケタまで） → 決 定 → ストップ



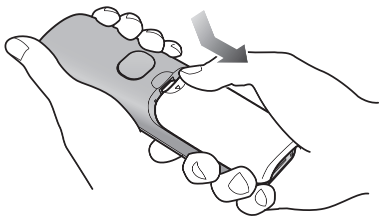
   - 変更するときは 消 去 で、入力し直す。

子機の準備・名前の登録

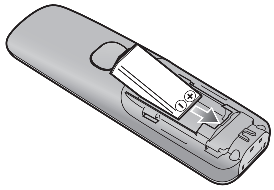
子機の準備

① 電池カバーを開ける

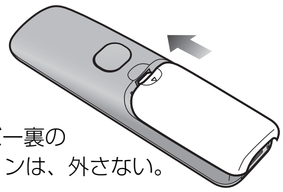
● （ボタン）を押し下げながら手前に引く。



② 電池パックを入れる

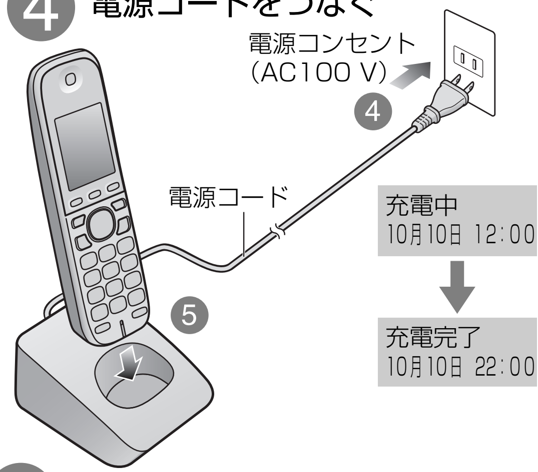


③ 電池カバーを閉める



● 電池カバー裏の
　クッションは、外さない。

④ 電源コードをつなぐ



⑤ 子機を置き、約 10 時間充電する

- 以下の場合、充電時間が長くなります。
  （☞177 ページ）
  使用環境温度が低いとき／電源電圧が低いとき／
  途中で子機を使用したとき／「圏外」のとき
- 「充電中」の表示が出ないときは、数分間子機を充電台に置いたままにしておくと表示されます。
- 子機は充電台に置いたままでも、過充電しないようになっています。
- 子機や充電台が温かくなることがありますが、異常ではありません。

お願い

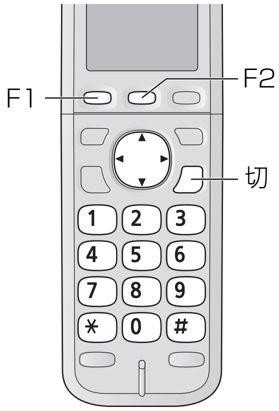
- 1 週間以上、子機を充電台から外したり、電源コードをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。（電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため）次に使うときは充電してください。

■ 子機を壁（柱）に掛けるには（☞171 ページ）

子機の名前の登録

お好みで登録しておくと、便利です。

- 登録した子機や、内線電話をかけた相手のディスプレイに表示されます。
- 受ける側の子機が漢字を表示できない別売品の子機の場合、登録したフリガナが表示されます。



① F1 押す → # 0 0 2 押す → 名前を入力する（全角 6 文字／半角 12 文字まで） → F2 押す

（表示）
名前？
▮

（表示）
名前？
恵子▮
▮

- 文字入力・漢字変換のしかたは（☞60 ページ）

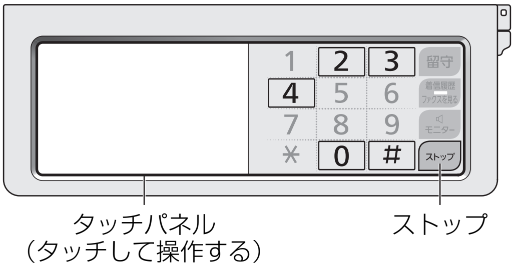
② フリガナを確認する（間違っていれば、修正する） → F2 押す → 切 押す

（表示）
ﾌﾘｶﾞﾅ?
ｹｲｺ

- 修正のしかたは（☞60 ページ）

親機への名前・電話番号の登録

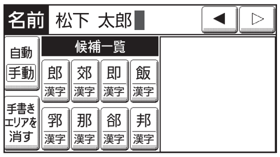
お好みで、登録しておくと便利です。



● 「184」を付けてファクスを送るときは、登録した名前や電話番号は相手にプリントや表示はされません。

■ 名前（印刷用）（相手が受けたファクスにプリントされます）

［機能］→［＃］［0］［0］［2］→ 名前を入力する（全角 15 文字／半角 30 文字まで）→［決定］→［ストップ］



● 文字入力のしかたは（☞54 ページ）

■ 名前（表示用）（相手機が当社製ファクスの場合のみ、通信中に相手のディスプレイに表示されます）

［機能］→［＃］［0］［0］［3］→ 名前を入力する（カタカナ・英字・記号・数字で 16 文字まで）→［決定］→［ストップ］



● 全角文字（漢字・ひらがな など）は登録できません。
● 文字入力のしかたは（☞54 ページ）

■ あなたの電話番号（表示・印刷用）（相手が受けたファクスにプリントされます）

［機能］→［＃］［0］［0］［4］→ 電話番号を入力する［1］［2］［3］［4］［5］［6］［7］［8］［9］［0］［スペース］［＋］→［決定］→［ストップ］

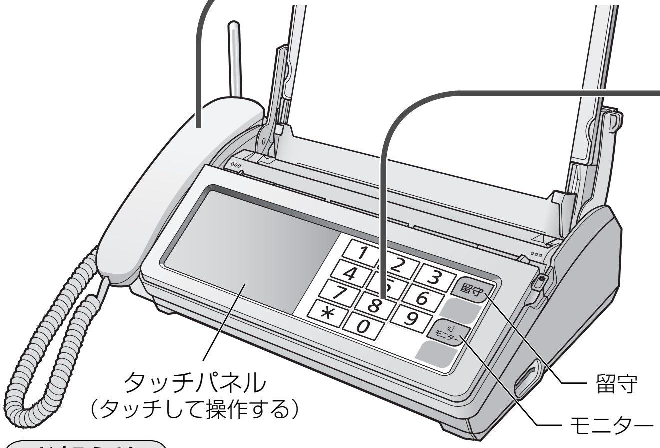


（20 ケタまで）

● 間違えたときは［消去］

親機で電話をかける／受ける

親機で電話をかける（いろいろなかけかたは ☞ 右ページ）



1. 受話器を取る
2. ダイヤルする
3. 話す
4. 終わったら
   受話器を戻す

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 親機でダイヤルすると、1 文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。**（読み上げダイヤル）**（☞3・147 ページ）
- 電話番号に 184 や 186 を付けてかけるとき（☞127 ページ）

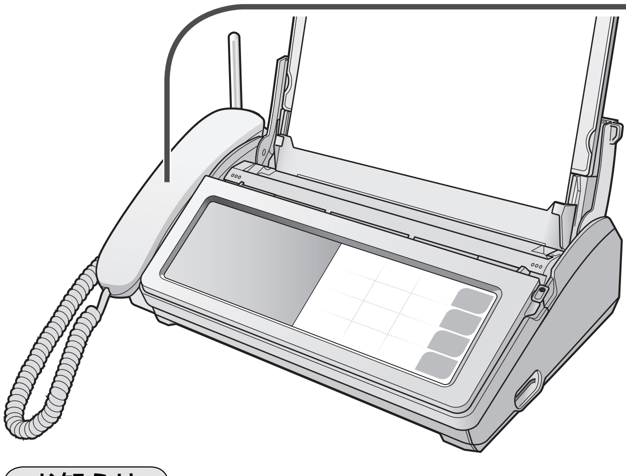
  [1] [8] [4]（または [1] [8] [6]）→ [留守]（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
  - かけられないときは（☞182 ページ）
- 構内交換機に接続しているとき

  外線発信番号 → [留守]（ポーズ）→ 電話番号 → 取る
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

  相手につながったあと [＊]（トーン）タッチする
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。

  （例） 時間 0:01:30

親機で電話を受ける



1. 呼出音が鳴ったら
   受話器を取る
2. 話す
3. 終わったら
   受話器を戻す

お知らせ

- 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。（☞74 ページ）

■いろいろなかけかた（親機）

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

● 10件まで記憶

［再ダイヤル］→ 相手を選ぶ → 受話器を取る

● 相手を読み上げます。（☞62 ページ）

● 再ダイヤルの内容を確認するには［詳 細］

■ 再ダイヤルの履歴を消去するには

［再ダイヤル］→ 相手を選ぶ →［ボタン切替］→［消 去］→［は い］→［ストップ］

電話帳でかける

■ すべてから探すとき

［電話帳を使う］→［探す］→ 相手を選ぶ → 受話器を取る

● 相手を読み上げます。（☞62 ページ）

■ フリガナで探すとき

［電話帳を使う］→［フリガナで探す］→ フリガナを入力 →［決 定］→ 相手を選ぶ

● 1 文字入力するごとに、文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・147 ページ）

■ グループから探すとき

［電話帳を使う］→［グループで探す］→ グループを選ぶ → 相手を選ぶ

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

［▼］［▲］で続きを見る

● 電話帳の登録内容を確認するには［詳 細］

● 登録は（☞52 ページ）

● 受話器を取らずに、［電話をかける］でかけることもできます。相手と話すときは受話器を取り、相手が出なかったときは、［モニター］で電話を切ってください。

短縮ダイヤルでかける

［短 縮］→ 相手を選ぶ → 受話器を取る

● ［1］～［9］で選ぶこともできます。

● 相手を読み上げます。（☞62 ページ）

● 登録は（☞66 ページ）

受話器を取らずにかける

［モニター］→ ダイヤルする → 相手と話すときは、受話器を取る

（モニター使用中は、こちらの声は聞こえません）

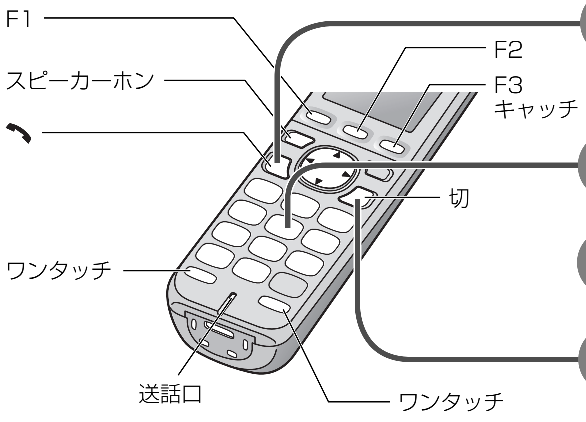
● モニター使用中は、ディスプレイに「🔈」と表示します。

お知らせ

● 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルでかけるときに操作案内が流れます。
流れないようにするには（☞3 ページ）

子機で電話をかける／受ける

子機で電話をかける（いろいろなかけかたは ☞ 右ページ）



1 充電台から子機を取り
📞 押す

2 ダイヤルする

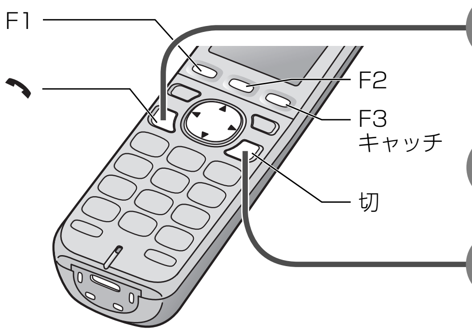
3 話す

4 終わったら
切 押す（充電台に戻す）

お知らせ

- 「ツー」音が聞こえてからダイヤルしてください。
- 電話番号に 184 や 186 を付けてかけるとき（☞127 ページ）
  1 8 4（または 1 8 6）→ F1（ポーズ）→ 電話番号 → 📞 押す
  - かけられないときは（☞182 ページ）
- 構内交換機に接続しているとき
  外線発信番号 → F1（ポーズ）→ 電話番号 → 📞 押す
- 📞 を押してダイヤル中にポーズを入れるとき ▶ 押す
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき
  相手につながったあと ＊（トーン）押す
- 表示される通話時間はめやすです。通話料金は相手が電話に出てからかかります。
  （例） 時間 0:01:30

子機で電話を受ける



1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取り
📞 押す

2 話す

3 終わったら
切 押す（充電台に戻す）

お知らせ

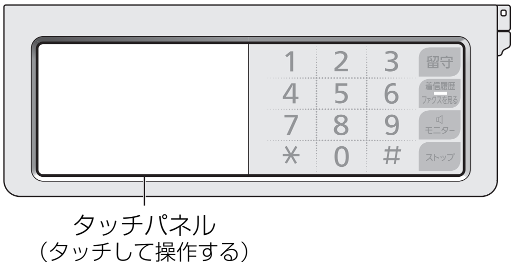
- 子機は ◁▷ 切 F1 F2 F3(キャッチ) 以外のどのキーを押しても受けられます。（☞153 ページ「エニーキーアンサー」）
  - F2 または F3(キャッチ) を押すと、あんしん応答になります。（☞50 ページ）
- 電話に出ても「ポーポー」音や無音のときは、ファクスが送られてきています。（☞74 ページ）

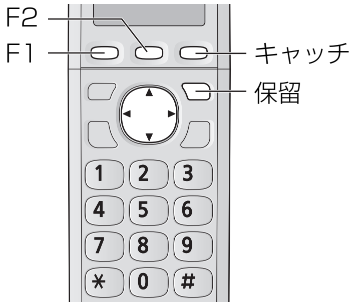
■いろいろなかけかた（子機）

同じ相手に もう一度 かける （再ダイヤル） ● 10件まで記憶	▶（再ダイヤル）押す → ▲▼ 押して 相手を選ぶ → （通話）押す ■ 再ダイヤルの履歴を消去するには ▶（再ダイヤル） → ▲▼ 相手を選ぶ → F3（キャッチ） → F1 → 切
電話帳で かける	■ すべてから探すとき F2 押す → ▲▼ 押して「一覧で探す」を選ぶ → F2 押す → （続く） ■ フリガナで探すとき F2 押す → ▲▼ 押して「フリガナで探す」を選ぶ → F2 押す → フリガナを入力 → F2 押す ■ グループから探すとき F2 押す → ▲▼ 押して「グループで探す」を選ぶ → F2 押す → ◀▶▲▼ 押して グループを選ぶ → F2 押す （続き） → ◀▶▲▼ 押して 相手を選ぶ → （通話）押す ● 登録は（☞58 ページ） ● 電話帳の登録内容を確認するには F1 押す → ◀▶ 押して、名前、電話番号、グループを切り替える （戻るときは F1 押す） ● ◀▶ を押すと、画面の一番上の項目を選択時に ▲ を押したときや一番下の項目を選択時に ▼ を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。
ワンタッチ ダイヤルで かける	（通話）押す → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 押す ● 登録は（☞68 ページ） ● 先にワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。
子機を 置いたまま かける	スピーカーホン 押す → ダイヤルする → 送話口に向かって話す（50 cm 以内） ● 子機を置いたまま通話中は、ディスプレイに「（スピーカーホン表示）」と表示します。 ● 天気予報など相手の声を聞くだけの場合に周囲の音により相手の声が途切れるとき F1 押す → ▲▼ 押して「ミュート」を選ぶ → F2 押す （ミュート） （解除するには F1 押す → ▲▼ 押して「ミュート解除」を選ぶ → F2 押す）

子機で電話をかける／受ける

通話中の機能





通話中に受話音量を変える

親機

［大］で大きく　［小］で小さく

● 詳しくは（☞145 ページ）

子機

［音量/変換 ▲］押して大きく　［音量/変換 ▼］押して小さく

● 詳しくは（☞145 ページ）

相手に待ってもらう（保留）

親機

［保留/内線］（通話に戻るときは［保 留］）

● 保留中は相手に保留メロディが流れます。
● 保留メロディを変えるには
（☞150 ページ「保留メロディ」）

子機

［保留］押す（通話に戻るときは再度押す）

● 4 秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。
● 鳴らさないようにするには
（☞153 ページ「保留通知音」）
● 保留中は相手に親機で設定した
保留メロディが流れます。

■ 保留メロディの種類

内　容
愛の挨拶
JUPITER
ヴァルキューレの騎行
CANTATA （主よ、人の望みの喜びよ）

ファクスを受ける

親機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき［その他のボタン ファクスなど］（その他のボタン ファクスなど）→［ファクス］→ 戻す

● 詳しくは（☞74 ページ）

子機

通話後、または「ポーポー」音や無音のとき［F1］押す → ［▲▼］押して「ﾌｧｸｽ受信」を選ぶ → ［F2］押す → ［F1］押す

● 詳しくは（☞74 ページ）

キャッチホンを受ける（NTT との契約が必要）

親機

［その他のボタン ファクスなど］（その他のボタン ファクスなど）→［キャッチ］

■ 元の相手との通話に戻るとき

［その他のボタン ファクスなど］（その他のボタン ファクスなど）→［キャッチ］

■ キャッチホンでファクスが来たとき（☞ 上記「ファクスを受ける」）

● 元の相手との通話が切れます。

子機

［キャッチ］押す

■ 元の相手との通話に戻るとき［キャッチ］押す

■ キャッチホンでファクスが来たとき（☞ 上記「ファクスを受ける」）

● 元の相手との通話が切れます。

■ 通話中の音質を変える

相手の声の音質を変える（ボイスセレクト）

- 親機のモニター、子機のスピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

親機

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

［その他のボタン ファクスなど］（その他のボタン ファクスなど）→［ボイスセレクト］で現在の設定を表示 →［ボイスセレクト］タッチするごとに切り替わる

標準（お買い上げ時）

標準の音質です
低い ーー■■ーー 高い

→ **高音を強調**

高音を強調します
低い ーーーー■■ 高い

→ **低音を強調**

低音を強調します
低い ■■ーーーー 高い

→ 標準へ戻る

子機

F1 押す → 「ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ」を選ぶ 押す → F2 押す → 声の音質を選ぶ 押す → F2 押す

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
ﾐｭｰﾄ

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低 --▮▮-- 高

- ▶押して高く、◀押して低く

低 ----▮▮ 高	：高音を強調
低 --▮▮-- 高	：標準（お買い上げ時）
低 ▮▮---- 高	：低音を強調

電話やドアホンで通話中 自分の声を低く変える（ボイスチェンジ）

子機のみ

F1 押す → 「ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ」を選ぶ 押す → F2 押す → F1 押す

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
ﾐｭｰﾄ

ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ
しますか?

- 通話が終わると、解除されます。

■ 通話中に、ボイスチェンジを解除するとき（子機のみ）

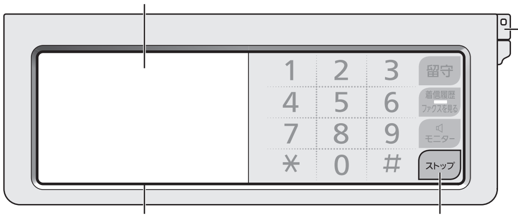
F1 → 「ﾎﾞｲｽﾁｪﾝｼﾞ」を選ぶ → F2 → F1

お知らせ

- 次の場合は、ボイスチェンジは使えません。（子機のみ）
  - 電話をかけたとき。
  - 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきた相手との通話中。
  - 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。（☞170 ページ「並列接続」）
  - 内線電話中。
  - 3 者通話中。
  - 録音中。

通話中に手書きメモする

通話中に親機の液晶ディスプレイにタッチペンでメモを手書きすることができます。(A4 サイズまで)
手書きメモは保存することができます。

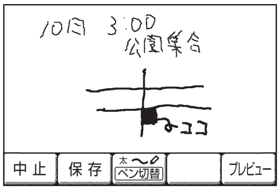


通話中に手書きメモする

通話中に

[手書きメモ] → [書く] → タッチペンで手書きする → [保存] (続く)

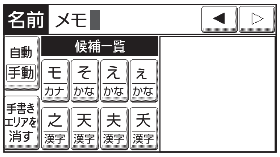
● [次から表示しない] で、次回から手書き手順を表示しないようにできます。再度表示させるには、手書きメニューで [手書き手順再表示]



● 手書き中にできることは
(☞ 右ページ)

(続き) → [はい] → 名前を入力する → [決定] (続く)

● 名前を付けないときは
[いいえ]
名前は、ナンバー・ディスプレイを利用していて電話を受けたときは、相手先(表示できないときは「手書きメモ」)になります。
その他の場合は、「手書きメモ」になります。



(全角 8 文字/半角 17 文字まで)

● 文字入力のしかたは
(☞54 ~ 57 ページ)

(続き) → [本体に保存する] または [SDに保存する] → 保存が終わったら [ストップ]

● 手書き一覧に保存されます。
本体のファクスメモリーに保存するときは「本体に保存する」、SD メモリーカードに保存するときは「SDに保存する」を選ぶ。

■ 手書きしたメモを送信・表示・プリント・消去するには
(☞73 ページ)

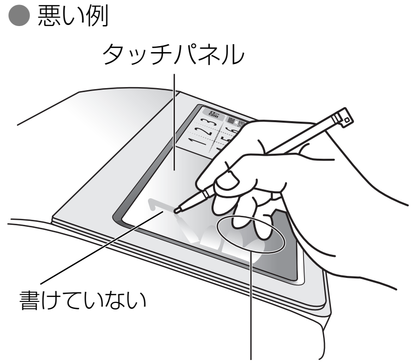
お知らせ

● 通話を録音中(通話録音・前から録音・フル録音)は、手書きメモできません。録音を中止してから操作してください。
● 通話中は、手書きメモをファクスで送ることはできません。
● タッチペンの使いかたについては(☞ 右ページ)

タッチペン使用上のお願い

手書きするときは、タッチペン以外のものがタッチパネルに触れないようにしてください。





タッチペン以外が、先にタッチパネルに触れていると、タッチペンで手書きできません。

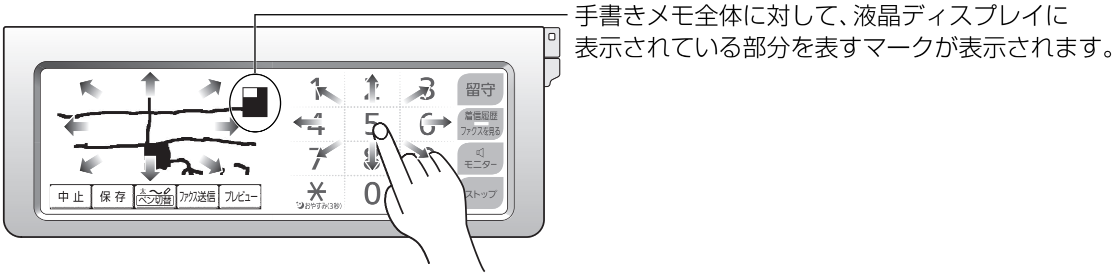
- タッチペン以外の指などでも、タッチパネルに触れていると意図せず手書きされます。

手書き中にできること

■ 画面をスクロールする

指をダイヤルキーに触れたまま動かすと、画面を自由にスクロールすることができます。（上／下／左／右／斜め）

- 画面の端になるとスクロールしません。
- ダイヤルキーに触れているときは手書きできません。
- 手書きメモは A4 サイズで作成されます。



■ ペンを変える、書き直す

「ペン切替」をタッチして使いたいペンや消しゴムを選びます。

太い線を書くとき [太〜]

細い線を書くとき [細〜]

広い範囲を消すとき [大]

狭い範囲を消すとき [小]

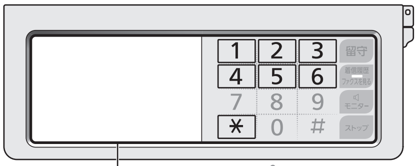
最初から書き直すとき [書き直す]

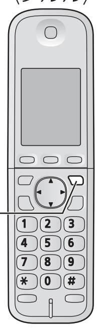
■ 内容を確認する

[プレビュー]（戻るときは [戻る]）　指をダイヤルキーに触れたまま動かすと、画面を動かして見ることができます。

内線電話をかける／受ける

親機から子機へ



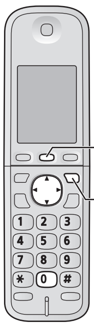


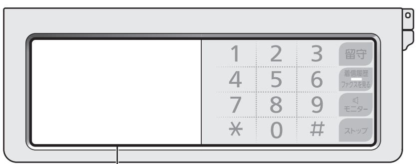
親機

1. 内線
   - ■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
     続けて相手を選ぶ
     - ● 1 ～ 6（内線番号）、＊（一斉呼出）で呼び出しもできます。
2. 取る

子機 充電台から取り、内線保留 押し、話す

子機から親機へ





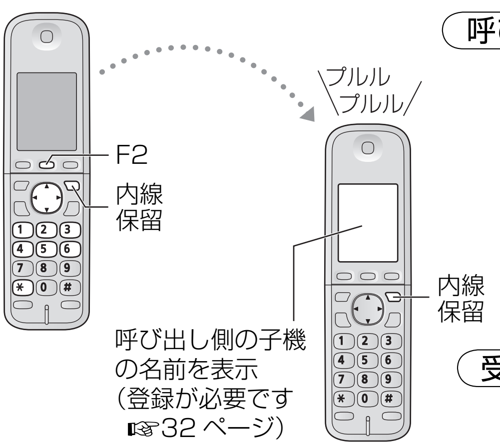
子機の名前を表示
（子機での事前登録が必要です ☞32 ページ）

子機

1. 内線保留 押す
   - ■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
     続けて 「0. 親機」を選ぶ → F2
     - ● 0 を押して呼び出しもできます。

親機 取り、話す

子機から別の子機へ（子機が 2 台以上のとき）



呼び出す側

1. 内線保留 押す
2. ▲▼◁▷ 押して相手を選び、F2 押す
   - 1 ～ 6（内線番号）、＊（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。
   - 一斉呼出は、親機も呼び出します。

受ける側

充電台から取り、内線保留 押し、話す

■ 内線電話を切るには

〈親機〉 戻す

〈子機〉 切 押す

■ 内線電話中に電話がかかってきたら

呼出音（ベル 1☞144 ページ）が聞こえます。

〈親機〉受話器を戻してから取る。（外線につながります）

〈子機〉 切 → （外線につながります）

■「内線呼出」が「音声」のときは（☞144 ページ）

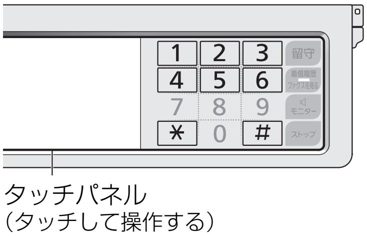
〈呼び出す側〉内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側 〉内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取り、内線保留 押して）話してください。

お知らせ

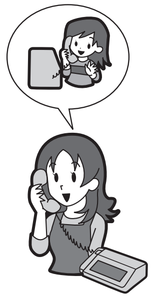
- 内線電話では子機のスピーカーホンは使えません。

電話をまわす／３者通話にする



親機から子機へまわす（親機で３者通話にする）

親機側



通話中 子機を呼び出す

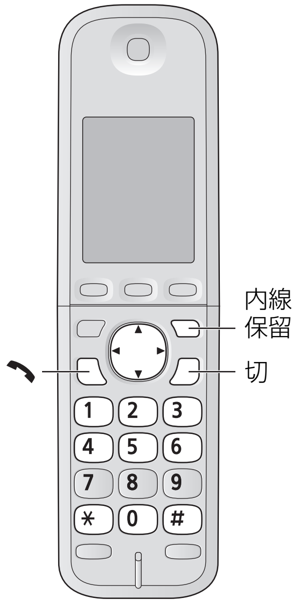
［保留/内線］

● 相手に曲が流れます。

子機側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

［内線］（通話に戻ります）



子機から親機へまわす（子機で３者通話にする）

子機側



通話中 親機を呼び出す

［内線/保留］押す

● 相手に曲が流れます。

親機側

子機が２台以上のときに子機から別の子機へまわす

呼び出す側

通話中

［内線/保留］押す → ［＃］押す

● 相手に曲が流れます。

受ける側

■ まわす（または３者通話の）相手が出ないとき

［通話］押す（通話に戻ります）

お知らせ

● ボイスチェンジ、ミュートを使っているときは、電話をまわす操作をすると解除されます。

● 「内線呼出」が「音声」のときは
（☞43ページ、
設定は ☞144ページ）

→ [#] または [内線]

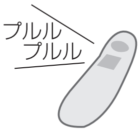
■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
続けて相手を選ぶ
● [1] ～ [6]（内線番号）、[＊]（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。

→ まわす（または 3 人で話す）ことを伝える

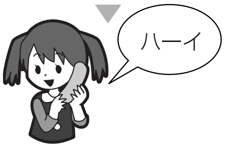


■ 電話をまわすとき
→ 戻す

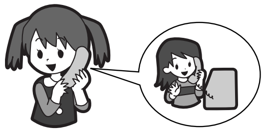
■ 外の相手と子機と、3 人で話すとき（3 者通話）
→ [保留]



→ 充電台から取り、[内線/保留] 押す



→ 外の相手と（または 3 人で）話す



■ まわす相手が近くにいるとき
〈親機〉[保留/内線] → 戻し、まわしたい相手に声をかける → 〈子機〉[通話] 押す

→ [#] 押す

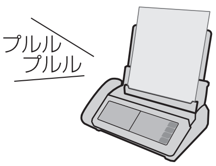
■ 子機が 2 台以上やドアホン接続時
続けて [◁▷] 「0. 親機」を選ぶ → [F2]
● [0] を押して呼び出しもできます。

→ まわす（または 3 人で話す）ことを伝える

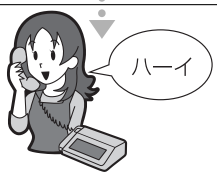


■ 電話をまわすとき
→ [切] 押す

■ 外の相手と親機と、3 人で話すとき（3 者通話）
→ [内線/保留] 押す



→ 取る



→ 外の相手と（または 3 人で）話す

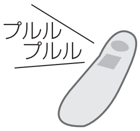


→ [▲▼] 押して相手を選ぶ → [F2] 押す → まわす（または 3 人で話す）ことを伝える

● [1] ～ [6]（内線番号）、[＊]（一斉呼出）を押して呼び出しもできます。
● 一斉呼出は、親機も呼び出します。

■ 電話をまわすとき
→ [切] 押す

■ 外の相手と別の子機と、3人で話すとき（3者通話）
→ [内線/保留] 押す



→ 充電台から取り、[内線/保留] 押す

子機と話す → 外の相手と（または 3 人で）話す

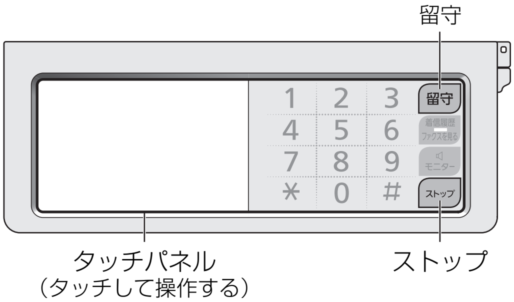
■ まわす相手が近くにいるとき
〈子機〉[内線/保留] → まわしたい相手に声をかける → 〈親機〉 取る または 〈まわす相手の子機〉[通話] 押す

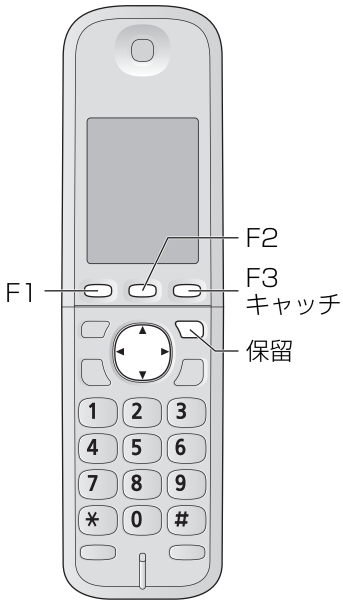
電話をまわす／3者通話にする

通話を録音する

「前から録音」では、用件を聞き逃したときなどに約 10 分前からの通話（現在の通話のみ）を録音できます。

- 約 1 分前からの通話を録音するように変更することができます。（☞148 ページ「前から録音時間」）
  通話中に時間を変更することはできません。
- 相手が電話を切っても、本機で電話を切るまでは、「前から録音」できます。





通話を録音する（通話録音） ● 約12分まで※	親機	通話中に 通話録音
	子機	通話中に F1 押す → 押す 「通話録音」を選ぶ ファクス受信 通話拒否 通話録音 前から録音
聞き逃した約 10 分前からの通話を録音する（前から録音） ● 約12分まで※	親機	通話中、または電話を切る前に 通話録音 → 前から録音する
	子機	通話中、または電話を切る前に 「前から録音」を選ぶ F1 押す → 押す ファクス受信 通話拒否 通話録音 前から録音

※録音時間について

- 本体メモリーへの録音時間については
  （☞176 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）
- SD メモリーカードへの録音時間は、1 件約 120 分までです。（☞103 ページ「SD メモリーカードの容量について」）

お知らせ

- 内線電話、3 者通話、ドアホン通話は録音できません。
- 留守セット中に録音すると、留守 が点滅します。

SD メモリーカードを使うとき

通話録音は SD メモリーカードに録音されます。SD メモリーカードがいっぱいのときは、本体メモリーに録音されます。

● 本体メモリーに録音された通話録音を SD メモリーカードに保存するには(☞108 ページ)

再生は SD メモリーカードの用件、本体メモリーの用件の順となります。

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

→ 通話を録音する → はい

通話録音を始める前に
警告の音声を
相手に流しますか?

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。

● いいえ で、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■ 録音をやめるとき

ストップ

→ F2 押す → F2 押す

録音前警告?
する
しない

● 相手にメッセージ「録音を始めます」が流れたあと、録音が開始されます。

● (十字キー)を押して「しない」を選んだあとに、F2 を押すと、メッセージが流れずに録音が開始されます。

■ 録音をやめるとき

F1 押す
→ (十字キー)「録音中止」を選ぶ
→ F2 押す

■ 録音をやめるとき

ストップ

● 通話の保留(親機は 保留/内線、子機は 保留)や、メモリー受信したファクスの表示・手書きをすると、その前の通話を録音できなくなります。

● 通話中に SD メモリーカードを抜き差しすると、その前の通話は録音できなくなります。

● 前から録音の保存中は、電話をかける・電話を受ける・ドアホンに出る、以外の操作はできません。
(本体メモリーへの保存時間:最大約 90 秒、
SD メモリーカードへの保存時間:最大約 150 秒)

→ F2 押す → F1 押す

前から録音
しますか?

■ 録音をやめるとき

F1 押す
→ (十字キー)「録音中止」を選ぶ
→ F2 押す

■ 録音した通話を聞くとき(通話中は聞けません)

〈親機〉 用件を再生する (☞92 ページ)　〈子機〉 F3(キャッチ) → F2 (☞94 ページ)

■ 消去するには

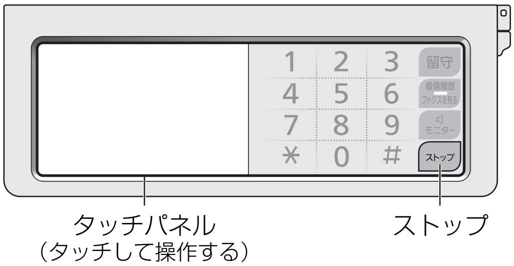
〈親機〉 用件を再生する (☞92 ページ) → 消去する通話録音を再生中に 消去 → はい 〔用件を 1 件ずつ再生したときは〕
→ 消去が終わったら ストップ

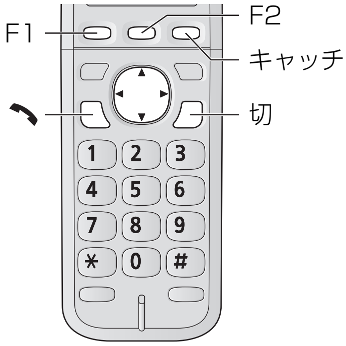
〈子機〉 F3(キャッチ) → F2 → (十字キー)「新規のみ再生」または「すべて再生」を選ぶ → F2 → 消去する用件を再生中に ＊ 4 → F1

● 消去が終わり続きの再生になったときは 切

通話を録音する

迷惑な電話をお断りする （通話拒否）





- 呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否したあと、今後、電話を受けないようにすることができます。(☞ 右ページ)

メッセージを流して通話を拒否する

親機

■ 呼出音が鳴っているとき

［通話拒否］ → 受話器を取っているときは 戻す

■ 通話中

［通話拒否］ → ［音声を流して切る］ → 受話器を取っているときは 戻す

- 相手にメッセージ⑭（☞152ページ）が2回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で戻しても最後まで流れます。

子機

■ 呼出音が鳴っているとき

F1 押す → F1 押す → ［切］押す（充電台に戻す）

■ 通話中

F1 押す → 押して「通話拒否」を選ぶ → F2 押す → 押して「音声」を選ぶ → F2 押す → ［切］押す（充電台に戻す）

- 相手にメッセージ⑭（☞152ページ）が2回流れ、電話が切れます。
- メッセージの途中で押しても最後まで流れます。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

親機

■ 通話中

［通話拒否］ → ［ピンポーンを鳴らす］ → 来客があったことにして電話を切る

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

子機

■ 通話中

F1 押す → 押して「通話拒否」を選ぶ → F2 押す →（続く）

（続き）→ 押して「チャイム」を選ぶ → F2 押す → 来客があったことにして電話を切る

- 相手にチャイムが聞こえます。（電話は切れません）

■ メッセージを中止し、電話に出るには

〈親機〉
- 呼出音が鳴っているときに通話拒否の操作をしたときは、メッセージ中に（受話器を）取る
（メッセージ中に［ストップ］をタッチすると、メッセージを中止し、電話が切れます）
- 通話中に通話拒否の操作をしたときは、受話器を上げた状態で、メッセージ中に［ストップ］
（受話器を置いた状態で、メッセージ中に［ストップ］をタッチすると、メッセージを中止し、電話が切れます）

〈子機〉メッセージ中に［外線］押す

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき(契約が必要)

通話を拒否する操作をすると

相手にメッセージが 2 回流れ、電話が切れます。※
チャイムのときは、電話は切れずに相手にチャイムが聞こえます。

※相手に流れるメッセージは下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
  - 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑭(☞152 ページ)
  - 非通知の相手には……メッセージ⑩(☞152 ページ)
  - 公衆電話の相手には…メッセージ⑪(☞152 ページ)
  - 表示圏外の相手には…メッセージ⑫(☞152 ページ)
- 通話中に通話拒否をしたときメッセージ⑭(☞152 ページ)

〈親機〉

迷惑設定しますか?

または

拒否設定しますか?

〈子機〉

迷惑設定
しますか?

または

拒否設定
しますか?

通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。

〈親機〉上記ディスプレイを表示中に [はい]

〈子機〉上記ディスプレイを表示中に [F1] 押す

- 電話番号を通知してきたとき…相手が「迷惑電話着信拒否」に設定されます(☞132 ページ)
- 非通知のとき………「非通知着信」が「拒否する」に設定されます(☞130 ページ)
- 公衆電話のとき……「公衆電話着信」が「拒否する」に設定されます(☞130 ページ)
- 表示圏外のとき……「表示圏外着信」が「拒否する」に設定されます(☞131 ページ)

- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入ると、上記機能は働きません。

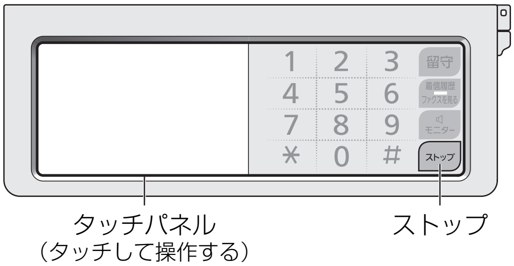
お知らせ

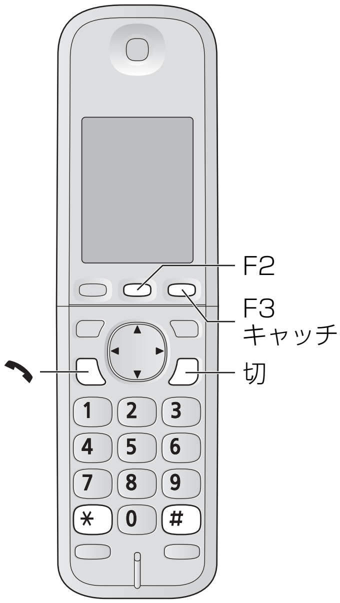
- メッセージ中は、スピーカーから通話拒否メッセージと相手の声を聞くことができます。
  音量を変えるには(☞145 ページ)
- 電話をかけたときは使えません。
- キャッチホンを受けたときは [親機は [その他のボタン ファクスなど] (その他のボタン ファクスなど) → [キャッチ]、子機は [キャッチ]]、通話拒否機能は働きません。
- 「前から録音」の保存中・内線電話中・コピー中などは、通話拒否は使えません。

迷惑な電話をお断りする

相手の声を確認して電話に出る　あんしん応答

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。



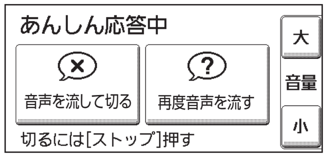


あんしん応答を使う

親機

呼出音が鳴っているとき

［あんしん応答］



● 名前を尋ねる「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」（☞152 ページ「メッセージ⑮」）が相手に流れます。
メッセージを「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」（☞152 ページ「メッセージ⑯」）に変更することもできます。
（☞151 ページ「あんしん応答メッセージ」）

子機

呼出音が鳴っているとき

［F2］または［F3 キャッチ］押す

あんしん応答
話すには
[📞]押す

↕ 交互表示

あんしん応答
おことわり=⁎
くりかえし=#

● 親機で設定したメッセージが相手に流れます。

■ メッセージ中やスピーカーから相手の声を聞いているときに電話を切るには

〈親機〉［ストップ］〈子機〉［切］押す
（充電台に戻す）

お知らせ

● メッセージ中は、スピーカーからあんしん応答メッセージと相手の声を聞くことができます。音量を変えるには（☞145 ページ）

● 親機は［あんしん応答］、子機は［F2］または［F3 キャッチ］を押したあと、約 40 秒間操作をしないと、電話が切れます。

● 「前から録音」の保存中・内線電話中・コピー中などは、あんしん応答は使えません。

● あんしん応答メッセージ中に「ポーポー」音が聞こえたあと、「ファクスを受信します」と聞こえたときは、自動的にファクスの受信が開始されます。
  ● 受信を中止するときは（親機のみ）［ストップ］

スピーカーから
相手の声を聞く

■ 電話に出るとき

取る

■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき

[音声を流して切る]

あんしん応答中
おことわり中

切るには[ｽﾄｯﾌﾟ]押す

● メッセージ⑭（☞152 ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき

[再度音声を流す]

スピーカーから
相手の声を聞く

■ 電話に出るとき

押す

■ お断りのメッセージを流して
電話を切るとき

[＊] 押す

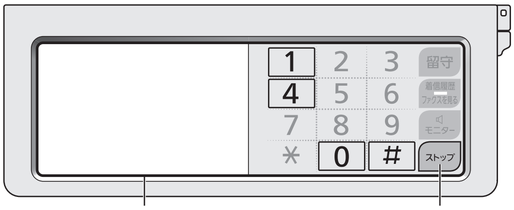
あんしん応答
おことわり中

● メッセージ⑭（☞152 ページ）が
相手に流れ、電話が切れます。

■ もう一度名前を尋ねるメッセージを
流すとき

[#] 押す

電話帳に登録する （親機）



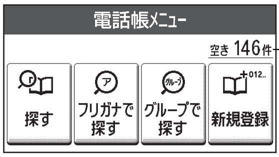
- 電話帳で電話をかけるには（☞35 ページ）
- 電話帳でファクスを送るには（☞71 ページ）
- 登録済みの相手先を、子機へ転送するには（☞64 ページ）
- SD メモリーカードを使って、電話帳の保存・読み込みをするには（☞122 ページ）

親機に登録する

- 150件まで

電話帳を開く

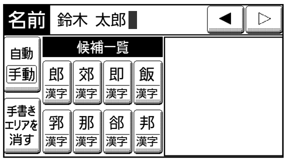
［電話帳を使う］ → ［新規登録］



登録できる残り件数

名前を入力する

→ 文字を入力する → ［決 定］



（全角 10 文字／半角 20 文字まで）

- 操作案内が流れます。
- 文字入力のしかたは（☞54 ～ 57 ページ）

お知らせ

- 184 や 186 を付けて電話番号を入力するとき（☞127 ページ）
  ［1］［8］［4］（または［1］［8］［6］）のあとに［ポーズ］を入れる
  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞182 ページ）
- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。（修正・消去できます）
- 名前とフリガナをキー入力したときは、入力した文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・147 ページ）

■ 途中でやめるとき ［ストップ］

■ 操作案内が流れないようにするには（☞3 ページ）

■ 登録を確認するには

［電話帳を使う］ → ［探す］ → ［▼］［▲］（順に表示） → ［ストップ］

- ［▼］で、次のフリガナ順に表示されます。
  数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾀﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

■ 登録内容をプリントするには

［機 能］ → ［#］［0］［4］［1］ → ［親機］

→ 終わったら ［ストップ］

- 短縮ダイヤルもプリントされます。

電話帳読み上げ・着信読み上げについて

電話帳や短縮ダイヤルなどを検索時に、登録されたフリガナを読み上げます。(☞62 ページ)
ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、着信時にもフリガナを読み上げます。(☞134 ページ)

- 読み上げる名前に「さん」を付けたり、取ったりできます。(☞62 ページ)
- アクセントの位置を変更することもできます。また、電話帳のフリガナの「姓」と「名」の間にスペースがあると、「姓」と「名」それぞれにアクセントを設定できます。(☞63 ページ)

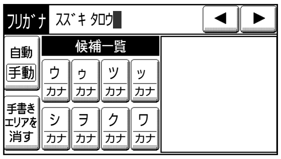
1 ～ 9 のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり (☞35 ページ)、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えたり (☞136 ページ)、グループの名前を登録して読み上げることもできます。(☞135 ページ)

（続けて登録するとき）

フリガナを入力する（半角文字のみ）

→ 文字を入力する → [決 定]



（半角 12 文字 まで）

- 名前をキー入力(☞56 ページ)するとフリガナが入力されますので、間違っているときは修正してください。修正のしかたは(☞57 ページ)
- 「姓」と「名」の間に [ｽﾍﾟｰｽ] を入れてください。(☞ 上記「電話帳読み上げ・着信読み上げについて」)

電話番号を市外局番から入力する

→ 電話番号を入力する → [決 定]



（24 ケタまで）

- 1 文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。
  (読み上げダイヤル)
  (☞3・147 ページ)
- 間違えたときは [消 去]

→ グループを選ぶ → [決 定] → [ストップ]



（グループ 1 ～ 9 まで）
選ばないときは、グループ 1 になります 。

- グループの名前が登録されているときは、グループの名前も表示されます。(☞69 ページ)

■ 再ダイヤルから登録するには

[再ﾀﾞｲﾔﾙ] → 相手を選ぶ → [ﾎﾞﾀﾝ切替] → [電話帳登録] → 名前を入力 → [決 定] → フリガナを入力 → [決 定] → 電話番号を確認 → [決 定] → グループを選ぶ → [決 定] → [ストップ]

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは (☞55・57 ページ)〕

[電話帳を使う] → [探す] → 修正する相手先を選ぶ → [ﾎﾞﾀﾝ切替] → [修 正] → 名前を修正※ → [決 定] → フリガナを修正※ → [決 定] → 電話番号を修正※ → [決 定] → グループを修正 → [決 定] → [ストップ]

■ 選んだ相手先を消去するには

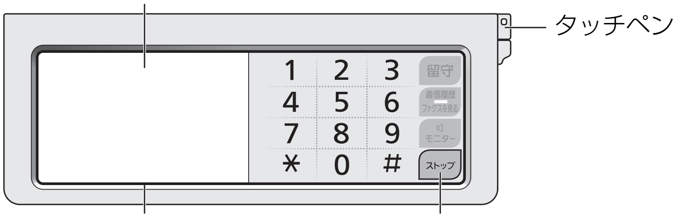
[電話帳を使う] → [探す] → 消去する相手先を選ぶ → [ﾎﾞﾀﾝ切替] (2 回) → [消 去] → [は い] → [ストップ]

■ 電話帳の内容をすべて消去するには

[機 能] → [#] [1] [4] [4] → [は い]

文字入力のしかた 親機

- 親機への名前（☞33 ページ）や電話帳（☞52 ページ）を登録するときなどに使います。
- 文字入力画面で手書き入力か、キー入力の文字の種類を選んで入力します。



手書きで文字を入力する

液晶ディスプレイの手書きエリアに、タッチペンで文字を手書きして入力します。
- 文字入力が、手順 ② からの操作になる場合があります。

手書きで文字を入力する

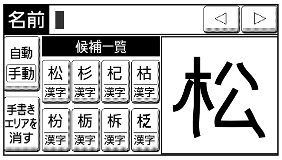
① 文字入力画面で
［入力切替］ → ［文字認識］ →





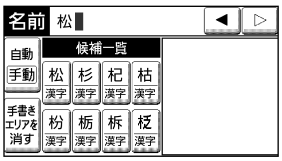
- 「キー入力」の各項目で、液晶ディスプレイのキーにタッチして文字を入力できます。（☞56 ページ）

② 手書きエリアにタッチペンで手書きする （続く）→



- 最大８個の候補が表示されます。
- 上記のディスプレイは認識例です。
書いた文字によって表示される候補が変わります。
- 書き直すには
［手書きエリアを消す］

（続き）→ ③ 候補から文字を選ぶ



- 選択した文字は上段へ移動します。
- 入力した文字を候補一覧の別の文字に変更するときは、候補一覧の文字をタッチする。
- ［自動／手動］で、候補から文字を選択する方法を切り替えることができます。
自動にすると、候補一覧の左上の文字が自動で上段に移動されます。
- ［手書きエリアを消す］で、候補一覧を消去します。

お知らせ

- タッチペンの使いかたについては（☞41 ページ）
- 電話帳の登録で名前を手書きで入力した場合、フリガナは自動で入力されません。フリガナもすべて入力してください。
- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。

手書きで入力できる文字

下記の文字が入力できます。

文字の種類	候補への表示 (☞ 左ページ)
ひらがな	かな
漢字	漢字
カタカナ	カナ
英字(大文字)	英大
英字(小文字)	英小
数字	数字
記号	記号

<table>
<tr><th colspan="21">記号一覧表</th></tr>
<tr><td>!</td><td>#</td><td>$</td><td>%</td><td>&</td><td>(</td><td>)</td><td>*</td><td>+</td><td>,</td><td>−</td><td>.</td><td>/</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td><td>></td><td>?</td><td>@</td><td>[</td></tr>
<tr><td>]</td><td>^</td><td>_</td><td>{</td><td>|</td><td>}</td><td>~</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>、</td><td>。</td><td>・</td><td>゛</td><td>゜</td><td>´</td><td>¨</td><td>￣</td><td>ゝ</td><td>ゞ</td><td>〃</td><td>仝</td><td>々</td><td>〆</td><td>〇</td><td>ー</td><td>―</td><td>‐</td><td>…</td><td>‥</td><td>‘</td></tr>
<tr><td>’</td><td>“</td><td>”</td><td>〔</td><td>〕</td><td>〈</td><td>〉</td><td>《</td><td>》</td><td>「</td><td>」</td><td>『</td><td>』</td><td>【</td><td>】</td><td>±</td><td>×</td><td>÷</td><td>≠</td><td>≦</td><td>≧</td></tr>
<tr><td>∞</td><td>∴</td><td>♂</td><td>♀</td><td>°</td><td>′</td><td>″</td><td>℃</td><td>¥</td><td>¢</td><td>£</td><td>☆</td><td>★</td><td>○</td><td>●</td><td>◎</td><td>◇</td><td>◆</td><td>□</td><td>■</td><td>△</td></tr>
<tr><td>▲</td><td>▽</td><td>▼</td><td>※</td><td>〒</td><td>→</td><td>←</td><td>↑</td><td>↓</td><td>♯</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

(一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります)

- 入力できる漢字は、JIS 第 1 水準(2965 文字)、JIS 第 2 水準(3390 文字)です。
- 一部認識されない文字があります。

手書きで文字を入力できる機能

次の機能を登録・修正する場合に、手書きで文字を入力できます。

- 電話帳(名前・フリガナ)(☞52 ページ)
- 手書きメモ(名前)(☞40・72・82・120 ページ)
- 親機の名前(印刷用・表示用)(☞33 ページ)
- ドアホンの名前(☞150 ページ)
- グループの名前(☞69・147 ページ)

こんなときは

■ 間違えたときは	[消去]
■ 1 文字分空けるには	[スペース]
■ カーソルを移動するには	[◀] [▶]
■ 途中で入力をやめるには	[ストップ]

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには	挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、手書きで文字を入力する。
■ 修正するには	修正する文字にカーソルを移動し、[消去] で消し、手書きで入力し直す。
■ 1 文字消去するには	消去する文字にカーソルを移動し、[消去] タッチする。
■ 入力文字をすべて消去するには	文字の先頭にカーソルを移動し、[消去] 2 秒以上タッチする。
■ カーソル位置以降の文字をすべて消去する	消去する文字の先頭にカーソルを移動し、[消去] 2 秒以上タッチする。

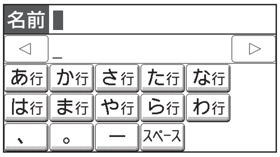
文字入力のしかた 親機 （続き）

キーで文字を入力する

液晶ディスプレイのキーにタッチして入力します。

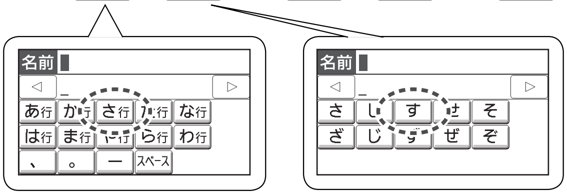
文字入力画面で [入力切替] タッチし、文字の種類を選ぶ ････▶ 入力する

[漢字/ひらがな] （ひらがな、漢字、全角カタカナ）

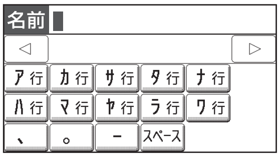


例： す ず き

[さ行] [す] [さ行] [ず] [か行] [き]

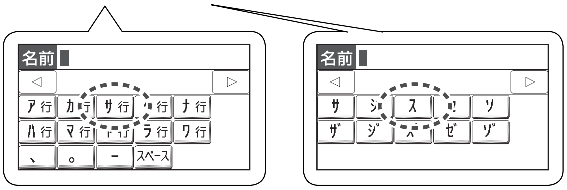


[カタカナ] （半角ｶﾀｶﾅ）

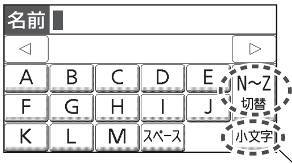


例： ｽ ｽﾞ ｷ

[ｻ行] [ｽ] [ｻ行] [ｽﾞ] [ｶ行] [ｷ]



[英字] （英字）



例： F A X

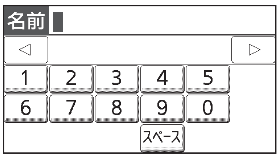
[F] [A] [N~Z 切替] [X]

[N~Z 切替]（[A~M 切替]）で英字を切り替える。

小文字のときは [n~z 切替]（[a~m 切替]）で切り替える。

[小文字]（[大文字]）で小文字（大文字）に切り替える。

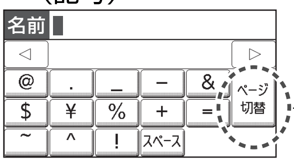
[数字] （数字）



例： 1 2 3

[1] [2] [3]

[記号] （記号）



例： ！ ▶ 例： ？

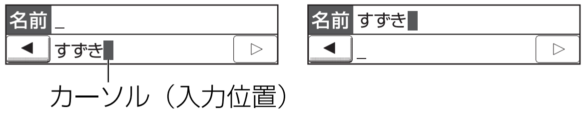
[！] [ページ切替] [？]

[ページ切替] で切り替える。● 記号は３ページあります。

● 文字数には、空白（1 文字分）も含まれます。
● ひらがな入力、半角カタカナ入力では、1 文字入力するごとに、入力した文字を音声で読み上げます。（読み上げダイヤル）（☞3・147 ページ）

■ ひらがなのとき

→ [決定]



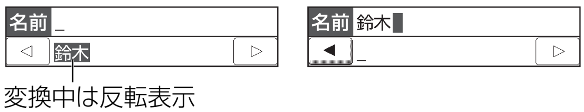
● 漢字に変換する前は 8 文字まで。

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

→ [変換] → [決定]

くり返しタッチして選ぶ



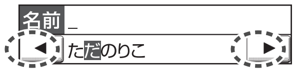
● 変換中に前の候補に戻るには [前候補]

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. [消去] で変換中の漢字をひらがなに戻す。

2. [◀] [▶] で変換する最後の文字にカーソルを移動 → [変換]



● 「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき
読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力 → [変換]

お知らせ

● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表（記号）

@	.	_	−	&	$	¥	%	+	=	˜	^	!
?	/	−	＊	#	,	;	:	｜	·	’	”	(
)	[	]	{	}	〈	〉	「	」	、	。	゛	゜

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります。

こんなときは

■ 間違えたときは [消去]

■ 1 文字分空けるには [スペース]

■ カーソルを移動するには [◀] [▶]

■ 途中で入力をやめるには [ストップ]

挿入・修正・消去するには

■ **挿入するには**
挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。

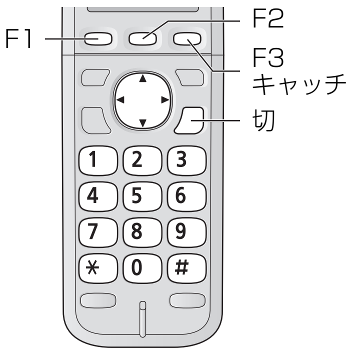
■ **修正するには**
修正する文字にカーソルを移動し、[消去] で消し、入力し直す。

■ **1 文字消去するには**
消去する文字にカーソルを移動し、[消去] タッチする。

■ **入力文字をすべて消去するには**
文字の先頭にカーソルを移動し、[消去] 2 秒以上タッチする。

■ **カーソル位置以降の文字をすべて消去する**
消去する文字の先頭にカーソルを移動し、[消去] 2 秒以上タッチする。

電話帳に登録する 子 機



● 電話帳で電話をかけるには（☞37 ページ）
● 登録済みの相手先を、親機または別の子機へ転送するには（☞64 ページ）

子機に登録する

● 150件まで

電話帳を開く

F2 押す → F2 押す

名前?

空き　146件

登録できる残り件数

名前を入力する

1 2 3 4 5 6 7 8 9 ＊ 0 押す → F2 押す

名前?
鈴木 太郎

（全角 10 文字／半角 20 文字 まで）

● 文字入力・漢字変換のしかたは
（☞60 ページ）

お知らせ

● 184 や 186 を付けて電話番号を入力するとき（☞127 ページ）
1 8 4（または 1 8 6）のあとに
F1（ポーズ）を入れる
（ポーズを入れないと誤発信することがあります。
かけられないときは ☞182 ページ）
● 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）がすでに登録されています。
（修正・消去できます）
● 電話帳読み上げ（☞62 ページ）は子機では働きません。

■ 途中でやめるとき 切 押す

■ 登録を確認するには

F2 → 「一覧で探す」を選ぶ → F2
→ （順に表示）→ 切

● を押すと、次のフリガナ順に表示されます。
数字（小さい順）→アルファベット（A ～ Z）→
カナ（ア～ン）→記号→電話番号（名前登録なし）
● を押すと、画面の一番上の項目を選択時に を押したときや一番下の項目を選択時に を押したときのように、前後のページの相手先を表示することができます。
● よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字を付けて登録すると
（例：「001 ﾅｶﾑﾗ」「002 ｲｲﾂﾞｶ」…）、数字の小さい順に表示されます。

1～9のグループ番号を付けて登録すると

グループ別に相手を探して電話をかけたり（☞37ページ）、ナンバー・ディスプレイサービスを利用すれば、グループごとに呼出音を変えることができます。（☞136ページ）

（続けて登録するとき）

フリガナを確認する

間違っていれば修正する → F2 押す

鈴木 太郎
フリガナ?
スズキ タロウ

（半角12文字まで）

● 修正のしかたは（☞60ページ）

電話番号を市外局番から入力する

ダイヤルボタン 押す → F2 押す

電話番号?
0987654

（24ケタまで）

● 間違えたときは F3（キャッチ）押す

グループを選ぶ

カーソルキー 押す → F2 押す → 切 押す

グループ1
グループ2
グループ3
グループ4

■ 再ダイヤルから登録するには

（再ダイヤル）→ 相手を選ぶ → F2 → 名前を入力 → F2 → フリガナを確認 → F2 → 電話番号を確認 → F2 → グループを選ぶ → F2 → 切

■ 登録済みの相手先を修正するには〔※修正のしかたは（☞60ページ）〕

F2 → 「一覧で探す」を選ぶ → F2 → 修正する相手先を選ぶ → F2 → 名前を修正※ → F2 → フリガナを修正※ → F2 → 電話番号を修正※ → F2 → グループを選ぶ → F2 → 切

■ 消去するには

F2 → 「一覧で探す」を選ぶ → F2 → 消去する相手先を選ぶ → F3（キャッチ）→ F1 → 切

● すべてを消去するには（☞153ページ「電話帳全消去」）

■ 登録内容をプリントするには（親機と子機で操作する）

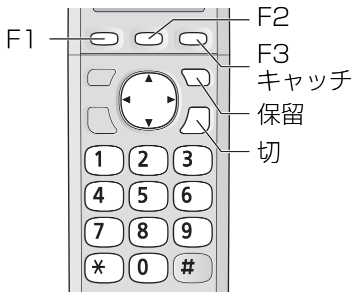
〈親機〉機能 → # 0 4 1 → 子機

→〈子機〉☞64ページ「子機の電話帳を親機または別の子機へ転送する」の「全件を一斉に」の操作

→〈親機〉プリントが終わったら ストップ

● この操作をしても親機の電話帳には登録されません。

文字入力のしかた 子機



● 子機の名前(☞32 ページ)や電話帳(☞58 ページ)を登録するときなどに使います。

子機で入力する

文字入力画面で **文字の種類を選ぶ** ▶ **文字を入力する**

F1 くり返し押す

文字の種類		例
漢	ひらがな / 漢字 / 全角カタカナ	例：す ず き — 3 ▶(3 回) 3 ＊(3 回)(1 回) 2(2 回)
ｶﾅ	(半角ｶﾀｶﾅ)	例：ス ズ キ — 3 ▶(3 回) 3 ＊(3 回)(1 回) 2(2 回)
英	(英字・記号)	例：P A N A — 7(1 回) 2(1 回) 6(2 回) 2(1 回)
数	(数字)	例：1 2 3 — 1 2 3

名前?
すずき ―― カーソル(入力位置)
漢 決定 消去 ―― 文字の種類

■ **間違えたときは** F3(キャッチ) 押す

こんなときは

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには
例：あい
あ 1 → ▶(カーソルを右へ) → い 1(2 回)

■ カーソルを移動するには
▲▼◀▶ 押す

■ 途中で入力をやめるには
切 押す

挿入・修正・消去するには

■ 挿入するには	挿入位置の次の文字にカーソルを移動し、文字を入力する。
■ 修正するには	修正する文字にカーソルを移動し、F3(キャッチ) 押して消し、入力し直す。
■ 1 文字消去するには	消去する文字にカーソルを移動し、F3(キャッチ) 押す。
■ 入力文字をすべて消去するには	文字の先頭にカーソルを移動し、F3(キャッチ) 2 秒以上押す。
■ カーソル位置以降の文字をすべて消去する	消去する文字の先頭にカーソルを移動し、F3(キャッチ) 2 秒以上押す。

■ ひらがなのとき

F2 押す

名前?

すずき

名前?
すずき▌

▌

● 漢字に変換する前は６文字まで

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 漢字・全角カタカナに変換するとき

音量/変換 くり返し押して選ぶ

F2 押す

名前?

鈴木

変換中は反転表示

名前?
鈴木▌

▌

● 決定された文字は上段へ移動します。

■ 変換中に変換する文字の区切りを変えるには…

1. F3（キャッチ） 押して変換中の漢字をひらがなに戻す。

2. ◁▷ 押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、▼ 押す。

名前?

ただのりこ

●「ただ」の部分だけが変換されます。

● 希望の漢字に変換できないとき

読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、▼ 押す。

お知らせ

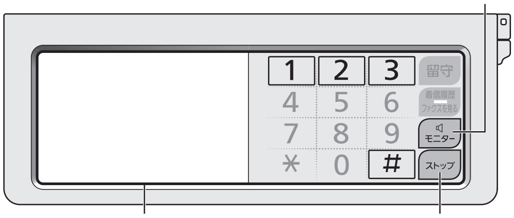
● 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
● 希望の漢字に変換できないこともあります。

文字列一覧表

ボタン＼表示	漢	カナ	英	数
1	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ	@ . _ -(ハイフン) & $ ¥ % + = ˜ ^	1
2	か き く け こ	カ キ ク ケ コ	A B C a b c	2
3	さ し す せ そ	サ シ ス セ ソ	D E F d e f	3
4	た ち つ て と っ	タ チ ツ テ ト ッ	G H I g h i	4
5	な に ぬ ね の	ナ ニ ヌ ネ ノ	J K L j k l	5
6	は ひ ふ へ ほ	ハ ヒ フ ヘ ホ	M N O m n o	6
7	ま み む め も	マ ミ ム メ モ	P Q R S p q r s	7
8	や ゆ よ ゃ ゅ ょ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ	T U V t u v	8
9	ら り る れ ろ	ラ リ ル レ ロ	W X Y Z w x y z	9
0	わ を ん ー(長音)	ワ ヲ ン ー(長音)	! ? / -(ハイフン) * # , ; : | · ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
＊	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	゛(濁点) ゜(半濁点) 、 。	、 。	
保留	スペース（１文字分空ける）			

● 一覧表の文字とディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります。
● 文字数には、スペースも含まれます。

電話帳読み上げ



お知らせ

- 電話帳読み上げの音量は、スピーカー音量（☞145 ページ）の設定によって変わります。
- 電話帳読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- 電話帳のフリガナに記号、アルファベット、数字を使っていると、その部分は読み上げません。
- 電話帳読み上げは、受話器を上げているときや、［モニター］タッチしたあとは働きません。
- おやすみモードのときは、読み上げません。

電話帳読み上げについて

- 親機で電話帳、短縮ダイヤル、再ダイヤル、着信履歴を検索時に、電話帳に登録されたフリガナを読み上げます。電話帳に登録されていない場合は、電話番号を読み上げます。
- 着信履歴を検索時に、非通知、公衆電話、表示圏外の相手の場合は、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」と音声でお知らせします。

■ 解除するとき

［機能］ → ［#］［1］［3］［2］ → ［なし］ → ［ストップ］

読み上げる名前の「さん」を取る／付ける

- 電話帳 1 件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。
- 親機に新しく登録された電話帳や、子機から転送された電話帳、SD メモリーカードから読み込まれた電話帳には、読み上げる名前のあとに「さん」が付いています。

読み上げる名前の「さん」を取る／付ける

電話帳を開く

［電話帳を使う］ → ［探す］ → ［ボタン切替］ → 変更する人を選ぶ →（続く）



- ［電話帳メニュー］でフリガナやグループから探すこともできます。（☞35 ページ「電話帳でかける」で［電話帳を使う］タッチ後と同じ手順）

（続ける とき）

（続き）

「さん」を取る／付けるを選択

［「さん」なし］または［「さん」あり］ → ［ストップ］

- 「さん」を取るとき［「さん」なし］
- 「さん」を付けるとき［「さん」あり］
- タッチするごとにフリガナを読み上げます。

アクセントの位置を変更する

- 読み上げる名前が、アクセントの位置によって不自然に聞こえるときに変更してください。
- アクセントは「姓」、「名」それぞれ 1 か所ずつ設定することができます。
  - 電話帳のフリガナの 1 つ目のスペースより前を「姓」、スペースより後を「名」として設定します。
  - フリガナにスペースが入っていないときは、「名」のアクセント設定はできません。「姓」、「名」それぞれにアクセントを設定できるように、電話帳の名前入力時に [スペース] でスペースを入れておいてください。（☞52 ページ）
- 子機から転送された電話帳や、SD メモリーカードから読み込まれた電話帳は、親機にあらかじめ登録されているアクセントに設定されます。

読み上げる名前のアクセントを変更する

電話帳を開く

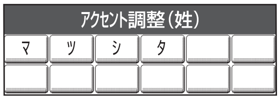
[電話帳を使う] → [探す] → [ボタン切替] → 変更する人を選ぶ →（続く）



- [電話帳メニュー] でフリガナやグループから探すこともできます。（☞35 ページ「電話帳でかける」で [電話帳を使う] タッチ後と同じ手順）

（続き）→ [アクセント] → アクセント設定したい文字をタッチする → [決 定] → [ストップ]

（続けるとき）[決 定] → 変更する人を選ぶ へ戻る

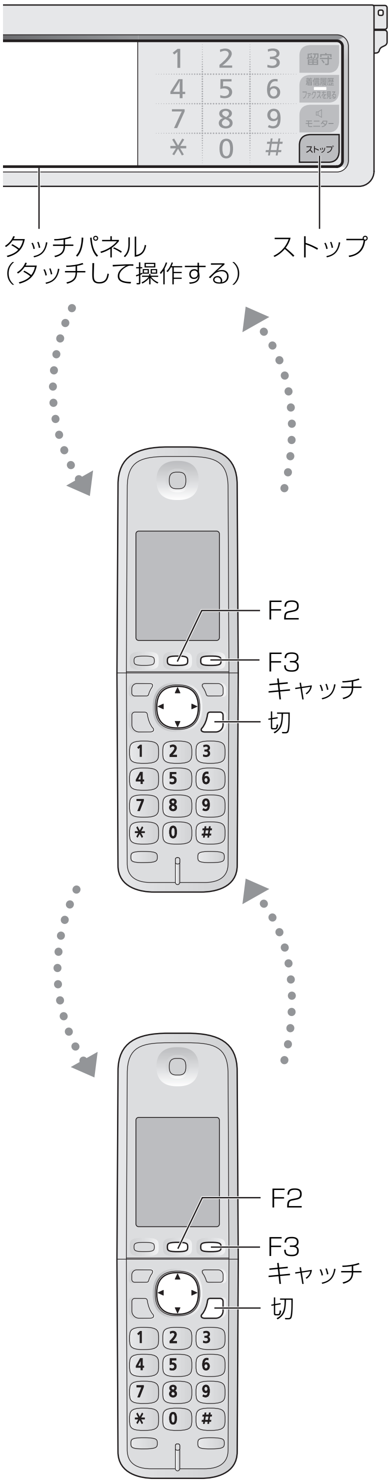


- 「姓」「名」を切り替えるには [姓名切替]
- 平坦なアクセントに設定するとき [アクセントなし]
- 新規登録時の設定に戻すとき [おまかせ]
- タッチするごとにフリガナを読み上げます。

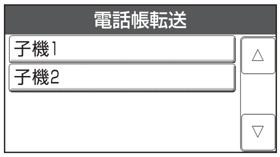
お知らせ

- フリガナの小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- フリガナにスペースが2つ以上あるときは、「名」のアクセントは 1 つ目のスペースと 2 つ目のスペースの間に設定できます。（2 つ目のスペースより後ろにはアクセント設定できません）

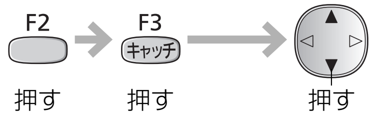
電話帳を転送する



親機の電話帳を子機へ転送する	1件ずつ	
	全件を一斉に	電話帳を使う → 転送
子機の電話帳を親機または別の子機へ（子機が2台以上のとき）転送する	1件ずつ	
	全件を一斉に	F2 押す → F3（キャッチ）押す → 転送先を選ぶ 押す



● 登録されている子機のみ表示します。



（例）



■ 1 件ずつ転送

転送先を選ぶ → 個別 → 転送する相手を選ぶ → 転送（転送開始） → 転送が終わったら ストップ

（続けるとき）

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

● 電話帳メニュー でフリガナやグループから探すこともできます。（☞35 ページ「電話帳でかける」で 電話帳を使う タッチ後と同じ手順）

■ 一斉に転送

一斉 → 転送（転送開始） → 転送が終わったら ストップ

転送開始は
［転送］を押してください

F2 押す

電話帳転送
個別
一斉

■ 1 件ずつ転送

「個別」を選ぶ F2 押す → 転送する相手を選ぶ 押す → F2 押す（転送開始） → 転送が終わったら 切 押す

（続けるとき）

鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

■ 一斉に転送

「一斉」を選ぶ 押す → F2 押す → F2 押す（転送開始） → 転送が終わったら 切 押す

電話帳転送
個別
一斉

お知らせ

● 転送先に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）

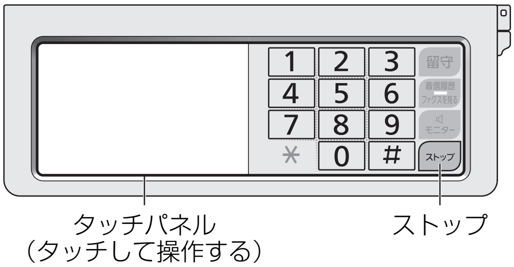
● 全件を一斉に転送したとき → （親機）▼（子機）を押して表示される順に転送されます。（多いと時間がかかります）
→ 空き件数がなくなると終了します。

● 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

電話帳を転送する

短縮ダイヤルに登録する

親機の電話帳に登録している相手を、短縮ダイヤルに登録できます。



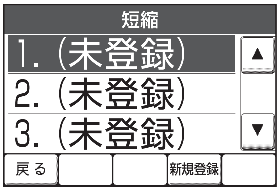
● 短縮ダイヤルで電話をかけるには（☞35 ページ）
● 短縮ダイヤルでファクスを送るには（☞71 ページ）

短縮ダイヤルに登録する

● 9件まで

短縮 → 未登録の短縮番号を選ぶ → 新規登録

● 操作案内が流れます。



● 1 ～ 9 で短縮番号を選ぶこともできます。

■ 途中でやめるとき ストップ

■ 操作案内が流れないようにするには（☞3 ページ）

■ 変更するには

短縮 → 短縮番号を選ぶ → 変更 → 電話帳から相手を選ぶ → 登録 → ストップ

■ 消去するには

短縮 → 短縮番号を選ぶ → 消去 → はい → ストップ

■ 短縮ダイヤルの登録内容をプリントするには

機能 → # 0 4 1 → 親機 → プリントが終わったら ストップ

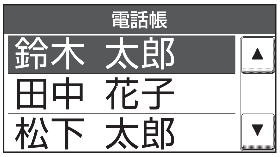
● 親機の電話帳の登録内容もプリントされます。

■ 登録を確認するには

短縮 → 短縮番号を選ぶ → 終わったら ストップ

（続けて登録するとき）

→ 電話帳から相手を選ぶ → 登 録 → ストップ



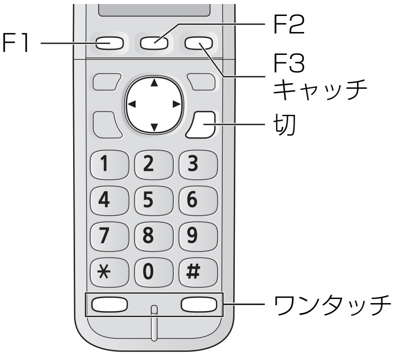
- 電話帳メニュー でフリガナやグループから探すこともできます。（☞35 ページ「電話帳でかける」で 電話帳を使う タッチ後と同じ手順）
- 電話帳の登録内容を確認するには 詳 細

お知らせ

- 名前や電話番号を修正するには、電話帳の内容を修正してください。（☞53 ページ）
  電話帳を修正・消去すると、短縮ダイヤルも修正・消去されます。
- SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、短縮ダイヤルも消去されます。
  （☞122 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）
- 短縮ダイヤルを消去しても、電話帳は消去されません。

ワンタッチダイヤルに登録する

子機の電話帳に登録している相手を、ワンタッチダイヤルに登録できます。



● ワンタッチダイヤルで電話をかけるには（☞37 ページ）
● ワンタッチダイヤルを変更するときは、ワンタッチダイヤルを消去して、再度登録してください。

ワンタッチダイヤルに登録する

● 2件まで

F1 押す → ワンタッチを押す：ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 押す → F2 押す →（続く）

（例）1 を押したとき

> 1. 未登録
>
> 登録は［登録］
> 押す

（続き）→ 電話帳から相手を選ぶ：▲▼ 押す → F2 押す

● 電話帳の登録内容を確認するには

F1 押す → ◀▶ 押して、名前、電話番号、グループを切り替える

（戻るときは F1 押す）

■ 途中でやめるとき 切

■ 登録を確認するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → 終わったら 切

● 電話番号を確認するには F1 押す。

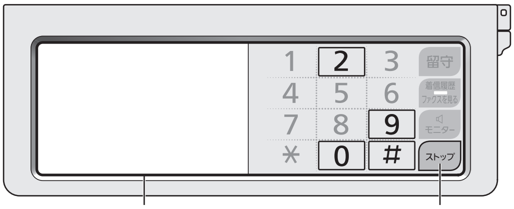
■ 消去するには

F1 → ワンタッチ 1 または ワンタッチ 2 → F3（キャッチ）→ F1

● 電話番号を確認するには F1 押す。

グループの名前を登録する

電話帳のグループの名前を登録しておけば、親機の電話帳登録でグループ番号を入力するときや電話帳を検索するときなどに、登録した名前が表示されます。



タッチパネル
（タッチして操作する）

ストップ

● 登録したグループの名前は、電話がかかってきたときに読み上げるようにすることができます。（☞135 ページ「グループ読み上げについて」）

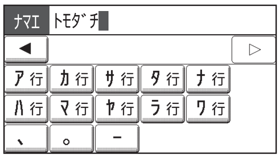
親機の電話帳のグループの名前を登録する

機能 → # 0 2 9 → 未登録のグループを選ぶ →（続く）



（続き）→ 新規登録 → グループの名前を入力する → 決定 → ストップ

（続けて登録するとき）決定 → 未登録のグループを選ぶ



（半角 12 文字まで）

● 文字入力のしかたは（☞56 ページ）

■ 登録済みのグループの名前を修正するには ［※ 修正のしかたは（☞57 ページ）］

機能 → # 0 2 9 → グループを選ぶ → 修正 → グループの名前を修正する※ → 決定 → ストップ

■ グループの名前のアクセントを調整するには

機能 → # 0 2 9 → グループを選ぶ → ｱｸｾﾝﾄ

● アクセント位置の調整は（☞135 ページ）

ファクスを送る

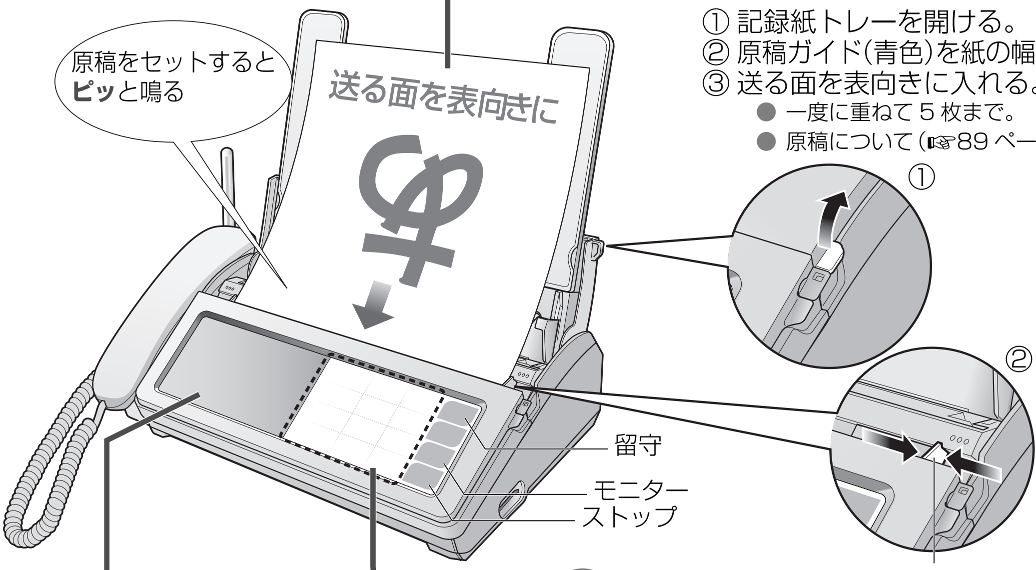
1 ファクス/コピー → ファクスを送る

- 操作案内が流れます。
  流れないようにするには
  (☞右ページ「操作案内を聞かずに送るには」)、
  手順❶の操作は不要です。

2 記録紙トレーを開け、原稿をセットする

① 記録紙トレーを開ける。
② 原稿ガイド(青色)を紙の幅に合わせる。
③ 送る面を表向きに入れる。

- 一度に重ねて5枚まで。
- 原稿について(☞89ページ)



3 ダイヤルする

- 1文字入力するごとに、番号を音声で読み上げます。
  (読み上げダイヤル)(☞3・147ページ)

4 ファクス

■ 送るのをやめるには ストップ (原稿排出)
(原稿が残っているときは、再度タッチする。
排出されないときは、操作パネルを開けて取り出す。
☞178ページ)

■ 送れなかったときは ストップ (原稿排出)

写真や小さい文字の原稿を送るとき

手順❶のあと原稿をセットする前に

画質 で画質を選ぶ

ふつう字 →	小さい字 →	写真
	新聞程度の小さい文字	写真や濃淡のある原稿

- 「小さい字」や「写真」では、「ふつう字」に比べて通信時間が長くかかります。
- 操作案内を聞かずに送るときは(☞右ページ)、原稿をセットしたあとに操作してください。

お願い

- 間違った相手にファクスを送らないために、相手の電話番号をよく確かめてから送信してください。

お知らせ

- 原稿をうまく引き込まないときは、記録紙スタンドを立ててください。(☞25ページ)
- 原稿の読み取り濃度を変更できます。(☞148ページ)
- 送信結果を音声でお知らせします。お知らせが必要ないときは(☞147ページ「ファクス音声案内」)
- 構内交換機に接続しているとき　外線発信番号 → 留守 (ポーズ) → 電話番号をダイヤルする
- 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。(1分間隔、3回まで)
  - 受話器を取る、または モニター をタッチして送ったときは働きません。
  - 相手が話し中のときは「相手が話し中です　もう一度送信しますので　しばらく お待ちください」と表示され、音声が流れます。
    相手の応答がないときは「相手のﾌｧｸｽが応答しません　もう一度送信しますので しばらくお待ちください」と表示され、音声が流れます。ただし、親機を使うと中止されます。

■いろいろな送りかた

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

相手と話してから送る	原稿をセットし → 取ってダイヤルし、相手と話す → 相手にファクスを送ることを伝え 相手に[ファクスボタン]や[スタートボタン]など ファクス受信のボタンを押してもらう →（続く） （続き）「ピーヒョロロ」が聞こえたら → [その他のボタン ファクスなど]（その他のボタン ファクスなど） → [ファクス] → 戻す
海外へ送る	原稿をセットし → [モニター] タッチし、ダイヤルする → 「ピーヒョロロ」が聞こえたら [その他のボタン ファクスなど]（その他のボタン ファクスなど） → [ファクス] ■「通信ｴﾗｰ U40」が表示されて送れないとき 「海外送信」を「1 回」に設定して送る。（☞148 ページ） ● 送信時間が通常の約 2 倍かかります。 ● 送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：なし）されます。

再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るときは、[ファクス/コピー] → [ファクスを送る] のあと、原稿をセットし、次の操作をしてください。

● 操作案内を聞かずに送るときは（☞ 下記）

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）	[再ダイヤル] → 相手を選ぶ → [ファクス] ● 再ダイヤルの内容を確認するには [詳 細]
電話帳で送る	■ すべてから探すとき [電話帳] → 相手を選ぶ → [ファクス] ■ フリガナで探すとき [電話帳] → [電話帳メニュー] → [フリガナで探す] → フリガナを入力 → [決 定] → 相手を選ぶ ■ グループから探すとき [電話帳] → [電話帳メニュー] → [グループで探す] → グループを選ぶ → 相手を選ぶ ● 電話帳の登録内容を確認するには [詳 細]
短縮ダイヤルで送る	[短 縮] → 相手を選ぶ → [ファクス] ● [1] ～ [9] で選ぶこともできます。

操作案内を聞かずに送るには

ファクス／コピーの操作案内（自動操作案内）を「なし」に設定してください。（☞3・147 ページ）

■ ファクスの送りかた

原稿のセットから始めてください。

● 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るときは、待機画面に戻ったあとに操作してください。（原稿をセットして約 5 秒間操作をしないと待機画面に戻ります）

■ 電話帳で送るときは操作が変わります

●すべてから探すとき

原稿をセットし → [電話帳を使う] → [探す] → 相手を選ぶ → [ファクス]

●フリガナで探すとき

原稿をセットし → [電話帳を使う] → [フリガナで探す] → フリガナを入力 → [決 定] → 相手を選ぶ

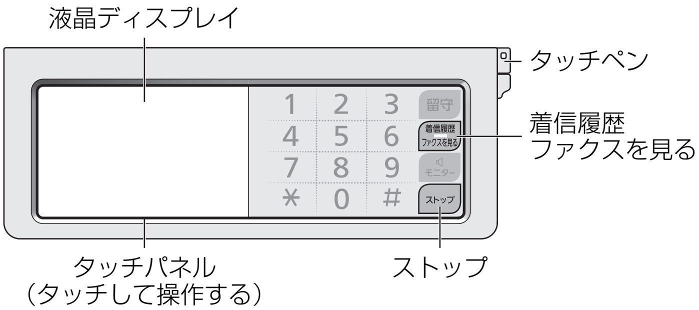
●グループから探すとき

原稿をセットし → [電話帳を使う] → [グループで探す] → グループを選ぶ → 相手を選ぶ

● 電話帳の登録内容を確認するには [詳 細]

メモを手書きしてファクスで送る

液晶ディスプレイに手書きでメモを書いて保存したり、ファクスで送信することができます。(A4 サイズまで)



● 本体のファクスメモリーにあらかじめ保存されている素材データ(10件)に手書きメモができます。右ページの「メモを選ぶ」で素材データを選び「■選んだメモを編集するには」の操作を行ってください。

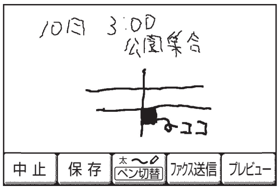
手書きメモする

タッチペンで手書きする

[手書き] → [新しく書く] → [書く] → タッチペンで手書きする → (続く)

● 手書きメニューが表示されます。

● [次から表示しない] で、次回から手書き手順を表示しないようにできます。再度表示させるには、手書きメニューで [手書き手順再表示]



● 手書き中にできることは(☞41 ページ)

(続き)

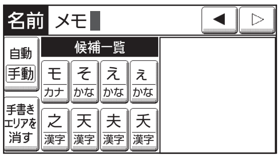
■ ファクスで送信するには

→ [ファクス送信] (☞ 右ページ)

■ 保存するには

→ [保存] → [は い] → 名前を入力する → [決 定] → (続く)

● 名前を付けないときは [いいえ]
名前は「手書きメモ」になります。



(全角 8 文字/半角 17 文字まで)

● 文字入力のしかたは(☞54 ~ 57 ページ)

(続き)

→ [本体に保存する] または [SDに保存する] → 保存が終わったら [ストップ]

● 手書き一覧に保存されます。
本体のファクスメモリーに保存するときは「本体に保存する」、SD メモリーカードに保存するときは「SDに保存する」を選ぶ。

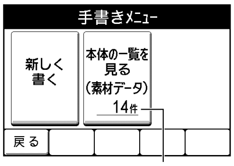
お知らせ

● タッチペンの使いかたについては(☞41 ページ)
● 手書き中に着信すると、「手書き一覧」に自動保存します。
自動保存中は、次の機能が使用できません。
録音機能(通話録音、前から録音など)、ファクス送受信、手書きメモ、着信履歴検索

手書きしたメモを送信・表示・プリント・消去する

手書きしたメモを送信・表示・プリント・消去する

［手書き］ → ［本体の一覧を見る（素材データ）］ → メモを選ぶ →（続く）

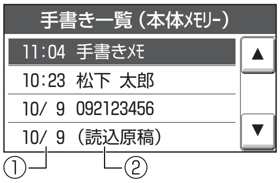


本体のファクスメモリーに記憶しているメモの件数

SD メモリーカードが入っているときは、下の表示になります。



● SD メモリーカードに保存されているメモを選ぶときは「SD の一覧を見る」をタッチする。



① メモを保存した日付または時刻
- 当日保存したメモは時刻、昨日までのメモは日付が表示されます。
- 新しいメモが最初に表示されます。

② 待受中に作成したメモは「手書きメモ」、通話中に作成したメモや受信ファクスに追加したメモは相手の名前または電話番号（表示できない場合は「手書きメモ」）、原稿に追加したメモは「（読込原稿）」、パソコンデータに追加したメモはタイトルが表示されます。

● お買い上げ時、本体のファクスメモリーに素材データが 10 件保存されています。消去した素材データを戻すには（☞151 ページ「手書き素材データ登録」）



● 素材データに手書きメモするときは素材データを選びます。

（続き）

■ 選んだメモをファクスで送信するには

［ファクス送信］ →

■ ダイヤルして送るには

電話番号を入力する → ［ファクス］

■ 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るには

（☞71 ページ「■いろいろな送りかた」）

■ 着信履歴で送るには

（ナンバー・ディスプレイご利用時）

［着信履歴 ファクスを見る］ → 相手を選ぶ → ［ファクス］

■ 選んだメモを見るには

［表 示］ または 選んだメモ（反転表示）をタッチする

■ 選んだメモを編集するには

［書 く］（☞ 左ページ）

● 保存が終わり、「編集前の手書きデータを消去しますか?」と表示されたとき

消去するには → ［は い］

■ 選んだメモをプリントするには

［ボタン切替］ → ［印 刷］ →

プリントが終わったらメモを消す

［は い］

● プリントしたメモのみ消えます。

残すには ［いいえ］

■ メモを消去するには

［ボタン切替］ → ［消 去］ → ［は い］

■ 本体のファクスメモリーのメモを SD メモリーカードに保存するには

［ボタン切替］ → ［SD保存］ → ［は い］

■ 終わるには ［ストップ］

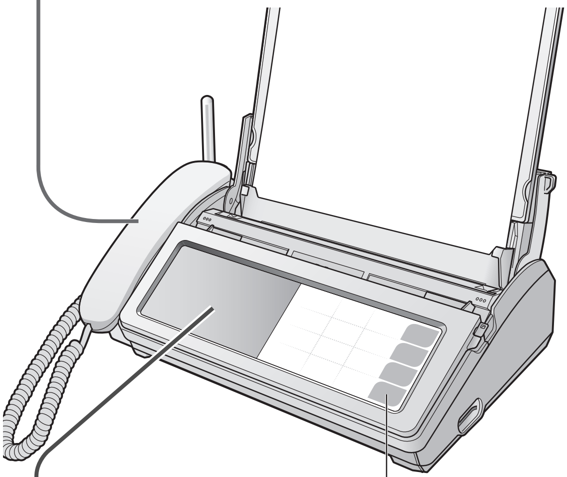
ファクスを電話に出て受ける

電話に出て受ける（お買い上げ時）

● 電話に出たときに相手から「ポーポー」音が聞こえたときは、本機から「ファクスを受信します…」と聞こえ、そのままで受信します。**（ファクス親切受信）**
親機で電話に出たときは、受話器を戻してください。

親機で

1 呼出音が鳴ったら
受話器を取る



2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
[その他のボタン ファクスなど]（その他のボタン ファクスなど）→ [ファクス]
→ 受話器を戻す

■受信を中止するときは [ストップ]

子機で

1 呼出音が鳴ったら
充電台から子機を取り、
[通話] 押す

2 通話後、または
「ポーポー」音や無音のとき
[F1] 押す



3 [▲▼] 押して
「ﾌｧｸｽ受信」を選び、[F2] 押す

4 [F1] 押す

お知らせ

● 受信結果を音声でお知らせします。（親機のみ）
お知らせが必要ないときは（☞147 ページ「ファクス音声案内」）
● 7 ～ 8 回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。
● ファクスを記録紙に直接プリントするときや SD メモリーカードに受信するときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。
本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。（☞22 ページ「メモリー残」）
● 「はじめて使う前に、親機の接続・設定！」で「見てから印刷」（☞29 ページ）を「はい」に設定した場合、受信されたファクスはメモリーに保存されます。ファクスを見る／印刷するときは（☞78 ページ）
「見てから印刷（メモリー受信）」を解除するときは（☞77 ページ）

（ファクスを自動で受けるには ☞ 右ページ）

ファクスを自動で受ける　（続く）

在宅時、電話に出られなくても自動で受ける

留守 消灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が３回鳴る※1

● ５回にすることもできます。（☞下記「■ 在宅呼出回数を５回にするとき」）

▶

本機が応答して呼出音が再度鳴り出す

● 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※2 相手には呼出音が流れます。

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

▶ **電話のとき**
再度鳴り出した呼出音が６回鳴ったあと、メッセージ①（☞152ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

※２ 再度鳴り出した呼出音が鳴っている間も、相手に通話料金がかかっています。

● 電話に出て相手がファクスのときは、「電話に出て受ける」操作をする。（☞左ページ）

■「自動受信」と表示されていないときは、ファクス自動受信の設定が必要です。

機能 ➔ 自動受信入切 ➔ はい

● 「自動受信」（☞147ページ）で「する」を選んで、自動受信を設定することもできます。
● 設定すると、ディスプレイに「自動受信」と表示します。
● 「自動受信」と表示されているときに上記操作を行うと、自動受信は解除されます。（在宅呼出回数は15回に設定されます）

■ 在宅呼出回数を５回にするとき

機能 ➔ # 1 1 2 ➔ 5 ➔ ストップ

● 「在宅呼出回数」（☞146ページ）で「3」または「5」以外を選ぶと、自動受信が解除されます。

留守のときなど自動で受ける

留守 点灯

（詳しくは☞90・95ページ）

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が４回鳴る※1

● 呼出回数を変えるには（☞146ページ「留守呼出回数」）

▶

応答メッセージが流れる

● ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

▶ **電話のとき**
用件を録音します。

ファクスのみ専用で受ける

留守 点灯

ファクスや電話がかかってくると

呼出音が１回鳴る

● 呼出音量「切」にすると鳴りません。（☞145ページ）

▶ **ファクスのとき**
自動的に受信します。

▶ **電話のとき**
かかってきても受けられません。

● 設定が必要です。「留守呼出回数」（☞146ページ）を「ﾌｧｸｽ専用」にしてください。

※１ 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

お知らせ

● 本体のファクスメモリーがいっぱいのときは、ファクスを受けることができません。

ファクスを自動で受ける（続き）

在宅時、呼出音を鳴らさずに自動で受ける（無鳴動受信）

設定しておけば、［留守］が消灯しているときに働きます。

ファクスや電話が
かかってくると
**呼出音が鳴らずに
本機が応答する**

● 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。※1

ファクスのとき
自動的に受信します。

電話のとき
約 7 秒後に呼出音が鳴り始め、6 回※2 鳴ったあと、メッセージ ①（☞152 ページ）が相手に流れ、電話が切れます。

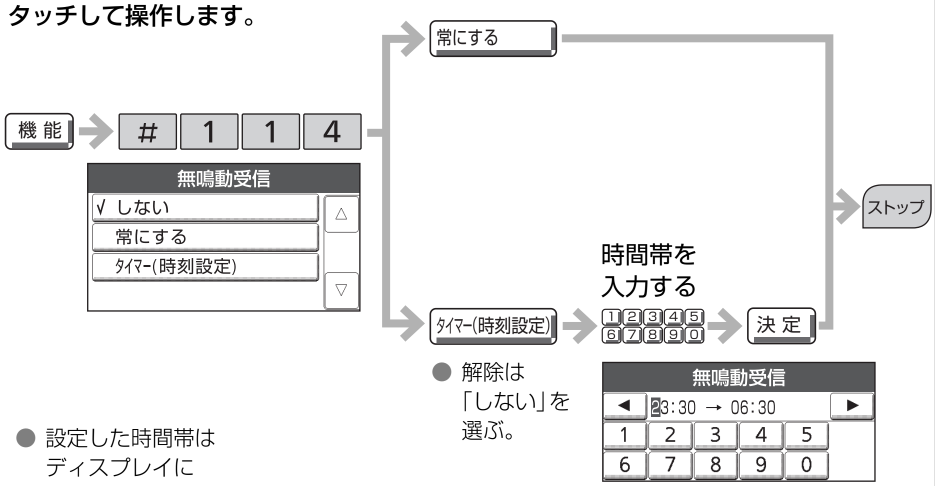
※ 1 呼出音が鳴っていなくても、相手に通話料金がかかっています。
※ 2 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

無鳴動受信に設定する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

常に鳴らさない

夜中など指定した時間帯のみ鳴らさない



● 設定した時間帯はディスプレイに「無鳴動」と表示します。（☞195 ページ）

● 解除は「しない」を選ぶ。

● 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）

● 次の場合は、無鳴動受信を設定していても呼出音が鳴ります。
- 留守セット中。（［留守］点灯）
- 本体のファクスメモリーがいっぱいのとき。（☞22 ページ「メモリー残」）
- 相手が受話器を取ってダイヤルし、回線がつながってから送信の操作をしたとき。（再呼出音が鳴ります）
- IP 電話などからかかってきたとき。（相手の回線や接続機器によっては、鳴ることがあります）
- 並列接続（☞170 ページ）した電話機の呼出音。（本機が応答すると呼出音は止まります）

● おやすみになりたいときや静かにすごしたいとき、おやすみモード（☞141 ページ）を使うと、本機の音を鳴らさないで用件の録音とファクスの受信ができます。

お知らせ

● 本体のファクスメモリーがいっぱいのときは、ファクスを受けることができません。

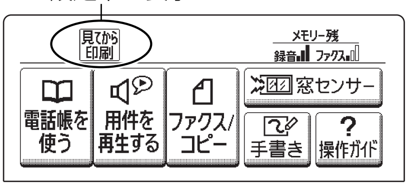
見てから印刷（メモリー受信）に設定する／解除する

ファクスの見かたを選ぶ

メモリーに受信してディスプレイで見る

■ 見てから印刷（メモリー受信）に設定する（お買い上げ時の設定）

設定中に表示

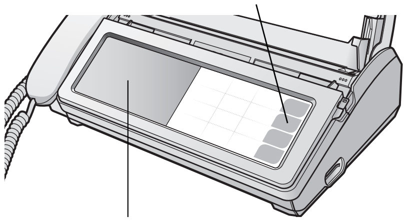


■「見てから印刷」が表示されていないときは

［機 能］→［見てから印刷 入切］→［は い］

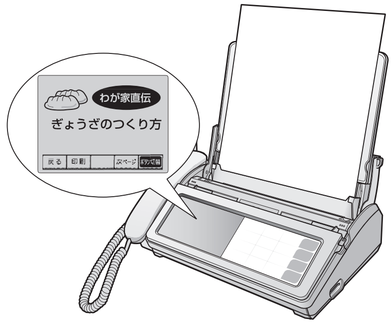
ファクスを受信すると、
受信したことをお知らせ

着信履歴・ファクスを見るランプが点灯



ファクスが届いています
［着信履歴・ファクスを見る］押す

ディスプレイで見る（☞78 ページ）



- プリント・消去するとき（☞78・81 ページ）
- 手書きメモを追加するとき（☞82 ページ）

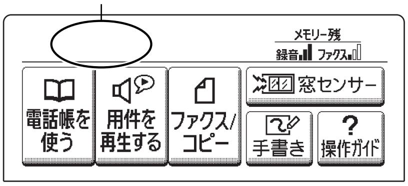
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用時に、電話に出られなかったときも着信履歴・ファクスを見るランプが点灯します。（☞126 ページ）
- 本体のファクスメモリーに受信できる枚数は（☞176 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）
- SD メモリーカードが入っているときは、ファクスは SD メモリーカードに受信されます。SD メモリーカードがいっぱいになると、本体のファクスメモリーに受信されます。
  - 本体のファクスメモリーに受信したファクスを SD メモリーカードに保存するには（☞112 ページ）

記録紙に直接プリントして見る

■ 見てから印刷（メモリー受信）を解除する

［機 能］→［見てから印刷 入切］→［は い］

表示なし



- 記録紙に直接プリントしたときは、メモリーに記憶していませんので、ディスプレイで見ることはできません。
- インクフィルムや記録紙がなくなると、メモリー受信します。

ファクスを受信すると、
受信終了後に
記録紙にプリント

ファクス受信した用紙



お願い

- 本体のファクスメモリーに受信したファクスは、内容を見るか、プリントするか、SD メモリーカードに保存（☞112 ページ）したあと、できるだけ早く消去してください。（☞78 ページ）
  記録紙に直接プリントするときや SD メモリーカードに受信するときでも本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。（☞22 ページ「メモリー残」）

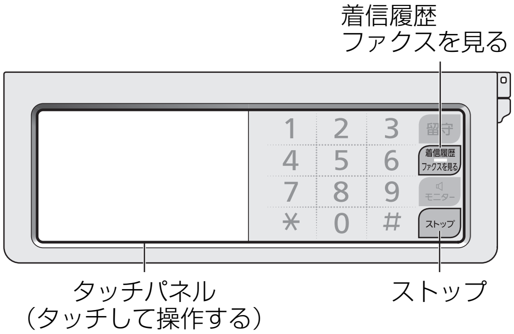
お知らせ

- おやすみモードのときは、メモリー受信します。

メモリー受信したファクスを表示・プリント

ファクスを表示・プリント・消去する

通話中に、受信したファクスをディスプレイに表示しながら通話できます。（見ながら通話）
待受中に、受信したファクスをディスプレイに表示させてからプリント・消去できます。（見てから印刷）
● SD メモリーカードが入っているときに受信されたファクスは、SD メモリーカードに保存されています。



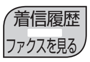
お願い

● 本体のファクスメモリーに受信したファクスは、内容を見るか、プリントするか、SD メモリーカードに保存（☞112 ページ）したあと、できるだけ早く消去してください。
● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

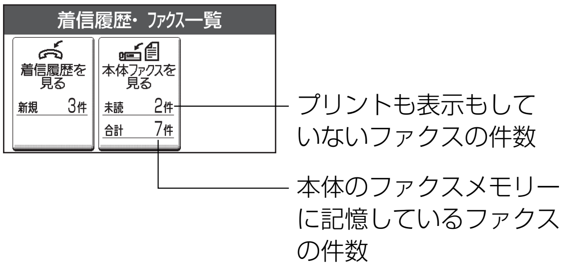
お知らせ

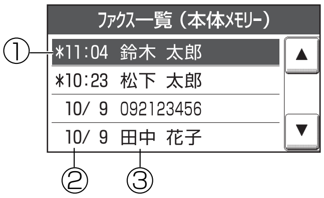
● 通話を録音中（通話録音・前から録音・フル録音）は、見ながら通話できません。
録音を中止してから操作してください。

待受中や通話中に



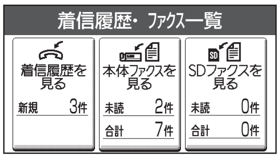






● 新しいファクスが最初に表示されます。
● 操作案内が流れます。（通話中は流れません）

SD メモリーカードが入っているときは、右の表示になります。



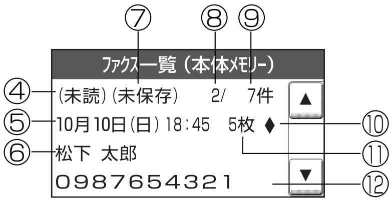
● SD メモリーカードに保存されているファクスを表示・プリント・消去したいときは、「SDファクスを見る」を選ぶ。

① 「*」マーク
プリントも表示もしていないファクス
② ファクスを受信した日付または時刻
●受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。
●当日受信したファクスは時刻、昨日までのファクスは日付が表示されます。
③ 相手の名前または電話番号
（表示できないときは空白）

■終わるには 

■受信したファクスを SD メモリーカードに保存するには
（☞112 ページ）

ファクスの詳細画面について



- 一覧へ戻る でファクス一覧の画面に戻ります。
- お知らせ が表示されたときにタッチすると画面に下記が表示されます。

このファクスを受信中に
本体メモリーがいっぱいになって
受信を中断しました

④ プリントも表示もしていないファクス
⑤ ファクスを受信した日時
- 受信したファクスに表示されている日時と異なる場合があります。

⑥ 相手の名前(表示できないときは空白)
⑦ SD メモリーカードに保存されていないファクス(SD メモリーカードが入っているときのみ表示)
⑧ ファクスの表示順(新しい順)
⑨ 本体のファクスメモリーに記憶しているファクスの件数
⑩ 本体のファクスメモリー使用量の多いファクス(写真や新聞など)
- 表示またはプリントして内容を確認するか、SD メモリーカードに保存(☞112 ページ)したら、消去してください。

⑪ ファクスの受信ページ数
⑫ 相手の電話番号(表示できないときは空白)

ファクスを選ぶ



- 詳 細 で、詳しい内容が表示されます。
(☞ 上記「ファクスの詳細画面について」)

選んだファクスを見るには

表 示 または 選んだファクス(反転表示)をタッチする

- ファクス表示中にできることは(☞80 ページ)
- 写真や文字の多い原稿など、原稿によっては、表示に時間がかかることがあります。

選んだファクスをプリントするには

印 刷 → はい (プリントが終わったらファクスを消す)

- プリントしたファクスのみ消えます。
残すには いいえ

- プリントするときは、操作の前に、記録紙を多めに(15 枚)セットしてください。記録紙がなくなると、プリントは中止されます。(☞25 ページ)
- プリント中に記録紙がなくなったときは、「■ファクスをプリントする」で このページを印刷する を選び、続きのページをプリントすることができます。
(☞81 ページ)

ファクスを消去するには

■ 選んだファクスを消去するとき

ボタン切替 → 消 去 → は い

■ すべてのファクスを消去するとき

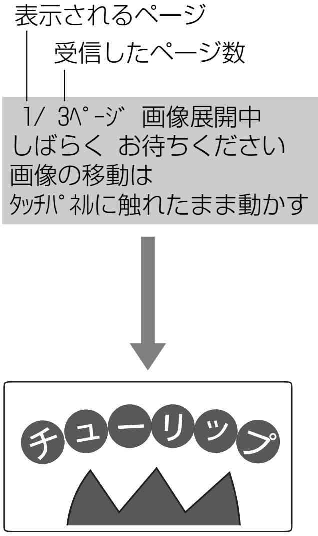
ボタン切替 → 全消去 → は い

メモリー受信したファクスを表示・プリント

ファクス表示中にできること

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

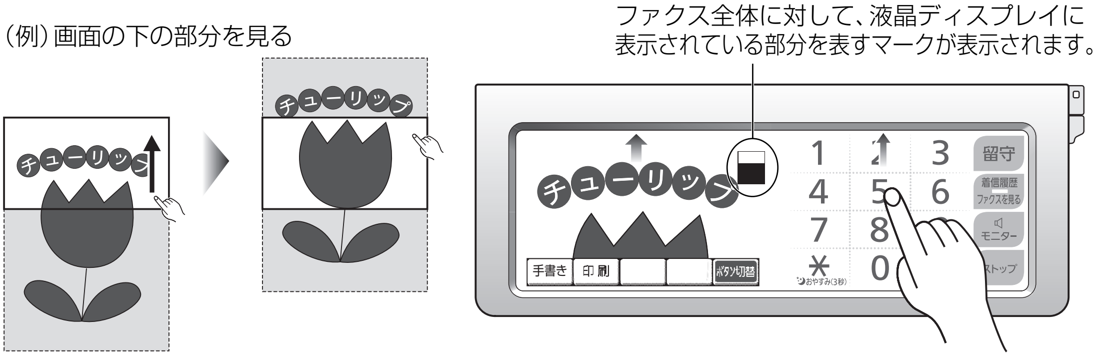
＜表示例＞



■表示されていない部分を見る（画面スクロール）

受信原稿の大きさによっては、表示されない部分があります。
指をダイヤルキーや液晶ディスプレイに触れたまま動かすと、
画面を動かして見ることができます。

（例）画面の下の部分を見る



● 画面に何も表示されないときは、画面を動かして内容を表示させてください。

お知らせ

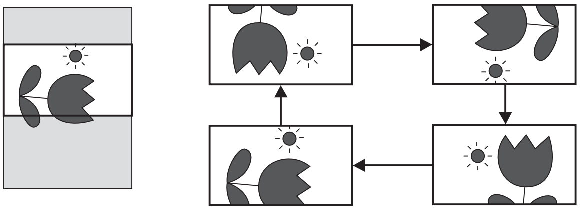
● 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。
縮小後に A4 縦幅（約 297 mm）より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。

■ 画面の向きを変える(回転)

画面の向きを時計回りに 90 度ずつ回転できます。

[ボタン切替] → [回 転] くり返しタッチ

(例)



● プリント時の向きは、回転されません。

■ 画面を拡大・縮小する(ズーム)

拡大するとき [ボタン切替] → [ズーム⊕] くり返しタッチ

縮小するとき [ボタン切替] → [ズーム⊖] くり返しタッチ

● プリント時の大きさは、拡大・縮小されません。
● 画面は最小から最大まで 10 段階です。

■ 前ページへ戻る

[前ページ] くり返しタッチ

■ 次ページへ進む

[次ページ] くり返しタッチ

■ ファクスをプリントする

[印 刷] → 印刷方法を選ぶ

[このページを印刷する] 表示中のページをプリントする

[すべてのページを印刷する] 全ページをプリントする

[画面印刷する] 液晶ディスプレイに表示している部分をほぼ表示サイズでプリントする

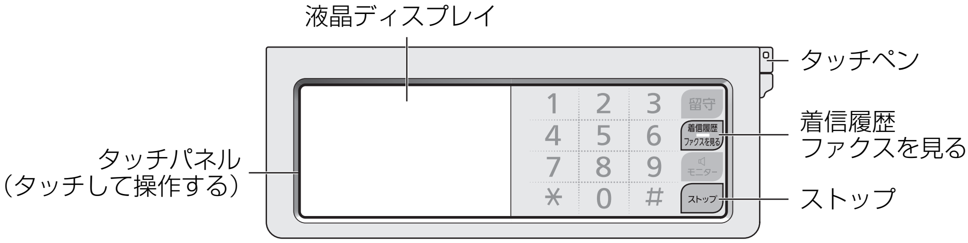
[画面印刷する(大きく)] 液晶ディスプレイに表示している部分をA4 幅に合わせて拡大プリントする

■ 全ページを消去する

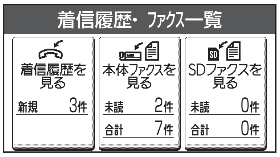
[ボタン切替] (2 回) → [全ページ消去] → [は い]

メモリー受信したファクスに手書きメモ

メモリー受信されたファクスに手書きメモを追加して保存することができます。
手書きメモを追加したファクスを送信することもできます。



着信履歴ファクスを見る → 本体ファクスを見る → 手書きする ファクスを選ぶ

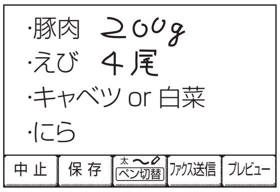


● SD メモリーカードに保存されているファクスに手書きしたいときは、「SDファクスを見る」を選ぶ。

● 操作案内が流れます。

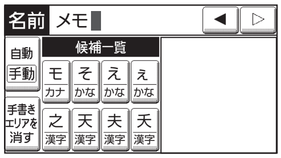


（続き）→ タッチペンで手書きする → 保存 → はい → 名前を入力する → 決定



● 手書き中にできることは（☞41 ページ）

● 名前を変更しないときは いいえ



（全角 8 文字／半角 17 文字まで）

● 文字入力のしかたは（☞54 ～ 57 ページ）

■手書きしたメモを送信・表示・プリント・消去するには

（☞73 ページ）

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● タッチペンの使いかたについては（☞41 ページ）
● 回転させたファクスに手書きして保存できますが、ファクスで送るときには回転前の方向で送られます。
● プリントできない部分（☞85 ページ「ファクスのプリントについて」）には、手書きできません。
プレビュー では、プリントできない部分も見ることができます。

を追加する

表 示 または 選んだファクス（反転表示）をタッチする → 手書き → 書く →（続く）

● 複数のページがあるときは 前ページ または 次ページ で手書きするページを表示します。

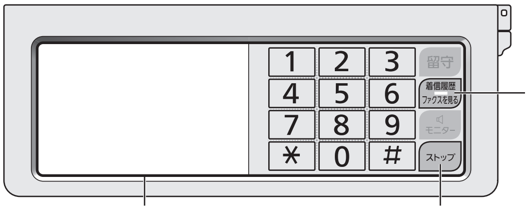
● 次から表示しない で、次回から手書き手順を表示しないようにできます。
再度表示させるには、
手書きメニューで 手書き手順再表示

本体に保存する または SDに保存する → 保存が終わったら ストップ

● 手書き一覧に保存されます。
本体のファクスメモリーに保存するときは「本体に保存する」、SD メモリーカードに保存するときは「SDに保存する」を選ぶ。
● 保存後に再編集が可能です。
編集するには（☞73 ページ）

メモリー受信したファクスを転送する

受信したファクスをプリントせずに転送できます。



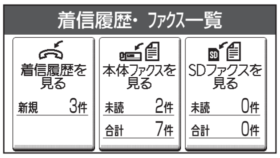
着信履歴
ファクスを見る

タッチパネル
（タッチして操作する）

ストップ

ファクスを転送する

［着信履歴 ファクスを見る］ → ［本体ファクスを見る］ → 転送するファクスを選ぶ → ［ボタン切替］（2回） → （続く）



● SD メモリーカードに保存されているファクスを転送したいときは、「SDファクスを見る」を選ぶ。

● 操作案内が流れます。



（続き） → ［ファクス転送］

● ファクスが未読のときや、本体のファクスメモリーがいっぱいになって、途中までしか受信できていないときは、「ファクス転送しますか?」と表示されます。
転送するには ［は い］

■ ダイヤルして送るには
電話番号を入力する → ［ファクス］

■ 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るには
（☞71 ページ「■いろいろな送りかた」）

■ 着信履歴で送るには
（ナンバー・ディスプレイご利用時）
［着信履歴 ファクスを見る］ → 相手を選ぶ → ［ファクス］

■ 途中でやめるには ［ストップ］

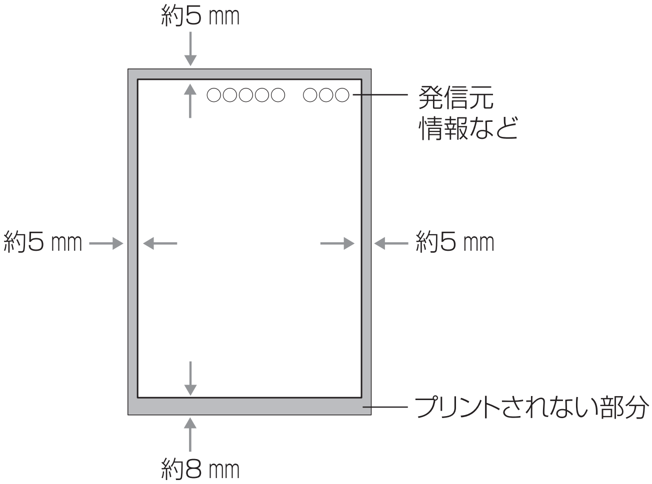
お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

お知らせ

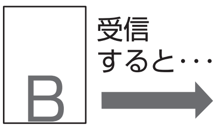
● 画質の変更はできません。
● 受信したファクスの発信元情報なども、転送されます。（☞ 右ページ「ファクスのプリントについて」）
● 受信したファクスは、約 92 %（縦方向）に縮小して転送されます。
● 相手が話し中など、応答がなかったときは、自動的に再ダイヤルします。（1 分間隔、3 回まで）
  ● 相手が話し中のときは「相手が話し中です もう一度送信しますので しばらく お待ちください」と表示されます。
  相手の応答がないときは「相手のﾌｧｸｽが応答しません もう一度送信しますので しばらく お待ちください」と表示されます。ただし、親機を使うと中止されます。

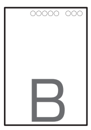
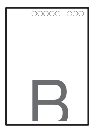
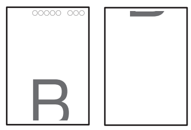
ファクスのプリントについて



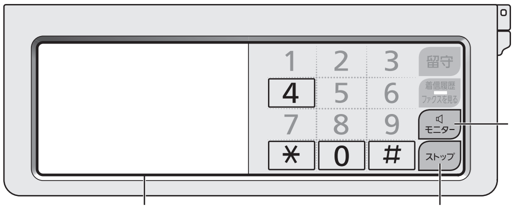
- 相手が B4 サイズや A3 サイズで送ったときは、A4 サイズに縮小されます。
  - 文字が読みにくいときは相手に、画質を変えて送ってもらってください。
  - B5 サイズで横向きで送られたときも、縮小されるので縦向きに送ってもらってください。
- 文字などが薄いときは「受信印字濃度」を調整してください。(☞148 ページ)
- **エコノミー受信**…原寸で受けたいときは「あり (2)」または「なし」にする。(☞147 ページ)

相手の原稿
(例) A4サイズ



「エコノミー受信」の設定（☞147 ページ）		
「あり（1）」	「あり（2）」	「なし」
 お買い上げ時		 1 枚目の残り / 1 枚目　2 枚目
約92 %（縦方向）に縮小（発信元情報などをプリントするため）	原寸でプリント（はみ出た部分はプリントしない）	2 枚にわたり原寸でプリント（相手の原稿によっては 2 枚目が白紙となる場合があります）

ファクスの便利な機能



娯楽情報などをファクスで受ける

親機で取り出す（受ける）

1. ［モニター］タッチし、情報提供先の番号をダイヤルする
2. 音声に従ってダイヤルする
   - ➡［その他のボタン ファクスなど］（その他のボタン ファクスなど）
   - ➡［ファクス］
   - ● ダイヤル回線をご利用のとき ［＊］タッチし、ダイヤルする
3. ファクスで情報が送られてくる

お知らせ

- 相手機によっては、文字が小さくなったり、受信できない場合があります。
- 情報内容や提供方式については、各情報提供先にお問い合わせください。
- 本機は、ポーリング受信には対応していません。

NTT　F ネット（ファクシミリ通信網サービス）

1 NTT と加入契約する（G3 サービス 1300 Hz）

お問い合わせ先（通話料金無料）

フリーダイヤル **0120-161-011**

2 「F ネット」の設定を「あり」にする（☞148 ページ）

お知らせ

- F ネットに加入して、ファクスが送られてきたときは、呼出音は鳴らずに自動受信します。（契約が 16 Hz のときは鳴ります）
- F ネットの契約が 16 Hz のときや、F ネットに加入していないときは、ナンバー・ディスプレイの迷惑電話着信拒否に「161」を登録すると（☞132 ページ）、F ネットからのファクスを受信できません。

通信管理レポートをプリントする

ファクスの送受信履歴をプリントすることができます。（25 件まで）

通信管理レポートをプリントする

[機能] → [#] [0] [4] [0] → [決定] → プリントが終わったら [ストップ]

通信ﾚﾎﾟｰﾄ印刷
[決定] を押してください

■ 途中でやめるには [ストップ]

<プリント例>

2011. 10. 10 16:04 ⑥　P. 01 ⑦

通信管理レポート

日時 ①	通信枚数 ②		相手局名 ③		時間 ④	結果 ⑤
2011. 10. 1 0:00	0枚	受信		0987654	0'05	ｽﾄｯﾌﾟﾎﾞﾀﾝを受けつけました
2011. 10. 2 0:02	0枚	送信		0987654	0'45	相手の応答がありません
2011. 10. 3 2:07	1枚	受信			1'33	受信しました
2011. 10. 4 3:00	1枚	送信	鈴木		0'30	送信しました
2011. 10. 5 12:05	3枚	送信		0987653	4'14	通信ｴﾗｰです
2011. 10. 6 11:15	1枚	受信	F	0987652	1'30	受信しました

① 送受信した日時
② 送受信した枚数および、「送信」「受信」の区別
③ 相手の電話番号または名前（表示できないときは空白）
● F ネット（☞ 左ページ）でファクスを受信したときは、相手局名の前に「F」がプリントされます。
④ 通信にかかった時間（例：1'33・・・1 分 33 秒）
⑤ 送受信結果
⑥ 通信管理レポートをプリントした日時
⑦ ページ番号

お知らせ

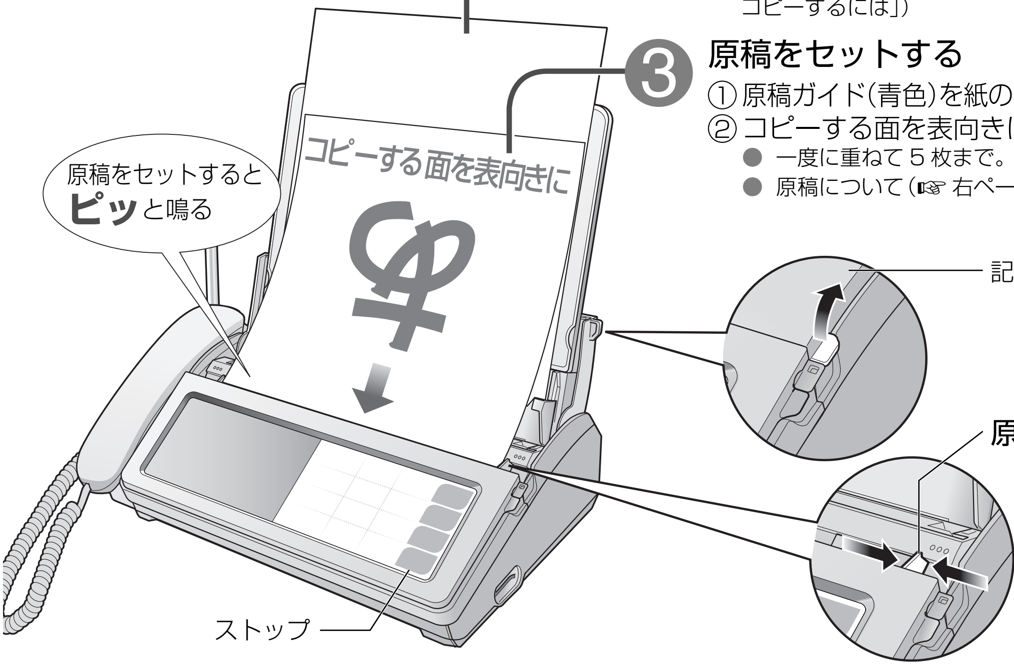
● プリントしても送受信履歴は消去されません。

コピーする

1 記録紙トレーを開け、記録紙をセットする
(☞25 ページ)
- 記録紙がなくなると、コピーは中断されます。

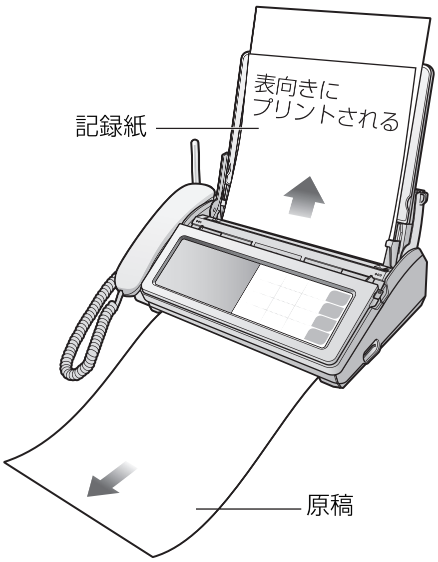
2 【ファクス/コピー】→【コピーをする】
- 操作案内が流れます。
流れないようにするには
(☞ 下記「■操作案内を聞かずにコピーするには」)

3 原稿をセットする
① 原稿ガイド(青色)を紙の幅に合わせる。
② コピーする面を表向きに入れる。
- 一度に重ねて 5 枚まで。
- 原稿について(☞ 右ページ)



4 【コピー】

コピーが終わったら…



■ **写真や濃淡のある原稿をコピーするには**
原稿をセットしたあとに、画質を「写真」にする。
(☞70 ページ)

■ **途中でやめるには** 【ストップ】(原稿排出)

■ **操作案内を聞かずにコピーするには**
「自動操作案内」を「なし」にする。
(☞3・147 ページ)
原稿をセットしたあと、待機画面に戻ってから
【ファクス/コピー】→【コピーをする】
(原稿をセットして約 5 秒間操作しないと待機画面に戻ります)
- 画質は原稿をセットしたあと、待機画面に戻る前に設定してください。(☞70 ページ)

お知らせ
- 画質「ふつう字」でコピーしても、自動的に「小さい字」に変わります。
- A4 サイズより長い原稿をコピーすると
  - A4 サイズ分のみプリントされます。
  - 続きを次ページにプリントするには
(☞151 ページ「分割コピー」)
- 原稿の読み取り濃度を変更できます。(☞148 ページ)

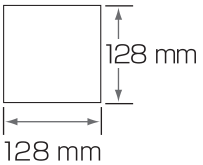
ファクス・
コピーの

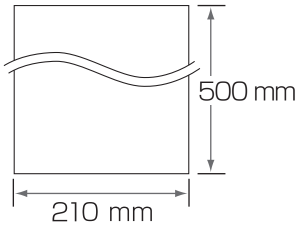
原稿・記録紙について

原稿について

■ サイズ

● 最小　● 最大



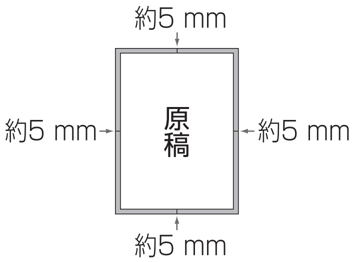


■ 厚さ

● 1 枚のとき
0.06 ～ 0.2 mm
● 2 枚以上 5 枚以下
0.06 ～ 0.13 mm
（この取扱説明書は、
約 0.08 mm です）

■ 読み取り可能範囲

● 網の部分は読み取れません。

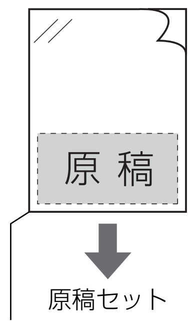


● 原稿が 2 枚以上のときは、同じサイズ・厚さで先端をそろえてください。

■ 次のような原稿は、別の複写機でコピーするか、キャリアシートを使用してください

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm 未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mm を超えるもの）	○	
布地・金属シート	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
幅 128 mm ×長さ 128 mm より小さいもの	○	○
破れ・しわ・カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○
パンチ穴が開いているもの	○	○
こしが強いもの	○	

● キャリアシートを使うとき
（別売品 ☞175 ページ）



閉じている側を下に。
● 原稿は閉じている側に寄せてください。

■ こんなときは

● キャリアシートを使ってうまく送れないときは、別の複写機でコピーしてください。
● クリップやホッチキスは、取り外してください。
● インク・のり・修正液は、完全に乾かしてからファクス・コピーしてください。
● 白や黒い線が入るときは、原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞179 ページ）

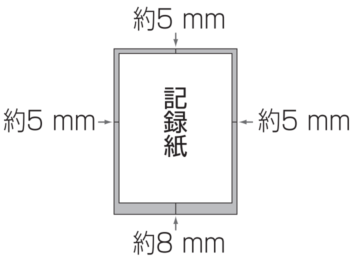
■ 次のものはコピー禁止です

● 通貨・証券類・未使用郵便切手・官製はがき・印紙・酒税法で規定の証書類など（法律で禁止されています）
● 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など（個人的な使用以外は法律で禁止されています）

記録紙について

■ プリント可能範囲

● 網の部分はプリントされません。

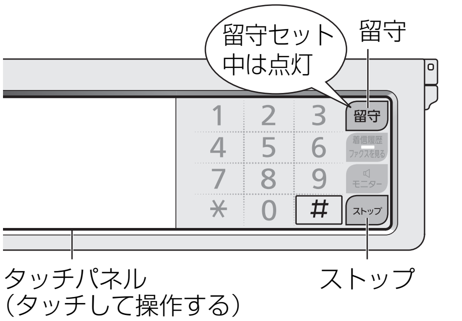


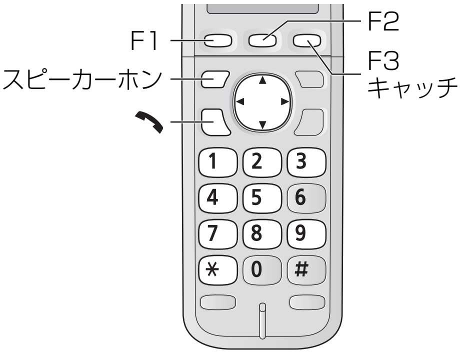
■ こんなときは

● 表面がざらざらしている記録紙は、文字がかすれるので、滑らかな記録紙を使用してください。

留守番電話を使う

留守セットしておけば、自動的に用件の録音とファクスの受信ができます。





SD メモリーカードを使うとき

用件は SD メモリーカードに録音されます。SD メモリーカードがいっぱいのときは、本体メモリーに録音されます。

- 本体メモリーに録音された用件を SD メモリーカードに保存するには (☞108 ページ)

再生は SD メモリーカードの用件、本体メモリーの用件の順となります。

お願い

- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

- SD メモリーカードに保存された音声ファイルをパソコンで読み取り専用にしていても、用件を消去するとファイルは消去されます。

留守セットする／留守セットを解除し、用件を聞く

親機

お出かけ前に
留守セットする

[留守]

- [留守] が点灯します。
- 「留守設定をしました」が流れ、応答メッセージが流れます。

  止めるには [ストップ]

  応答メッセージを変えるには

  [#] くり返し押す、または設定するメッセージにタッチする

メッセージの種類
(固定1／固定2／自作1／自作2)

> 留守ﾓｰﾄﾞ
> 応答ﾒｯｾｰｼﾞ：固定1

⬇ 3 秒後

> ﾒｯｾｰｼﾞ切替は
> [#] 押す

⬇ 3 秒後

> 残り約　8分です

― 録音残り時間

子機

お出かけ前に
留守セットする

F3 [キャッチ] (留守) 押す ➡ F3 [キャッチ] (設定) 押す

- 応答メッセージが流れます。

留守セットしたまま、用件を聞く

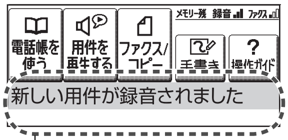
■ 親機で用件を聞くとき／消去するには
(☞92 ページ)

■ 子機で用件を聞くとき／消去するには
(☞94 ページ)

帰って来たら
新しい用件があると

留守（点滅）で

お知らせ

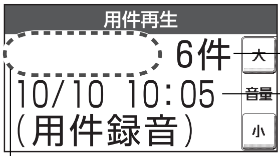


日付・時刻と交互表示

留守セットを解除し
用件を聞く

留守

- 受話器を置いたまま操作します。
- 留守 消灯。
- 「留守設定を解除しました」が流れます。
- 再生中の操作は ☞93 ページ「■用件を再生中にできること」



SD メモリーカードが入っているときは、
次の表示になります。

（SD）　：SD メモリーカードの用件を再生中

（未保存）：SD メモリーカードに一度も保存されたことがない本体メモリーの用件を再生中

表示なし：SD メモリーカードに保存されたことがある本体メモリーの用件を再生中

再生が終わったら
用件を消す

はい

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには いいえ

留守セットを解除し
用件を聞く

F3 キャッチ（留守）押す → F3 キャッチ（解除）押す

留守電操作	
新規	3件
合計	3件

すべての用件の数

- 受話口から聞くときは スピーカーホン 押す
- 再生中の操作は ☞94 ページ「■用件を再生中にできること」

再生が終わったら
用件を消す

F1 押す

- 再生した新しい用件のみ消えます。
  残すには F3 キャッチ 押す

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6 秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。
- おやすみモードのときは、自動的に留守セットされます。
- 留守セットしたまま新しい用件を聞くと（☞ 左ページ）、留守 の点滅が点灯に変わります。

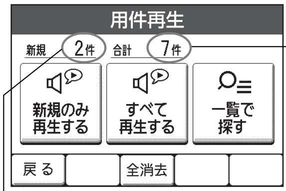
留守番電話を使う（続き）

親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた

新しい用件のみ聞く／すべての用件を聞く／すべての用件を消す

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

［用件を再生する］



再生していない用件の数

すべての用件の数

■ 新しい用件のみ聞くには

［新規のみ再生する］



■ すべての用件を聞くには

［すべて再生する］

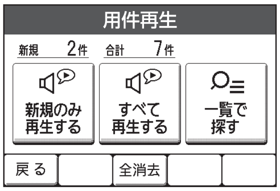
■ すべての用件を消すには

［全消去］

用件を1件ずつ聞く／消去する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

［用件を再生する］ → ［一覧で探す］ → 用件を選ぶ

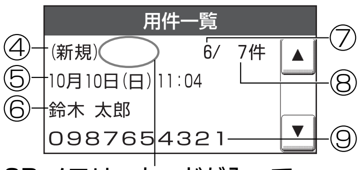




① 再生していない用件
② 用件が録音された日時
③ 相手の名前または電話番号（表示できないときは録音の種類を表示）

● SD メモリーカードの用件が保存された古い順に表示されたあと、本体メモリーの用件が録音された古い順に表示されます。

● ［詳 細］で下記が表示されます。



SD メモリーカードが入っているときは、次の表示になります。

（SD）　：SD メモリーカードに保存されている用件

（未保存）：SD メモリーカードに保存されていない本体メモリーの用件

表示なし：SD メモリーカードに保存されたことがある本体メモリーの用件

再生が終わったら、用件を消す

→ はい

● 再生した新しい用件のみ消えます。残すには いいえ

再生が終わったら、すべての用件を消すか選ぶ

→ 消すとき はい

→ 残すとき いいえ

→ （SD メモリーカードを入れているときはメモリーを選ぶ）→ はい

本体メモリー：本体メモリーの用件を消去するとき

本体メモリー＋SDカード：本体メモリーと SD メモリーカードの用件を消去するとき

SDカード：SD メモリーカードの用件を消去するとき

■ 用件を再生中にできること

● 音量を変える 大 小
● 次の（前の）用件を聞く / 再生中の用件を聞き直す
⏮前へ 次へ⏭
前の用件がない、または再生開始から約 5 秒後以降は、⏮前へ で再生中の用件の頭に戻ります。
● 再生を止める ストップ
● 1 件目の用件から聞き直す 聞き直し
（1 件目の用件の頭に戻ります）
● 再生中の用件を 1 件ずつ消す
消去 → はい
● 一時停止する
ボタン切替 → 一時停止
（再開するには 再生 ）
● 10 秒戻る ボタン切替 → 10秒戻る
● 30 秒進む ボタン切替 → 30秒進む

■ 選んだ用件を聞くには

→ 再生 または 選んだ用件（反転表示）をタッチする → 再生が終わったら ストップ

■ 選んだ用件を消去するには

→ ボタン切替 → 消去 → はい → 消去が終わったら ストップ

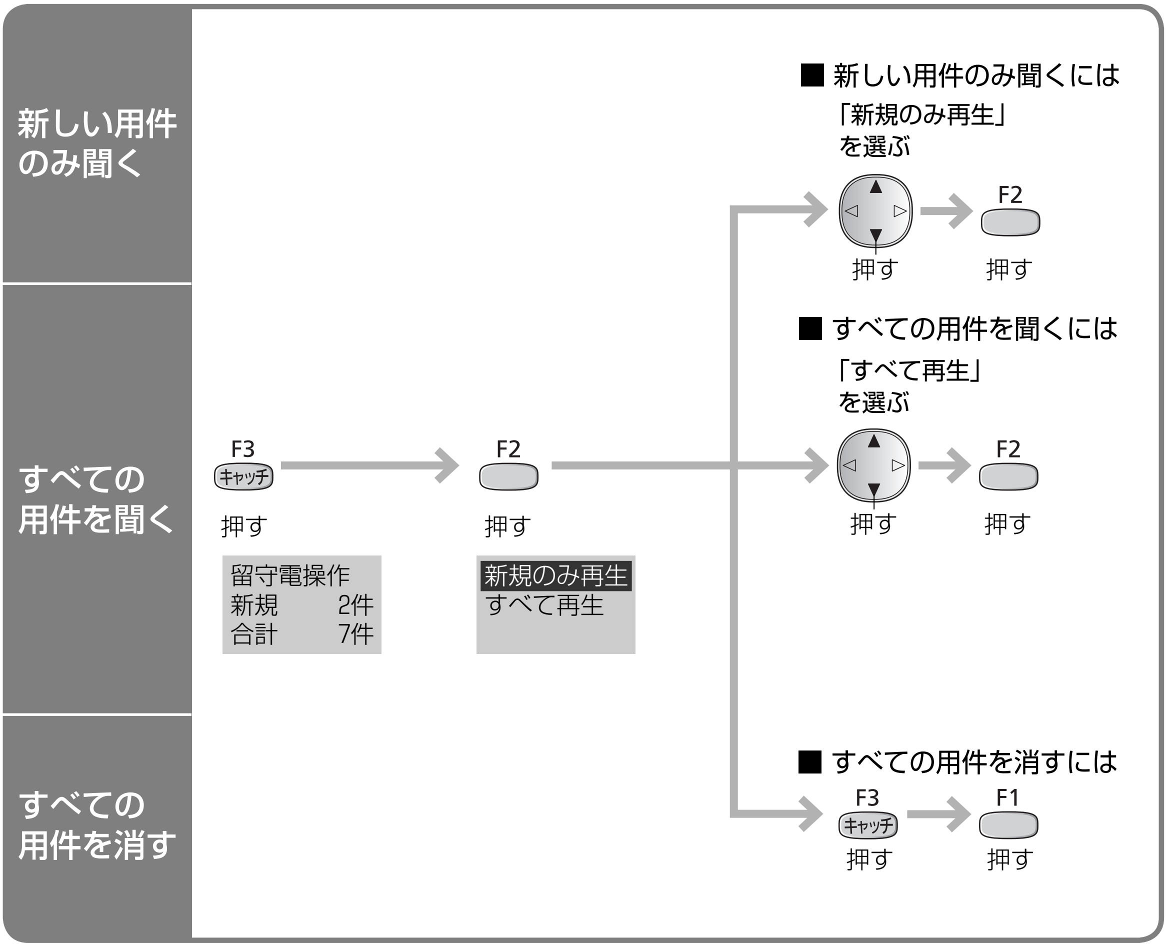
■ 用件を再生中にできること

● 音量を変える 大 小
● 再生を止める ストップ
● 用件を聞き直す 聞き直し
（用件の頭に戻ります）
● 一時停止する 一時停止
（再開するには 再生 ）
● 10 秒戻る 10秒戻る
● 30 秒進む 30秒進む

④ 再生していない用件
⑤ 用件が録音された日時
⑥ 相手の名前
（表示できないときは録音の種類を表示）
⑦ 用件の表示順
⑧ すべての用件の数
⑨ 相手の電話番号
（表示できないときは空白）

留守番電話を使う（続き）

子機でのいろいろな用件再生／消去のしかた



■ 用件を再生中にできること

- 音量を変える（上下ボタン）
- 次の（前の）用件を聞く / 再生中の用件を聞き直す
  - （右ボタン）または 3（次へ）
  - （左ボタン）または 1（前へ）
  - 前の用件がない、または再生開始から約 5 秒後以降は、（左ボタン）または 1 で再生中の用件の頭に戻ります。
- 再生を止める F2 または 9
- 1 件目の用件から聞き直す F3（キャッチ）
  （1 件目の用件の頭に戻ります）
- 一時停止する 2
  （再開するには再度 2）
- 新しい用件を聞き直す 4
  （新しい用件の 1 件目の頭に戻ります）
- すべての用件を聞き直す 5
  （すべての用件の 1 件目の頭に戻ります）
- 10 秒戻る 7
- 30 秒進む 8
- 再生中の用件を 1 件ずつ消す ＊ 4 → F1
- すべての用件を消す ＊ 5 → F1

留守セットして、電話やファクスを受ける

ファクスや電話が
かかってくると
呼出音が 4 回鳴る※

- 呼出回数を変えるには
（☞146 ページ
「留守呼出回数」）

※ 着信読み上げ時は読み上げる内容によって呼出音の間隔が変わるため、回数が変わります。

応答メッセージが流れる
（☞96 ページ）

- ファクスのときは相手の送信のしかたによって流れないことがあります。

電話のとき
相手の用件が録音されます。
（親機と子機のスピーカーから相手の声が聞こえます）

- 電話に出るには
〈親機〉受話器を取る〈子機〉 押す
（録音は途中で止まり、1 件分として残ります）

ファクスのとき
ファクスを自動的に受信します。

- ファクスをメモリー受信すると着信履歴・ファクスを見るランプが点灯します。
受信したファクスを見るには
（☞78 ページ「メモリー受信したファクスを表示・プリント・消去する」）

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには（☞148・153 ページ「留守音声モニター」）

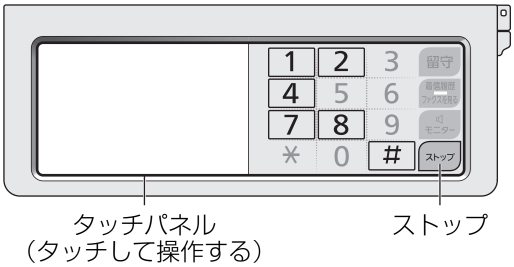
- 応答メッセージは状態によって変わります。
固定のメッセージ ② 〜 ⑨ は（☞152 ページ「メッセージ一覧」）

	応答メッセージの設定値（☞96 ページ）			
	「固定1」	「固定2」	「自作1」	「自作2」
通　常	メッセージ ②	メッセージ ⑥	自作応答録音 1	自作応答録音 2
用件録音できないとき	メッセージ ③	メッセージ ⑦	メッセージ ③	メッセージ ③
ファクスが受信できないとき	メッセージ ④	メッセージ ⑧	メッセージ ④	メッセージ ④
用件録音もファクス受信もできないとき	メッセージ ⑤	メッセージ ⑨	メッセージ ⑤	メッセージ ⑤

■ 録音時間と件数について

- 1 件あたり約 2 分まで。変更するには（☞148 ページ「用件録音時間」）
- 合計約 12 分、最大 50 件まで。（録音時間は、通話録音・伝言メッセージを含みます）
（詳しくは ☞176 ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」）
- SD メモリーカードをお使いのときの録音時間と件数は（☞103 ページ「SD メモリーカード容量について」）

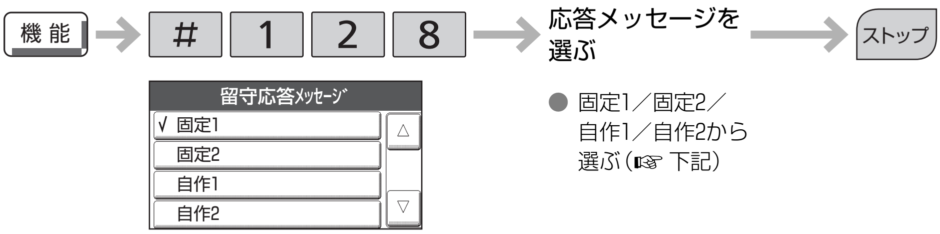
応答メッセージの設定



応答メッセージを変える

留守セット中の応答メッセージを選ぶことができます。

応答メッセージを変える（留守応答メッセージ）



● 固定1／固定2／自作1／自作2から選ぶ（☞ 下記）

● 固定1：「ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。
（☞152 ページ「メッセージ ②」）
● 固定2：「ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください」が流れます。
（☞152 ページ「メッセージ ⑥」）
● 自作1･自作2：自作の応答メッセージ（☞ 右ページ）が流れます。自作の応答メッセージを録音していないときは選べません。

お知らせ

● 用件を録音できないときや、ファクスを受信できないときは、メッセージは自動的に切り替わります。
（☞95 ページ「● 応答メッセージは状態によって変わります。」）

自分の声で応答メッセージを作る

自作の応答メッセージを録音する

[機能] → [#] [1] [4] [7] → 録音するメッセージの番号を選ぶ →（続く）

自作応答録音
- 自作1
- 自作2

受話器を取ってください

● 「自作1」と「自作2」に別々の応答メッセージを録音できます。

（続き）→ 受話器を取る → [開始] → 「ピー」音のあと、受話器に向かって録音する（20 秒以内）→（続く）

録音開始は
[開始]を押してください

録音中
■■>>>>>>>>

（続き）→ [終了] または [ストップ] → 受話器を戻す

● 録音したメッセージを再生。
● 「留守応答メッセージ」が録音したメッセージに設定されます。

■ 自作の応答メッセージを消すには

[機能] → [#] [1] [4] [8] → 消去するメッセージの番号を選ぶ → [はい]

外出先から **留守番電話を聞く**

外出先から聞くための準備

外から電話をかけると、新しい用件が聞けます。

暗証番号を登録する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

[機能] → [#] [0] [0] [6] → 4ケタで暗証番号を入力する [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] → [決定] → [ストップ]

留守電暗証番号
◁ 1234 ▷

● 変更・消去は [消去]

■ 外出前に留守セットしてください [留守] タッチする。

■ 外出先からも留守セットできます

家に電話をかける → 呼出音が少し小さい音に変わったら、暗証番号を押す → [8] → 「留守設定をしました」と聞こえたら切る

「在宅呼出回数」を「自動応答しない」に設定すると、外出先から留守セットすることはできません。「留守」に設定すると、呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守にセットされます。（☞146 ページ）

お願い

● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。
また、定期的に変更することをおすすめします。

外出先での操作

外出先で **留守番電話を聞くとき**

携帯電話や公衆電話などで、家に電話をかけます。



→ 応答メッセージ中に **暗証番号を押す**

携帯電話などに **本機から転送されてきたとき**

用件が録音されると、家から電話がかかります。

● 電話に出ないときは
- 約 50 秒で切れます。
- 約 1 分間隔で 3 回、約 30 分間隔で 3 回かけ直します。



→ メッセージに従い、**暗証番号を押す**

→ **用件を聞く**

● 新しい用件
約4秒待つ
または
[4] 押す

● すべての用件
[5] 押す

■ 電話代節約のために〈トールセーバー〉

● 家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。
- 3 回以内：新しい用件あり　　4 回以上：新しい用件なし
  留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。

● 設定は（☞146 ページ「留守呼出回数」）

● モデムダイヤルインサービス（☞137 ページ）を利用しているときは、うまく働かないことがあります。

録音された用件を携帯電話などに転送するための設定

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

転送先を登録する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

[機能] → [#] [1] [4] [2] → [する（転送先番号設定）] → 電話番号を入力する [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][＊][#][ポーズ][スペース] → [決定] → [ストップ]

用件転送
- する（転送先番号設定）
- √ しない

● 解除するときは「しない」を選ぶ。

用件転送
◀ 0987 ▶

（24 ケタまで）

● 間違えたときは [消去]

● 暗証番号を登録していないときは暗証番号入力画面で 4 ケタを入力 → [決定]

● ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
● おやすみモードのときは、転送できません。（☞141 ページ）
● かかってきた電話やファクスを直接転送するには、NTT のボイスワープサービス（有料）をご利用ください。（お問い合わせは NTT 窓口 ☎ 116 へ）

こんなことができます

■ 用件再生前・終了後
● 留守セットを解除する ……… [0]
● 用件転送を設定する ………… [1]
（事前に転送先の登録が必要）
● 用件転送を解除する ………… [2]
● すべての用件を消す※…… [＊][5]
押して「すべて消去します…」メッセージのあと、[5] 押す。
※ SD メモリーカードに保存された用件は消去されません。

■ 用件再生中
● 前の用件を聞く / 再生中の用件を聞き直す ……………… [1]
前の用件がない、または再生開始から約 5 秒後以降は、再生中の用件の頭に戻ります。
● 再生中の用件を一時停止･再開… [2]
● 次の用件を聞く ……………… [3]
● 10 秒戻る …………………… [7]
● 30 秒進む …………………… [8]
● 再生を中止する ……………… [9]
● 再生中の用件を消す …… [＊][4]
押して「消去します…」メッセージのあと、[4] 押す。
● すべての用件を消す※…… [＊][5]
押して「すべて消去します…」メッセージのあと、[5] 押す。

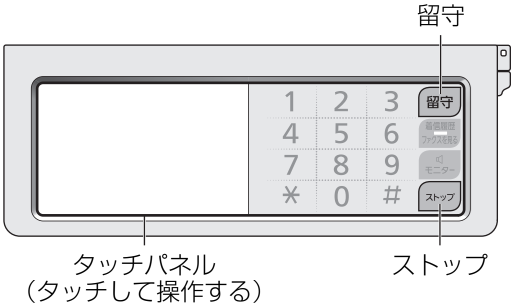
→ 電話を切る

外出先から留守番電話を聞く

お知らせ
● 外出先では、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機をお使いください。
● 新しい用件を聞く操作（☞ 左ページ）では、一度聞いた用件は再生されません。
● ファクス専用（☞75 ページ）にすると、外出先から用件を聞けません。
● 転送先が着信に応答した時点で転送元（本機側）に料金がかかります。

伝言メッセージを残す　残して伝言

音声を録音し、伝言メッセージとして残すことができます。





伝言メッセージを録音する

● 約12分まで※

機能 → 残して伝言 → 受話器を取る → 開始 →（続く）

受話器を取ってください

録音開始は［開始］を押してください

（続き）→「ピー」音のあと、受話器に向かって録音する → 終了 または ストップ → 受話器を戻す

録音中　残り約 12分です

SD メモリーカードに録音しているときは「（SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ）」と表示

● 留守セットしているときは、留守 が点滅します。

※録音時間について

- 本体メモリーへの録音時間については（☞176 ページ「■本体メモリー容量のめやす」）
- SD メモリーカードへの録音時間は、1 件約 120 分までです。

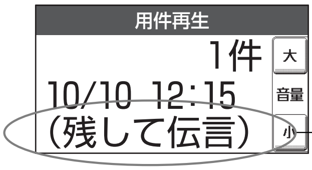
● 新しい伝言メッセージがあるときはディスプレイに右のように表示します。　新しい伝言が録音されました

■ 伝言メッセージを聞くとき

〈親機〉 用件を再生する（☞92 ページ）

〈子機〉 F3（キャッチ）→ F2 → ◁▷「新規のみ再生」→ F2

● 再生中の操作は ☞94 ページ「■ 用件を再生中にできること」



伝言メッセージの再生中に表示

■ 消去するには

〈親機〉 用件を再生する（☞92 ページ）→ 消去する伝言メッセージを再生中に 消去 → はい → 消去が終わったら ストップ

SD メモリーカードを使うとき

伝言メッセージは SD メモリーカードに録音されます。SD メモリーカードがいっぱいのときは、本体メモリーに録音されます。

●本体メモリーに録音された伝言メッセージを SD メモリーカードに保存するには（☞108 ページ）

再生は SD メモリーカード、本体メモリーの順となります。

お願い

● 「SD」点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

SD メモリーカードについて （続く）

本機には、SD メモリーカードは付属されていません。
SD メモリーカードは、パナソニック製品をお買い求めいただくことをおすすめします。

SD メモリーカードを使ってできること

- SD メモリーカードの入れかた／取り出しかたは(☞106 ページ)
- SD メモリーカードの容量について(☞103 ページ)
- SD メモリーカードのフォーマット(☞124 ページ)

SD メモリーカードを本機に入れると…

留守番電話の用件録音、通話録音、伝言メッセージ

受信したファクス
「見てから印刷」のとき

→ 入れているときだけ、
SD メモリーカードに保存されます。

- ファクスは一時的に本体のファクスメモリーに受信されたあと、自動的に SD メモリーカードに保存されます。

お願い

- 本体のファクスメモリーに受信したファクスは、できるだけ早く消去してください。(☞78 ページ)
  SD メモリーカードにファクスを受信するときでも一時的に本体のファクスメモリーを使うため、
  SD メモリーカードの容量が残っていても写真画質で送られてきたファクスなどは受信できないことがあります。
  本体のファクスメモリーがいっぱいになっているとファクスは受信できません。
  (☞22 ページ「メモリー残」)

■ SD メモリーカードの内容を本機で再生する／見るには

留守番電話の用件録音、通話録音、伝言メッセージ	☞90 ページ
受信したファクス	☞114 ページ

■ 本体メモリーの内容を SD メモリーカードに保存するには

留守番電話の用件録音、通話録音、伝言メッセージ	☞108 ページ
受信したファクス	☞112 ページ

■ 便利な機能

電話帳登録(保存 / 読み込む / パソコン編集)
☞122 ページ
パソコンでの編集は、専用の電話帳編集ソフトが必要です。

パソコンで保存した画像をファクス送信
☞118 ページ
専用のファクス送信用変換ソフトが必要です。
表示・プリントもできます。

手書きメモを保存
☞40・72・82・120 ページ

受信したファクスを転送
☞114 ページ

原稿を読み取って保存・送信
☞116 ページ

外線電話を自動録音＜フル録音＞
☞110 ページ(設定が必要です)

■ 本機で SD メモリーカードに保存したデータを他の機器で使うとき
フォルダー構造とファイル形式は(☞105 ページ)

パソコン
で再生する・見る
☞104 ページ

ホームフォトプリンター
でプリントする
☞104 ページ

テレビ(ビエラ)
で見る
☞104 ページ

SD メモリーカードについて（続き）

SD メモリーカードをお使いになる前に

■ 使用可能な SD メモリーカードについて（☞176 ページ）

本機は SD メモリーカードに対応しています。SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされた以下の種類の SD メモリーカード（2 GB 以下）、および FAT32 形式でフォーマットされた以下の種類の SDHC メモリーカード（32 GB 以下）が使用できます。

- SD メモリーカード･SDHC メモリーカード
- miniSD カード･miniSDHC カード（専用アダプター使用）
- microSD カード･microSDHC カード（専用アダプター使用）

> 動作確認済みの SD メモリーカードの最新情報は下記サイトでご確認ください。
> http://panasonic.jp/com/support/fax/connect/sd/index.html

- SD メモリーカードの種類によっては読み出しや書き込みに時間がかかることがあります。
- SD メモリーカードによっては、使用できないことがあります。
- マルチメディアカードは使用できません。

■ 大切なデータを保護するために

データの読み出し中や書き込み中は、「SD」が点滅します。
点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、
電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）
また、大切なデータはバックアップをとることを
おすすめします。



> データの損失などにより発生した損害につきましては、
> 当社は責任を負えない場合もございますので、
> あらかじめご了承ください。

■ SD メモリーカードの取り扱いについて

電磁波、静電気、本機や SD メモリーカードの故障などにより SD メモリーカード内のデータが壊れたり消失することがあります。（大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください）

- パソコンなど他の機器でフォーマットされた SD メモリーカードは、本機でフォーマットしてから使用してください。（☞124 ページ）
  大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。
- 新品の SD メモリーカードを使用する場合は、本機でフォーマットしてください。

■ SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にすると、SD メモリーカードへの用件録音･ファクスや電話帳の保存、これらの消去、フォーマット、データの整理ができなくなります。
書き込み禁止スイッチを元に戻すと可能になります。



書き込み禁止スイッチ

■ miniSD カード、miniSDHC カード、microSD カード、microSDHC カードについて

上記カードを本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。

SD メモリーカード容量について

SD メモリーカードの容量	用件・通話・伝言メッセージ 最大録音時間 ※1	ファクス・原稿・手書きメモ 最大保存枚数 ※2
32 GB	約 1,101 時間	約 50,000 枚
16 GB	約 549 時間	約 50,000 枚
8 GB	約 272 時間	約 27,276 枚
4 GB	約 134 時間	約 13,409 枚
2 GB	約 68 時間	約 6,829 枚
1 GB	約 33 時間	約 3,358 枚

SD メモリーカードの容量	用件・通話・伝言メッセージ 最大録音時間 ※1	ファクス・原稿・手書きメモ 最大保存枚数 ※2
512 MB	約 16 時間	約 1,678 枚
256 MB	約 8 時間	約 846 枚
128 MB	約 4 時間	約 430 枚
64 MB	約 2 時間	約 214 枚
32 MB	約 1 時間	約 104 枚

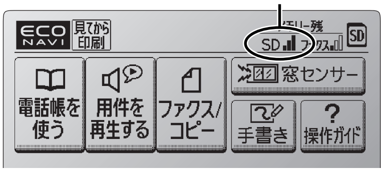
- 音声が録音されていると、保存できる画像は少なくなります。
- 画像が保存されていると、録音できる時間は短くなります。
- 他のデータが保存されていると、録音時間や保存枚数は少なくなります。
- 電話帳は最大 10 ファイルまで保存できます。（☞122 ページ）

※ 1
- 最大録音時間内でも、録音件数が 1,000 件になると録音できなくなります。
- 用件 1 件の録音時間は約 2 分まで（☞148 ページ「用件録音時間」を「最大」にすると約 120 分まで）です。
- 通話録音 1 件の最大録音時間は約 120 分です。
- 伝言メッセージ 1 件の最大録音時間は約 120 分です。

※ 2
- 最大保存枚数内でも、保存件数が 1,000 件になると保存できなくなります。〔パソコンデータ（☞118 ページ）の保存件数も含まれます〕
- 1 件の最大枚数は 50 枚です。
- A4 サイズの 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。
- 写真や文字の多い原稿は保存できる枚数が少なくなります。

■ SD メモリーカードの残量のめやす

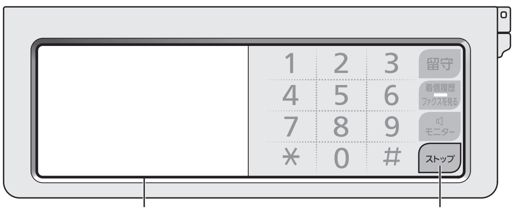
SD メモリーカードの残量のめやす



「SD」の表示 ※3			
録音できる時間 ※1	4 分以下	4～8 分	8 分以上
ファクス受信できる枚数 ※2	6 枚以下	6～13 枚	13 枚以上

※ 3　SD メモリーカードの空き容量がないときは、表示が「録音」に変わります。（☞22 ページ〔「メモリー残」表示のめやす〕）

■ SD メモリーカードの詳細な残量を見るには



- 表示される残量はめやすです。
- SD メモリーカードには著作権保護機能用の領域などが含まれていますので、実際に利用できる容量は少なく表示されます。

機能 → SDカード → ▼ → SDの残量表示 →

■ 用件の残量を見るとき

→ 用件 → ストップ

■ ファクス・原稿・パソコンデータ・手書きメモの残量を見るとき

→ ファクス・PC 手書き → ストップ

■ 電話帳の残ファイル数を見るとき

→ 電話帳 → ストップ

SD メモリーカードについて（続き）

パソコン・ホームフォトプリンター・テレビ（ビエラ）などで使う

操作のしかたは、各機器の取扱説明書をお読みください。

■ パソコンで再生する

パソコンやパソコンに接続されたSDメモリーカードスロットにSDメモリーカードを入れて、SDメモリーカードに保存されている画像や音声をパソコンで再生できます。

- 画像ファイル（JPEG形式、TIFF形式）は、それぞれの画像形式に対応した画像閲覧ソフトで表示できます。（メモリー受信したファクス、読み取った原稿、手書きメモの内容を表示できます）
- 小さな文字は、読めないことがあります。
- 音声ファイル（WAVE形式）は、Windows Media® Player または QuickTime で再生できます。

対応OS	Windows® 98
	Windows® Me
	Windows® 2000
	Windows® XP
	Windows Vista®
	Windows® 7

- Microsoft® Windows® 98 operating system を Windows 98 と表記しています。
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system を Windows Me と表記しています。
- Microsoft® Windows® 2000 operating system を Windows 2000 と表記しています。
- Microsoft® Windows® XP operating system を Windows XP と表記しています。
- Microsoft® Windows Vista® operating system を Windows Vista と表記しています。
- Microsoft® Windows® 7 operating system を Windows 7 と表記しています。

■ パナソニック製品のホームフォトプリンターで印刷する

SDメモリーカードをホームフォトプリンターに入れて、SDメモリーカードに保存されている画像を印刷できます。

動作確認済みのホームフォトプリンターの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/com/support/fax/connect/printer/index.html

- 縮小されますので、小さな文字は読めないことがあります。

■ パナソニック製品のSDメモリーカードスロット付きテレビ（ビエラ）で見る

SDメモリーカードをビエラに入れて、ビエラの写真再生機能を使ってJPEG形式の静止画データを見ることができます。（メモリー受信したファクス、読み取った原稿、手書きメモを表示できます）

動作確認済みのビエラの最新情報は下記サイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/com/support/fax/connect/viera/index.html

- 小さな文字や原稿サイズによっては読めないことがあります。

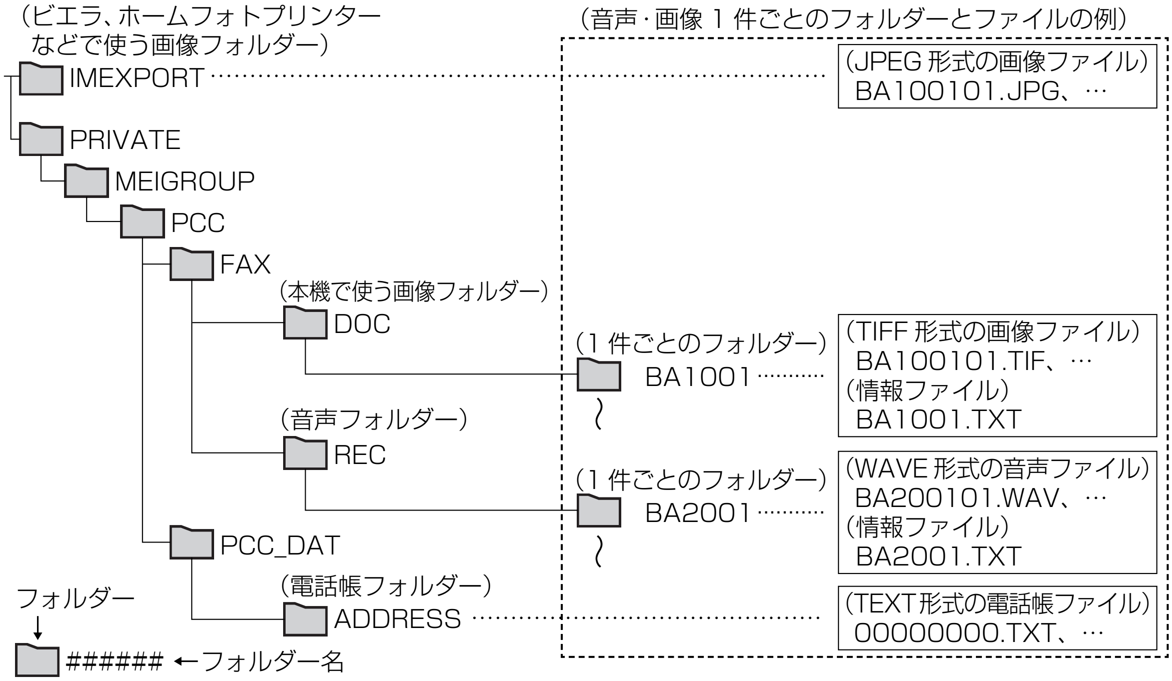
お知らせ

- 本機は、マルチメディアカードを使用できません。

フォルダー構造とファイル形式について

本機に SD メモリーカードを入れると SD メモリーカードに以下のフォルダーが作成されます。
また、音声・画像を 1 件保存するごとに 1 つのフォルダーが作成されます。

- **パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更しないでください。**（本機やビエラ、ホームフォトプリンターなどで再生・印刷できなくなります）
- 画像 1 件ごとに JPEG 形式（ビエラ、ホームフォトプリンターなどで使用）と TIFF 形式（本機で使用）の 2 つのファイルが作成されます。
- パソコンでファクス送信用変換ソフトを使って保存した画像（☞119 ページ）は、TIFF 形式のファイルのみ作成されます。JPEG 形式のファイルは作成されません。



1 件ごとのフォルダーとファイルについて

ファクスや用件が SD メモリーカードに保存された日付で、フォルダー名やファイル名が付与されます。

● フォルダー名について

（例）2011 年 10 月 1 日に保存された画像や音声のフォルダー名
「B A 1 0 0 1」

- 「B」：「年」を「アルファベット（A ～ Z）→数字→アルファベット→…」で表す（A：2010 年、B：2011 年、…）
- 「A」：「月」を「1 ～ 9、A、B、C」で表す（A：10、B：11、C：12）
- 「1」：「日」を「1 ～ 9、A ～ V」で表す（A：10、B：11、…、V：31）
- 「001」：3 ケタの数字

● 画像ファイル名について

（例）「B A 1 0 0 1 0 1.JPG」
「B A 1 0 0 1 0 1.TIF」

- 「B A 1 0 0 1」：フォルダー名と同じ
- 「0 1」：ページ番号「01 ～ 50」

● 音声ファイル名について

（例）「B A 2 0 0 1 0 1.WAV」

- 「B A 2 0 0 1」：フォルダー名と同じ
- 「0 1」：録音時間が 20 分ごとの管理番号「01 ～ 06」

● 電話帳ファイル名について

（例）「0 0 0 0 0 0 0 0.TXT」

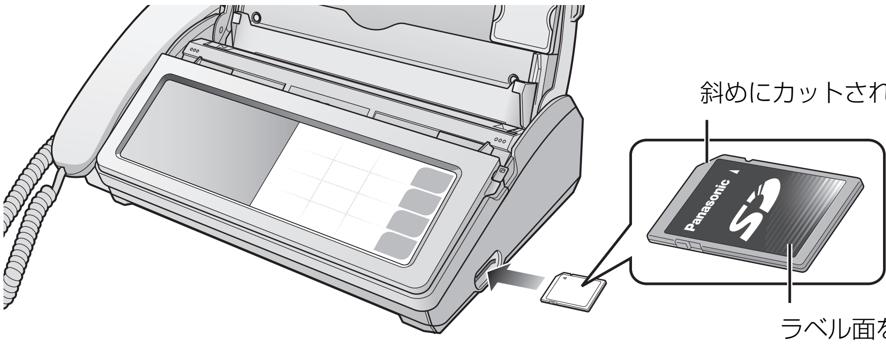
- 「00000000」～「00000009」までの数字

● 情報ファイルについて

1 件ごとのフォルダーに用件録音やファクス受信日時、相手の名前や電話番号を記録した TEXT 形式の情報ファイルが作成されます。

SD メモリーカードを 入れる／取り出す

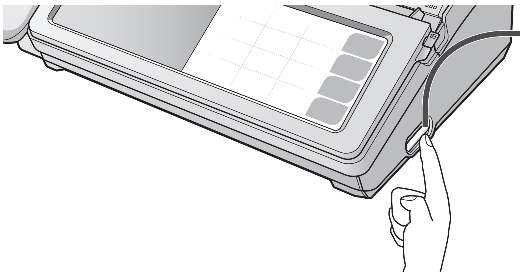
SD メモリーカードを入れるとき



❶ SD メモリーカードを まっすぐ押し込む

- ディスプレイに「SD」が点滅表示され、SD メモリーカード情報の確認が始まります。(☞ 右ページ)

取り出すとき



① ディスプレイの「SD」が点滅していない状態で **SD メモリーカードの中央部を押す**

- 指でつまめるくらい SD メモリーカードが出ます。

② まっすぐ引き抜く

お願い

- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）
- SD メモリーカード以外のカードは入れないでください。
- SD メモリーカードの裏の接続端子部に触れないでください。

お知らせ

- SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときは、保存できません。書き込み禁止スイッチを解除してください。(☞102 ページ)

② SD メモリーカード情報の確認が終わると、SD メモリーカードが使える

- 待機状態に戻るとSD メモリーカードアイコンが、点滅「SD」から点灯「SD」に変わります。
- 本機からSD メモリーカードへ音声・画像・電話帳を保存する際に必要なフォルダー（☞ 下記）の有無を確認します。

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの情報を確認中です
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
□□□□□□□□□□□ 0%
他機器で消去したら[ﾃﾞｰﾀ整理]

■ パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更してしまったとき

[ﾃﾞｰﾀ整理] で不要になったデータの消去と管理情報の整理を行います。（時間がかかることがあります）

- あとで整理することもできます。（☞125 ページ「SD メモリーカードのデータを整理する」）

↓

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの情報を作成中です
ｶｰﾄﾞを抜かないでください

- 必要なフォルダーなどを作成中です。

↓

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを認識しました

（確認完了）

- 「古い形式のﾃﾞｰﾀがあります」と表示されたときは（☞ 下記「古い形式のデータを新しい形式に変換するには」）

古い形式のデータを新しい形式に変換するには

前の機種※で保存された古い形式のデータを本機で再生・表示するには、データの新しい形式への変換が必要です。

※ 前の機種とはパーソナルファクス KX-PW607DL ／ KX-PW607DW、コードレス電話機 VE-GP62DL ／ VE-GP62DW を指します。

前の機種でデータが保存されたSD メモリーカードを挿入すると、下記が表示されます。

古い形式のﾃﾞｰﾀがあります
[残す]=古いﾃﾞｰﾀを残す
[変換]=新しい形式へ変換

- 前の機種の形式のデータを残す場合は [残す] → SD メモリーカードを取り出す
  - 前の機種で読み込むことができますが、本機で使用することはできません。
- 本機で使用できるように新しい形式へ変換するには [変換] → [はい]
  - 変換すると、前の機種で読み込むことはできなくなります。

お知らせ

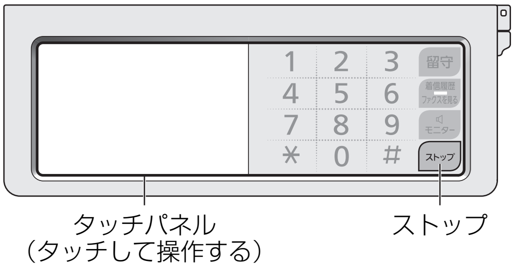
- 本機で保存したSD メモリーカードのデータは、前の機種では読み込めません。

SD メモリーカード

用件を保存する

本体メモリーに録音された通話録音や伝言メッセージ、留守番電話の用件を SD メモリーカードに保存することができます。本体メモリーとは別に 1,000 件まで保存できます。(☞103 ページ)

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。



SD メモリーカードに未保存の用件をすべて保存する

● SD メモリーカードに一度も保存されていない用件のみ保存されます。

機 能 → SDカード → 未保存用件をSDへ保存する

未保存の用件を
すべて保存します
よろしいですか?

■ 途中でやめるときは ストップ

SD メモリーカードに用件を 1 件ずつ保存する

用件を再生する → 一覧で探す

■ 途中でやめるときは ストップ

お願い

- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

お知らせ

- 保存には録音時間と同じ程度の時間がかかることがあります。（件数が多い場合は、より時間がかかることがあります）

■ 本体メモリーの用件を再生中に SD メモリーカードに保存するとき

用件を再生する（☞90・92 ページ）→ 再生中に［ボタン切替］（2 回※）→［SD保存］→［はい］

※用件を 1 件ずつ聞くとき（☞92 ページ）は、［ボタン切替］を 1 回タッチします。

（未保存）　1件
10/10 10:05
― SD メモリーカードに一度も保存されたことがない用件を再生中に表示

　　　　　1件
10/10 10:05
― SD メモリーカードに保存されたことがある用件を再生中は、表示なし

■ SD メモリーカードに保存した用件を再生／消去するには

（☞92 ページ「親機でのいろいろな用件再生／消去のしかた」）

→［はい］

保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく　お待ちください

→ 用件を選ぶ →［SD保存］→［はい］→ 保存が終わったら［ストップ］



①　②　③
本体メモリーの用件を選んだときだけ表示されます。

SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞに
保存しますか?

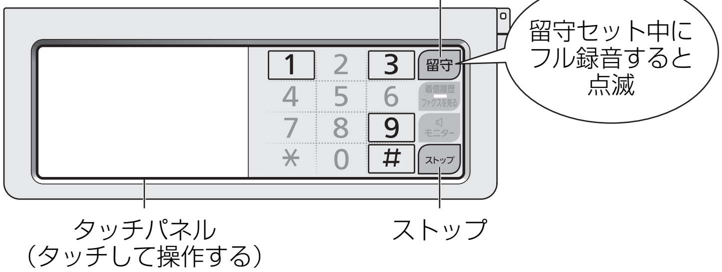
保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく　お待ちください

- SD メモリーカードの用件が保存された古い順に表示されたあと、本体メモリーの用件が録音された古い順に表示されます。
- 電話番号を確認するには［詳 細］

① 用件が録音された日時
② 「*」マーク
　再生していない用件
③ 相手の名前または電話番号（表示できないときは録音の種類を表示）

SD メモリーカード 外線電話をすべて録音する（フル録音）

かけたり、受けたりした外線電話を自動的に SD メモリーカードに録音できます。（設定が必要です）



● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードに 通話をフル録音するよう設定する

［機 能］ → ［#］［1］［9］［3］

SDへのフル録音
- √ なし
- 発着信時
- 着信時
- 発信時

■すべての通話を録音

→ ［発着信時］

親機や子機の通話を
すべてSDｶｰﾄﾞへ録音します
よろしいですか?

■かけた電話を録音

→ ［発信時］

親機や子機でかけた電話を
すべてSDｶｰﾄﾞへ録音します
よろしいですか?

■かかってきた電話を録音

→ ［着信時］

親機や子機で受けた電話を
すべてSDｶｰﾄﾞへ録音します
よろしいですか?

外線電話をかけたり受けたりすると

通話が自動的に SD メモリーカードにフル録音されます。
（録音を開始する操作は不要です）

フル録音中は次のように表示します。
（親機で通話をしたときのみ）

ﾌﾙ録音中(SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ)
ｶｰﾄﾞを抜かないでください

●録音を開始するときの警告の音声は流れません。
●1 件約 120 分まで録音されます。
（保留中の時間は含まれません）
●子機で通話してもフル録音されます。

■ 途中でやめるとき

〈親機〉［ストップ］　〈子機〉［F1］ → ［▲▼］「録音中止」 → ［F2］

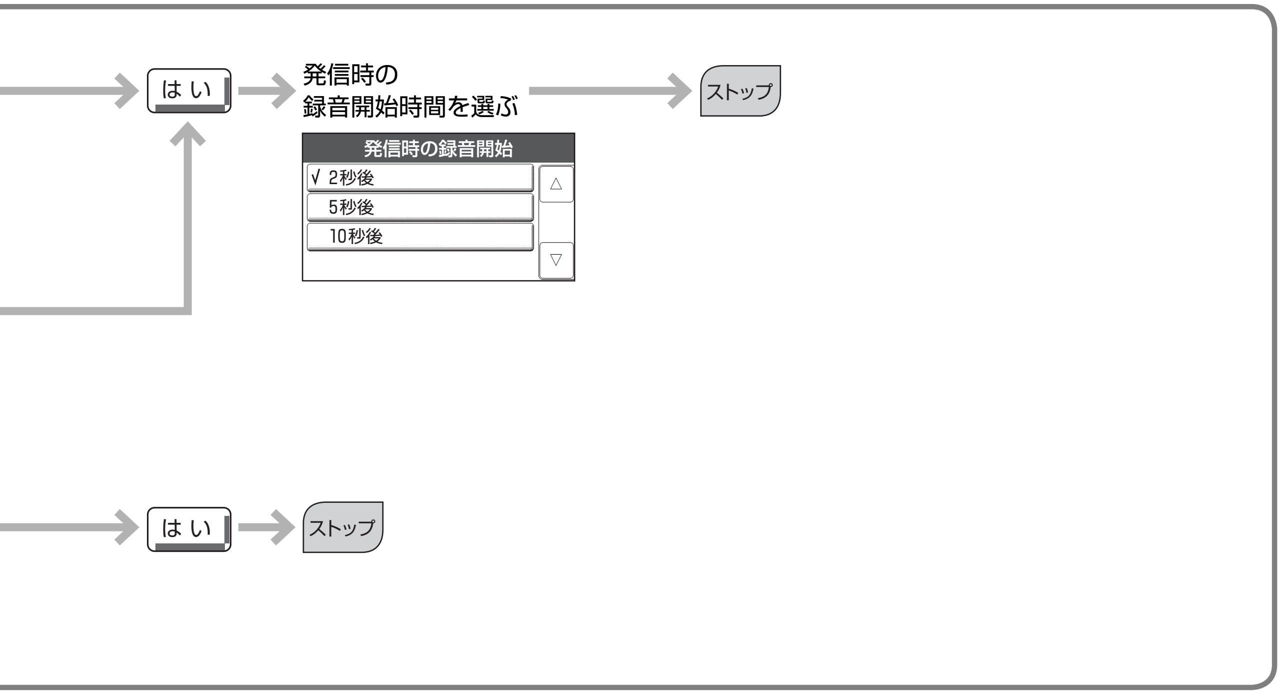
■ 録音した通話を聞くとき（通話中は聞けません）

通話を終了したあとで

〈親機〉［用件を再生する］ （☞92 ページ）

〈子機〉［F3 キャッチ］ → ［F2］ → ［▲▼］「新規のみ再生」 → ［F2］

● 再生中の操作は ☞94 ページ「■ 用件を再生中にできること」



お願い

- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
  （データが破壊されることがあります）

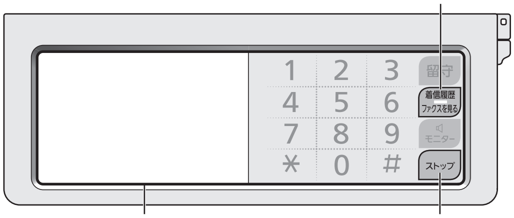
お知らせ

- 次の場合は、フル録音は働きません。
  - 内線電話、ドアホン通話。
  - SD メモリーカードが入っていないとき。
  - SD メモリーカードの空き容量がないとき。
  - 通話中に SD メモリーカードを入れたとき。
- フル録音中に次の操作をすると、フル録音は中止されます。
  - 通話を拒否する。
- フル録音中に次の操作をすると、フル録音は一時停止されます。外線通話に戻ると録音は再開されます。
  - 保留する。
  - 電話をまわす／3者通話にする。
  - ドアホンに出る。
- キャッチホンで相手が変わっても、続けてフル録音されます。
- フル録音中は、読み上げダイヤルは働きません。

SD メモリーカード ファクスを保存する

本体のファクスメモリーに記憶されたファクスを SD メモリーカードに保存することができます。

● 「見てから印刷」に設定して SD メモリーカードを入れておくと、受信したファクスは本体のファクスメモリーに記憶されずに、SD メモリーカードに保存されます。(☞77・101 ページ)



● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

● A4 サイズ 700 字程度の原稿 1 枚の保存時間のめやすは約 10 秒です。

● 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、保存に時間がかかることがあります。

SD メモリーカードに 未保存のファクスをすべて保存する

● SD メモリーカードに一度も保存されていないファクスのみ保存されます。

[機 能] → [SDカード] → [未保存ファクスをSDへ保存する]

未保存のファクスを
すべて保存します
よろしいですか?

■ 途中でやめるときは [ストップ]

SD メモリーカードに ファクスを 1 件ずつ保存する

[着信履歴/ファクスを見る] → [本体ファクスを見る] → ファクスを選ぶ

● 操作案内が流れます。



● 電話番号を確認するには [詳 細]

● SD メモリーカードに保存されていないファクスは、[詳 細] で「(未保存)」と表示されます。(☞79 ページ「ファクスの詳細画面について」)

■ 途中でやめるときは [ストップ]

はい → 保存が終わったら ストップ

保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく お待ちください

ボタン切替 (2回) → SD保存 → はい → 保存が終わったら ストップ

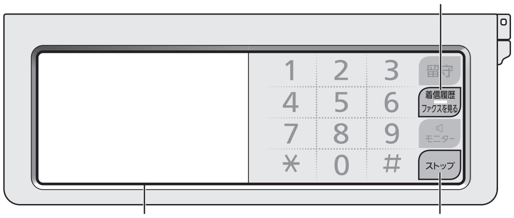
SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞに
保存しますか?

保存中
ｶｰﾄﾞを抜かないでください
しばらく お待ちください

SD メモリーカード

ファクスを表示・プリント・転送する

SD メモリーカードに保存されたファクスをディスプレイに表示・プリント・転送できます。



お願い

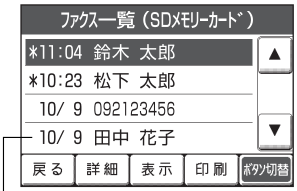
- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。（データが破壊されることがあります）

- 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードの ファクスを表示・プリント・転送する

［着信履歴 ファクスを見る］ → ［SDファクスを見る］ → ファクスを選ぶ

- 操作案内が流れます。



ファクスを受信した日時

- SD メモリーカードに保存された新しい順に表示されます。
- 電話番号を確認するには［詳細］（☞79 ページ「ファクスの詳細画面について」）

■ 途中でやめるには［ストップ］

お知らせ

- 写真や文字の多い原稿や、枚数が多い場合は、表示・消去に時間がかかることがあります。
- 相手が A3、B4 サイズで送信したときは、A4 サイズに縮小して表示されます。縮小後に A4 縦幅（約 297 mm）より長くなる場合、A4 縦幅を超えた部分は表示できませんが、プリントすると、受信原稿のすべてを見ることができます。

■ 選んだファクスを転送するには

［ボタン切替］（2 回）→［ファクス転送］

- ファクスが未読のときや、本体のファクスメモリーがいっぱいになって、途中までしか受信できていないときは、「ファクス転送しますか？」と表示されます。転送するには［は い］

■ ダイヤルして送るには

電話番号を入力する →［ファクス］

■ 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るには

（☞71 ページ「■いろいろな送りかた」）

■ 着信履歴で送るには

（ナンバー・ディスプレイご利用時）

［着信履歴/ファクスを見る］→ 相手を選ぶ →［ファクス］

■ 選んだファクスを見るには

［表 示］または 選んだファクス（反転表示）をタッチする

- ファクス表示中にできることは（☞80 ページ）

■ 選んだファクスをプリントするには

［印 刷］→ プリントしたファクスを消すか、残すかを選ぶ

- 消すとき［は い］
- 残すとき［いいえ］

■ ファクスを 1 件ずつ消去するとき

［着信履歴/ファクスを見る］→［SDファクスを見る］→ ファクスを選ぶ →［ボタン切替］→［消 去］→［は い］

■ すべてのファクスを消去するとき

［着信履歴/ファクスを見る］→［SDファクスを見る］→［ボタン切替］→［全消去］→［は い］

- 保存された画像ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作でファクスを消去するとファイルは消去されます。

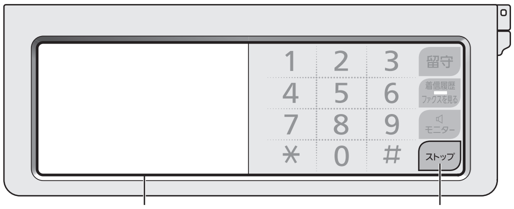
お知らせ

- A4 サイズ 700 字程度の原稿 1 枚の消去時間のめやすは約 5 秒です。

SD メモリーカード

原稿を読み取って保存する

本機で原稿を読み取って、SD メモリーカードに保存することができます。
保存した原稿は表示・プリント・転送・消去することもできます。



タッチパネル（タッチして操作する）　ストップ

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

SD メモリーカードに 原稿を保存する

［機 能］ → ［SDカード］ → ［原稿をSDへ保存する］

原稿を入れてください
画質=小さい字

■ 写真や濃淡のある原稿を保存するには
原稿をセットする前に、画質を「写真」にする。（☞70 ページ「写真や小さい文字の原稿を送るとき」）

■ 途中でやめるには ［ストップ］（原稿排出）
（原稿が残っているときは、再度タッチする）

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● 保存された原稿の画質は、記録紙にコピーするとき（☞88 ページ）と同等になります。
（カラーの原稿もモノクロで保存されます）
● 原稿の読み込みには本体のファクスメモリーを使うため、メモリーが残っていても写真画質のときなどは読み込めないことがあります。本体のファクスメモリーがいっぱいになっていると原稿は読み込めません。
（☞22 ページ「メモリー残」）
● 原稿の読み取り濃度を変更できます。（☞148 ページ「読取濃度」）

記録紙トレーを開け、
原稿をセットする
（☞70 ページ手順 ❷）

原稿を読み込む

決 定

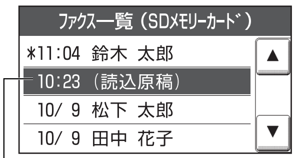
● 読み込みを終了すると読み込んだ原稿を表示します。

SD保存

■ 保存した原稿を表示・プリント・送信するには

保存したあとに、「SD メモリーカードのファクスを表示・プリント・転送する」（☞114 ページ）の操作を行う。

● 保存した原稿は、「ﾌｧｸｽ一覧（SD ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ）」（☞114 ページ）で、「（読込原稿）」と表示されます。



原稿が保存された日時

● 読み込んだ原稿をプリントすると縮小されます。原寸でプリントするには、「エコノミー受信」を「あり（2）」にしてください。（☞85・147 ページ）

SD メモリーカード

パソコンで保存した画像を送信・

SD メモリーカードに保存されたパソコンデータを、ファクスで送信・ディスプレイに表示・プリントできます。
パソコンデータを本機で使用するには、あらかじめファクス送信用変換ソフトでのデータ変換が必要です。
（☞ 右ページ）
● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

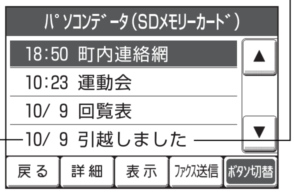
SD メモリーカードのパソコンデータを送信・表示・プリントする

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

（続く）

[機能] → [SDカード] → [▼] → [SDのパソコンデータを送信する] → パソコンデータを選ぶ →

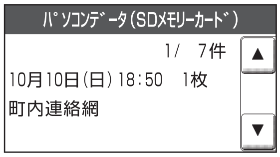
パソコンデータのタイトル（ファクス送信用変換ソフトで設定）



パソコンデータが保存された日時

● SD メモリーカードに保存された新しい順に表示されます。

● [詳細] で下記が表示されます。



（続き）

■ 選んだパソコンデータをファクスで送信するには

→ [ファクス送信] →

■ ダイヤルして送るには

電話番号を入力する → [ファクス]

■ 再ダイヤル・電話帳・短縮ダイヤルで送るには

（☞71 ページ「■いろいろな送りかた」）

■ 着信履歴で送るには

（ナンバー・ディスプレイご利用時）

[着信履歴 ファクスを見る] → 相手を選ぶ → [ファクス]

■ 選んだパソコンデータを見るには

→ [表示] または 選んだパソコンデータ（反転表示）をタッチする

● パソコンデータ表示中にできることは
（☞80 ページ「ファクス表示中にできること」）
● 「手書きメモ」を追加する
（☞120 ページ）

■ 選んだパソコンデータをプリントするには

→ [ボタン切替] → [印刷] →

プリントしたデータを消すか残すか選ぶ

- 消すとき [はい]
- 残すとき [いいえ]

■ 途中でやめるには [ストップ]

■ SD メモリーカードのパソコンデータを 1 件ずつ消去するとき

機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する → パソコンデータを選ぶ → ボタン切替 → 消去 → はい

■ SD メモリーカードのすべてのパソコンデータを消去するとき

機能 → SDカード → ▼ → SDのパソコンデータを送信する → ボタン切替 → 全消去 → はい

お知らせ

- 保存されたパソコンデータファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、本機でデータを消去するとファイルは消去されます。
- データ容量が大きい場合は、表示・消去に時間がかかることがあります。
- ファクスの性能上、パソコンに接続するプリンターのように鮮明にプリントすることはできません。
- パソコンデータをプリントすると縮小されます。原寸でプリントするには、「エコノミー受信」を「あり(2)」にしてください。(☞85・147 ページ)

ファクス送信用変換ソフトについて

当社製のファクス送信用変換ソフトをパソコンにインストールすると、パソコンで作成した文書などを本機からファクス送信ができる画像データに変換することができます。
変換した画像データは、パソコンで SD メモリーカードに保存したあと、本機に SD メモリーカードを入れてファクス送信することができます。
ファクス送信用変換ソフトは、下記のホームページからパソコンにダウンロードしてください。

ファクス送信用変換ソフトのホームページ
http://panasonic.jp/com/support/fax/cnv/index.html

- SD メモリーカードに対応したパソコンが必要です。
- 対応 OS(2011 年 10 月現在)(下記以外での動作は保証いたしません)

  Windows 2000 Professional
  Windows XP Home Edition/Professional※
  Windows Vista※
  Windows 7※
  いずれかの日本語版がプリインストールされたもの

  ※ 64 ビット版には対応していません。
  - 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
  - NEC PC-98 シリーズとその互換機では動作保証いたしません。
  - Macintosh Computer には対応していません。
  - OS のアップグレード環境での動作は保証いたしません。
  - マルチブート環境には対応していません。
- データによっては、ファクス送信用変換ソフトで変換できないことがあります。
- ファクス送信用変換ソフトは、本機に入れて認識された SD メモリーカードへのみデータを保存できます。
- ファクス送信用変換ソフトの操作方法は、上記ホームページからダウンロードしてください。

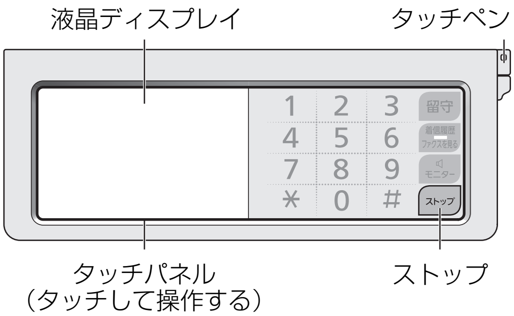
ご利用の前に

- ファクス送信用変換ソフトをご使用にあたっては、ホームページに記載の契約書をよくお読みください。
- ファクス送信用変換ソフトの不具合やお使いのパソコンおよび SD メモリーカード等の故障による保存したデータの変化・消失などについては、当社は保証いたしません。
  重要なデータは、プリントなどをして保管してください。
- ファクス送信用変換ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SD メモリーカード

パソコンで保存した画像に

SD メモリーカードに保存されたパソコンデータに手書きメモを追加できます。
パソコンデータを本機で使用するには、あらかじめファクス送信用変換ソフトでのデータ変換が必要です。
(☞119 ページ)



お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。(データが破壊されることがあります)

お知らせ

● タッチペンの使いかたについては(☞41 ページ)

● 操作の前に、SD メモリーカードを入れてください。

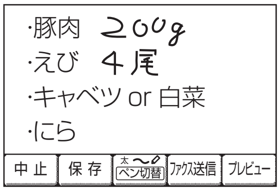
SD メモリーカードのパソコンデータに手書きする

[機 能] → [SDカード] → [▼] → [SDのパソコンデータを送信する] →

(続き)

→ [書く] → タッチペンで手書きする → [保存] →

● [次から表示しない] で、次回から手書き手順を表示しないようにできます。
再度表示させるには、手書きメニューで [手書き手順再表示]



● 手書き中にできることは(☞41 ページ)

■ 手書きメモを追加したパソコンデータを送信・表示・プリント・消去するには
(☞73 ページ)

手書きメモを追加する

（続く）

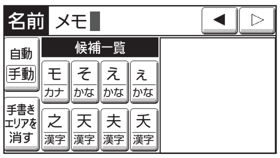
→ 手書きする パソコンデータを選ぶ → 表 示 または 選んだパソコンデータ（反転表示）をタッチする → 手書き →



● 複数のページがあるときは 前ページ または 次ページ で手書きするページを表示します。

→ は い → 名前を入力する → 決 定 → 本体に保存する または SDに保存する → 保存が終わったら ストップ

● 名前を変更しないときは いいえ



（全角 8 文字／半角 17 文字まで）

● 文字入力のしかたは（☞54 ～ 57 ページ）

● 手書き一覧に保存されます。
本体のファクスメモリーに保存するときは「本体に保存する」、SD メモリーカードに保存するときは「SDに保存する」を選ぶ。

電話帳を保存する／読み込む

親機の電話帳を SD メモリーカードに保存したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を親機に読み込んだりすることができます。

- SD メモリーカードに保存された電話帳をご利用になるためには、電話帳を親機に読み込んでください。
- 電話帳の新規作成や編集ができる電話帳編集ソフトを用意しています。（☞ 右ページ）

SD メモリーカードに 電話帳を保存する

● 10ファイルまで

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

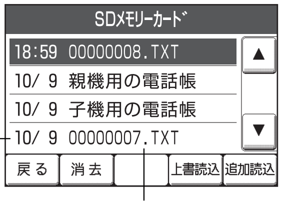
[電話帳を使う] → [本体→SD] → [は い] → 保存が終わったら [ストップ]

全件数を保存します
よろしいですか？

SD メモリーカードの 電話帳を親機に読み込む

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

[電話帳を使う] → [SD→本体] → ファイルを選ぶ →（続く）



電話帳ファイルが保存された日時

保存されている電話帳ファイル名

（続き）

■ 親機に登録されている電話帳に追加するとき（追加読込）

[追加読込] → [は い] → 読み込みが終わったら [ストップ]

電話帳に追加されます
よろしいですか？

■ 親機に登録されている電話帳を置き替えるとき（上書読込）

[上書読込] → [は い] → 読み込みが終わったら [ストップ]

電話帳が上書きされます
よろしいですか？

- 短縮ダイヤル（☞66 ページ）やおやすみ特定着信（☞143 ページ）を登録しているときはもう一度 [は い]

■ 電話帳ファイルを 1 件ずつ消去するとき

[電話帳を使う] → [SD→本体] → ファイルを選ぶ → [消 去] → [は い] → [ストップ]

- 保存された電話帳ファイルをパソコンで読み取り専用に設定していても、上記操作で電話帳を消去するとファイルは消去されます。

お願い

- 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
  （データが破壊されることがあります）

お知らせ

- 電話帳は、まとめてひとつのファイルに保存されます。1 件ずつ選んで保存することはできません。
- 「追加読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 親機の電話帳に同じ内容があるときは、追加登録されません。（名前が同じでも電話番号やグループが違うときは登録されます）
  - 親機の電話帳の空き件数がなくなると終了します。
- 「上書読込」で SD メモリーカードの電話帳を読み込むとき
  - 短縮ダイヤルの登録は消去されます。（☞66 ページ）
  - おやすみ特定着信の登録は消去されます。（☞143 ページ）
  - 「未登録番号着信」（☞149 ページ）は解除（設定：拒否しない）されます。
- SD メモリーカードから読み込んだ電話帳の電話帳読み上げは、新規登録時の状態に設定されます。（☞62·63 ページ）

電話帳編集ソフトについて

パソコンを使って当社製の電話帳編集ソフトのホームページに接続し、本機で使う電話帳を新規に作成したり、SD メモリーカードに保存した電話帳を編集したりすることができます。
新規作成や編集した電話帳は、SD メモリーカードに保存したあと、SD メモリーカードから本機に読み込みます。

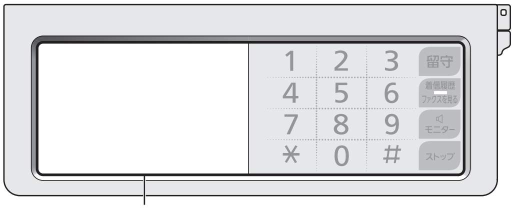
電話帳編集ソフトのホームページ http://panasonic.jp/com/support/fax/phonebook/index.html

- SD メモリーカードに対応したパソコンが必要です。
- 電話帳編集ソフトは、Internet Explorer® 6.0 以上で動作します。
- 電話帳編集ソフトの操作のしかたは、電話帳編集ソフトの画面上に説明しています。

ご利用の前に

- 電話帳編集ソフトにて編集されるお名前や電話番号などのデータ（以下、電話帳データといいます）は、電話帳編集ソフトに対応したパナソニック システムネットワークス株式会社製ファクス、電話機でご利用いただけます。
- 電話帳編集ソフトは、そのホームページ（☞ 上記）に記載の契約を承諾いただいた後にアクセス可能となる専用画面においてのみご利用いただけ、お客様がお使いのパソコン等へダウンロードしてインストールすることはできません。
  ご利用されるたびに、インターネットの専用画面へ接続していただく必要があります。
- 電話帳編集ソフトにてお客様が入力される電話帳データは、インターネットを経由してサーバー等へ自動的に送信されることはありません。ただし、第三者が悪意のあるスパイウエア等を使用した場合にはこの限りではありません。
- 電話帳編集ソフトの不具合やお使いのパソコンおよび SD メモリーカード等の故障による電話帳データ等の変化·消失などについては、当社は保証いたしません。
  重要なデータは、メモ等をして保管してください。
- 電話帳編集ソフトは無料でお使いいただけます。ただし、お客様のインターネット接続環境によっては別途通信料が発生します。

SD メモリーカードを
フォーマット・整理する



タッチパネル
（タッチして操作する）

SD メモリーカードをフォーマットする

パソコンなどの他の機器でフォーマットされた SD メモリーカードは、消去などの処理速度が遅くなったり、本機で使用できなくなる場合があります。必ず本機でフォーマットしてからご使用ください。

● フォーマットすると、SD メモリーカードに記録されているデータはすべて消去され、元に戻すことができません。大切なデータはパソコンなどに保存したあと、フォーマットしてください。

SD メモリーカードを フォーマットする

［機 能］ → ［SDカード］ → ［▼］ → ［SDをフォーマットする］ → ［は い］

フォーマットすると
データがすべて消えます
よろしいですか？

SD メモリーカードのデータを整理する

パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したために、本機で表示できない不要なデータが残ったときに行ってください。

SD メモリーカードの**データを整理する**	機 能 → SDカード → ▼ → SDを整理する → は い

SDメモリーカード 情報を
整理します
よろしいですか?

お願い

● 「SD」の点滅中は、SD メモリーカードを抜いたり、電源コードを抜いたりしないでください。
（データが破壊されることがあります）

お知らせ

● SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしているときはフォーマットやデータの整理ができません。書き込み禁止スイッチを解除してください。(☞102 ページ)

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービスとは…

電話がかかってくると

相手の名前や電話番号を表示

〈親機〉

● 「文字表示サイズ切替」(☞150 ページ)が「大」のとき

松下　太郎

(お買い上げ時の設定)

● 「文字表示サイズ切替」(☞150 ページ)が「ふつう」のとき

松下 太郎
０９８７６５４

〈子機〉

松下 太郎

0987654

■ 親機の電話帳に登録した相手のときは
相手の名前を読み上げ
(詳しくは ☞134 ページ「着信読み上げについて」)
(例)「プルルルルルルル」→「マツシタ タロウさんです」…

● 電話帳に登録した相手は
〈親機〉名前を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定する(☞150 ページ)と、電話番号も表示します。
〈子機〉名前と電話番号を表示します。
● SD メモリーカードに電話帳を保存しただけでは、名前を表示しません。

● 電話帳に登録していない相手は、電話番号を表示します。

● ネーム・ディスプレイサービスを使うと
〈親機〉名前(最大全角 10 文字)を表示します。「文字表示サイズ切替」を「ふつう」に設定する(☞150 ページ)と、電話番号も表示します。
〈子機〉名前(最大全角 10 文字)と電話番号を表示します。
● 親機・子機とも、電話帳に登録された相手は、電話帳の名前を表示します。
● ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
➜ かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいないことがあります。
● 本機で表示できない文字があると、自動的に「※」に変わります。

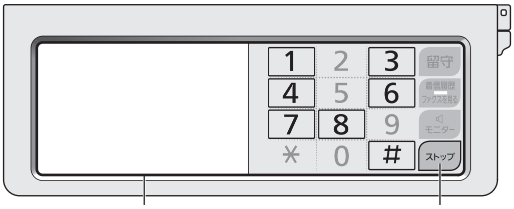
相手の名前や電話番号を確認してから電話に出る

● 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。(30 件まで)(☞128 ページ)
● 電話に出なかったときは、親機のディスプレイに「着信がありました [着信履歴・ﾌｧｸｽを見る] 押す」と表示し、着信履歴・ファクスを見るランプが点灯します。
(留守番電話が応答したとき、ファクスを自動で受けたときも表示・点灯します)
● 電話に出ると、通話時間の表示に切り替わります。

■ こんな表示が出たとき

親機の表示	子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知		電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話		公衆電話から	
表示圏外		海外など番号を通知できない電話	
表示できません	外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
外線着信中		電話番号の信号が送られてきていない	

● キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は
キャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約 30 秒間)し、着信履歴に記憶します。



ナンバー・ディスプレイを利用するには（契約が必要です）

NTT と契約する（有料） ▶ 本機の設定は必要ありません（ネーム・ディスプレイも設定は不要） ▶ NTT 工事終了後に利用できる

- 契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ
- NTT の他のサービスと同時に使えないことがあります。
- ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。
- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞170 ページ）
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。

お願い

- 1 回線に複数台接続（☞170 ページ）しないでください。（誤動作の原因になります）

■ キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

[機能] → [#] [1] [3] [7] → [あり]（解約時は [なし]） → [ストップ]

■ ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには（NTT への連絡が必要です）

[機能] → [#] [1] [3] [3] → [なし] → [ストップ]

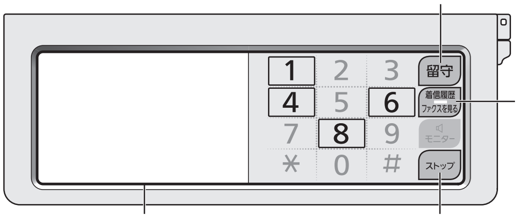
自分の電話番号を相手に通知するかしない（非通知）か選べます

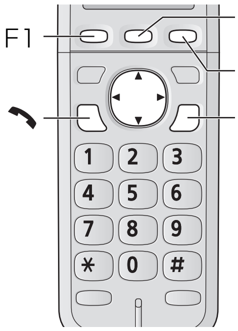
	常に決めておく（回線ごと）	かけるたびに選ぶ（通話ごと）
通知するとき	NTT に「通常通知」申し込み。	[1] [8] [6] を付けてかける（☞34 ページ）
通知しないとき	NTT に「通常非通知」申し込み。	[1] [8] [4] を付けてかける（☞34 ページ）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

着信履歴を見る（ナンバー・ディスプレイご利用時）

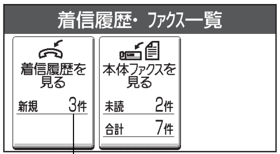
着信履歴は、親機・子機共通で 30 件まで。





親機で着信履歴を見る

着信履歴 ファクスを見る → 着信履歴を見る → 着信履歴を選ぶ



電話に出なかった着信履歴の件数

- 操作案内が流れます。



「⁎」マーク
電話に出なかったとき
（迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「☒」）

- 相手を読み上げます。（☞62 ページ）
- 新しい順に表示されます。
- 着信履歴の詳細を見るには 詳細
  電話に出なかった着信履歴には「（新規）」、迷惑電話や拒否設定された履歴には「（迷惑）」や「（拒否）」と表示されます。（☞130 ～ 133 ページ）

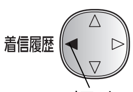
■ 終わるには ストップ

- 途中で終えても、着信履歴・ファクスを見るランプは消灯します。

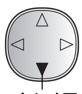
■ 操作案内が流れないようにするには

（☞3 ページ）

子機で着信履歴を見る

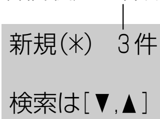


押す

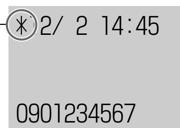


くり返し押す

電話に出なかった着信履歴の件数



「⁎」マーク
電話に出なかったとき
（迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「☒」）



- 新しい順に表示されます。

■ 終わるには 切 押す

お知らせ

- 電話番号に 184 や 186 を付けてかけるとき（☞127 ページ）

  1 8 4（または 1 8 6）→ 留守（ポーズ）→ 着信履歴 ファクスを見る → 相手を選ぶ → 取る

  （ポーズを入れないと誤発信することがあります。かけられないときは ☞182 ページ）
- 電話帳に登録した相手からの着信は、

  〈親機〉 電話番号の代わりに名前を表示します。
  電話番号を確認するには 詳細

  〈子機〉 名前と電話番号を表示します。

■ 電話をかけるとき

→ 取る

■ ファクスを送るとき

原稿をセットする → ファクス

■ 電話帳に登録するとき

→ ボタン切替（2 回）→ 電話帳登録 （☞52 ページ「親機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ ボタン切替 → 消去 → はい

→ ■ 迷惑電話を拒否するとき（☞132 ページ）

→ ■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞130・131 ページ）

■ すべて消去するには 着信履歴 ファクスを見る → 着信履歴を見る → ボタン切替 → 全消去 → はい

■ 着信履歴をプリントするには 着信履歴 ファクスを見る → 着信履歴を見る → ボタン切替 → リスト印刷

■ 電話をかけるとき

→ 押す

■ 電話帳に登録するとき

→ F2 押す → 「電話帳登録」を選ぶ → F2 押す （☞58 ページ「子機に登録する」名前の入力へ）

■ 消去するとき

→ F3 キャッチ 押す → F1 押す

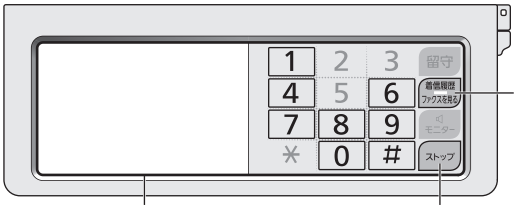
→ ■ 迷惑電話を拒否するとき（☞132 ページ）

→ ■ 非通知の電話・公衆電話・表示圏外からの電話を拒否するとき（☞130・131 ページ）

■ すべて消去するには 着信履歴 ◀ → F3 キャッチ → F1

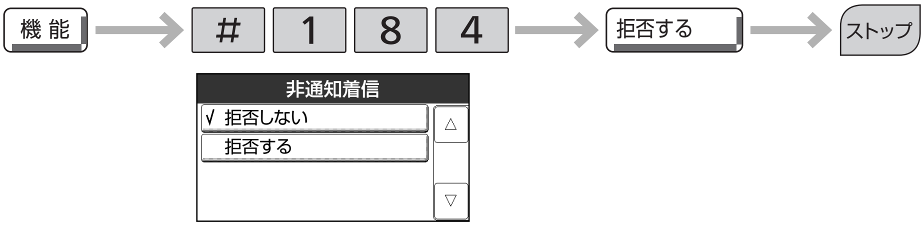
ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）



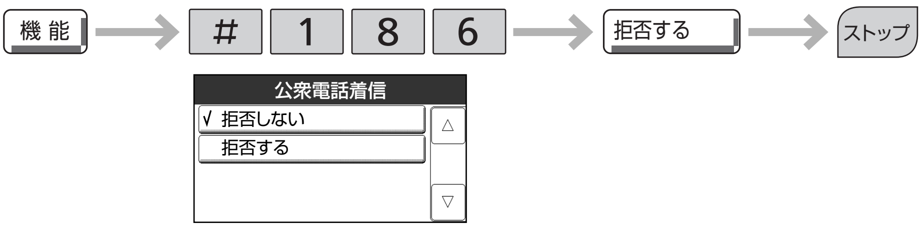
相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

非通知の電話やファクスを受けない（非通知着信）



- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑩（☞152 ページ）が流れます。

公衆電話からの電話を受けない（公衆電話着信）



- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑪（☞152 ページ）が流れます。

お知らせ

- 非通知、公衆電話、表示圏外の着信は、通話拒否したあとに設定することもできます。(☞49 ページ)
- 「0120･0800」着信で拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。(☞128 ページ)
- キャッチホン･ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても非通知、公衆電話、表示圏外、「0120･0800」着信を拒否する設定は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、非通知、公衆電話、表示圏外、「0120･0800」着信を拒否する設定は働きません。
- モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、「0120･0800」着信を拒否する設定は働きません。

表示圏外（海外など番号を通知できない電話）からの電話やファクスを受けない（表示圏外着信）

機能 → # 1 8 7 → 拒否する → ストップ

表示圏外着信
√ 拒否しない
拒否する

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑫ (☞152 ページ) が流れます。

「0120」「0800」で始まる番号からの電話を受けない（「0120･0800」着信）

機能 → # 1 9 0 → 拒否する → ストップ

「0120･0800」着信
√ 拒否しない
拒否する

- 設定すると、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
- 「0120」で始まる番号（10 ケタ）や「0800」で始まる番号（11 ケタ）から電話がかかってくると、呼出音が鳴らずに、ディスプレイに「0120 拒否中」や「0800 拒否中」と表示されます。相手にはメッセージ ⑬ (☞152 ページ) が流れます。
- 次の相手からの電話のときは、「0120･0800」着信を拒否する設定は働きません。
  - 親機の電話帳に登録している相手
  - 「パナソニック 修理ご相談窓口」および「パナソニック ファクス･電話機ご相談窓口」(☞200 ページ)

■ 着信履歴を使って、非通知の電話･公衆電話･表示圏外からの電話を拒否するとき

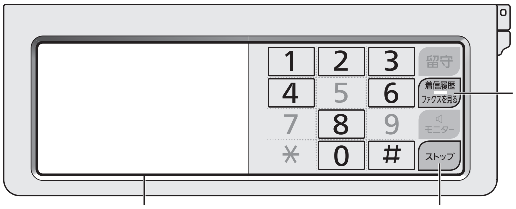
〈親機〉 着信履歴/ファクスを見る → 着信履歴を見る → 表示を選ぶ → ボタン切替 (2 回) → 拒否設定 → はい → ストップ

〈子機〉 (着信履歴) → 表示を選ぶ → F2 → 「拒否設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

■ 解除するとき

機能 → それぞれコード番号を押し → 拒否しない → ストップ

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）

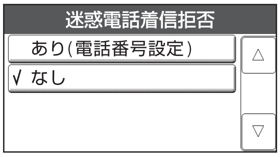


相手によって受けかたを変える（ナンバー・ディスプレイご利用時）

特定の相手からの迷惑電話やファクスを拒否する（迷惑電話着信拒否）

● 50件まで

機能 → # 1 3 6 → あり（電話番号設定） → 空き番号を選ぶ →（続く）





（続けて登録するとき）

● 登録した電話番号や最終着信日を確認するには 詳細
最終着信日は迷惑電話着信拒否に登録後、登録した相手から着信があると表示されます。
登録した相手から着信がない場合は表示されません。

（続き）→ 新規登録 → 市外局番から電話番号を入力する 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 → 決定 → ストップ



（5 ～ 20 ケタまで）

● 間違えたときは 消去

● 拒否した相手から電話やファクスがあったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑬（☞152 ページ）が流れます。
● 光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音（プルル・プルル…）が流れることがあります。
● F ネット（☞86 ページ）の番号「161」も登録して拒否することができます。

■ 着信履歴を使って迷惑電話を拒否するとき

〈親機〉 着信履歴/ファクスを見る → 着信履歴を見る → 相手を選ぶ → ボタン切替（2 回）→ 迷惑設定 → はい → ストップ

〈子機〉 （着信履歴）→ 相手を選ぶ → F2 → 「迷惑設定」を選ぶ → F2 → F1 → 切

■ 解除するとき

（個別に） 機能 → # 1 3 6 → あり（電話番号設定） → 番号を選ぶ → 消去 → はい → ストップ

（すべて） 機能 → # 1 3 6 → なし → ストップ

■ 迷惑電話着信拒否に登録された電話番号をプリントするには

機能 → # 0 4 2 → 決定 → プリントが終わったら ストップ

お知らせ

● 通話拒否したあとに設定することもできます。（☞49 ページ）
● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

親機の電話帳に登録していない相手からの電話やファクスを、設定した時間帯だけ受けないようにできます。

親機の電話帳に未登録の相手からの電話やファクスを一時的に受けない（未登録番号着信）

[機能] → [#] [1] [8] [8] → [拒否する（時刻設定）] → （続く）

未登録番号着信
√ 拒否しない
拒否する（時刻設定）

（続き） → 時間帯を入力する [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] → [決定] → [はい] → [ストップ]

未登録番号着信				
◀	23:30 → 06:30			▶
1	2	3	4	5
6	7	8	9	0

● 24 時間方式で入力。
（深夜 12 時は「00：00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに「着信拒否」と表示されます。
● 親機の電話帳に登録していない相手から電話があったときは、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ ⑬（☞152 ページ）が流れます。

● 拒否した相手の電話番号を着信履歴で確認することができます。（☞128 ページ）

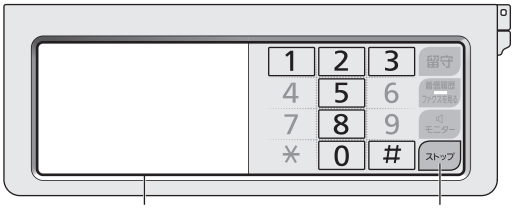
■ 解除するとき

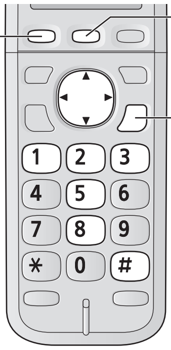
[機能] → [#] [1] [8] [8] → [拒否しない] → [ストップ]

お知らせ

● 親機の電話帳に、5 ケタ以上の番号が登録されていないときは、設定できません。
● 親機の電話帳の内容をすべて消去すると、自動的に解除（設定：拒否しない）されます。
● キャッチホン･ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● モデムダイヤルインで、子機のみに電話がかかってきたときは、上記機能は働きません。
● SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、自動的に解除（設定：拒否しない）されます。
（☞122 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

ナンバー・ディスプレイサービス（続き）





着信読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

● 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、該当する親機の電話帳のフリガナを読み上げます。子機でも親機の電話帳のフリガナを読み上げます。
- ●「設定中の呼出音」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
  例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
  「プルルルルルルル」→「マツシタ タロウさんです」→「プルルルルルルル」→
  「マツシタ タロウさんです」…

● 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知です」、「公衆電話です」、「表示圏外です」と音声でお知らせします。

■ 解除するとき

〈親機〉 機能 → # 1 8 2 → なし → ストップ

〈子機〉 F1 → # 1 8 2 → 「なし」を選ぶ → F2 → 切

■ 電話帳に登録されていない相手の電話番号も読み上げたいとき

機能 → # 1 8 2 → あり → ストップ

お知らせ

● 着信読み上げの音量は
- ● 呼出音量（☞145 ページ）の設定によって変わります。
- ● 通常の呼出音に比べて、小さくなります。

● 着信読み上げのフリガナの読み上げかたは、電話帳読み上げと同じです。
「読み上げる名前の「さん」を取る／付ける」（☞62 ページ）や「アクセントの位置を変更する」（☞63 ページ）こともできます。

● 子機の着信読み上げが「あり」になっているとき
- ● 親機の着信読み上げが「なし」になっていると、子機の着信読み上げは働きません。
- ● 親機の着信読み上げが「電話帳登録」になっていると、子機も親機の電話帳に登録されていない相手の電話番号は読み上げません。

● おやすみモードのときは、読み上げません。

● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。

● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

グループ読み上げについて（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手から電話がかかってきたときに、該当する親機の電話帳のグループ名を読み上げるようにすることができます。親機で「グループ読み上げ」を「あり（グループの名前）」に設定すると、子機でも親機の電話帳のグループの名前を読み上げます。
  - 「設定中の呼出音」→「グループの名前読み上げ」→「フリガナの読み上げ」（電話帳に名前が登録されていない相手の場合には「電話番号の読み上げ」）をくり返します。
    例：呼出音が「ﾍﾞﾙ1」、グループの名前が「ﾄﾓﾀﾞﾁ」、フリガナが「ﾏﾂｼﾀ ﾀﾛｳ」の場合
    「プルルルルルルル」→「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」→「プルルルルルルル」→
    「トモダチ」→「マツシタ　タロウさんです」…
- 「着信読み上げ」を「あり」または「電話帳登録」に設定しておいてください。「なし」に設定するとグループ読み上げは働きません。（☞ 左ページ）

親機の電話帳のグループの名前を読み上げる（グループ読み上げ）

機能 → # 0 2 8 → あり(ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前) → 未登録のグループを選ぶ →（続く）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ読み上げ
あり（ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前）
√ なし

ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前
ｸﾞﾙｰﾌﾟ1:（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2:（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ3:（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ4:（未登録）

- 登録済みのグループの名前を修正するには 修正したいグループを選ぶ → 修正
  - 修正のしかたは（☞57ページ）

（続き）→ 新規登録 → グループの名前を入力する → 決定 → アクセントを調整する（アクセント）→ 決定 → ストップ

（続けるとき）決定 → 未登録のグループを選ぶ へ

ﾅﾏｴ	ﾄﾓﾀﾞﾁ

（半角 12 文字まで）
- 文字入力のしかたは（☞56 ページ）

ｱｸｾﾝﾄ調整					
ﾄ	ﾓ	ﾀ	ﾞ	ﾁ	

- アクセントを設定したい文字をタッチする。
- 平坦なアクセントに設定するとき ｱｸｾﾝﾄなし
- 新規登録時の設定に戻すとき おまかせ
- タッチするごとに、グループの名前を読み上げます。

お知らせ

- グループ読み上げの音量は、呼出音量（☞145 ページ）の設定によって変わります。
- グループ読み上げの音声は、肉声と比べると発音やイントネーションが不自然に聞こえることがあります。
- グループの名前に記号を使っていると、その部分は読み上げません。
- グループの名前の小文字や濁点・半濁点にはアクセント設定できないことがあります。
- グループの名前を登録していないグループは読み上げません。
- グループの名前を登録すると、親機の電話帳登録時や検索時に表示されます。
- おやすみモードのときは、読み上げません。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
- 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉（ナンバー・ディスプレイご利用時）

電話帳のグループ（事前に登録が必要 ☞52・58 ページ）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに変えられます。

● 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「呼出音を変える」（☞144 ページ）で設定した呼出音が鳴ります。着信鳴り分けでは、「呼出音を変える」（☞144 ページ）で設定した呼出音以外を選ぶことをおすすめします。（同じ呼出音にすると、区別がつかなくなります）

呼出音を変える

親機

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

機能 → # 1 3 5 → 変えたいグループなどを選ぶ → 登録する →（続く）

着信鳴り分け（ｸﾞﾙｰﾌﾟ）	
ﾄﾓﾀﾞﾁ	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ3	：（未登録）
ｸﾞﾙｰﾌﾟ4	：（未登録）

グループの名前（登録しているとき表示）

● 解除は 登録しない

（続き）→ 呼出音を選ぶ → 決定 → ストップ

（続けるとき）決定 → 変えたいグループなどを選ぶ へ戻る

● タッチすると、音が鳴ります。
● 呼出音の種類は（☞144 ページ）

子機

F1 押す → # 1 3 5 押す → 変えたいグループなどを選ぶ 押す → F2 押す →（続く）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ 1
未登録
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2
未登録

ｸﾞﾙｰﾌﾟ3
未登録
ｸﾞﾙｰﾌﾟ4
未登録

（続き）→ 呼出音を選ぶ 押す → F2 押す → 切 押す

（続けるとき）F2 → 変えたいグループなどを選ぶ へ戻る

● 選んだ呼出音が鳴ります。
● 呼出音の種類は（☞144 ページ）
● 解除は「登録しない」を選ぶ。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても上記機能は働きません。
● 内線電話中、ドアホン通話中は、上記機能は働きません。

モデムダイヤルインサービス　（続く）

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーとは…

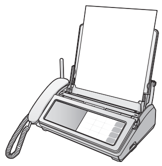
1 つの回線で複数の電話番号を使うことができます。本機のモデムダイヤルイン機能を使って、ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用することもできます。

■ 電話用番号にかかってくると…



番号ごとに設定した親機や子機だけが鳴る
- 親機を呼び出し先に設定すると、ファクス受信や留守番電話の応答もできます。親機を呼び出し先に設定していない電話番号では、ファクス自動受信や留守番電話の応答ができません。（留守番電話が応答すると、親機とすべての子機のスピーカーから応答メッセージと相手の声が聞こえます）
- 呼び出し先に設定した子機でも、ファクス受信の操作ができます。（☞74 ページ「ファクスを電話に出て受ける」）
- 呼び出し中は、呼び出し先に設定していない親機や子機では、電話に出られません。

■ ファクス専用番号にかかってくると…



呼出音を鳴らさずにファクスを受信
- 電話に出たり、留守番電話での応答はできません。

お知らせ
- モデムダイヤルインに登録されていない番号にかかってくると、親機とすべての子機の呼出音が鳴ります。
- おやすみモード中は、モデムダイヤルインによる子機の呼び出しはできません。
- 外線電話中のキャッチホン時は、モデムダイヤルインによる呼び出し（キャッチ）は働きません。外線電話中の電話機の受話口からキャッチ音が聞こえます。（☞38 ページ「キャッチホンを受ける」）
- ドアホン通話中、親機と子機で内線電話中、子機どうしの内線電話中は、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。通話中の電話機の受話口から呼出音が聞こえます。ドアホン通話または内線電話を終え、外線電話を受けてください。（☞158 ページ「ドアホンに出る」、☞43 ページ「■内線電話中に電話がかかってきたら」）
- 発信者番号通知は主番号での通知となります。
- 迷惑電話着信拒否、非通知着信、公衆電話着信、表示圏外着信（☞130 ～ 132 ページ）で拒否する設定にしている相手から電話がかかってきたときは、モデムダイヤルインによる呼び出しは働きません。
- モデムダイヤルインによる子機のみの呼び出しのときは、留守番電話での応答、「0120·0800」着信（☞131 ページ）、未登録番号着信（☞133 ページ）を拒否する設定は働きません。

モデムダイヤルインサービス、マイナンバーを利用するには（契約が必要です）

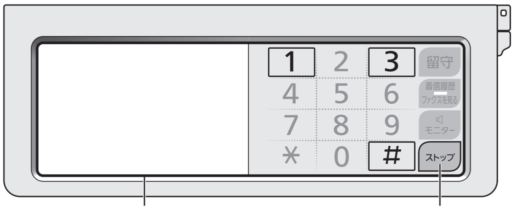
■ 契約の前にご確認ください
- 本機では複数の電話番号は同時に通話・通信できません。
- ホームテレホン・構内交換機では使用できません。
- 他のサービスとの併用や契約・工事についてのお問い合わせは　NTT 窓口 ☎ 116（通話料金無料）へ

NTT と契約する（有料） ▶ 連絡が来る ▶ 必ずサービス開始後に設定する（☞ 次ページ）

お願い
- １回線に複数台接続（☞170 ページ）しないでください。（誤動作の原因）
- 本機は「ダイヤルインサービス」には対応していません。「モデムダイヤルインサービス」を利用してください。（ダイヤルインサービス利用時は変更する〈有料〉）

お知らせ
- ISDN 回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。（☞170 ページ）
- ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは、VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。
- 電話がかかってきたときは、つながる（呼出音が鳴る）まで 4 ～ 10 秒かかります。
- トールセーバー（☞98 ページ）がうまく働かないことがあります。

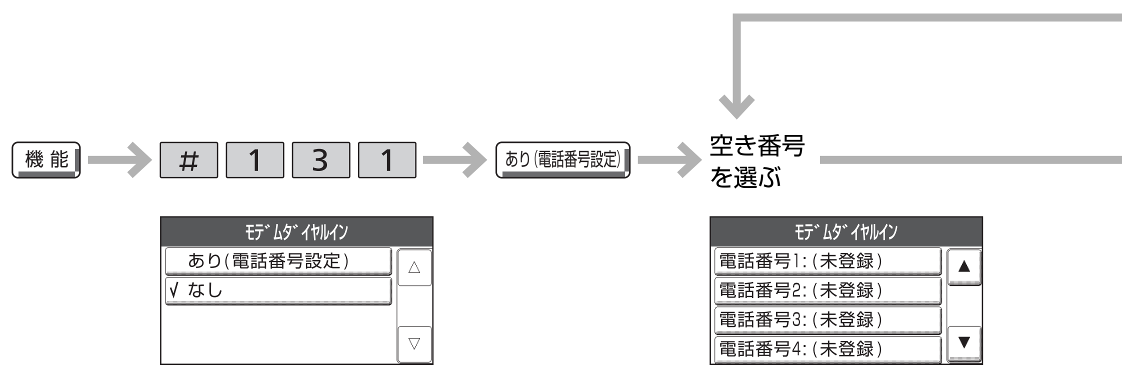
モデムダイヤルインサービス（続き）



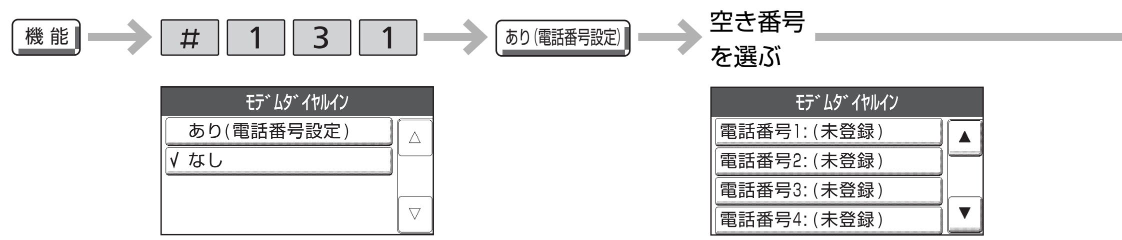
設定のしかた（モデムダイヤルインサービスまたはマイナンバーご利用時）

モデムダイヤルイン番号は、５つまで設定でき、番号ごとに電話用かファクス専用かを設定できます。

電話用番号と呼出先を登録する



ファクス専用番号を登録する



■ **利用をやめるには**（NTTへ連絡し、工事終了後に設定する）



お知らせ

- 電話番号１～５には、同じ番号は設定できません。
- 下位のケタがすべて一致していると同じ番号と判断されます。
  （例）「5678」と「12345678」は設定できません。

（続けるとき）

電話番号を
入力する
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0
→ 決 定 → しない を選ぶ → 親機を 呼び出す または 呼び出さない を選ぶ → 子機 1 を 呼び出す または 呼び出さない を選ぶ → ストップ

ファクス
専用に
しない
を選ぶ

モデムダイヤルイン
◀ 0981234 ▶
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

（4 ～ 20 ケタ）

● 2 台目以降の子機があるときは、続けて選ぶ。

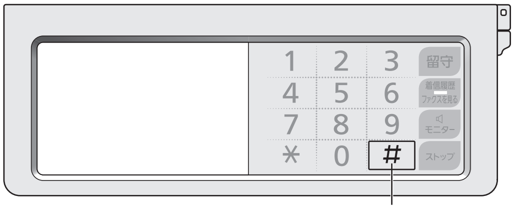
電話番号を
入力する
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0
→ 決 定 → ファクス専用に する を選ぶ → ストップ

モデムダイヤルイン
◀ 0981235 ▶
1 2 3 4 5
6 7 8 9 0

（4 ～ 20 ケタ）

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため、親機のタッチパネルや子機のボタンでの操作を受けつけないようにできます。





操作をできないようにする

親機

■ 設定するには

「ピッ」と鳴るまで

[#（キーロック(3秒)）] 3 秒以上タッチする

キーロックを
設定しました

■ 解除するには

「ピッ」と鳴るまで

[#（キーロック(3秒)）] 3 秒以上タッチする

キーロックを
解除しました

子機

■ 設定するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3 秒以上押す

キーロックを
設定しました

■ 解除するには

「ピッ」と鳴るまで

[#] 3 秒以上押す

キーロックを
解除しました

お知らせ

- キーロックを設定すると、
  - 電話をかけることはできません。（「110」「119」などの緊急連絡先にもかけることはできません）
  - 呼出音が鳴っているときに、通話拒否（☞48 ページ）やあんしん応答（☞50 ページ）の操作をすることはできます。
  - かかってきた電話を受けたり、ドアホンに出ることはできます。
  - 通話中は一時的にキーロックが解除されます。通話を終了すると再度設定されます。
  - 受話器を取ったり、親機のタッチパネルや子機のボタンを操作しようとするとディスプレイに次のように表示します。

〈親機〉
キーロック設定中
解除するには［#］を3秒押す

〈子機〉
キーロック解除は
［#］ 3秒押す

- 表示中に親機で受話器を取る、または親機のタッチパネルの操作を合計 3 回行うと、キーロックの設定をしていることを音声でお知らせします。

おやすみモードを使う　（続く）

おやすみになりたいときや、静かにすごしたいとき、おやすみモードにすると、本機の音を鳴らさないようにできます。

- 毎日指定した時間帯に、おやすみモードをタイマー設定することもできます。（☞142ページ「おやすみタイマー」）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、特定の相手からの電話やファクスを、呼出音を鳴らして留守番電話が応答するようにできます。（☞143 ページ）



- おやすみモードのときは
  - 留守セットされます。（☞90 ページ）
  - ファクスはメモリー受信されます。（☞77 ページ）
  - 親機も子機も呼出音（外線・ドアホン）が鳴りません。（内線の呼出音は鳴ります）
  - 着信読み上げ・グループ読み上げは働きません。（☞134・135 ページ）
  - 親機のキー確認音は鳴りません。
  - 留守番電話が応答中のスピーカーからの音声は、聞こえません。（☞95 ページ）
  - 操作案内などの音声は流れません。（☞3 ページ）

おやすみモードにする

■ 設定するには

[✳ おやすみ(3秒)] 3 秒以上タッチする

おやすみﾓｰﾄﾞ を
設定しました

■ 解除するには

[✳ おやすみ(3秒)] 3 秒以上タッチする

おやすみﾓｰﾄﾞ を
解除しました

- おやすみモードのときは、ディスプレイに「 」と表示し、[留守] が点灯します。

- 次の場合は、[着信履歴 ファクスを見る] 着信履歴・ファクスを見るランプが点灯します。
  - 新規にファクスをメモリー受信したとき。（☞77 ページ）
  - ナンバー・ディスプレイを利用している場合に着信があったとき。（☞126 ページ）
- 「新しい用件が録音されました」と表示されたときは

新しい用件が録音されました

↓

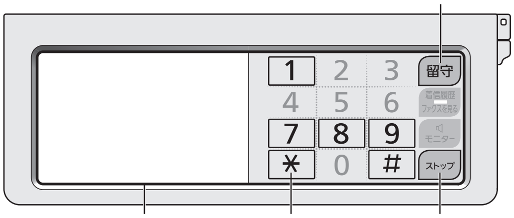
10月 10日（月） 15:45 → 着信がありました [着信履歴･ﾌｧｸｽを見る]押す → おやすみﾓｰﾄﾞ 中です 呼出音は鳴りません →（「新しい用件が録音されました」へ戻る）

- [用件を再生する] → [新規のみ再生する]（新しい用件が再生されます）（☞92 ページ）

お知らせ

- おやすみモードのときは、次の機能は働きません。
  - 用件転送（☞99 ページ）
  - モデムダイヤルインによる子機の呼び出し（☞137 ページ）
  - ドアホンワープ（☞159 ページ）
- おやすみモードのときに、用件録音・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになると、新しい用件は録音されません。
- おやすみモードのときに、本体のファクスメモリーがいっぱいになると、新しいファクスは受信されません。
- おやすみモードのときに留守セットを解除する（親機は [留守]、子機は [F3 キャッチ] → [F3 キャッチ]、詳しくは ☞91 ページ）と、おやすみモードも解除されます。
- おやすみモードを設定していても、並列接続（☞170 ページ）した電話機の呼出音は鳴ります。（本機が応答すると呼出音は止まります）

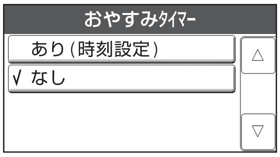
おやすみモードを使う（続き）



おやすみモードにする時間帯を設定する（おやすみタイマー）

おやすみタイマーを設定する

[機能] → [#] [1] [1] [7] → [あり(時刻設定)] → 時間帯を入力する [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] → [決定] → [ストップ]



● 解除は「なし」を選ぶ。



● 24 時間方式で入力。（深夜 12 時は「00：00」）

● 設定した時間帯は、ディスプレイに「 」と表示し、[留守] が点灯します。

お知らせ

● おやすみタイマー中に、[⚹ おやすみ(3秒)] を３秒以上タッチすると、おやすみモードは解除されます。（おやすみタイマーは解除されません）

● [⚹ おやすみ(3秒)] をタッチしておやすみモードに設定したときも、おやすみタイマーの終了時間になると、おやすみモードは解除されます。

● おやすみタイマーを設定した状態で停電があり、復旧した時刻がおやすみタイマーの時間帯でない場合は、[⚹ おやすみ(3秒)] でおやすみモードに設定されていても解除されます。

おやすみモード中、特定の相手のみ呼出音を鳴らす（ナンバー・ディスプレイご利用時）

- 親機の電話帳に登録している相手のみ登録できます。
- 登録した相手から電話があったときは、呼出音が鳴り、留守番電話が応答します。
- 登録した相手からファクスがあったときは、呼出音が鳴り、ファクスを自動的に受信します。

呼出音を鳴らす相手を登録する（おやすみ特定着信）

- 9件まで

機能 → # 1 8 9 → あり（電話番号設定） →（続く）

おやすみ特定着信
あり（電話番号設定）
√ なし

（続き）→ 空き番号を選ぶ → 新規登録 → 電話帳から相手を選ぶ → 登録 → ストップ

（続けて登録するとき）登録 → 空き番号を選ぶ に戻る

おやすみ特定着信
1.（未登録）
2.（未登録）
3.（未登録）

電話帳
鈴木 太郎
田中 花子
松下 太郎

- 電話帳メニュー でフリガナやグループから探すこともできます。（☞35 ページ「電話帳でかける」で 電話帳を使う タッチ後と同じ手順）
- 電話帳の登録内容を確認するには 詳細

■ 解除するとき

（個別に）

機能 → # 1 8 9 → あり（電話番号設定） → 番号を選ぶ → 消去 → はい → ストップ

（すべて）

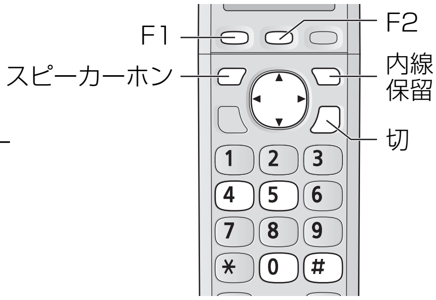
機能 → # 1 8 9 → なし → ストップ

お知らせ

- 親機の電話帳を修正・消去すると、おやすみ特定着信で登録した番号も修正・消去されます。
- SD メモリーカードに保存されている電話帳を「上書読込」で読み込むと、おやすみ特定着信で登録した番号は消去されます。（☞122 ページ「SD メモリーカードの電話帳を親機に読み込む」）

呼出音・音量の設定





呼出音を変える

電話がかかってきたときの呼出音を変える

親機

機能 → # 0 5 4 → 呼出音を選ぶ → 決定 → ストップ

呼出音
√ ベル1
ベル2
ベル3
ベル4

● タッチすると、音が鳴ります。

子機

F1 押す → # 0 5 4 押す → F2 押す → 呼出音を選ぶ 押す → F2 押す → 切 押す

呼出音
ベル1

呼出音
ベル1
ベル2
ベル3

● 選んだ呼出音が鳴ります。

■ 呼出音の種類

	内　容
ベル	8 種類のベル
メロディ	JUPITER
	ヴァルキューレの騎行
	CANTATA（主よ、人の望みの喜びよ）
	くるみ割り人形

● 内線電話／ドアホンの呼出音は変更できません。

内線電話の呼び出しかたを変える

内線電話の呼び出しを音声に変える（音声内線呼び出し）

機能 → # 0 6 6 → 音声 → ストップ

内線呼出
√ ベル
音声

● 呼出音に戻すときは、「ベル」を選ぶ。

〈呼び出す側の操作〉　内線電話をかけて呼出音が 2 回聞こえたあと、受話器（または子機）を使って相手に呼びかけてください。

〈 受ける側の操作 〉　内線電話の呼出音が 1 回鳴ったあと、スピーカーから相手の声を聞くことができます。受話器を取って（子機は充電台から取り、内線保留 押して）話してください。

音の大きさを変える

音量の種類	変えられるとき	変えられる範囲
呼出音量（外線／内線／ドアホン／窓センサー※1）	呼出音が鳴っているとき／待機中	8 段階＋「切」
受話音量	通話中／待機中	（親機） 3 段階 （子機） 6 段階
スピーカー音量	（親機） [モニター] をタッチしたとき／保留中／操作案内中／留守電応答中／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中 （子機） [スピーカーホン] を押したとき／留守電再生中／音声内線呼出中（受ける側）／待機中	（親機） 8 段階※2 （子機） 6 段階

※1 待機中のみ　※2 留守電応答中のみ、9 段階

音量を変える（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

親機

待機中に [音量] → 音量の種類を選ぶ → 音量を変える [大] [小] → [決定] または [ストップ]



● 選んだ音量で呼出音が鳴ります。

● **呼出音量を「切」**（鳴らさない）**に設定するには**
音量を変えるときに [呼出音切]（[大] [小] で解除）

子機

待機中に [音量/変換] 押す → 音量の種類を選ぶ [音量/変換] 押す → [F2] 押す → 音量を変える [音量/変換] 押す → [F2] 押す または [切] 押す

呼出音量
受話音量
ｽﾋﾟｰｶｰ音量

呼出音量
小▮▮▮▮　　大

● 選んだ音量で呼出音が鳴ります。

● **呼出音量を「切」**（鳴らさない）**に設定するには**
音量を変えるときに最小音量で [▼] 押す。（[▲] 押すと解除）

● 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中など（待機中でないとき）に、音量を変えるには
〈親機〉 [大] [小]　　〈子機〉 [▲▼] 押す

● 留守電応答中にスピーカー音量をレベル「0」（鳴らさない）に設定するには
〈親機〉 音量を変えるときに [音量切]（[大] [小] で解除）

● 親機のスピーカー音量はレベル「0」にしても、次回使うときはレベル「2」の音量になります。

● 内線電話／ドアホンの呼出音や、報知レベルを「低い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、「切」にしても最小で鳴ります。
報知レベルを「高い」に設定しているときの窓センサーの報知音は、最大音量になります。

親機の機能一覧

● お買い上げ時は、[　　　　]枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　[機能] → コード番号をタッチする → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → [ストップ]

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
最初の設定	現在の日時〈日付時刻〉	# 0 0 1	年・月・日・時刻を入力	172
	相手のファクスにプリントされる名前〈名前（印刷用）〉	# 0 0 2	名前を入力	33
	相手のファクスに表示される名前〈名前（表示用）〉	# 0 0 3	名前を入力	33
	相手のファクスにプリントされる電話番号〈あなたの電話番号〉	# 0 0 4	電話番号を入力	33
	電話回線の設定〈回線種別〉	# 0 7 9	[自動]、ﾌﾟｯｼｭ、20、10	29
	親機の機能登録の内容をプリント〈登録リスト印刷〉	# 0 0 0	[決定]	－
呼出音とベル回数	親機の呼出音〈呼出音〉	# 0 5 4	[ﾍﾞﾙ1]～8、JUPITER、ｳﾞｧﾙｷｭｰﾚ、CANTATA、ｸﾙﾐ割り人形	144
	在宅時、自動的に回線がつながるまでの呼出音の回数〈在宅呼出回数〉	# 1 1 2	3、5、10、[15]、20、留守、自動応答しない（電話に出るまで鳴り続ける） ● 「3」、「5」を選ぶと、自動受信に設定される。 ● 留守：呼出音が 15 回鳴ったあと、自動的に留守セットされる。	75
	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数〈留守呼出回数〉	# 1 2 1	2、[4]、6、9、ﾌｧｸｽ専用、ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ ● 9：応答するまでの時間が長いため、相手機のファクス信号が終了し、ファクスを自動受信できないことがある。 ● ﾌｧｸｽ専用：留守セットが必要。 ● ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ（☞98 ページ）	75
	本機の音を鳴らさない時間帯を設定〈おやすみタイマー〉	# 1 1 7	あり（時刻設定）、[なし] （あり：時間帯を設定）	142

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
音声の設定	送受信結果の音声を流す〈ファクス音声案内〉	# 0 2 0	あり（流す）、なし（流さない）	70 74
	ファクス送信やコピーをするときに、音声で操作案内をする〈自動操作案内〉	# 0 2 1	あり、なし	3
	ダイヤルした番号や、入力した文字を音声で読み上げる〈読み上げダイヤル〉	# 1 3 0	あり、なし	3
	電話帳などを検索するときに登録されたフリガナを読み上げる〈電話帳読み上げ〉	# 1 3 2	あり、なし	62
	電話帳・短縮ダイヤルに登録するときや検索して電話をかけるとき、メモリー受信したファクスを選ぶとき、音声で操作案内をする〈親切音声案内〉	# 1 6 7	あり、なし	3
電話帳の設定	電話帳に登録する〈電話帳登録〉	# 2 0 0	52 ページの「名前を入力する」からの操作を行う	52
	電話帳、短縮ダイヤルの内容をプリント〈電話帳印刷〉	# 0 4 1	親機、子機	52 59
	親機の電話帳の内容を子機に転送〈電話帳転送〉	# 1 4 3	65 ページの「転送先を選ぶ」からの操作を行う	64
	電話帳の内容をすべて消去する〈電話帳全消去〉	# 1 4 4	はい	53
	電話帳のグループの名前を登録〈グループの名前〉	# 0 2 9	電話帳のグループ（1 ～ 9）ごとにグループの名前を入力	69
ファクスの受け方	在宅呼出回数を３回にして、ファクスの自動受信を設定する〈自動受信〉	# 1 1 6	する：呼出回数が３回に設定される。 しない：呼出回数が１５回に設定される。（自動受信を解除）	75
	在宅時、呼出音を鳴らさずにファクスを受ける〈無鳴動受信〉	# 1 1 4	しない、常にする、ﾀｲﾏｰ（時刻設定） （ﾀｲﾏｰ：鳴らさない時間帯を設定）	76
	記録紙節約のため、縮小してプリント〈エコノミー受信〉	# 0 9 0	あり（1）：約 92 %（縦方向）に縮小してプリント あり（2）：原寸でプリント（収まらない部分はプリントしない） なし：原寸でプリント（収まらない部分は 2 枚目にプリント）	85

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、［　　］枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　［機能］ → コード番号をタッチする → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → ［ストップ］

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ファクスの設定	海外へうまく送れないとき〈海外送信〉	# 0 2 3	1 回、［なし］	71
	NTT の F ネットを利用する〈F ネット〉	# 1 0 5	あり（する）、［なし］（しない） ● ホームテレホンに接続するときは、「あり」を選ぶ。	86
	ファクス送受信のレポートをプリント〈通信レポート印刷〉	# 0 4 0	［決定］	87
	ファクスのプリント濃度〈受信印字濃度〉	# 0 9 9	濃く、［ふつう］、薄く	85
	原稿の読み取り濃度〈読取濃度〉	# 0 5 1	濃く、［ふつう］ ● ファクスやコピーなどの原稿が薄いときに「濃く」を選ぶ。 ● 画質が「写真」のときは、「濃く」に設定しても「ふつう」で読み取ります。	70 88 116
留守番電話の設定	外出先から操作時の暗証番号〈留守電暗証番号〉	# 0 0 6	4 ケタの数字を入力	98
	用件 1 件あたりの録音時間〈用件録音時間〉	# 0 3 0	［2分］、最大	95
	用件を外出先に転送〈用件転送〉	# 1 4 2	する（転送先番号設定）、［しない］	99
	自分の声で応答メッセージを作る〈自作応答録音〉	# 1 4 7	録音するメッセージの番号を選ぶ → 録音する	97
	自作メッセージを消す〈自作応答消去〉	# 1 4 8	消去するメッセージの番号を選ぶ → ［はい］	97
	応答メッセージを選ぶ〈留守応答メッセージ〉	# 1 2 8	［固定1］、固定2、自作1、自作2 ● 自作1・自作2： 「自作応答録音」でメッセージを作っているときのみ設定できます。	95 96 97
	留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	# 0 7 4	［あり］、なし	95
	外線電話を SD メモリーカードに自動的に録音する〈SD へのフル録音〉	# 1 9 3	［なし］、発着信時、着信時、発信時 ● 発着信時・発信時： 録音を開始する時間を「2 秒後」「5 秒後」「10 秒後」から選択。	110
	約 1 分または約 10 分前からの通話を録音〈前から録音時間〉	# 0 1 6	1 分、［10 分］	46

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイサービスを利用 〈ナンバー・ディスプレイ〉	# 1 3 3	自動、あり、なし（やめるとき）	127
	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用 〈キャッチホン・ディスプレイ〉	# 1 3 7	あり（する）、なし（しない）	127
	相手によって呼出音を変える 〈着信鳴り分け（グループ）〉	# 1 3 5	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	136
	誰からかかってきたかを音声でお知らせ 〈着信読み上げ〉	# 1 8 2	あり、電話帳登録、なし	134
	かかってきた電話のグループ名を音声でお知らせ 〈グループ読み上げ〉	# 0 2 8	あり（ｸﾞﾙｰﾌﾟの名前）、なし ● あり：電話帳のグループ（1 ～ 9）ごとに設定。 「着信読み上げ」が「あり」または「電話帳登録」のときのみ働きます。	135
	非通知の電話に出ない 〈非通知着信〉	# 1 8 4	拒否しない、拒否する	130
	公衆電話からの電話に出ない 〈公衆電話着信〉	# 1 8 6	拒否しない、拒否する	130
	表示圏外の電話に出ない 〈表示圏外着信〉	# 1 8 7	拒否しない、拒否する	131
	「0120」「0800」で始まる番号の電話に出ない 〈「0120・0800」着信〉	# 1 9 0	拒否しない、拒否する	131
	親機の電話帳に未登録の電話に設定した時間帯だけ出ない 〈未登録番号着信〉	# 1 8 8	拒否しない、拒否する（時刻設定）	133
	特定の相手からの電話に出ない 〈迷惑電話着信拒否〉	# 1 3 6	あり（電話番号設定）、なし （あり：拒否する相手を設定）	132
	迷惑電話着信拒否に登録された電話番号をプリント 〈迷惑電話着信拒否リスト印刷〉	# 0 4 2	決定	132
	おやすみモードのとき、特定の相手からの電話に、呼出音を鳴らして受ける 〈おやすみ特定着信〉	# 1 8 9	あり（電話番号設定）、なし （あり：呼出音を鳴らす相手を設定）	143

親機の機能一覧（続き）

● お買い上げ時は、［　　］枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　機能 → コード番号をタッチする → タッチして選ぶまたは数字などを入力 → ストップ

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

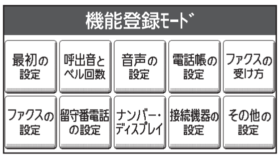
項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
接続機器の設定	子機を増やす〈子機増設〉	# 1 2 3	増設番号を選ぶ	168
	子機を減らす〈子機減設〉	# 1 7 8	減設番号を選ぶ	168
	中継アンテナを登録する〈中継アンテナ設定〉	# 1 0 1	減設、増設	166
	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録する〈ワイヤレスアダプター設定〉	# 1 6 4	減設、増設	156 157
	ドアホンを使わなくなったとき〈ドアホン設定〉	# 1 6 0	［自動］、なし（使わなくなったとき）	155
	ドアホンの名前を登録する〈ドアホン名前〉	# 0 8 6	ドアホンごとに名前を入力	154 157
	外出先でドアホンを受ける〈ドアホンワープ〉	# 1 6 2	［なし］、留守（ﾜｰﾌﾟ先番号設定）、あり（ﾜｰﾌﾟ先番号設定） ● 留守：留守セット時のみ転送（転送先を登録） ● あり：すべて転送（転送先を登録）	159
	窓センサーを登録する〈窓センサー設定〉	# 0 8 4	減設、増設	160 161
	窓センサーのエリア名を登録する〈窓センサーエリア名〉	# 0 2 6	変更するエリア名を選ぶ → 新しいエリア名を選ぶ ● 16 のエリア名から選択できます。	161
	窓センサーのエリアを変更する〈窓センサーエリア変更〉	# 0 2 5	窓センサーを選ぶ → 新しいエリアを選ぶ ● エリア 1 ～ 3 のエリアから選択できます。	161
	外出先で窓センサーの通知を受ける〈窓センサー通知〉	# 0 8 5	［なし］、留守（通知先番号設定）、あり（通知先番号設定） ● 留守：留守セット時のみ通知（通知先を登録） ● あり：すべて通知（通知先を登録）	165
その他の設定	保留メロディ〈保留メロディ〉	# 0 2 2	［愛の挨拶］、JUPITER、ｳﾞｧﾙｷｭｰﾚ、CANTATA	38
	タッチパネルにタッチするたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	# 0 5 8	［あり］（鳴らす）、なし（鳴らさない）	−
	電話帳検索・用件再生・ダイヤル・着信・通話時などの文字表示サイズ〈文字表示サイズ切替〉	# 0 3 7	［大］、ふつう ● 大：「ふつう」に比べて名前・電話番号などを縦・横 2 倍で表示。	126
	液晶ディスプレイのコントラストを調整する〈LCD コントラスト〉	# 0 5 2	薄く 濃く で調整（9 段階）→ 決定	−

項目	内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
その他の設定	ダイヤルキーのバックライトの点灯・点滅　〈ダイヤルキー点灯〉	# 0 1 8	[あり]、なし	18
	親機の通話中や着信中、窓センサーの報知中、光る LED アンテナを点灯、点滅させる 〈アンテナ点灯〉	# 0 1 7	[あり]、なし	17
	複数の電話番号を使う 〈モデムダイヤルイン〉	# 1 3 1	あり（電話番号設定）、[なし] ● あり：電話番号ごとに、ファクス専用か呼出先（親機・子機）を設定。	138
	光回線（ひかり電話）、ADSL や ISDN 回線に接続する 〈TA/ スプリッタ接続〉	# 1 7 2	あり、[なし] ●「あり」に設定すると、電話の声をやや小さくして、反響を抑えます。	169 170
	A4 サイズより長い原稿の下部を次ページにプリント 〈分割コピー〉	# 0 9 1	あり、[なし]（1 ページで中断）	88
	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用 〈選んでケータイ〉	# 1 9 8	あり（会社番号設定）、[なし] （あり：事業者識別番号を登録）	30
	IP 電話解除番号を登録する 〈IP 電話解除〉	# 1 9 9	あり（解除番号設定）、[なし] （あり：IP 電話解除番号を登録）	31
	内線電話を音声で呼び出す 〈内線呼出〉	# 0 6 6	[ﾍﾞﾙ]、音声	144
	あんしん応答の応答メッセージを設定する 〈あんしん応答メッセージ〉	# 0 8 1	[ﾒｯｾｰｼﾞ 1]、ﾒｯｾｰｼﾞ 2 ●「ﾒｯｾｰｼﾞ 1」ではメッセージ⑮、「ﾒｯｾｰｼﾞ 2」ではメッセージ⑯が流れます。（☞152 ページ）	50
	すべてお買い上げ時の設定に戻す 〈出荷時へ戻す〉	# 1 1 1	[はい] ･･･▶ [決定]	15
	手書きメモの素材データを元に戻す　〈手書き素材データ登録〉	# 1 9 2	[はい]	73

■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは

[機能] ───▶ 項目を選ぶ ───▶ 機能名を選ぶ

（例）「最初の設定」を選んだとき



● 146 ～ 151 ページの項目を順に表示。



●「子機減設」「手書き素材データ登録」は表示されません。

メッセージ一覧

本機の状態によってメッセージ ① ～ ⑭ は自動的に切り替わります。選択することはできません。
〔応答メッセージ(☞95 ページ)を切り替えることはできます〕

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
メッセージ ①	呼び出しましたが近くにおりません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	75･76
メッセージ ②	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	95･96
メッセージ ③	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	95
メッセージ ④	ただいま電話に出ることができません。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	95
メッセージ ⑤	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	95
メッセージ ⑥	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	95･96
メッセージ ⑦	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は送信してください。電話の方はおそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	95
メッセージ ⑧	ただいま留守にしております。ファクスをご利用の方は、おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。	95
メッセージ ⑨	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直しください。	95
メッセージ ⑩	あなたの電話番号は通知されていません。 おそれいりますが、電話番号の前に「186」を付けて、おかけ直しください。	49･130
メッセージ ⑪	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。	49･130
メッセージ ⑫	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	49･131
メッセージ ⑬	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	131･132･133
メッセージ ⑭	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	48･49･51
メッセージ ⑮	あんしん応答モードになっています。あなたのお名前をおっしゃってください。	50
メッセージ ⑯	失礼ですが、お名前をお伺いしてもよろしいでしょうか？	50

子機の機能一覧

● お買い上げ時は、□枠の値に設定されています。

■ 変更するときは　F1 押す → コード番号を押す → 選ぶまたは数字などを入力 押す → F2 押す → 切 押す

一覧表に設定手順があるものはそれに従います。

内容〈機能名〉	コード番号	設定値／設定手順	ページ
子機に名前を付ける（内線呼出時に相手側に表示）〈子機の名前〉	# 0 0 2	名前・フリガナを入力	32
子機の呼出音〈呼出音〉	# 0 5 4	F2 押す　ﾍﾞﾙ1～8、JUPITER、ｳﾞｧﾙｷｭｰﾚ、CANTATA、ｸﾙﾐ割り人形	144
充電台から取るだけで電話を受ける〈オフフック応答〉	# 0 0 9	あり、なし ● なし：（外線）、内線 保留、スピーカーホン で受ける。	–
どのキーを押しても電話を受ける（（選択キー） 切 F1 F2 F3 キャッチ 以外）〈エニーキーアンサー〉	# 0 6 4	あり、なし ● なし：（外線）、内線 保留、スピーカーホン で受ける。	36
ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らす〈キー確認音〉	# 0 5 8	あり（鳴らす）、なし（鳴らさない）	–
保留中、４秒ごとに「ピーッ」と鳴らす〈保留通知音〉	# 0 6 9	あり（鳴らす）、なし（鳴らさない）	38
充電台から取るだけで電話をかける〈クイック通話〉	# 0 0 8	あり、なし	–
ナンバー・ディスプレイサービスで相手によって呼出音を変える〈着信鳴り分け〉	# 1 3 5	電話帳のグループ（1 ～ 9）・非通知・公衆電話・表示圏外ごとに設定。	136
誰からかかってきたかを音声でお知らせ〈着信読み上げ〉	# 1 8 2	あり、なし ● あり：親機の「着信読み上げ」の設定に従います。	134
留守応答中に、応答メッセージや相手の声をスピーカーで聞く〈留守音声モニター〉	# 0 7 4	あり、なし	95
電話帳に登録する〈電話帳登録〉	# 2 0 0	58 ページの「名前を入力する」からの操作を行う	58
子機の電話帳の内容を親機または別の子機に転送〈電話帳転送〉	# 1 4 3	64 ページの「転送先を選ぶ」からの操作を行う	64
子機の電話帳の内容をすべて消去〈電話帳全消去〉	# 1 4 4	F2 → F1	–
子機を増やす（先に親機の設定が必要）〈子機増設〉	# 1 2 3	F2	168
子機を減らす〈子機減設〉	# 1 7 8	F2 → F1	168
すべてお買い上げ時の設定に戻す〈出荷時へ戻す〉	# 1 1 1	F2 → F1 ……▶ F2	15

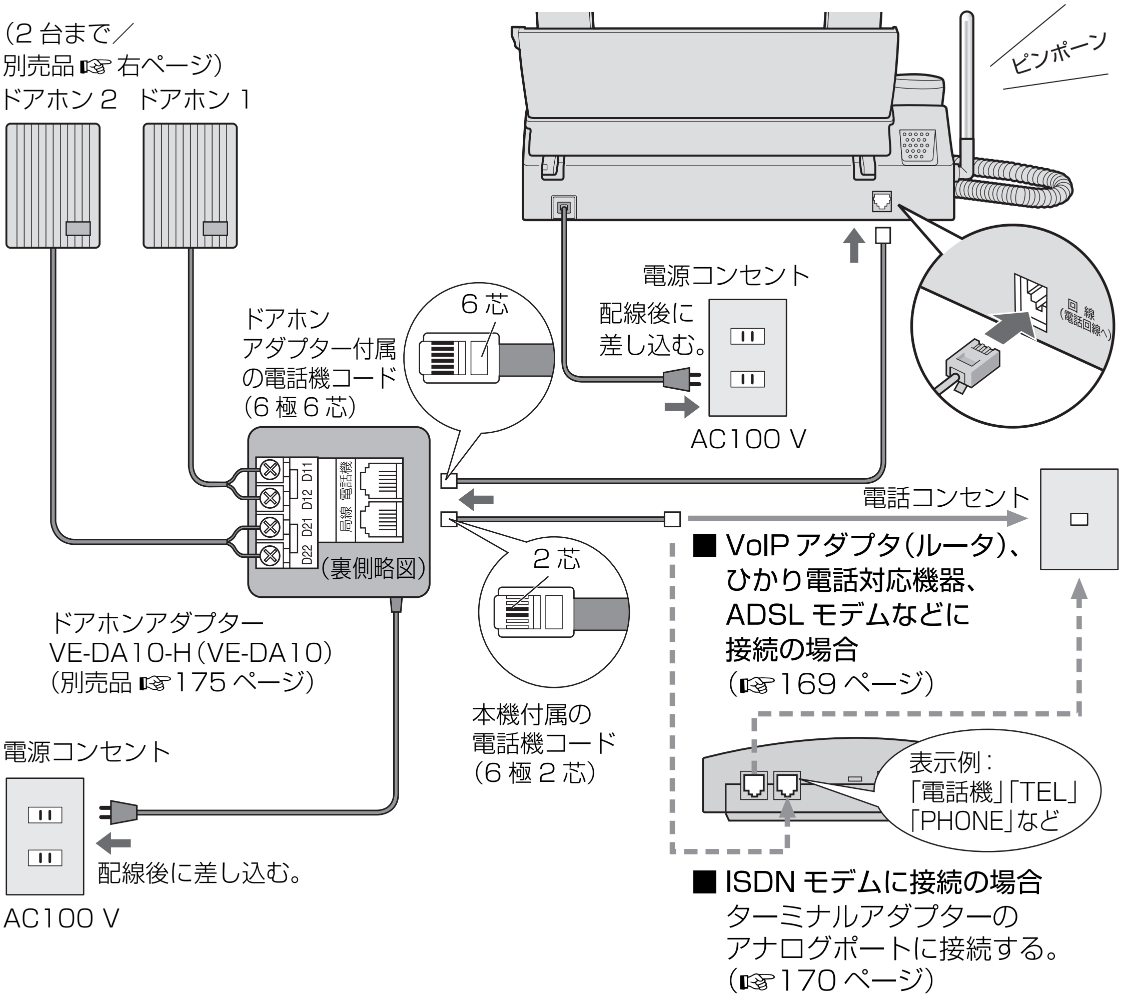
■ ディスプレイを見ながら機能を選ぶときは　F1 → F2 → 機能名を選ぶ

（例）子機の名前

● 子機減設は表示されません。

ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、別売品のドアホンアダプターを使わず、ワイヤレスで本機とドアホン親機を接続できます。(☞156 ページ)



■ 接続後、ドアホンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください

● 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
(ドアホン 1 :「ピーンポーン」　ドアホン 2 :「ピンポーン ピンポーン」)

■ 取付工事と接続について

ドアホンアダプターの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- テレビドアホンに接続する場合は、テレビドアホンの説明書をお読みください。
- ホームテレホンに接続するとき、ドアホン機能は使えません。
- ドアホンアダプターを使ったドアホンと、ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンは同時に接続できません。
- 「ドアホン名前」でドアホンの名前を登録すると、着信時に登録した名前がディスプレイに表示されます。(☞150 ページ)

以下のドアホン・テレビドアホンが接続できます

（2011 年 10 月現在）

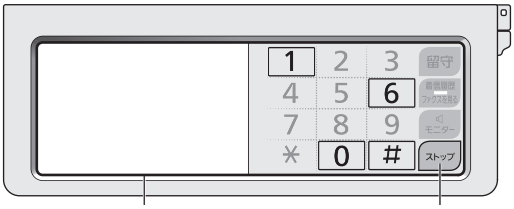
■ ドアホン［パナソニック製品］

品番： VL-568KA　VL-568S　VL-581D　VL-594A

■ テレビドアホン［パナソニック製品］

品番： VL-SV888XAP　VL-SV30X　VL-SV30XDP　VL-SV31KL
VL-SV32KL　VL-SWD700KL

ドアホンとの接続をやめるとき

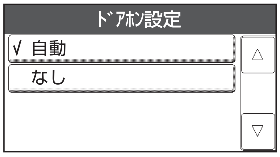


タッチパネル
（タッチして操作する）

ストップ

登録を取り消す

機能 → # 1 6 0 → なし → ストップ



お知らせ

● 再度ドアホンに接続するときは、「ﾄﾞｱﾎﾝ設定」を「自動」に設定したあと、接続してください。

ワイヤレスアダプター機能を使って ドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、別売品のドアホンアダプターを接続しなくても、ドアホンとの通話ができます。（音声のみ）

- 別売品のドアホンアダプターを使って接続するドアホンの場合は（☞154 ページ）
- ドアホン 1 の呼出音は「ピーンポーン」、ドアホン 2 の呼出音は「ピンポーン ピンポーン」、ドアホン 3 の呼出音は「ポーン ポーン ポーン」と鳴ります。



（例）VL-SWD700KL

親機でドアホン親機を登録する

- 親機・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

［機能］→［#］［1］［6］［4］→［増設］

ワイヤレスアダプター設定
- 減設
- 増設

ドアホン親機を操作してください

- ドアホンアダプターを使ったドアホン接続は、自動的に解除されます。

ドアホン親機で登録する

- 親機の操作後、2 分以内にドアホン親機を操作してください。

■ VL-SWD700KL の場合

トップメニューで［設定/情報］→［設定を変更］→［登録／減設］→［登録］→（続く）

（続き）→［ワイヤレスアダプター機能］→ 終わったら［終了］押す

- 登録が完了すると、「登録完了」と表示されます。
- 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、親機または子機が鳴ることを確認してください。
  - 一度押さないと、ドアホンに呼びかけられません。
- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。（テレビドアホンの取扱説明書をお読みください）

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合

テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
  - ドアホン親機とファクス親機の間には、中継アンテナは使えません。
  - 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で 2 台までです。
  - 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。
    (同じ番号にすると使えません)
- ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンと、ドアホンアダプターを使ったドアホンは同時に接続できません。
- 「ドアホン名前」でドアホンの名前を登録すると、着信時に登録した名前がディスプレイに表示されます。
  (☞150 ページ)

以下のテレビドアホンが接続できます

[パナソニック製品]　　(2011 年 10 月現在)

品番：　VL-SWD700KL

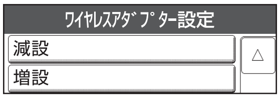
お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン(ドアホン親機)は 1 台のみです。
- 本機は無線通信に 1.9 GHz 帯を使用しています。
  2.4 GHz 帯を使用しているテレビドアホンには接続できません。

ワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンの接続をやめるとき(減設)

親機で 登録を消す

[機能] → [#] [1] [6] [4] → [減設] → [はい] → [ストップ]



ﾄﾞｱﾎﾝを
減設しました

ドアホン親機で 減設する

■ VL-SWD700KL の場合

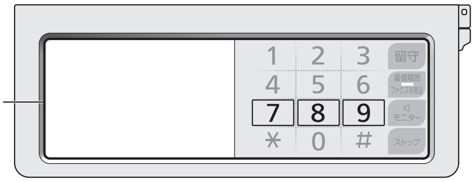
トップメニューで [設定/情報] → [設定を変更] → [登録／減設] → [減設] (続く)

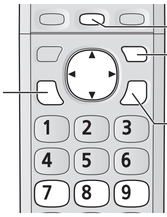
(続き) → [ワイヤレスアダプター機能] → [はい] (続く)

(続き) → 終わったら [終了] 押す

■ その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合
テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。

ドアホンに出る





来客があったとき



親機で	子機で
1 受話器を取り、話す ● ドアホンの名前が表示されます。（登録が必要です ☞150ページ）	**1** 充電台から取り、[内線 保留] 押し、話す ● ドアホンの名前が表示されます。（登録が必要です ☞150ページ）
2 終わったら受話器を戻す	**2** 終わったら [切] 押す（充電台に戻す）

■ ドアホンとの通話中に電話がかかってきたとき（ドアホンとの通話を切って出る）

〈親機〉 戻す → 取る　　〈子機〉 [切] → [通話]

電話中に来客があったとき

電話を切って出る	親機	戻す → 取る → 来客と話す
	子機	[切] 押す → [内線 保留] 押す → 来客と話す
電話を保留して出る	親機	[保留] → [内線] → 来客と話す → [内線] → 電話に戻る ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。
	子機	[内線 保留] 押す → [内線 保留] 押す → 来客と話す → [通話] 押す → 電話に戻る ● 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。 ● ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

■ 本機からドアホンに呼びかけるには

〈親機〉 [内線] → ドアホンを選ぶ → 取る

● [7]（ドアホン 1）～[9]（ドアホン 3）で選ぶこともできます。

〈子機〉 [内線 保留] → [◁▷] ドアホンを選ぶ → [F2]

● [7]（ドアホン 1）～[9]（ドアホン 3）を押して選ぶこともできます。

お知らせ

● 次のことは、できません。
- 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
- ドアホン・親機・子機の 3 者通話。
- ファクス送受信中のドアホン通話。（親機の呼出音は鳴ります）
- ドアホンとの通話を（子機や親機に）まわす。
- 留守セット中、来客者の声を録音する。
- ドアホンとの通話を録音する。

● 相手と交互に話してください。（同時に話すと途切れることがあります）

外出先から ドアホンに出る （ドアホンワープ）

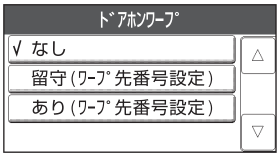
外出先から携帯電話などでドアホンに出るための準備

ドアホンからの呼び出しを、自動的に携帯電話などに転送します。

ワープ先（転送先）を登録する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

[機 能] → [#] [1] [6] [2] → [留守(ワープ先番号設定)] または [あり(ワープ先番号設定)] → （続く）



- なし：解除
- 留守：留守セット時のみ転送
- あり：すべて転送

（続き）→ **電話番号を入力する** [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][＊][#][ポーズ][スペース] → [決 定] → [ストップ]



（24 ケタまで）
- 間違えたときは [消 去]

■ ワープ先（転送先）を変更するときは

[機 能] → [#] [1] [6] [2] → [留守(ワープ先番号設定)] または [あり(ワープ先番号設定)]

→ [消 去] 番号を消す → 新しい番号を入力 → [決 定] → [ストップ]

- フリーダイヤルの番号には転送できません。
- おやすみモードのときは、ドアホンワープはできません。(☞141 ページ)
- トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機に転送してください。

外出先での操作

1. ドアホンが鳴ると、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   - 電話に出ないと約 50 秒で電話が切れます。
3. メッセージに従い、30 秒以内に [#] [#] 押し、来客と話す
   - 家に人がいて、本機でドアホンに出たとき「お家の方が応答しました。電話を切ります。」と聞こえ、電話が切れます。
4. 終わったら [＊][#] 押し、電話を切る

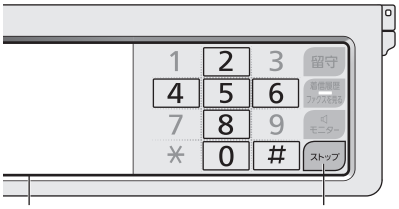
お知らせ

- 転送するたびに、転送先までの電話料金がかかります。
- 電話回線がプッシュ回線のとき、ドアホン呼出から約 15 秒後に電話がかかってきます。（ダイヤル回線は時間がかかるため、おすすめできません）
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。
- 終わるときに [＊] [#] を押すと、トーン信号（ピッポッパッ）がドアホンの相手にも聞こえます。

別売品の　窓センサーを接続する

窓センサーを接続すると、親機や子機で窓の開閉状態を確認できます。
また、窓が開いたときに親機と子機が音と表示でお知らせします。(☞164 ページ「窓が開いたとき」)

- 別売品(☞175 ページ)
- 設置できる窓センサーの台数は 20 台までです。
- 3 つの設置エリア(エリア 1 ～ 3)に分けて管理できます。

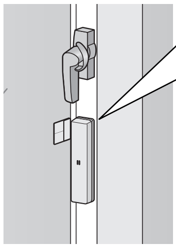


タッチパネル
(タッチして操作する)

ストップ

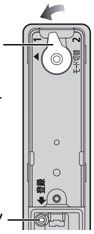
100 m以内
(間に障害物がない場合)

窓センサー



KX-FSD10

モード
切替
スイッチ



登録ボタン

- 登録するときは本体カバーと電池カバーを開け、電池を外しておいてください。

親機で窓センサーを登録する

- 親機・窓センサーで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機 能 → # 0 8 4 → 増 設 →(続く)

窓センサー設定
減設
増設

窓センサー増設
窓 1
窓 2
窓 5
窓10

- 1 ～ 20 までの空いている番号が表示されます。

(続き)→ 窓センサーの番号を表示から選ぶ → 窓センサーを設置するエリアを選ぶ

窓センサーエリア
エリア1：エリア1
エリア2：エリア2
エリア3：エリア3

- 設置するエリアとそのエリア名は、あとで変更することができます。(☞ 右ページ)
エリア名を変更したときは、変更したエリア名が表示されます。

窓センサーで登録する

- 親機の操作後、2 分以内に窓センサーを操作してください。

モード切替スイッチを「モード1」にする → 電池を入れ、2 分以内に登録ボタンを 3 秒以上押す

- 電池を入れても「ピッ」と鳴らないときは、窓センサーの取扱説明書をお読みください。
- 「ピッ　ピッ　ピッ」のあと「ピー」と約 1 秒間鳴ったら登録完了です。

お知らせ

- 窓センサーの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

窓センサーの設置エリアを変える

親機に登録した窓センサーの設置エリアは、あとで変更できます。
● 3 つの設置エリアから選択できます。

エリアを変える

機能 → # 0 2 5 → 変更する窓センサーを選ぶ →（続く）

窓センサーエリア変更
窓 1:洋室1
窓 2:洋室1
窓 5:和室1
窓 7:エリア3

窓センサー1
エリア1:和室1
√ エリア2:洋室1
エリア3:エリア3

（続き）→ 新しいエリアを選ぶ → ストップ

● 登録されているエリア名が表示されます。

■ 窓センサーのエリア名を変更するとき

エリア名は、下記から選択できます。
エリア 1 ～ 3（お買い上げ時の設定）、居間、洋室 1、洋室 2、洋室 3、和室 1、和室 2、和室 3、寝室、キッチン、廊下、階段、1 階、2 階、倉庫、事務所

機能 → # 0 2 6 → 変更するエリア名を選ぶ → 新しいエリア名を選ぶ → ストップ

窓センサーとの接続をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

機能 → # 0 8 4 → 減設 →（続く）

窓センサー設定
減設
増設

窓センサー減設
窓 1(洋室1)
窓 2(洋室1)
窓 5(和室1)
窓10(エリア3)

● 登録されている番号のみ表示します。

（続き）→ 使わなくなった窓センサーの番号を表示から選ぶ → はい → ストップ

● 窓センサー側の操作は不要です。
● 使わなくなった窓センサーは、電池を外してください。（誤動作の原因になります）

窓の開閉状態を見る

現在の窓の開閉状態を確認します。

窓の開閉状態を見る（センサー情報）

親機

機 能 → 窓センサー → センサー情報を見る →（続く）

窓センサー
センサー情報を見る
開いた履歴を見る
報知レベルの設定

センサー情報	
エリア1（エリア1）	ー全て閉ー
エリア2（洋室1）	ー全て閉ー
エリア3（エリア3）	ー全て閉ー

（続き）→ エリアを選ぶ → 窓を選ぶ → ストップ

エリアを選ぶ
- 選択したエリアの状態が表示されます。
- 登録されているエリアのみ選択できます。

窓を選ぶ
- 選択した窓の状態が表示されます。

子機

F1 押す →「窓センサー」を選ぶ（押す）→ F2 押す → F2 押す →（続く）

機能登録モード
窓センサー
[▼,▲]押す

センサー情報
報知レベル設定

センサー情報
エリア1
（エリア1）
ー全て閉ー

（続き）→ エリアを選ぶ（押す）→ F2 押す → 切 押す

エリアを選ぶ
- 選択したエリアの状態が表示されます。
- 登録されているエリアのみ選択できます。

F2
- 窓の状態が表示されます。
- 表示されていない窓があるときは ◁▷ を押して切り替える。

● 窓の状態表示について

「ー全て閉ー」：	エリア内の窓がすべて閉まっています。
「ー開ありー」：	エリア内に開いている窓があります。ただし、圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーもある場合は、「ー確認ー」が表示されます。
「ー確認ー」：	エリア内に圏外（電波が届いていない）や、電池交換が必要な窓センサーがあります。
「ー閉ー」：	窓が閉じています。
「◆開◆」：	窓が開いています。
「圏外」：	通信できない窓センサーがあります。窓センサーの接続を確認してください。
「電池切れ」「電池切」：	電池交換が必要な窓センサーがあります。

■ 外出先から確認するには

留守番電話を外出先から聞けるようにしているときは（☞98 ページ）、外出先からトーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機で電話をかけて暗証番号を押したあと、次の操作ができます。

- 窓の開閉状態を確認する・・・[#][2]
  窓の状態によって、次のメッセージが流れます。
  「開いている窓はありません」
  「開いている窓があります」
  「圏外の窓センサーがあります」
  「電池切れの窓センサーがあります」
- 窓センサー通知（☞165 ページ）を「あり」に設定する・・・[#][1]
- 窓センサー通知（☞165 ページ）を「なし」に設定する・・・[#][0]
- 報知レベルの設定「オン(高い)」・・・[#][4]
- 報知レベルの設定「オン(低い)」・・・[#][5]
- 報知レベルの設定「オフ」・・・[#][6]

窓センサー　# 履歴を見る・プリントする／報知レベルを設定する

窓が開いた履歴を見る・プリントする

窓が開いた履歴を確認します。履歴は 50 件まで保存されます。

窓が開いた履歴を見る・プリントする

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

［機 能］ → ［窓ｾﾝｻｰ］ → ［開いた履歴を見る］ →（続く）

窓ｾﾝｻｰ
- ｾﾝｻｰ情報を見る
- 開いた履歴を見る
- 報知ﾚﾍﾞﾙの設定

窓ｾﾝｻｰ履歴
- 6:57　和室1
- 4:32　和室1
- 11/15　ｴﾘｱ1
- 11/ 5　居間

● 新しい履歴が最初に表示されます。

（続き）→ 履歴を選ぶ → ［ストップ］

窓ｾﾝｻｰ履歴
- 6:57　和室1
- 4:32　和室1
- 11/15　ｴﾘｱ1
- 11/ 5　居間

● 詳しい内容を表示するには［詳 細］　履歴を印刷するには［ﾘｽﾄ印刷］
窓が開いた日時、エリア、窓センサーの番号と、報知レベルが確認できます。

報知レベルを設定する

はじめて窓センサーを登録したときは、「ｵﾝ (低い)」に設定されます。
使いかたに合わせて変更してください。(☞164 ページ「窓が開いたとき（報知レベルと動作について）」)

報知レベルを設定する

親機

［窓センサー］ → 報知レベルを選ぶ

報知ﾚﾍﾞﾙの設定
- ｵﾝ(高い)
- √ ｵﾝ(低い)
- ｵﾌ

報知ﾚﾍﾞﾙの設定
- √ ｵﾝ(高い)
- ｵﾝ(低い)
- ｵﾌ

● 閉じていない窓があると、「確認が必要な窓があります」が表示されます。［は い］で、☞162 ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

子機

「窓ｾﾝｻｰ」を選ぶ　「報知ﾚﾍﾞﾙ設定」を選ぶ

F1 押す → 押す → F2 押す → 押す → F2 押す →（続く）

機能登録ﾓｰﾄﾞ
窓ｾﾝｻｰ
［▼,▲］押す

ｾﾝｻｰ情報
報知ﾚﾍﾞﾙ設定

ｾﾝｻｰ情報
報知ﾚﾍﾞﾙ設定

報知ﾚﾍﾞﾙ設定
ｵﾝ(高い)
ｵﾝ(低い)
ｵﾌ

（続き）→ 報知レベルを選ぶ 押す → F2 押す → 切 押す

報知ﾚﾍﾞﾙ設定
ｵﾝ(高い)
ｵﾝ(低い)
ｵﾌ

窓が開いたとき

窓が開いたとき（報知レベルと動作について）

窓が開いたとき（窓センサー反応時）の動作は、本機での報知レベルの設定（☞163 ページ）によって変わります。

報知レベル	親機と子機の動作	窓センサーの動作	外出先では… （窓センサー通知）
オン（高い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が表示される 親機の表示例：窓が開きました 和室1（窓 1） 止めるには［停止］を押す 子機の表示例：窓開きました 和室1（窓 1） ダイヤルキー（親機・子機）とアンテナ（親機のみ）が点滅し、「プルルルプルルル」と約３分間鳴る ● 音量は、呼出音量の設定にかかわらず、最大音量で鳴ります。 ■ 報知音を止めるには 〈親機〉［停止］または［ストップ］押す 〈子機〉［F1］または［切］押す	「ヒュンヒュンヒュン・・・」と約 30 秒間鳴る	窓が開いたときに、携帯電話などにお知らせすることができます。（設定が必要です ☞ 右ページ）
オン（低い）	開いた窓のエリア名と窓の番号が約 10 秒間表示される 親機の表示例：窓が開きました 和室1（窓 1） 子機の表示例：窓開きました 和室1（窓 1） 「ポンポン　ポンポン」と鳴る ● 音量は、設定した呼出音量で鳴ります。（「切」のときはレベル「1」で鳴ります）	「ピーピーピーピー」と鳴る	通知しません。
オフ	報知音は鳴りません	報知音は鳴りません。	通知しません。

■「確認が必要な 窓があります」「［機能］→#083 を押して 確認してください」が表示されたとき※

開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーがありますので、窓や窓センサーの状態を確認してください。

■「電池交換が必要な 窓ｾﾝｻｰがあります」「［機能］→#083 を押して 確認してください」が表示されたとき※

電池の残量が少ない窓センサーがありますので、電池を交換してください。

※ ［機能］をタッチしたあと、［#］［0］［8］［3］をタッチして、☞162 ページ「窓の開閉状態を見る」の親機の操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。

お知らせ

- おやすみモード中も鳴ります。
- 報知音が鳴っているときは、外線・ドアホンからの呼び出しがあっても呼出音は鳴りません。
- 報知音が鳴っているときに他の窓が開いたときは、あとで開いた窓センサーに対しての動作に切り替わります。

携帯電話などに通知する 窓センサー通知

外出先の携帯電話などで通知を受けるための準備

報知レベルを「オン(高い)」に設定しているときに、窓が開くと、本機から登録した携帯電話などに、自動的に電話がかかります。

通知先を登録する

親機のタッチパネルをタッチして操作します。

機能 → # 0 8 5 → 留守(通知先番号設定) または あり(通知先番号設定) →(続く)

- なし:解除
- 留守:留守セット時のみ通知
- あり:すべて通知

(続き)→ 電話番号を入力する(1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 * # ポーズ スペース)→ 決定 → ストップ

(24 ケタまで)
- 間違えたときは 消去

■ 通知先を変更するときは

機能 → # 0 8 5 → 留守(通知先番号設定) または あり(通知先番号設定)

→ 消去 番号を消す → 新しい番号を入力 → 決定 → ストップ

- フリーダイヤルの番号には通知できません。

外出先での操作

1. 窓が開くと、家から電話がかかる
2. 外出先で電話に出る
   - 電話に出ないときは
     - 約 50 秒で電話が切れます
     - 約 30 秒間隔で 10 回、その後、約 30 分間隔で 5 回かかります
3. 「こちらは窓センサーです。XXX の窓が開きました」が 5 回流れます
   - 家の人がいて、親機の ストップ をタッチすると、電話が切れます。※
4. 電話を切る

※「お家の方が、解除しました。電話を切ります」と流れます。

お知らせ

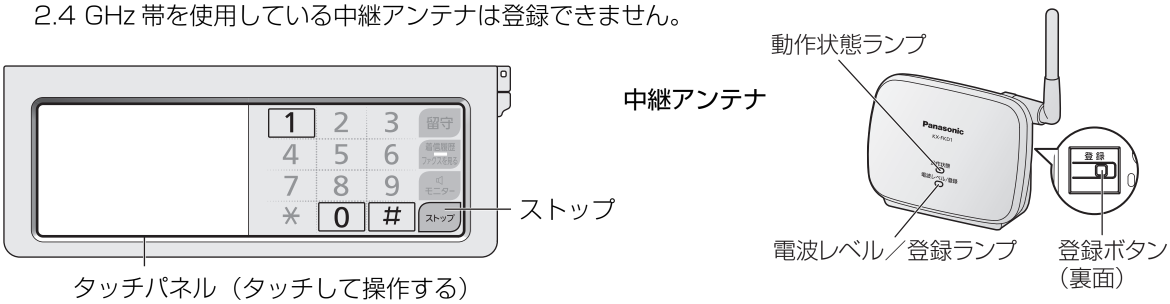
- 通知するたびに、通知先までの電話料金がかかります。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、通知できないことがあります。
- 親機や子機で報知音を止めると、窓センサー通知は中止されます。

別売品の **中継アンテナを使用する**

子機や窓センサーが親機から離れていたり、壁などの障害物（☞13 ページ）があって、下記のような場合は、別売品の中継アンテナを設置すると改善できることがあります。

- 子機での通話が途切れるとき。
- 子機に「圏外」と表示して使えないとき。

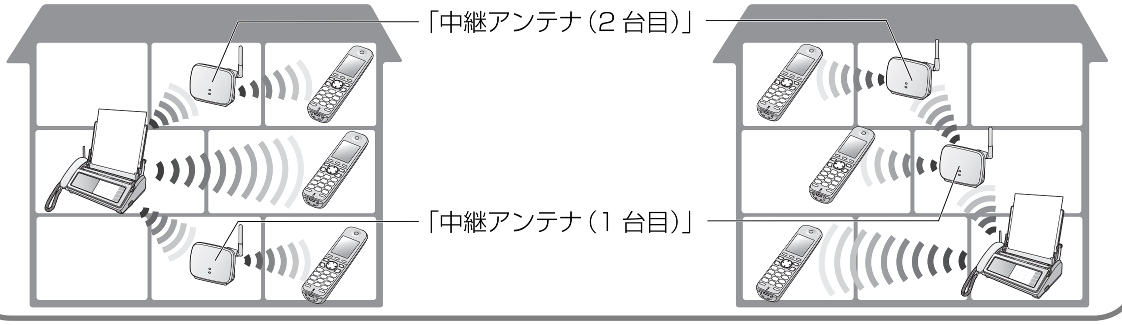
- 中継アンテナの設置は 2 台まで。別売品（☞175 ページ）
- 部屋の造りや壁などにより、電波の届く範囲が変わります。親機に登録（☞ 下記）したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。
- 当社指定のドアホンと組み合わせて使うときは、ドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本機は無線通信に 1.9 GHz 帯を使用しています。
  2.4 GHz 帯を使用している中継アンテナは登録できません。



電波のイメージと中継アンテナの設置例

■ 1 台ずつ単独で使う（単独接続）
親機の電波を別方向に伸ばします。

■ 2 台を連結して使う（連結接続）
2 台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばします。



■ 1 台目の中継アンテナを登録するとき

親機で 中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

[機 能] → [#] [1] [0] [1] → [増設] → 中継アンテナの番号を表示から選ぶ

中継ｱﾝﾃﾅ設定
減設
増設

中継ｱﾝﾃﾅ設定
中継ｱﾝﾃﾅ1
中継ｱﾝﾃﾅ2

- 1 台目は [中継ｱﾝﾃﾅ1]

中継アンテナで 登録する

- 親機の操作後、2 分以内に中継アンテナを操作してください。

登録ボタンを 3 秒以上押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 2 台目の中継アンテナを登録するとき

親機で中継アンテナを登録する

- 中継アンテナを、あらかじめ親機の近くの電源コンセントに接続してください。
- 親機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

機 能 → # 1 0 1 → 増設 → 中継アンテナの番号を表示から選ぶ （続く）

中継アンテナ設定
減設
増設

中継アンテナ設定
中継アンテナ2

（続き）→ 中継アンテナの使いかたを選ぶ

中継アンテナ設定
単独で接続
連結で接続

- 単独で使うとき　単独で接続
- 連結で使うとき　連結で接続

中継アンテナで登録する

- 親機の操作後、2 分以内に中継アンテナを操作してください。

登録ボタンを 3 秒以上押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

■ 中継アンテナの使用をやめるとき（減設）

親機で登録を消す

機 能 → # 1 0 1 → 減設 → 使わなくなる中継アンテナの番号を表示から選ぶ （続く）

中継アンテナ設定
減設
増設

中継アンテナ設定
中継アンテナ1
中継アンテナ2

- 登録されている番号を表示します。
- 連結のときは、「（遠い方）」または「（近い方）」と表示されます。「（遠い方）」から減設してください。

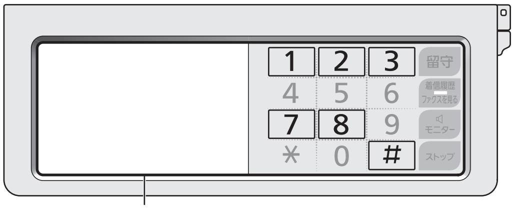
（続き）→ は い → 「中継アンテナ 1減設しました」※が表示されたら ストップ

※減設した中継アンテナによって表示が変わります。

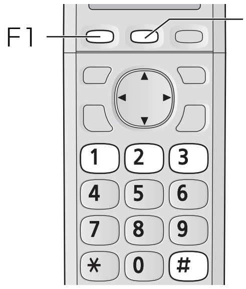
お知らせ

- 設置のしかたなど、詳しくは中継アンテナの取扱説明書をお読みください。
- 離れなど距離が遠い場合には、中継アンテナを使用しても通話できないことがあります。

別売品の 子機を増やす 増設・減設



タッチパネル（タッチして操作する）



■ 増やせる子機は

- 別売品をお使いください。（☞175 ページ）
- KX-PD701DL：あと 5 台まで。KX-PD701DW：あと 4 台まで。
- 増やせる子機の機種は追加になることがあります。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。
- 本機は無線通信に 1.9 GHz 帯を使用しています。
  2.4 GHz 帯を使用している増設子機は登録できません。

新しい子機を親機に登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。
- ドアホン／電話両用タイプの子機は、この操作での登録はできません。
  「■子機の内線番号を選んで登録したいとき」の操作で登録してください。（☞ 下記）

子機を充電台から取る → 親機の [内線] 5 秒以上タッチ → 子機を充電台に置く

- 登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

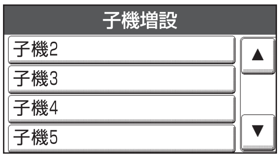
- 内線番号の小さい順に登録されます。

■ 子機の内線番号を選んで登録したいとき

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

①親機で操作する

[機能] → [#] [1] [2] [3]



- 空いている番号のみ表示します。

②増設する子機の番号を選ぶ

③子機で操作する

- 親機の操作後、2 分以内に子機を操作してください。

■ KX-FKD502 の場合

F1 → [#] [1] [2] [3] → F2

登録が完了すると、下記が表示されます。

登録しました

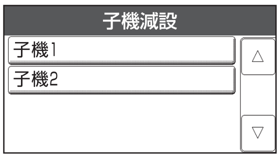
■ その他の子機の場合

増設子機の取扱説明書をお読みください。

■ 子機を減らすとき（減設）

親機で登録を消す

[機能] → [#] [1] [7] [8] → 使わなくなる子機の番号を表示から選ぶ → [はい]



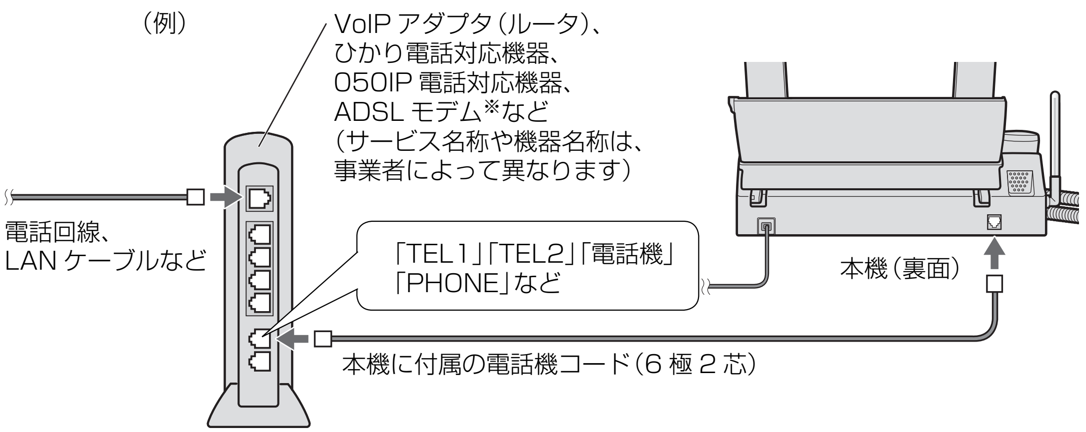
- 登録されている番号のみ表示します。

- 子機側は十分に充電し、親機の近くに持ってきてください。
- 子機側の設定は不要です。
- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。（誤動作の原因になります）
- 子機 1 を減設した状態で、本機を使わないでください。
  （停電時は、子機 1 の電池がなくなるまで、子機 1 で日付・時刻を保持しています）
- 子機で登録を消すには（☞153 ページ「子機減設」）
- 子機がない場合は、親機のみでも減設できます。（ただし、10 秒程度時間がかかります）
  親機のみで減設したあと、子機側の登録を消すには（☞153 ページ「子機減設」）

光回線（ひかり電話）や ADSL に接続するとき

本機は、NTT のアナログ回線規格に準拠しております。
光回線や IP 電話回線でご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線や IP 電話の事業者にお問い合わせください。

● 接続のしかたは、光回線や ADSL の事業者にお問い合わせください。



※ ADSL は、スプリッタ（市販品）などが必要な場合があります。

■ 本機の「TA/ スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞151 ページ）

■ ひかり電話の追加番号（マイナンバー）サービスを利用するときは（☞137 ページ）、
VoIP アダプタ（ルータ）などの取扱説明書も合わせてお読みください。

■ 困ったときは

● 電話をかけられない。
（フリーダイヤル・天気予報など）…… ▶ 回線種別を手動で設定してください。（☞29 ページ）

● 携帯電話にかけられない。…… ▶ ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。
解除してください。（☞30 ページ）

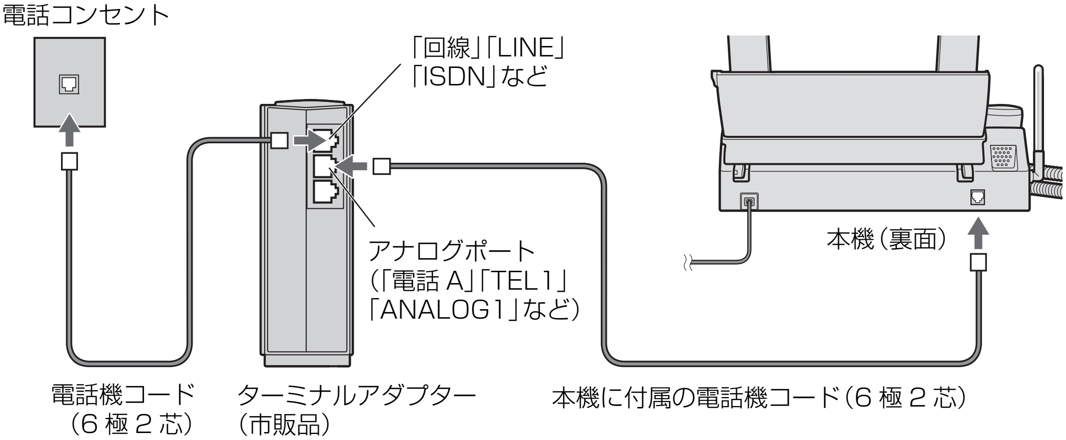
● 上記を行ってもかけられない。
● 音量が小さい、雑音が多い。
● ファクスを送受信できない。
● ナンバー・ディスプレイで
相手の電話番号が表示されない。
● 携帯電話に電話をかけると、
相手に「非通知」と表示される。

▶ <ADSL の場合>
本機を電話コンセントに直接つないで確認して
ください。
正常の場合は、ADSL の事業者に相談してください。

< 光回線の場合 >
光回線の事業者に相談してください。

いろいろな接続（続き）

ISDN 回線に接続するとき



■ 本機の「TA/ スプリッタ接続」を「あり」に設定する（☞151 ページ）

■ 接続したら回線種別の設定を「ﾌﾟｯｼｭ」にする（☞29 ページ）

■ こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。

- i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
- 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。（リバース〈極性切替〉スイッチと DSU を切り離すスイッチを確認）

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン（生産完了品）
  - パナソニック ホームテレホンシステム 108・208
  - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、ファクスアダプター〔品番 :VJ-6651M（生産完了品）〕を利用して接続できます。接続方法は、ファクスアダプターの取扱説明書をお読みください。

■ 接続したら「F ネット」の設定を「あり」にする（☞148 ページ）

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルインは使えませんので、設定を解除してください。（☞127・138 ページ）

1 回線に複数台接続するとき（並列接続）

- ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、モデムダイヤルイン、マイナンバーを利用しているときは、並列接続しないでください。（誤動作の原因になります）
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。
- ファクス送受信中は、並列電話機の受話器を取らないでください。（誤動作の原因になります）
- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。（電話に出てから 10 秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）

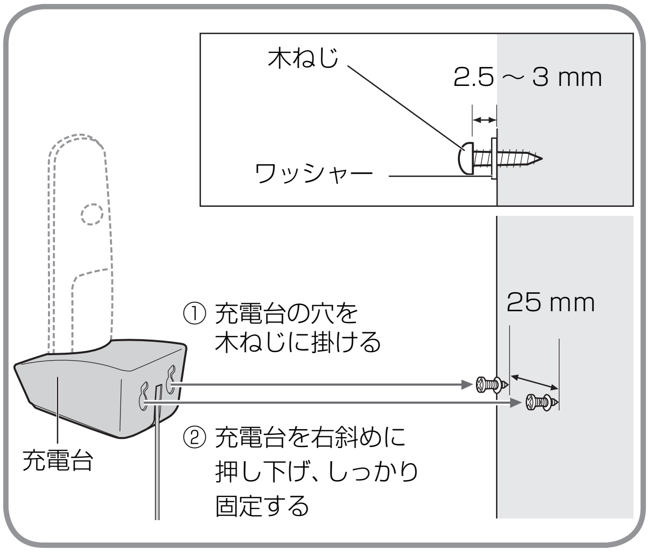
■ 並列電話機で受けたファクスを本機で受けるには（リモート受信）

- ダイヤル回線のときは、トーン信号「ピッポッパッ」に切り替える。

並列電話機で [＊] [9] （リモート受信番号）押す → 受話器を静かに戻す → ファクス受信

子機を壁（柱）に掛ける

別売品の「壁掛け用木ねじ・ワッシャー」（☞175 ページ）で充電台を壁掛けできます。



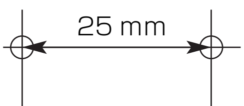
⚠ 注意

壁掛けにするときは、落下しないようにしっかりと取り付ける

落下により、破損やけがの原因になることがあります。

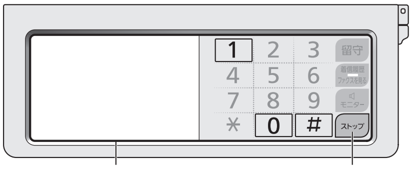
- 石こうボード、ALC（軽量気泡コンクリート）、コンクリートブロック、厚さ 18 mm 以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

壁掛寸法のめやす



日付・時刻を合わせるとき／お手入れ

日付・時刻を合わせるとき



❶ [機能] → [#][0][0][1]

❷ [1][2][3][4][5][6][7][8][9][0] で 年・月・日・時刻を入力する → [決定] → [ストップ]

（例）



● 時刻は 24 時間方式で入力。
（深夜 12 時は「00：00」）
● 間違えたときは
[◀][▶] カーソルを合わせる → 入力し直す

お願い

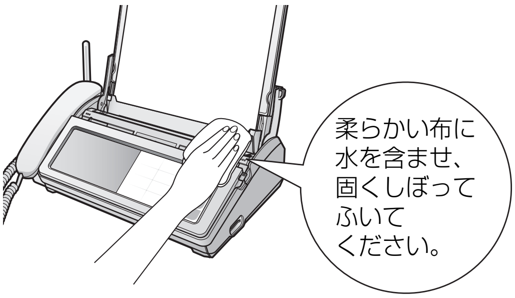
● 本機に表示される日付・時刻は、めやすとしてご利用ください。1 か月に約 60 秒ずれることがあります。
日付・時刻がずれたときには、設定し直してください。
● ディスプレイに表示される時刻がずれていると、タイマー（おやすみタイマーなど）が働く時間帯もずれます。
ずれているときは、日付・時刻を設定し直してください。
● 日付・時刻が初期値に戻ったときは、タイマー（おやすみタイマーなど）は働きません。日付・時刻を設定し直してください。

お知らせ

● 子機のディスプレイにも設定した日付・時刻を表示します。（「圏外」のときは表示できません）
● 停電時は、日付・時刻が「初期値」（2011 年 1 月 1 日 00：00）に戻る場合があります。再度、日付・時刻の設定をしてください。（すでに留守番電話や着信履歴などに記録された日付・時刻は残ります）

親機・子機・子機用充電台のお手入れ

お手入れするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
● タッチパネルをふくときは、キーロックを使うと（☞140 ページ）、電源コードをコンセントから抜かずにお手入れすることができます。

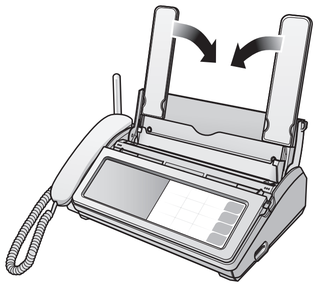




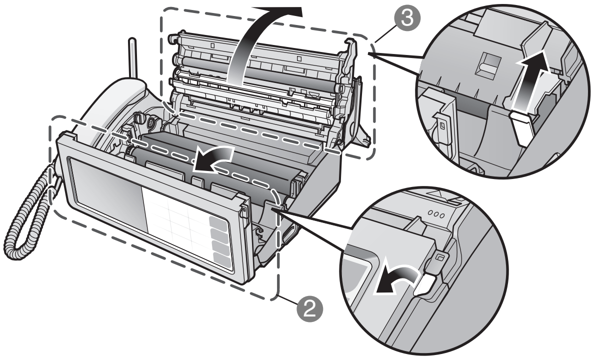
● お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）
● タッチパネルの表面の汚れなどをふき取る場合は、乾いた柔らかい布を使い、爪を立てずに指の腹で押さえ軽くふいてください。

■ 親機の内部のお手入れ
● 記録紙がスムーズに入っていくように
月に一度は、記録紙の給紙ローラーをお手入れしてください。（☞181 ページ）
● 記録紙や相手の受信用紙に白い線・黒い線・黒い点が入らないように
月に一度は、記録紙送りローラーなどをお手入れしてください。（☞179 ページ）

インクフィルムの交換のしかた

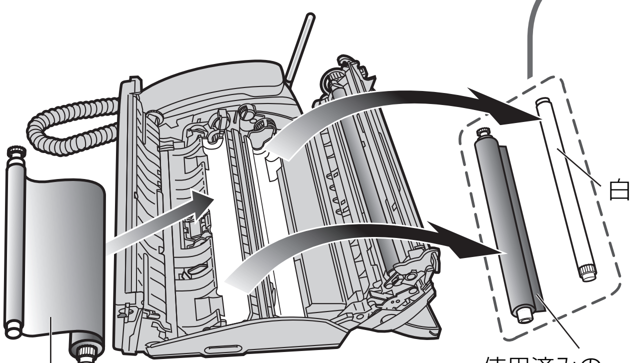


❶ 記録紙を取り出し
記録紙スタンドをたたむ
- 左右のどちら側からもたためます。



❷ **操作パネルを開ける**

❸ **緑色のレバーを上げ、バックカバーを開ける**
- 「インクフィルムの交換が必要です」と表示されているときは、操作案内が流れます。
  - 止めるときは ストップ



❹ **使用済みのインクフィルムと白色軸を取り出す**

❺ **親機に新しいインクフィルムを取り付ける**
(☞24 ページ手順 ❸ ～ ❻)

❻ **記録紙をセットし直す**
(☞25 ページ)

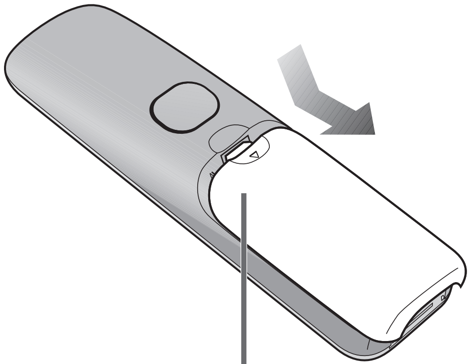
インクフィルムについて

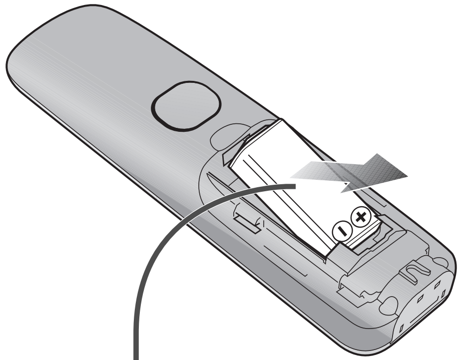
■ 別売品(KX-FAN190/190W/191/191W)を使う(☞175 ページ)
- KX-FAN140/141/142/200 は使えません。
- 別売品以外のインクフィルムの使用は、記録品質への悪影響や故障の原因になります。

■ 使用済みのインクフィルム(芯を含む)を捨てるとき
- 「プラスチック製品」として、地域条例に基づいて破棄してください。
- 情報の保護のため、はさみなどで切ってください。(プリント跡が残ります)

子機の電池パックを交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。





❶ **電池カバーを開ける**

- ▽を押し下げながら手前に引く。

❷ **古い電池パックを外す**

❸ **新しい電池パックを入れて、充電する**
（☞32 ページ）

■ 別売品（KX-FAN55）を使う（☞ 右ページ）

- 仕様：ニッケル水素電池・DC 2.4 V・650 mAh

古い電池パックはリサイクルに…

Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。
- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
  - 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
  - 一般社団法人 JBRC および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人 JBRC のホームページ http://www.jbrc.net/hp/

- リサイクル時のお願い
  - 電池パックはショートしないようにしてください。火災・感電の原因になります。
  - ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
  - 電池パックを分解しないでください。

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は 2011 年 10 月現在のものです。

品　名	品　番	希望小売価格
インクフィルム	KX-FAN190　（15 m）	714 円（税抜 680 円）
	KX-FAN190W（15 m、2 本）	1,208 円（税抜 1,150 円）
インクフィルム（プリント跡が見えにくいタイプ）	KX-FAN191　（15 m）	893 円（税抜 850 円）
	KX-FAN191W（15 m、2 本）	1,523 円（税抜 1,450 円）
普通紙ファクス用記録紙（A4 カット紙 1 包 250 枚）	KX-FAN150A4	551 円（税抜 525 円）
記録紙カバー	KX-FAN600	1,365 円（税抜 1,300 円）
キャリアシート	KX-A130（A4 用）	473 円（税抜 450 円）
コードレス子機用電池パック お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-FAN55	1,890 円（税抜 1,800 円）
壁掛け用木ねじ・ワッシャー お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-AN162	210 円（税抜 200 円）
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,500 円（税抜 10,000 円）
窓センサー	KX-FSD10	オープン価格※1
	KX-FSD10W（2 個）	オープン価格※1
中継アンテナ	KX-FKD1	12,600 円（税抜 12,000 円）

■ 増設子機　（品番の「-W」などは色を表します。「-W」：ホワイト、「-S」：シルバー）

品　番	希望小売価格
KX-FKD502-S ※2	16,800 円（税抜 16,000 円）
KX-FKD401-W	14,700 円（税抜 14,000 円）
VL-WD608	30,450 円（税抜 29,000 円）

※ 1　オープン価格製品の価格は販売店にお問い合わせください。
※ 2　付属の子機と同じ性能、仕様です。その他の増設子機は仕様、機能が異なります。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

CLUB Panasonic
Pana Sense　http://club.panasonic.jp/mall/sense/

仕様

親　機

電源	AC100 V(50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時　：約 0.5 W 最大時　：約 120 W （真っ黒の原稿をコピーするとき） コピー時：約 16 W 送信時　：約 10 W 受信時　：約 15 W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約 86 × 296 × 191 mm （受話器・突起部除く） 約 256 × 296 × 240 mm （記録紙トレーオープン時、受話器・突起部除く）
質量	約 2.4 kg （お試し用インクフィルム 10 m 装着時）
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線・プッシュ回線）ファクシミリ通信網・新電電（NCC）回線
直流抵抗値	280 Ω
形式	送受信兼用　G3 機
原稿サイズ	定型サイズ：A4 ～ A5 最大：幅 210 mm × 長さ 500 mm 最小：幅 128 mm × 長さ 128 mm
有効読取幅	208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4 普通紙）
電送時間 ※1	約 15 秒（独自モード）
通信速度	9600 ／ 7200 ／ 4800 ／ 2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写真（ハーフトーン）	64 階調
走査線密度	主走査：8 ドット／ mm 副走査：7.7 本／ mm（小さい） 3.85 本／ mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）・独自

記録紙サイズ	A4 カット紙：210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式 オリジナル （約 20 秒） 固定内蔵 留守番録音　：デジタル録音方式 合計録音時間　：最大約 12 分
対応カード種類	SD メモリーカード ※2： 8 MB ～ 2 GB SDHC メモリーカード ※3： 4 GB ～ 32 GB
SD メモリーカード容量	受信ファクスなどの画像情報： 最大 1,000 件 （最大約 50,000 枚 ※4） （32 GB SDHCメモリーカード時） 通話録音などの音声情報： 最大 1,000 件 （最大約 1,101 時間） （32 GB SDHCメモリーカード時） 電話帳：最大 10 ファイル （最大 1,500 件）
SD メモリーカード記録方式	画像情報：JPEG 方式、TIFF 方式 音声情報：WAVE（μ -Law）方式
SD メモリーカードフォーマット	SD メモリーカード　：FAT16 ／ FAT12 SDHC メモリーカード　：FAT32

■本体メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音・伝言メッセージの合計 最大約 12 分
画像	ファクスのメモリー受信・手書きメモの合計 最大約 50 枚 ※4 ※5

- 写真や文字の多い原稿は受信できる枚数が少なくなります 。
  （例：A4 サイズの新聞を画質「 ふつう字 」で受信 … 最大約 8 枚）
- 録音件数が 50 件になると録音できなくなります 。
- ファクス受信枚数が 50 枚になると受信できなくなります。
- SD メモリーカード容量について
  （☞103 ページ）

※ 1　電送時間：A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容・相手機種・回線状態により異なります。
※ 2　miniSD カード、microSD カード含む（miniSD カード、microSD カード使用時はアダプター装着）
※ 3　miniSDHC カード、microSDHC カード含む（miniSDHC カード、microSDHC カード使用時はアダプター装着）
※ 4　A4 サイズ 700 字程度の原稿を標準的画質（8 × 3.85 本／ mm）で受信したときの枚数です。
※ 5　素材データが 10 枚登録されています（消去できます）

子　機

電源	専用ニッケル水素電池 （品番：KX-FAN55） （DC 2.4 V）（650 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 175 × 48 × 30 mm
質量	約 150 g（電池パック含む）
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間：約 5 時間 ※6 待受時間：約 150 時間 ※6
充電時間	約 10 時間 ※7
使用可能距離	約 100 m ／見通し距離

子機用充電台

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時：約 0.3 W （子機を充電台から外しているとき） 充電時：約 0.8 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約 47 × 73 × 90 mm
質量	約 155 g
使用環境	温度 5 ℃～ 35 ℃ 湿度 45 %～ 85 %

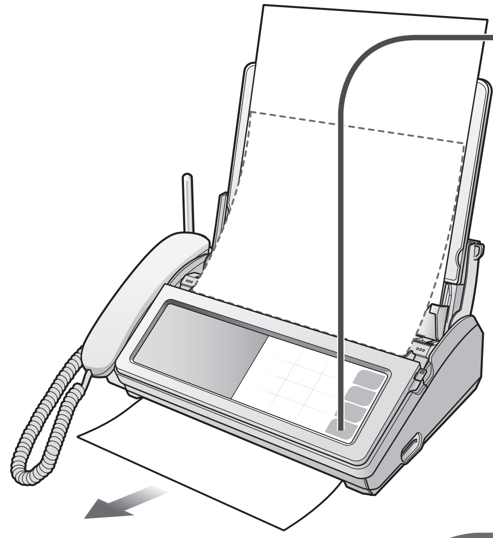
※ 6　充電完了した状態で、使用環境温度が 20 ℃のとき。
※ 7　使用環境温度が 20 ℃、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

商標について

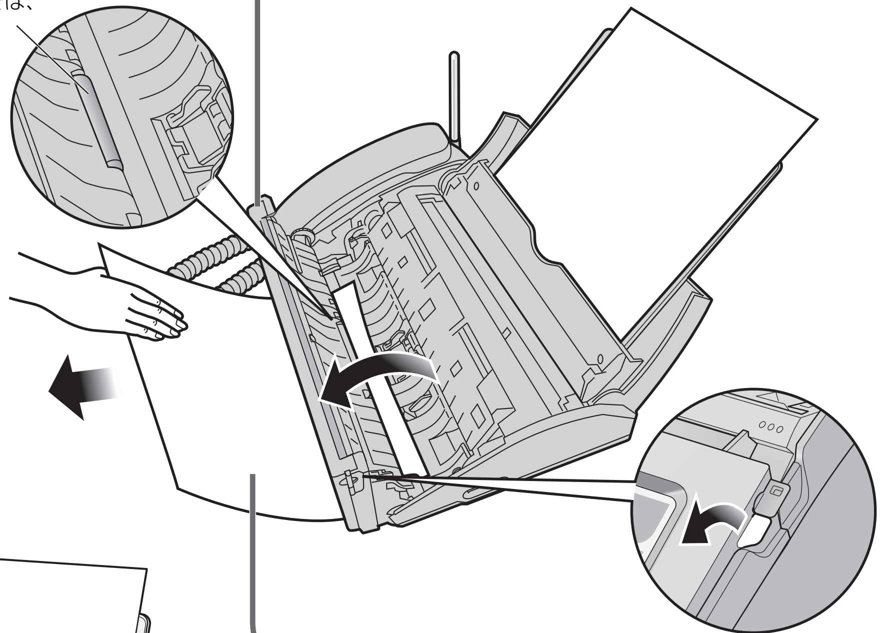
- SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- QuickTime は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

原稿が詰まったとき

❶ [ストップ] タッチして原稿を排出させる

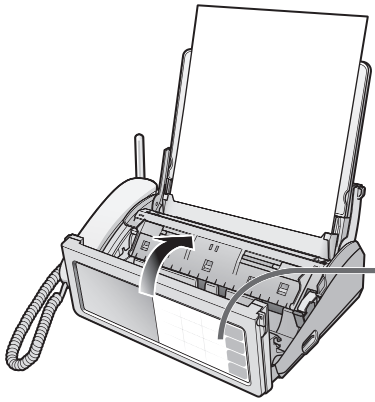


❷ 原稿が排出されないときは、
操作パネルを開ける



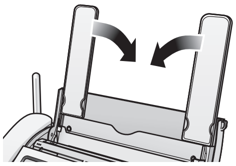
❸ 詰まった原稿を取り除く

❹ 操作パネルを閉める



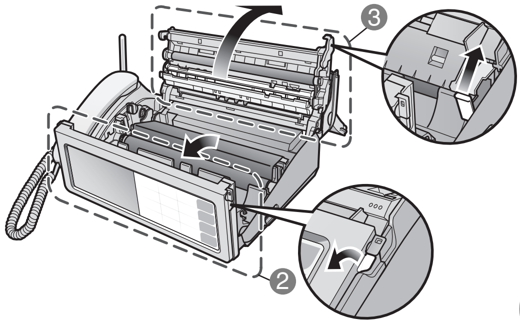
白や黒の線などが入るとき

白い線・黒い線・黒い点が入るときは、内部の汚れをふき取ってください。



❶ 電源コードを抜き、残っている記録紙を取り出し、記録紙スタンドをたたむ

● 左右のどちら側からもたためます。

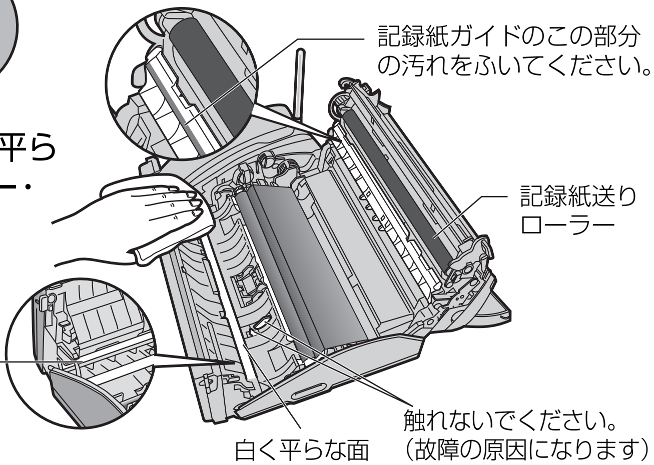


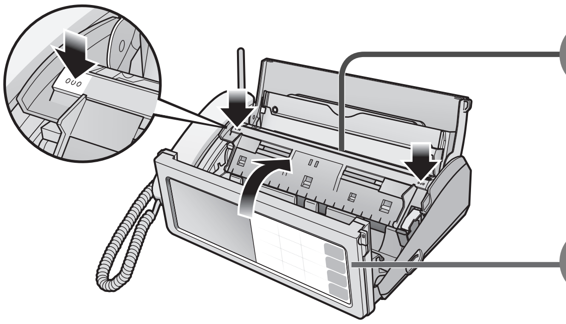
❷ 操作パネルを開ける

❸ 緑色のレバーを上げ、バックカバーを開ける

❹ 原稿読取部（ガラス・白く平らな面）・記録紙送りローラー・記録紙ガイドをふく

● 水を含ませて固く絞った布でふいてください。





❺ 「カチッ」と音がするまで両端の「○○○」の部分を押してバックカバーを閉める

❻ 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

❼ 記録紙をもう一度セットし直す（☞25 ページ）

お願い

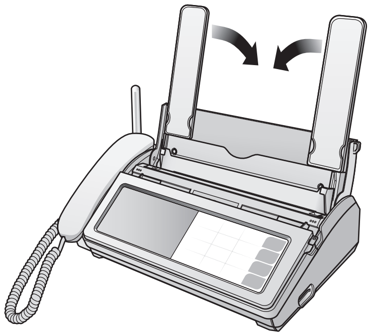
- ガラス部分は指で触れないでください。（汚れの原因になります）
- お手入れ後は、コピーして線が入らないことを確認してください。（入るときは、販売店にご相談を）

お知らせ

- お手入れ後も記録紙が汚れるときは
  通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか、確認してもらってください。

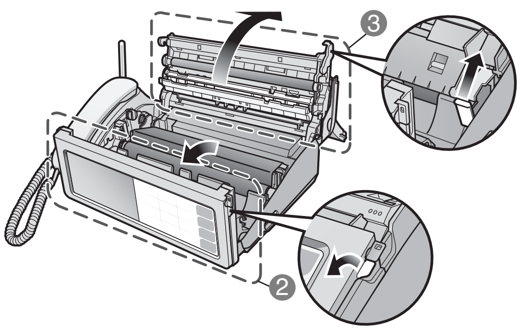
記録紙が詰まったとき

記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。



1 電源コードを抜き、
残っている記録紙を取り出し、
記録紙スタンドをたたむ

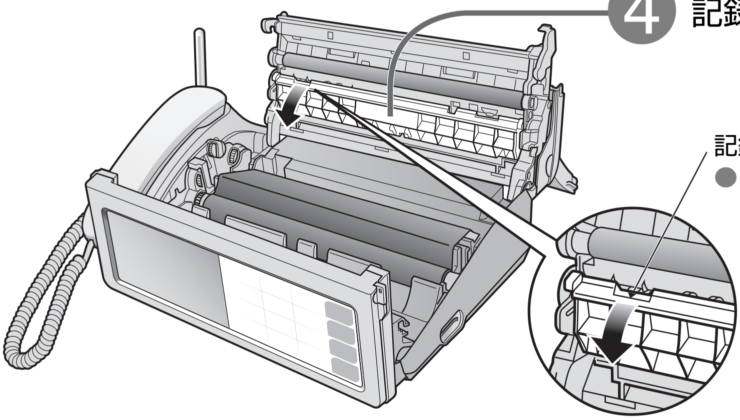
- 左右のどちら側からもたためます。



2 操作パネルを開ける

3 緑色のレバーを上げ、
バックカバーを開ける

4 記録紙ガイドを開ける

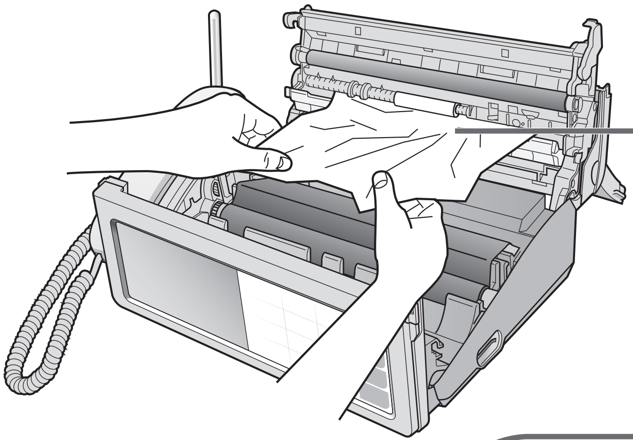


記録紙ガイド

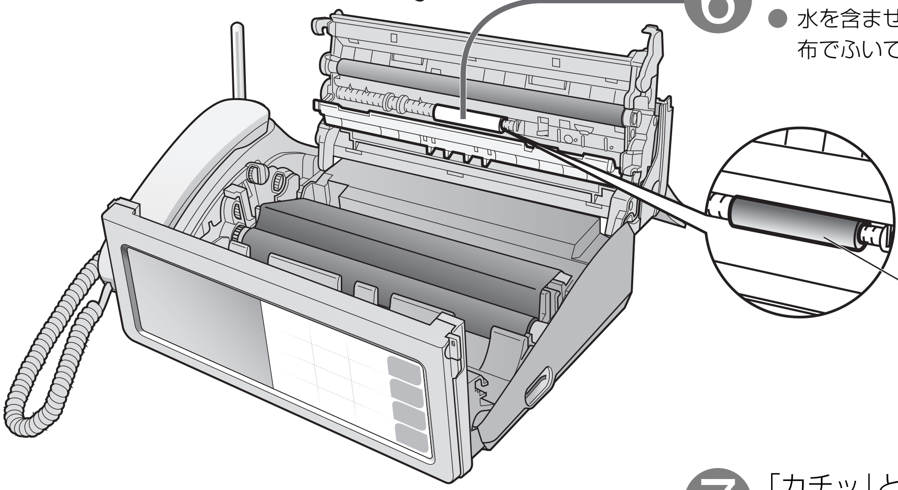
- 指をかけて下方向に開ける。

お願い

- **ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。**
（開けたままにしていると、ほこりが中に入り、**記録紙詰まりの原因になります**）
受信したファクスのプリントやコピーをするときに、随時、記録紙をセットしてください。
- プリント・コピーするときは、必ず記録紙スタンドを立ててください。（☞25 ページ）
（記録紙スタンドを立てないで記録紙を入れると、記録紙詰まりの原因になります）

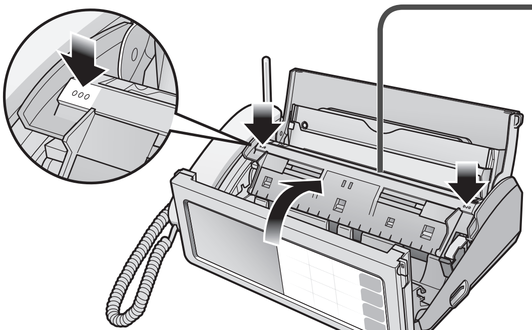


5 詰まった記録紙を内側から取り除く



6 給紙ローラーをふく

● 水を含ませて固く絞った布でふいてください。



7 「カチッ」と音がするまで両端の「◦◦◦」の部分を押してバックカバーを閉める

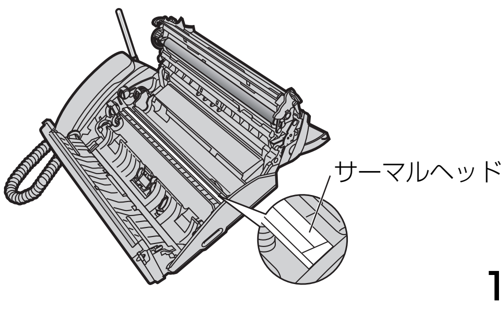
8 操作パネルを閉めて電源コードを接続する

9 記録紙をもう一度セットし直す

(☞25 ページ)

お願い

● サーマルヘッド部分は、触らないようにご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒の線が出る原因になります）



困ったとき

	こんなとき	原因と対応	ページ
電話	電話を かけられない	● 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。	29
電話	電話を かけられない	● 電話機コードの接続を確認してください。	26
電話	電話を かけられない	● キーロックの設定をしていませんか？ → 親機は ［#］、子機は ［#］ を３秒以上押して解除してください。	140
電話	携帯電話に かけられない	●「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。 → 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。 → 固定電話会社の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに ［留守］（ポーズ）を入れてお試しください。 → ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。 → IP 電話回線ご利用時は、IP 電話解除番号を正しく登録してください。 ● それでもかけられないときは、固定電話や IP 電話の各事業者にお問い合わせください。	30 30 30 31
電話	フリーダイヤル、 天気予報、 184 や 186 を 付けてかけられない	● IP 電話などで使用しているとき、ポーズ（親機は ［留守］、子機は ［F1］、［通話］ を押してからダイヤルする場合は ［▶］）を入れるとかからないことがあります。 そのときは、ポーズを入れないでください。	34・36・ 52・58・ 129
電話	フリーダイヤル、 天気予報、 184 や 186 を 付けてかけられない	● IP 電話などで使用しているとき、NTT との契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでもかけられないときは（☞169 ページ）	29 －
電話	読み上げダイヤル が働かない	● 下記の録音中・保存中は、読み上げダイヤルが働きません。 ● 通話録音、前から録音 ● フル録音	 46 110
電話	電話を 受けられない	● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、ナンバー・ディスプレイの設定を「あり」にしてください。	149
電話	電話を 受けられない	● ダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）	137
電話	キャッチホンの 操作をすると、元の 相手との通話が 切れたり、切り替わらないことがある	● お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。 詳しくは、回線の事業者にご相談ください。	－
電話	通話中、 自分の声が相手に 聞こえない	● 受話器や子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？	20
電話	通話中、 自分の声が相手に 聞こえない	● ミュートになっていませんか？（子機のみ） → ミュートを解除してください。	37
電話	親機から「ピーピー」と音がする	● 受話器を上げたままにしていませんか？ → 受話器を戻してください。	－
電話	電話を保留したら、 電話が切れた	● 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。 （電話に出てから 10 秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）	－

	こんなとき	原因と対応	ページ
子機の充電	充電台に置いても、「充電中」と表示されない	● 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていませんか？ → 数分間、子機を充電台に置いたままにしておくと表示されます。	32
		● 電源コードが電源コンセントから外れていませんか？ → しっかり取り付けてください。	32
	充電完了まで充電しても、通話数分後に □ が点滅する	● 電池パックの寿命です。交換してください。	174
	約 10 時間充電しても、「充電完了」と表示されない	● 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。	32
		● 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。	177
		● 親機の電源が入っていないときや、子機に「圏外」と表示されているときは、充電時間が長くかかります。 → 親機の電源コードをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機を親機に近づけてから充電してください。	32
子機の通話	相手の声が途切れたり、雑音が入る	● 親機から離れすぎていませんか？ → 子機を親機に近づけてください。	12・13
		● 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありませんか？ → 場所を移動して通話してください。移動できないときは、中継アンテナの設置をご検討ください。	12・13 166・175
		● 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？ → アンテナ部を手で覆わないようにしてください。	21
	しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる	● 耳の位置から子機の受話口がずれていませんか？ → 受話口の位置を耳に合わせ直してください。	−
	子機を充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める	● クイック通話に設定されています 。 ● 通話しないときは、［切］を押す。 （そのまま放置しても約 90 秒後に切れます） ● 並列接続した電話機で受けた電話を、子機に切り替えるときは、［通話］を押す。	153
ファクス送受信	ファクスを送信できない	● 相手が非通知電話を拒否に設定していませんか？ → 電話番号を通知して送信してください 。	127
		● 光回線（ひかり電話）やADSLに接続しているときは（☞169ページ）	−
		● 相手機によっては、「あなたの電話番号」を設定しないと送信できないことがあります。 →「あなたの電話番号」を設定してください。	33
		● キーロックの設定をしていませんか？ → ［#］を３秒以上タッチして解除してください。	140

	こんなとき	原因と対応	ページ
ファクス送受信	ファクスを受信できない	● 記録紙やインクフィルムがなくなっていませんか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください。	24・25 173
		● 光回線（ひかり電話）やADSLに接続しているときは（☞169ページ）	−
		● 電話に出て「ポーポー」音がしたとき、そのまま切っていませんか？ → 電話を切る前にファクスを受ける操作をしてください。	74
		●「見てから印刷」（メモリー受信）に設定されているとプリントされません。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。 → 常にプリントする場合は「見てから印刷」を解除してください。	78 77
		● 本体のファクスメモリーがいっぱいになっていませんか？ （記録紙とインクフィルムがセットされているときやSDメモリーカードに受信するときでも、本体のファクスメモリーがいっぱいのときは、受信できません） → 不要なファクス、手書きメモを消去してください。	73・78
		● 相手の原稿や画質によっては、途中までしか受信できないことがあります。 → 相手に画質設定を下げて送ってもらってください。	−
	184や186を付けてファクスを送信できない	● ADSLに接続しているときは、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。 ● それでも送信できないときは（☞169ページ）	29 −
	ファクスを海外へ送信できない	● 電話回線のノイズが多いなど、送信しにくいことがあります。 → 送信前に「海外送信」の設定を「1回」にしてください。	71・148
	メモリー受信されている内容を消去したい	● 1件ずつまたは、すべて消去できます。 （消去した内容は、あとからプリントできません）	78
	B4サイズやA3サイズのファクスを受信するとどうなる？	● およそA4サイズになります。ファクス通信の決まりで、送信側のファクスが縮小して送る仕組みです。 （一部のファクスは除きます）	85
	ファクスを送る際、ダイヤルした番号と違う番号が表示される	● 送信先のファクスに登録されている相手の電話番号が表示されています。 → 正しくダイヤルしていれば問題ありません。	−
プリント	コピーできない	● 記録紙やインクフィルムがなくなっていませんか？ → 記録紙やインクフィルムを入れてください。	24・25 173
		● キーロックの設定をしていませんか？ → [#（キーロック(3秒)）] を3秒以上タッチして解除してください。	140
	同じ内容が何度もプリントされる	● プリント中に記録紙がなくなると、記録紙を補充しても、再度、最初のページからプリントされます。プリントするときは、記録紙を多めに（15枚）セットしてください。	25・79
		● プリント中に記録紙がなくなったときは、「見てから印刷」で、続きのページをプリントすることができます。	81

	こんなとき	原因と対応	ページ
プリント	記録紙が重なって（ずれて）プリントされる	● 記録紙が正しくセットされていますか？ → 記録紙はさばいてからセットしてください。（なるべく 15 枚）記録紙を追加するときなどは、残っている記録紙を一度取り出してから一緒に入れ直してください。	25
		● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください。	180・181
	メモリー受信時、記録紙やインクフィルムを入れてもプリントしない	● 電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し、再度操作してみてください 。	−
	受けたファクスが縮小される	● お買い上げ時は A4 が約 92 %（縦方向）に縮小されます。相手の原稿サイズや送りかた（B5 サイズ横向きなど）によっては、さらに縮小されます 。	85
	受けたファクスがかすれている	● 相手の原稿の文字などが小さかったり、細かったり、薄いとかすれます 。 → 表面が滑らかな記録紙を使ってみてください。 →「受信印字濃度」を「濃く」に変更してみてください。 →「エコノミー受信」の設定を「あり（2）」または「なし」にしてみてください。 → 相手に画質設定を変えて送ってもらってください 。	89 148 85・147 −
	受けたファクスやコピーに白や黒い線・黒い点が入ったり、文字がつぶれたりする	● 記録紙送りローラーまたは記録紙ガイドが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください 。	179
		● ファクス受信中にキャッチホンの信号が入った。 → 再度送ってもらってください。	−
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください 。	170
	相手に送ったファクスに白や黒い線が入ったり、文字がつぶれたりする	● ガラスと白く平らな面が汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください 。	179
		● 送信中にキャッチホンの信号が入った。 → 送り直してください。	−
		● ファクス送受信中に並列接続した電話機を使った。 → ファクス送受信中は使わないでください 。	170
	記録紙が詰まる	● 親機内部の給紙ローラーが汚れていませんか？ → 汚れをふき取ってください 。ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。	181 25
留守番電話	留守番電話の呼出回数を変更したい	●「留守呼出回数」で変更できます。	146
	留守番電話の応答メッセージが流れない	● 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？ → 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。	90・96・97
	留守 をタッチしても、留守セット／留守解除／用件再生ができない	● 受話器を上げたまま操作していませんか？ → 受話器を戻して操作してください。	90・91

	こんなとき	原因と対応	ページ
留守番電話	外出先から 留守番電話を 操作できない	● 次の内容を確認してください。 ● トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機からかけていますか？ ● 暗証番号を登録していますか？	98・99 98
留守番電話	[留守] が点滅している	● 留守セット中で、下記の場合に点滅します。 ● 通話録音されたとき。 ● 新しい用件が録音されたとき。 ● フル録音されたとき。 ● 伝言メッセージが録音されたとき。 → 用件を再生してください。	 46 91 110 100 90・92
留守番電話	用件が録音の 途中で切れている	● 録音中に 6 秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます 。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください 。	91
留守番電話	留守セットすると 留守番電話に録音 できないメッセージ が聞こえる	● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	47・ 91〜94・ 100
留守番電話	録音した日付・時刻が 「1/ 1 00:00」や 「1月 1日(土) 00:00」 と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。	27・172
SDメモリーカード	本体メモリーに 保存され、 SD メモリー カードに保存 できない	下記の場合は本体メモリーに録音されます。 ● SD メモリーカードの空き容量がないとき。 ● SD メモリーカードが装着されていないとき。 ● SD メモリーカードがフォーマットされていないとき。 ● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていたとき。	 103 106 124 102
SDメモリーカード	マルチメディア カードは使え ますか？	● 使えません。	102
呼出音	呼出音が鳴らない	● 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。	145
呼出音	呼出音が鳴らない	● おやすみモードの設定をしていませんか？ → [＊ おやすみ(3秒)] を３秒以上タッチして解除してください。	141
呼出音	呼出音が鳴らない	● 子機の電池が切れていませんか？（子機が鳴らないとき） → 充電してください。	32
呼出音	呼出音が鳴らない	● モデムダイヤルインで呼び出し先の設定をしていますか？ → 呼び出し先に設定してください。	138
呼出音	呼出音が 鳴り出すのが遅い	● 無鳴動受信の設定をしていませんか？ → かかってきたのが電話かファクスかを判断するため、少し遅く鳴り始めます。	76
呼出音	在宅時、電話に出る まで呼出音を鳴り 続けるようにしたい	●「在宅呼出回数」の設定を「自動応答しない」にしてください。	146

	こんなとき	原因と対応	ページ
呼出音	無鳴動受信に設定しても呼出音が鳴る	● 次の場合は、無鳴動受信でも呼出音が鳴ります。 ● 電話がかかってきたとき。 ● 留守セット中。（留守 点灯） ● 本体のファクスメモリーがいっぱいのとき。（☞22 ページ「メモリー残」） ● 相手が受話器を取って手動でダイヤルし、ファクスを送信したとき。	76
		● かけてきた相手の回線や接続機器によっても鳴ることがあります。	–
	ドアホンの呼出音が鳴らない	● ドアホンの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「自動」にしてください。	155
		● おやすみモードの設定をしていませんか？ → ＊（おやすみ(3秒)） を３秒以上タッチして解除してください。	141
		● 6 極 6 芯コードと 6 極 2 芯コードが逆になっていませんか？ → 配線を確認してください。	154
		● 本機とドアホンアダプター、もしくはワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。	154
ナンバー・ディスプレイ	かけてきた相手の電話番号を表示しない	● NTT との契約が済んで、NTT 側の工事が完了していますか？ → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。	127
		● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。	127
		● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。	170
		● ナンバー・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	149
		● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、キャッチホン・ディスプレイの設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。	127
		● ISDN 回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。 ● 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。	170
		● 相手または本機が IP 電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP 電話サービス事業者にお問い合わせください。	–
	ネーム・ディスプレイを契約しているが、相手の名前を表示しない	● かけてきた相手が名前を表示するように NTT に申し込んでいるときだけ表示します。	126
		● ネーム・ディスプレイが利用できない地域もあります。	–
	「表示できません」（子機は「外線着信中」）と表示される	● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	126
	着信した日付・時刻が「1月 1日(土) 00:00」と表示される	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。	27・172

困ったとき（続き）

	こんなとき	原因と対応	ページ
こんなときは	タッチパネルが操作できない	● 液晶保護フィルムなどを貼っているときは、フィルムをはずしてください。	–
	正しく操作しても動かない 動作がおかしい	● 下記の操作を行ってみてください。（リセット） 〈親機〉1. ストップ を５秒以上タッチする。 リセットしますか? 2. はい ● 上記の画面が表示されなかったり、手順１～２を行っても動作がおかしいときは、電源プラグを抜き、10 秒以上待ってから接続し直してください。 〈子機〉電池パックを外し、10 秒以上待ってから電池パックを入れてください。	– 174
	着信履歴・ファクスを見るランプが点灯している	● ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。 → 着信履歴を見てください。 ● ファクスをメモリー受信すると点灯します。 → メモリー受信したファクスを見てください。	128 78
	次々に画面が切り替わり、操作案内が流れる	● 電話機コードを接続せずに放置（約 20 分後）すると 、デモモードになります 。 → 電源コードを抜き、10 秒以上待ってから電源コードを接続し直し、電話機コードをつないでください。	26
	本体底部の金属部分、子機、充電台が温かい	● 異常ではありません 。（夏は冬に比べて少し熱く感じることがあります） → 異常に熱いときは、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。	–
	親機から音が聞こえる	● 異常ではありません。（待機中に小さな音が聞こえることがあります）	–
	親機の液晶ディスプレイが消えている	● 本機を操作しないと、節電のため、約２分後に表示が消えます。（常時表示させることはできません） → ストップ か液晶ディスプレイにタッチすると表示されます。本機を操作したり、電話がかかってきたりすると表示されます。	22
	インクフィルムがなくなったときは	● ファクスを受けてもプリントされません。 → インクフィルム（別売品）をお買い求めください。 ● KX-FAN140、KX-FAN141、KX-FAN142、KX-FAN200 は使えません。 ● インクフィルムの交換のしかたは（☞173 ページ）	175
	転居などで電話番号が変わったときは？	● 新しい電話番号を登録し直してください。	33
	停電のとき使えますか？	● 親機・子機ともに使えません。 ● 本機に登録している内容・応答メッセージ・用件・メモリー受信したファクスなどは消えません。 ● 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 → 戻ったときは、日付・時刻を合わせてください。	14 27・172
	かかってきた電話を直接転送したい	● NTT のボイスワープを利用するとできます。 → NTT 窓口（116）にお問い合わせください。（ただし、電話もファクスも区別なく転送されます）	–

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
A～Z行	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ内のﾃﾞｰﾀが 正しくありません	● SDメモリーカードに録音された用件（WAVEファイル）のフォーマットが異なるため再生できません。	－
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの空き容量不足です これ以上保存できません	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージ・フル録音・保存されたファクス・原稿・手書きメモ・パソコンデータ・電話帳でSDメモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	73・78・92・103・115・119・122
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが いっぱいです	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージ・フル録音・保存されたファクス・原稿・手書きメモ・パソコンデータ・電話帳でSDメモリーカードがいっぱいになっています。 → 不要な用件などを消去してください。	73・78・92・103・115・119・122
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞのﾃﾞｰﾀが 消去されています ↓ ［機能］→［SDｶｰﾄﾞ］を押して SDの整理を実行してください	● パソコンなどでフォルダーやファイルを消去したり、名前を変更したため、本機で再生できない不要なデータが残っています。 →「SDメモリーカードのデータを整理する」（☞125ページ）を行ってください。	107 －
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの読み込みや 書き込みに失敗しました ↓ もう一度SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを 入れ直してください	● データの読み込みや書き込みに失敗しました。 → SDメモリーカードを入れ直してみてください。	106
	SDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞを入れると この機能が使えます	● SDメモリーカードが入っていません。 → SDメモリーカードを入れてください。	106
ア行	相手が話し中です もう一度送信しますので しばらく お待ちください 相手のﾌｧｸｽが応答しません もう一度送信しますので しばらく お待ちください	● ファクスを送信しようとしたときに、相手が話し中、もしくは相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。（送信できなかったときも、回線や相手機の状態によっては通話料金がかかることがあります） → 1分間隔で3回まで自動的に再ダイヤルします。	70・84
	新しい伝言が録音されました	● 伝言メッセージが録音されたときに表示します。 → 伝言メッセージを再生してください。	100
	新しい用件が録音されました	● 下記のときに新しい用件が録音されると表示します。 ● 留守セット中。 ● おやすみモードのとき。 → 用件を再生してください。	91 141 90・92
	ｲﾝｸﾌｨﾙﾑの交換が必要です　U23 ↓ 販売店にてお買い求めください （ｲﾝｸﾌｨﾙﾑ品番：KX-FAN190）	● インクフィルムがなくなっています。 → 交換してください。	173
		● インクフィルムが正しく入っていません。 → インクフィルムのたるみをとり、正しく入れてください。	24
	印刷できません！　U31 しばらく お待ちください	● 本体が余分な熱を持っていてプリントできません。 → 表示が消えるまでしばらくお待ちください。	－

親　機

<table>
<tr><th></th><th>表　示</th><th>原因と対応</th><th>ページ</th></tr>
<tr><td rowspan="12">カ行</td><td>回線種別が
設定できませんでした</td><td>● 電話の回線種別の自動判定ができませんでした。
→ 手動で設定してください。</td><td>29</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外線使用中</td><td>● 子機が外の相手と電話中に表示されます。</td><td>－</td></tr>
<tr><td>● モデムダイヤルインで、親機の呼出を「呼び出さない」に設定時、その電話番号に電話がかかってくると表示されます。</td><td>138</td></tr>
<tr><td>書き込みに失敗しました</td><td>● SD メモリーカードへの書き込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードへのデータの書き込みに失敗したときに表示されます。
→ SD メモリーカードを入れ直してみてください。</td><td>106</td></tr>
<tr><td rowspan="2">確認が必要な窓があります
↓
［機能］→#083を押して
確認してください</td><td>● 開いている窓や圏外（電波が届いていない）の窓センサーがあります。
→ [機 能] をタッチし、[#] [0] [8] [3] をタッチしたあと、162 ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で [センサー情報を見る] からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。</td><td>162・164</td></tr>
<tr><td>● 窓センサーに親機からの電波が届いていません。
→ 中継アンテナを設置してください。</td><td>166</td></tr>
<tr><td>記録紙がありません　U20
紙を入れて　最初から
やり直してください</td><td>● 記録紙が入っていません。
（コピーやプリントは中止されます）
→ 記録紙を入れて操作をやり直してください。
（原稿が残っているときは、操作パネルを開けて原稿を取り除いてください）
記録紙をセットしていても表示が出るときは、詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。
また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。</td><td>25・178・180</td></tr>
<tr><td>記録紙づまりです　U12
↓
操作ﾊﾟﾈﾙとﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを開けて
紙を取り除いてください</td><td>● 記録紙が詰まっています。
→ 詰まった記録紙を取り除き、給紙ローラーの汚れをふき取ったあと、正しく入れてください。
また、ほこりなどが中に入ると、記録紙が詰まる原因になりますので、ふだんは記録紙をセットせずに記録紙トレーをたたんでおいてください。</td><td>25・180</td></tr>
<tr><td>携帯電話にかけるとき
電話会社の
通話料金割引ｻｰﾋﾞｽを
利用しますか？</td><td>●「 選んでケータイ」の設定が終わっていません。
→ [は い] または [いいえ] をタッチして機能を使うかどうかを選択してください。</td><td>27</td></tr>
<tr><td>原稿が残っています　U14
［ｽﾄｯﾌﾟ］を押してください</td><td>● 原稿挿入口に原稿が残っています。
→ [ストップ] タッチする。（原稿が排出されます）</td><td>178</td></tr>
<tr><td rowspan="2">原稿づまりです　U13
↓
操作ﾊﾟﾈﾙを開けて
紙を取り除いてください</td><td>● 原稿が詰まっていませんか？
→ 原稿を取り除いてください。</td><td>178</td></tr>
<tr><td>● 500 mm より長い原稿を使っていませんか？
→ 長さ 500 mm 以下の原稿を使ってください。</td><td>89</td></tr>
</table>

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
カ行	減設できません	● 窓センサーやワイヤレスアダプター機能を使ったドアホンが接続されていません。	156・160
		● 選んだ中継アンテナや子機の番号が登録されていません。 → 液晶ディスプレイに表示されている番号を選んでください。	167・168
	子機初期化ｴﾗｰ　H82	● 親機に登録している子機の情報が消えています。 → **お買い上げの販売店へご相談ください。**	–
	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 書き込み保護がかかっています	● SDメモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	102
	このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 本機で使用できないﾌｫｰﾏｯﾄです このSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞは 本機で使用できる ﾌｫｰﾏｯﾄではありません	● SD メモリーカードがフォーマットされていません。 → フォーマットしてください。	124
		● 本機以外（パソコンなど）でフォーマットされたSD メモリーカードを使用していませんか？ → 本機でフォーマットした SD メモリーカードを使用してください。 → この SD メモリーカードをお使いになるときは、パソコンなどに必要なデータを保存したあと、本機でフォーマットしてください。	124 124
		● SD メモリーカードの空き容量が少ないと、必要なフォルダーが作成できずに表示されることがあります。 → 空き容量の大きな SD メモリーカードを使用してください。	–
		● SD メモリーカードがいっぱい、もしくは前の機種と本機の、用件またはファクスの合計が、本機で保存できる件数（1,000 件）を超えているため、新しい形式への変換に失敗しました。 → 前の機種で不要なデータを削除して再度 SD メモリーカードを挿入し、新しい形式へ変換してください。	107
		● SD メモリーカードに前の機種で保存された古い形式のデータがあると表示されることがあります。 → SD メモリーカードを入れ直して、データを新しい形式へ変換してください。	107
	このｶｰﾄﾞには対応していません このｶｰﾄﾞには 対応していません	● マルチメディアカードなど、本機で使用できないカードが入っています。 → SD メモリーカードを使用してください。	102
		● SD メモリーカードが壊れている可能性があります。	–
	これ以上読み込めません （本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです）	● 原稿の読み込み中に本体のファクスメモリーがいっぱいになり、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体のファクスメモリーのファクス・手書きメモを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクス・手書きメモを消去し、もう一度やり直してください。	73・78

こんな表示が出たら（続き）

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
サ行	増設できません	● ワイヤレスアダプター機能を使ってすでにドアホンを登録しているときに、もう 1 台登録しようとしていませんか？ → 登録を変更するときは、一度減設したあと、再度登録し直してください。 ● すでに子機が 6 台登録されていて、これ以上登録できません。 ● すでに中継アンテナが 2 台登録されていて、これ以上登録できません。 ● 窓センサーがすでに最大台数(20 台)登録されていませんか？ → 不要な窓センサーを一度減設したあと、再度登録し直してください。	156・157 168 166 160・161
		● 子機増設時、モニター使用中に増設しようとしていませんか？ → モニター状態を解除し、もう一度やり直してください。	168
	増設できません 受話器を戻して やり直してください	● 子機増設時、受話器を上げたまま登録しようとしていませんか？ → 受話器を戻して、もう一度やり直してください。	－
タ行	着信がありました [着信履歴・ファクスを見る]押す	● 電話に出られなかったときに表示します。 → ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、着信履歴を確認してください。	128
	通信エラー　H40	● 通信エラーで送信できませんでした。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	－
	通信エラー　U40	● 下記の原因で送信できなかったときに表示します。 ● 回線状況が悪い。 ● キャッチホンの信号が入った。 ● 相手側が受信を中断した。 ● 相手側の記録紙がなくなっている。 （以上 相手側に確認し、送り直してください。） ● 海外に送れなかった。 → 送信前に「海外送信」を「1 回」に設定して送ってください。	70・71 148
	通信エラー　U40 相手が話し中でした	● 相手が話し中で送信できませんでした。 → しばらく待ってから送り直してください。	70
	通信エラー　U40 相手のファクスが 応答しませんでした 相手に確認してください	● 相手のファクスが応答しなかったため、送信できませんでした。 → 相手に確認してください。	－
	転送できませんでした	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	32
		● 転送先（子機）の電話帳に空きはありますか？ → 子機で不要な相手先を消去してください。	59
	電池交換が必要な 窓センサーがあります ↓ [機能]→#083を押して 確認してください	● 電池の残量が少ない窓センサーがあります。 → [機能] をタッチし、[#] [0] [8] [3] をタッチしたあと、☞162 ページ「窓の開閉状態を見る」の親機で [センサー情報を見る] からの操作を行い、窓センサーの番号と状態を確認してください。窓センサーの電池を交換してください。	162・164

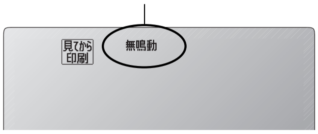
親　機

表　示		原因と対応	ページ
タ行	電話機ｺｰﾄﾞを 接続してください	● 電話機コードが正しく接続されていません。 → 正しく接続してください。	26
		● 電話機コードが接続されている場合は、回線業者に確認してください。 （電話回線が何らかの原因で不具合の場合があります）	－
	電話帳がいっぱいです 登録できません	● 電話帳に空きがありません。 → 不要な相手先を消去してください。	53
	電話帳が 登録されていません	● SD メモリーカード内に電話帳が保存されていません。	122
	電話帳に登録されていない 相手からの着信を拒否します	●「未登録番号着信」が「拒否する（時刻設定）」に設定されています。 親機の電話帳に登録されていない相手からの電話を拒否します。	133
	登録できません	● モデムダイヤルインですべての電話機を「呼び出さない」に設定しようとしていませんか？ → 必ず、1 台以上の親機または子機を「呼び出す」に設定してください。	138
	登録できません　U72	● モデムダイヤルインで同じ番号を入力しようとしていませんか？ → 違う番号を入力してください。	138
ナ行	内線使用中	● 子機と子機が内線電話中に表示されます。	－
	ﾅﾝﾊﾞｰ･ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲが 使えるようになると この機能が はたらきます	● ナンバー・ディスプレイの契約をしていますか？	127
		● ナンバー・ディスプレイの契約をしていても、本機を接続してから一度も電話がかかってきていないときに表示される場合があります。 → 一度電話がかかってくると、表示されません。	－
ハ行	ﾊｰﾄﾞｳｪｱｴﾗｰ　H33 電話機ｺｰﾄﾞを外してください	● ハードウェアエラーのため、電話回線を使用できません。 → 親機から電話機コードを外して、お買い上げの販売店へご相談ください。	－
	ﾊﾞｯｸｶﾊﾞｰを閉めてください　U10	● バックカバーが、きちんと閉まっていません。 → きちんと閉めてください。	24
	日付･時刻を設定するには ［機能］押す	● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 27 ページ 3 の操作を行って、日付・時刻を設定してください。	－
	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	126
	表示 できません	● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。	126

親　機

	表　示	原因と対応	ページ
ハ行	ﾌｧｸｽが届いています ［着信履歴・ﾌｧｸｽを見る］押す	● 「見てから印刷」（メモリー受信）に設定されていると、受信したファクスはメモリーに記憶されます。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。	77 78
		● 「見てから印刷」（メモリー受信）を解除しているときに記録紙やインクフィルムがなくなると、ファクスがメモリーに記憶されます。 → 記録紙とインクフィルムを入れてプリントしてください。	77 25・78・173
		● おやすみモードのときは、ファクスがメモリーに記憶されます。 → 受信した内容を見て、必要であればプリントしてください。	141 78
	ﾌﾟﾘﾝﾀｰｴﾗｰ　H30	● プリンターエラーのため、プリントできませんでした。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	−
	ﾌﾟﾛﾄｺﾙ ｴﾗｰ	● ドアホン、子機、中継アンテナ、窓センサーを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。 → もう一度最初からやり直してください。	156・160・166・168
	変換に失敗しました	● SD メモリーカードがいっぱい、もしくは前の機種と本機の、用件またはファクスの合計が、本機で保存できる件数（1,000 件）を超えているため、新しい形式への変換に失敗しました。 → 前の機種で不要なデータを削除して再度 SD メモリーカードを挿入し、新しい形式へ変換してください。	107
	保存したﾃﾞｰﾀがありません	● SD メモリーカード内にファクスまたはパソコンデータが保存されていません。 ● 手書きデータが保存されていません。	114・118 73
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです 原稿を読み込めません 不要なﾌｧｸｽや手書きﾃﾞｰﾀを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいのため、原稿を読み込むことができませんでした。 → 本体のファクスメモリーのファクスや手書きメモを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスや手書きメモを消去し、もう一度やり直してください。	73・78
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです 手書きﾃﾞｰﾀを保存できません 不要なﾌｧｸｽや手書きﾃﾞｰﾀを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいのため、手書きメモを保存できませんでした。 → 本体のファクスメモリーのファクスや手書きメモを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスや手書きメモを消去し、もう一度やり直してください。	73・78
	本体ﾒﾓﾘｰがいっぱいです　U82 本体に録音できません ⇕ 交互表示 不要な用件を消去してください	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージのメモリーがいっぱいになっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	47・91 92・93・100

親　機

表　示		原因と対応	ページ
ハ行	本体ﾒﾓﾘｰとSDﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞの どちらの用件も 消去できませんでした	● SD メモリーカードが書き込み禁止になっていませんか？ → SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを解除してください。	102
マ行	窓ｾﾝｻｰが増設されると この機能が はたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	160
	未保存のﾌｧｸｽがありません	● 本体のメモリー内に、まだ SD メモリーカードに保存したことがないファクスがありません。	112
	未保存の用件がありません	● 本体のメモリー内に、まだ SD メモリーカードに保存したことがない用件がありません。	108
	無鳴動 	●「無鳴動受信」の設定が「常にする」または「ﾀｲﾏｰ（時刻設定）」になっています。 → 呼出音を鳴らすには、設定を「しない」にしてください。	76
	迷惑設定の件数が いっぱいです 登録できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を個別に解除してください。	132
	ﾒﾓﾘｰがいっぱいです　U81 ﾌｧｸｽ受信できません ⇕ 交互表示 不要なﾌｧｸｽや手書きﾃﾞｰﾀを 消去してください	● 本体のファクスメモリーがいっぱいになっています。 → 本体のファクスメモリーのファクスや手書きメモを表示またはプリントして内容を確認したあと、不要なファクスや手書きメモを消去してください。	73・78
	ﾓｰﾀｰｴﾗｰ　H32	● モーターエラーが発生しました。 → お買い上げの販売店へご相談ください。	−
ヤ行	有効な電話番号が 登録されていません 登録できません	● 未登録番号拒否やおやすみ特定着信の設定時、親機の電話帳に５ケタ以上の電話番号が登録されていないなど、有効な電話番号がない場合に表示されます。 → 有効な電話番号を電話帳に登録してください。	133・143 52
	読み込みに失敗しました	● SD メモリーカードからの読み込み中に SD メモリーカードが抜かれたときなど、SD メモリーカードからのデータの読み込みに失敗したときに表示されます。 → SD メモリーカードを入れ直してみてください。	106
	読み取りｴﾗｰ　U32	● 原稿の読み取りに失敗しました。 → 原稿を取り除き、もう一度最初からやり直してください。	−
ラ行	録音中停電　U83	● 留守番電話の用件録音中・通話録音中・伝言メッセージ録音中に停電になり、録音内容が途中で消えています。 → ストップ タッチする。（表示が消えます）	−

子　機

行	表　示	原因と対応	ページ
ア行	親機に接続できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。（停電中は使えません）	26
カ行	外線使用中	● 親機または別の子機が外の相手と電話中に表示されます。	－
		● モデムダイヤルインで、子機の呼出を「呼び出さない」に設定時、その電話番号に電話がかかってくると表示されます。	138
	外線着信中	● 電話がかかってきています。	－
		● ナンバー・ディスプレイサービスご利用時は、雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってくると表示されます。	126
	圏外 圏外	● 親機からの電波が届いていません。 →「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。	13・23
		● 親機の電源コードが外れていませんか？ → 電源コードを接続してください。（停電中は使えません）	26
サ行	ｻｰﾁ停止中 再開はF3押す 圏外	● 親機からの電波が届いていない状態（圏外）で約 3 時間が経過しました。（子機は使えなくなっています） → 子機を使えるようにするには、F3（ｷｬｯﾁ）を押してください。	－
	使用中 今できません	● 親機で通話または、ファクスを送受信中です。 → 親機を使い終わってから、子機をお使いください。	－
		● 別の子機またはドアホン親機使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 別の子機またはドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。	－
タ行	通話録音中 残りわずかです	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーが少なくなっています。 → 用件・通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	47・91・94
	転送 できません	● 子機が親機から離れすぎていませんか？ → 親機に近づけてください。	13
		● 転送先の子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。	32
		● 転送先の電話帳に空きがありますか？ → 転送先で不要な相手を消去してください。	53・59
		● 親機が使用中ではありませんか？ → 親機を使い終わってから、操作してください。	－
	電話帳が いっぱいです	● 子機の電話帳に空きがありません。 → 子機で不要な相手先を消去してください。	59

子　機

表　示		原因と対応	ページ
ナ行	内線使用中	● 親機や別の子機が内線電話中に表示されます。	−
ハ行	表示圏外	● ナンバー・ディスプレイサービスの契約をしているときに、海外など番号を通知できない電話からかかってきています。	126
マ行	窓センサーが増設されるとこの機能がはたらきます	● 窓センサーが登録されていません。 → 窓センサーを使うときは、登録操作を行ってください。	160
	迷惑設定がいっぱいです登録できません	● 迷惑電話着信拒否に空きがありません。 → 不要な電話番号を親機で個別に解除してください。	132
	メモリーいっぱい録音できません	● 留守番電話の用件・通話録音・伝言メッセージで親機のメモリーがいっぱいになっています。 → 用件や通話録音・伝言メッセージを再生したあと、不要な用件などを消去してください。	47・91 92・93・94
ラ行	録音できません	● 通話録音の操作を行ったときに親機の使用中や別の子機が内線電話をしていると、通話録音はできません。 → 親機の使用や子機の内線電話が終わってから、やり直してください。	−

操作ガイドについて

「操作ガイド」では、お問い合わせの多い機能や操作などについて、ディスプレイに表示させることができます。
「困ったとき」などに、ご活用ください。

操作ガイドの使いかた

① 親機待機中に [操作ガイド]

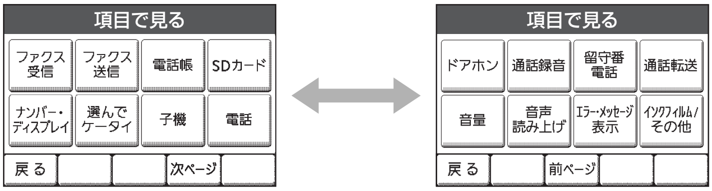
② [よくある質問] または [項目で見る]

お問い合わせの多い質問から探すときは [よくある質問]

機能ごとの項目で探すときは [項目で見る]

③ 項目をタッチする

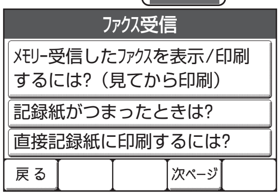
（例：[項目で見る] にタッチした場合）



[次ページ] で、次の項目が表示されます。　前の項目に戻るときは [前ページ]

④ ガイドをタッチする

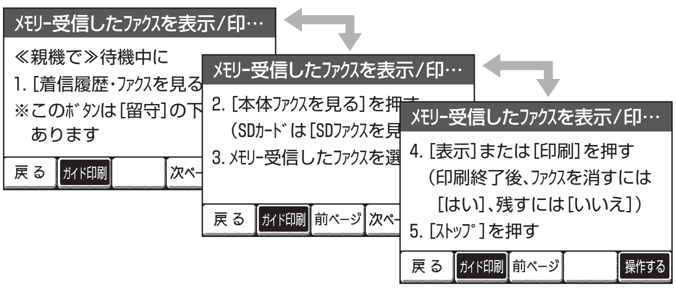
（例：項目で [ファクス受信] にタッチした場合）



- [次ページ] で、次のガイドが表示されます。
- 続いてガイドを選ぶような、表示がされることがあります。
- ガイド画面でできることは……（☞ 右ページ）

⑤ ガイドを見る

（例：「ファクス受信」の「メモリー受信したファクスを表示/印刷するには?（見てから印刷）」）



- ガイドが複数ページあるときは、[次ページ]、[前ページ] が表示されます。
  次の画面を見るには [次ページ]
  前の画面に戻るには [前ページ]
- ガイド画面に [ガイド印刷]、[この設定にする]、[操作する] の表示があるときは……
  （☞ 右ページ）

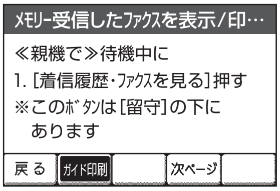
■「操作ガイド」を終わるには [ストップ]

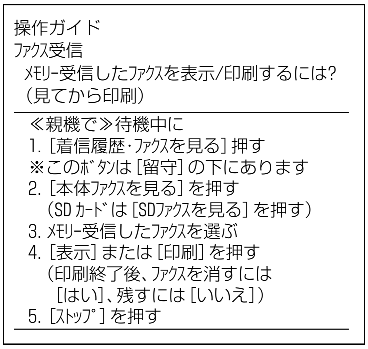
操作ガイドからできること

操作ガイドに、[ガイド印刷]、[この設定にする]、[操作する] が表示されているときは、操作ガイドから各操作ができます。

■ ガイド（操作手順）を印刷する

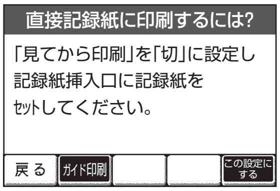
[ガイド印刷] → （プリント例）




操作ガイド
ファクス受信
メモリー受信したファクスを表示/印刷するには?
（見てから印刷）
≪親機で≫待機中に
1. [着信履歴・ファクスを見る] 押す
※このボタンは [留守] の下にあります
2. [本体ファクスを見る] を押す
（SDカードは [SDファクスを見る] を押す）
3. メモリー受信したファクスを選ぶ
4. [表示] または [印刷] を押す
（印刷終了後、ファクスを消すには
[はい]、残すには [いいえ]）
5. [ストップ] を押す

■ ガイドされた機能に設定する

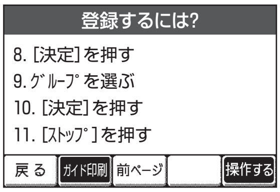
[この設定にする] → ガイドされた機能が自動的に設定され、操作ガイドを終了し、待機画面に戻る



ガイドが複数画面のときは、
最後のページに、[この設定にする] と表示されます。

■ ガイドされた機能を操作する

[操作する] → 操作ガイドを終了し、ガイドされた機能の操作画面に切り替わる



（例：電話帳登録）



ガイドが複数画面のときは、
最後のページに、[操作する] と表示されます。

操作ガイドについて

保証とアフターサービス （よくお読みください）

ご相談の前に

① 182 ～ 199 ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」「操作ガイドについて」をご確認ください。
② パナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。
http://panasonic.co.jp/cs/

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話　（　　　）　　－

お買い上げ日　　　　年　　月　　日

修理を依頼されるときは…
上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	パーソナルファクス
品　番	KX-PD701DL KX-PD701DW
故障の状況	できるだけ具体的に

● **保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。**

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間　　**【持込修理対象商品】**

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

● **保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。**

※修理料金は、次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間　5 年
当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 5 年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…………………………………

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口　365日 受付9時～20時
電 話　フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-983**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 修理に関するご相談は…………………

パナソニック 修理ご相談窓口
電 話　フリーダイヤル（携帯・PHS OK）　**0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送信・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、15 ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

■各地域の修理ご相談窓口　※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20番8号
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html

0511

さくいん

数字・アルファベット

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

■ 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

本機の製品情報をホームページで見ることができます。 http://panasonic.jp/fax/

別売品は… （175 ページをご覧ください）

● 使いかた・お手入れなどのご相談は……………………………………

パナソニック 総合お客様サポートサイト
http://panasonic.co.jp/cs/

ご相談の前に

・「困ったとき」（182 ページ）をご確認ください。
・右記のサポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」なども ご活用ください。

パナソニック ファクス・電話機ご相談窓口 365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-983**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…………………

パナソニック 修理サービスサイト
http://club.panasonic.jp/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

・有料で宅配便による引取・配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか	ご使用中止
● 電源を入れても動かないことがある。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● 電源プラグやコードが熱を持っている。 ● 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。 ● 時刻表示が大幅にくるうことがある。 ● その他の異常や故障がある。	事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒 153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目３番８号

PD701 DL

PNQX3602ZB Y0611TU1091